

平成14年度

地域活動推進講座 記録集



生活復興県民ネット

目 次

1 平成14年度地域活動推進講座助成事業の概要	2
2 平成14年度地域活動推進講座開催記録	
(1) 神戸地域	5
(2) 阪神南地域	85
(3) 阪神北地域	125
(4) 東播磨地域	147
(5) 北播磨地域	159
(6) 淡路地域	161

平成14年度地域活動推進講座助成事業の概要

1 事業目的

被災地において誰もが安心して暮らせるコミュニティの形成に向けて、人と人、人と地域がつながりを深め、創意あふれる多彩な取組みが行われるよう、ひとりひとりが地域活動の主体的な担い手となり、いきいきと暮らしていくための具体的な知識や技術を学ぶとともに、仲間づくりのきっかけとなる講座を開催するグループ・団体に、講座開催経費の一部を助成し、地域活動の展開に資することを目的とする。

2 応募状況及び審査結果

1次及び2次の募集で、214講座の申請があり、審査委員会で審査の結果、157講座を助成対象講座として採択した。

(1) 1次募集の概要

- ・募集期間 平成14年5月1日～平成14年5月24日
- ・開催期間 平成14年4月1日～平成14年11月30日
- ・申請講座数 110講座 (107団体)
- ・助成対象講座数 78講座 (77団体)

(2) 2次募集の概要

- ・募集期間 平成14年7月1日～平成14年7月22日
- ・開催期間 平成14年8月1日～平成15年1月31日
- ・申請講座数 104講座 (99団体)
- ・助成対象講座数 79講座 (75団体)

(3) 審査委員会の開催状況

- ・審査委員会開催日 平成14年6月14日 (1次募集審査)
- 平成14年8月6日 (2次募集審査)

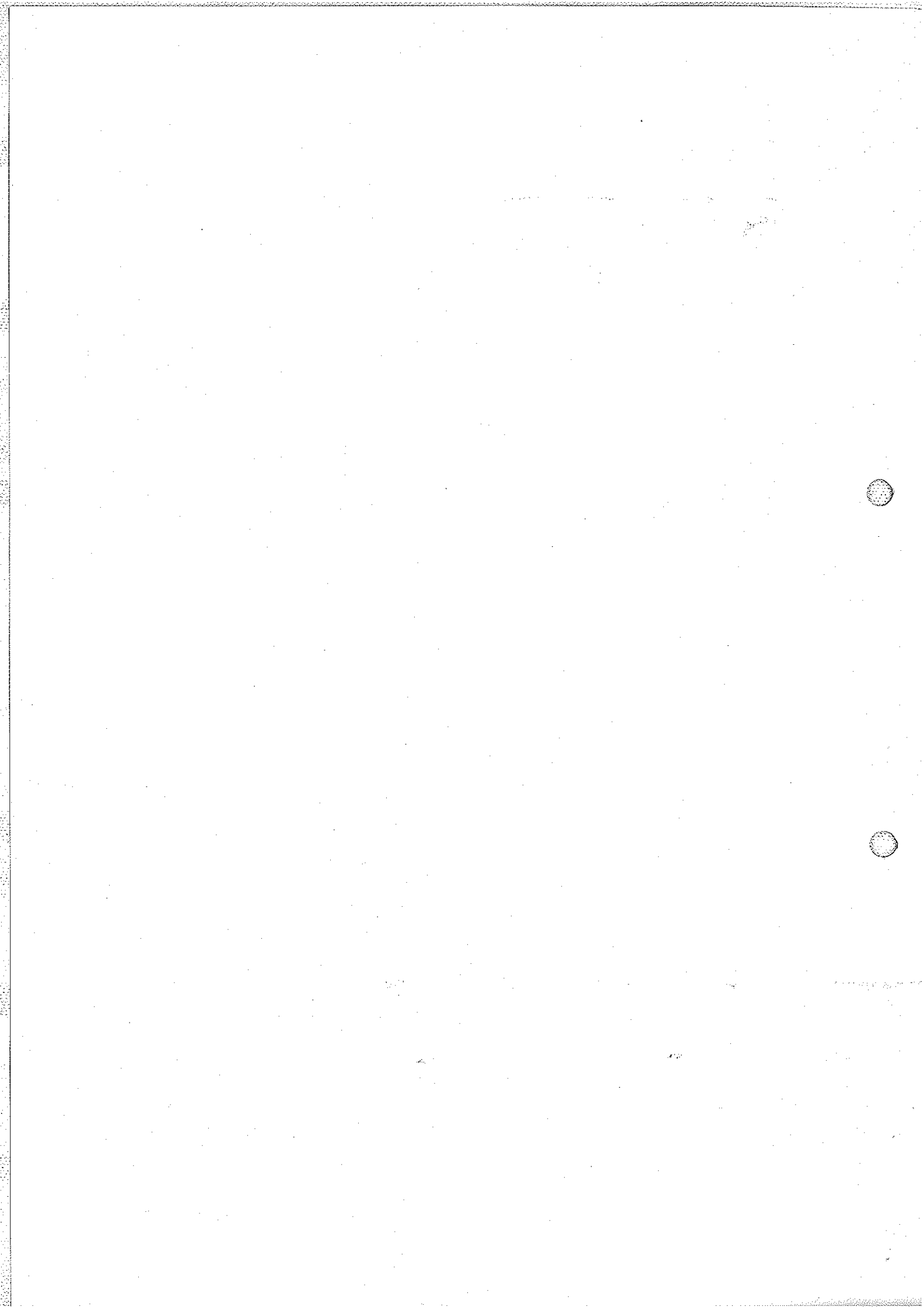
3 講座開催結果

- (1) 開催講座数 150講座
- (2) 開催団体数 133団体
- (3) 受講者数 6,746人
- (4) 地域別開催状況

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	淡路	合計
講座数	78	37	20	11	1	3	150
(団体数)	(65)	(34)	(20)	(10)	(1)	(3)	(133)

(5) テーマ別開催状況

分野	構成比(%)
文化・芸術・スポーツ（イベント、指導等）	32.0
子育て（虐待防止、児童教育等）	17.3
まちづくり（地域おこし、町並み保存等）	14.0
ボランティア・NPO活動（情報交換・資金援助等）	10.0
健康づくり（健康、栄養指導等）	9.3
福祉（介護、給食、移送、友愛訪問等）	9.3
環境（清掃、緑化、リサイクル等）	8.0



神戸

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
六甲アイランドを美しい街にする会	増田 大成	エコ講座	神戸市東灘区	7
NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸	中村 順子	IT (電子メール・インターネット) を 利用してのビジュアル企画書作成講座	神戸市東灘区	8
ふれあい祭りプロジェクト	河上 優香	デイサービス会計処理	神戸市東灘区	9
3B体操 (六甲アイランド)	安田 貞子	楽しいベビー体操	神戸市東灘区	10
いきいきネットワーク第4班	大賀 実	ふれあい手芸教室	神戸市東灘区	11
RICふれあい広場ボランティアグループ	米谷 稔	パソコン教室 初級コース (Aコース)	神戸市東灘区	12
兵庫日本語ボランティアネットワーク	長嶋 昭親	日本語学習支援者養成講座	神戸市東灘区	13
緑花コミュニティ四季	富永 邦夫	遊び心を楽しむリーダーがリーダーだ。けちで ずぼらな生活者の街ガーデニングのすすめ	神戸市東灘区	14
くすのきサロン	清水 和子	地球環境問題は身近な生活の問題パート2	神戸市灘区	15
こころのケアステーション	尾野田かよ	こころのケア講座～心の病をケアする人の心構え～	神戸市灘区	16
神戸アイライト協会	新阜 義弘	視覚障害福祉推進講座	神戸市灘区	17
フラワー	高村 陽子	ミュージック・ケア (加賀谷式集団音楽療法) を楽しむ会	神戸市灘区	18
フラワー	高村 陽子	ミュージック・ケア (加賀谷式集団音楽療法) を楽しむ会	神戸市灘区	19
兵庫県ボランティア協会	小西 康生	あなたも出来るレクリエーション指導!	神戸市中央区	20
コミコミを考える会	力宗 幸男	安全・安心と福祉の地域社会づくり	神戸市中央区	21
神戸楽しみ隊	能勢 雅子	子どもと関わる大人のためのリーダー養成実践講座	神戸市中央区	22
CODE (海外災害援助市民センター)	芹田健太郎	NGOことはじめセミナー	神戸市中央区	23
ことのはネットワーク	山名 輝世	高齢者ボランティア養成講座パートII	神戸市中央区	24
いい顔・笑顔人形劇の会	吉田 節子	人形劇講座	神戸市中央区	25
兵庫余暇会	折橋 孝志	余暇と人生を楽しむ講座	神戸市中央区	26
神戸絵手紙友の会 (あじさい)	矢野 愛子	絵手紙ボランティア講座I	神戸市中央区	27
KOBEふれあいの会	川口 重義	在宅介護実践基本講習会	神戸市中央区	28
NPO法人 COM総合福祉研究所	土屋 博子	あなたの老後に備えて…5つの常識	神戸市中央区	29
NPO法人 ライフ&キャリアサポートセンター	山内 哲朗	お父さんイキイキ講座 ～カウンセリング技法を用いた自己表現～	神戸市中央区	30
PORTOPIA GREEN TEAM	谷平ゆかり	欧州に学ぶ・生き方、まちづくりはエコロジーから	神戸市中央区	31
アートサポートセンター神戸	島田 誠	神戸に豊かな文化を	神戸市中央区	32
いっしょに遊ぼうワークショップ～ 障害者と健全者は近づきたい～実行委員会	田辺 彩子	いっしょに遊ぼうワークショップ ～障害者と健全者は近づきたい～	神戸市中央区	33
えーやん人が好き・ねっと	西田 誠司	自分の老後は自分で決めたい “任意後見制度”ってなあに?	神戸市中央区	34
神戸・高齢社会について考える会	井川 芳枝	中高年から考えよう これからの生き方	神戸市中央区	35
神戸YWCA地域活動委員会	松浦 裕子	ボランティア活動のスキルアップ	神戸市中央区	36
神戸絵手紙友の会 (あじさい)	矢野 愛子	絵手紙ボランティアリーダー講座II	神戸市中央区	37
神戸中央おやこ劇場	植田万佐子	ハムちゃんクラブ (親子で遊ぶ会)	神戸市中央区	38
子どもたちと語る会	平澤 寿枝	身体表現の楽しさを知る	神戸市中央区	39
コミコミを考える会	力宗 幸男	安全・安心な活力ある地域社会づくり	神戸市中央区	40
自立生活センターリングリング	中尾 悦子	障害者のためのピア・カウンセリング集中講座	神戸市中央区	41
センス	小村一左美	もっと楽に生きようよう～自己発見と人間関係～	神戸市中央区	42
特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所	室崎 益輝	とことん知ろうまちづくり2002	神戸市中央区	43
特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所	室崎 益輝	まちづくりと新しいツーリズム	神戸市中央区	44
ニューシルバー脇の浜	立石富治子	高齢者の為の手芸教室	神戸市中央区	45

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
ヒューマンサービス東会	吉本 悦	傾聴トレーニング講座Ⅲ	神戸市中央区	46
ヒューマンサービスネットワーク	藤田美佐子	人生のこれから、夫婦のこれからを考える！ 一緒に生きる！カップル力を高める	神戸市中央区	47
兵庫日本語ボランティアネットワーク	長嶋 昭親	日本語支援コーディネーター研修講座	神戸市中央区	48
わくわくモンゴル語	大和久美子	きて みて わかる モンゴルの国	神戸市中央区	49
被災地NGO協働センター	村井 雅清	市民セミナー「寺子屋・パオ」～バラバラでいっしょ～	神戸市兵庫区	50
神戸楽しみ隊	能勢 雅子	「幼児のあそび」を考える大人のための 「あそびあい」講座	神戸市兵庫区	51
ひよどり台クラブ	金川 章三	手話ダンス・手話講座	神戸市北区	52
里あそび	吉田 鈴代	里とくらしとあそび	神戸市北区	53
福祉交流懇話会	宮前亨一郎	知恵と元気で在宅介護のネットワークづくり	神戸市北区	54
ゆうゆう鹿の子	佐藤由美子	ふるさとづくり	神戸市北区	55
どんぐりっ子ころころ	山根 祐子	「子育て、子育て」講座	神戸市北区	56
里あそび	吉田 鈴代	里とくらしとあそび	神戸市北区	57
ネットワーク希望	松本 竹生	地域福祉力を高める講座	神戸市北区	58
ゆうゆう鹿の子	佐藤由美子	ふるさとづくり	神戸市北区	59
ワールドキッズコミュニティ	吉富志津代	多様な文化背景を持つ子どもの環境を考える ～国際理解と地域共生を目指して～	神戸市長田区	60
阪神・淡路大震災まち支援グループ まち・コミュニケーション	宮定 章	いきいき子育てプロジェクト	神戸市長田区	61
ごみを考える市民連絡会	上田 諭信	「みみずと会議する」 ～家庭ごみからのぞく自然～	神戸市長田区	62
神戸定住外国人支援センター	金 宣吉	実習を中心とした教授法講座	神戸市長田区	63
プラザ5	上田 諭信	高齢者の生きがいづくり講座	神戸市長田区	64
特定非営利活動法人 輝むろうち	近藤 節子	みんなで作ろうエコの町	神戸市長田区	65
西区BBS会	川本昌司	しらべよう、つたえよう、ぼくたちのまち	神戸市長田区	66
阪神・淡路大震災まち支援グループ まち・コミュニケーション	宮定章	地域再生を考える講座「まち・人・未来」	神戸市長田区	67
兵庫人権フェスタ実行委員会・ 被災地NGO協働センター	村井雅清	違いがあるからおもしろい	神戸市長田区	68
プラザ5	上田諭信	地域エンパワーメントのためのホームページ作成講座	神戸市長田区	69
みくら健康なまちをつくる会	吉田信昭	高齢者の健康とまちづくりを考える	神戸市長田区	70
野田北部まちづくり協議会	浅山三郎	地域は何ができるのか？参画と協働 ～長田区野田北部地区から学ぶ～	神戸市長田区	71
住まいを考える会	藤川幸宏	木の建物づくり	神戸市長田区	72
西須磨まちづくり懇談会	岡本碩也	西須磨タウン・ミーティング（第3回）	神戸市須磨区	73
500人委員会板宿会	倉島陽子	花と緑のまちづくり連続講座	神戸市須磨区	74
神戸お手玉の会	井上三美	お手玉遊び教室	神戸市須磨区	75
もりZOプロジェクト	渡辺真理子	私たちの身近な自然をあそぶ!!	神戸市須磨区	76
リーフグリーン	吉本加津子	介護保険について学ぼう	神戸市須磨区	77
板宿料理教室実行委員会	桑村源太郎	交通安全・防災知識の高揚と、 食による健康保持・料理教室	神戸市須磨区	78
500人委員会板宿会	倉島陽子	花と緑のまちづくり連続講座	神戸市須磨区	79
神戸西・助け合いネットワーク	在里俊一	ガーデニングの基礎知識と手入れの仕方	神戸市須磨区	80
もりZOプロジェクト	渡辺真理子	身近な自然を遊ぶ!!	神戸市須磨区	81
神戸須磨北おやこ劇場	西村文子	イキイキ子育て！みんなでトーク ～かしていいおあさんになりませんか～	神戸市西区	82
神戸須磨北おやこ劇場	西村文子	子どもたちの表現活動を サポートするための大人の講座	神戸市西区	83
神戸青少年支援協会	末延岑生	心理学的アプローチによるカウンセリング勉強会	神戸市西区	84

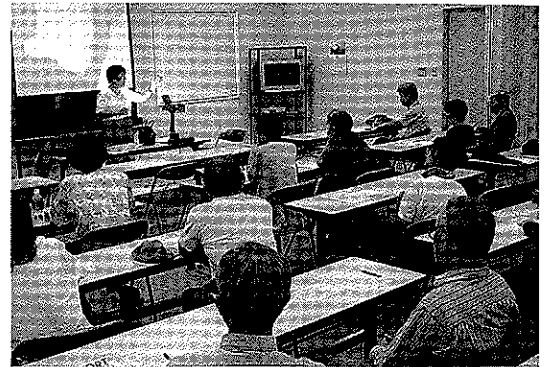
エコ講座

六甲アイランドを美しい街にする会

代表：増田 大成

住所：〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中1-14-2-302

電話：078-857-8158



●講座の目的・趣旨

地域活動の視点から、「地球温暖化防止」や「ごみのリサイクル活動」などについて、私たち住民は何をすることができるのかを各分野の識者に話していただき、地域住民の環境マインドとモラルの向上を図る。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月31日(土)14:00~16:00	RICセントラルタワー4F バンケットホール
2	14年9月28日(土)14:00~16:00	RICふれあい広場
3	14年11月2日(土)14:00~16:00	神戸ファッションプラザ8階 パーティスタジオDEBUT

●カリキュラム

第1回	テーマ	「菜の花プロジェクト」
	内容	滋賀県環境生活協同組合における、琵琶湖の水質を巡る環境問題への取組みの経験と、それが発端となった食用廃油からのリサイクル石鹸開発の試みについて話を聞く。 また、さらにはこれが地球温暖化防止につながるバイオディーゼル油の生産につながる「菜の花プロジェクト」として開花し、全国に広がりつつある現状を外国の事例も含めて語っていただいた。
	講師	藤井絢子（滋賀県環境生活協同組合）
第2回	テーマ	「エコライフのすすめ」
	内容	宮本氏の長年にわたる生活科学に関する研究の成果を発表いただき、地球環境にやさしい暮らしの基礎となる考え方、社会制度、具体的な実践方法を、アメリカの一般市民の合理的なライフスタイルの紹介なども交えながら、分かりやすく系統的に解説いただいた。
第3回	テーマ	「クマの棲む豊かな森を次世代へ」
	内容	10年以上前に森山氏の教え子である中学生が「人里に出てきたクマ射殺」の新聞記事に、なぜクマは殺されなければならなかったのかと訴えたことを機に、クマが暮らせるような豊かな森を復活させることが、治山治水さらには地球温暖化を防ぐことにつながるとの確信をもったいきさつと、この使命感を運動の発展に結実させつつある活動の現状について語っていただいた。
	講師	森山まり子（日本熊森協会）

受講者数：49人

受講者の：・有意義な話が聞けてとても良かった。子どもたちにも聞かせたかった。

主な感想 ・森山さんの話には、涙が出て止まりませんでした。中学生の発言を機に行動にうつられた姿に感動いたしました。

IT(電子メール・インターネット)を利用してのビジュアル企画書作成講座

NPO法人 コミュニティ・サポートセンター神戸

代表：中村 順子

住所：〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町2丁目19-21

電話：078-841-0310



●講座の目的・趣旨

NPO団体の弱点であるITを利用して、ビジュアル的な企画書の作成能力を向上させて、NPO活動に不可欠な助成金の申請、機関誌の作成、情報収集能力などを高めて、情報の共有化、安定した地域活動が可能な体制作りを支援する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月22日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
2	14年7月29日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
3	14年8月5日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
4	14年8月19日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
5	14年8月26日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
6	14年9月2日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸

●カリキュラム

第1回	テーマ	「文書・資料の作成方法」
	内容	今回の講座全体の概要を説明し、参加者のクラス分けを実施する。文書入力の基本演習、パソコンの動かし方、資料の作成方法について学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)
第2回	テーマ	「文書・資料の作成方法」
	内容	テキストを使用して企画書を作成する。ページの設定、タイトル、サブタイトル、要点見出し、要点の書き方、本文の見出し、本文、横書きレイアウト枠の作成、表の挿入、グラフの挿入、サイズの調整、文字とグラフの設定等、配置の問題などについて学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)
第3回	テーマ	「機関誌・チラシの作成方法」
	内容	テキストを使用して企画書を作成する。文字の設定、文書番号とページ番号のヘッダー・フッターの設定、企画書本文のレイアウト、見出し、文章に図形の挿入、図形に文字挿入、オートシェイプの書式設定、テキストの折り返し、均等割付、表罫線の活用、表の並び替え、セルの活用等について学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)
第4回	テーマ	「機関誌・チラシの作成方法」
	内容	企画書の作成 見出し、図形の挿入、図形に文字挿入、オートシェイプの書式設定、テキストの折り返し、均等割付、表罫線の活用、表の並び替え、セルの活用等などについて学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)
第5回	テーマ	「助成金等申請書に添付する予算書の作成」
	内容	テキストを使用してEXCELの便利な機能の勉強する。オートフィル、セルの書式設定、並び替え、ウィンドウの分割、形式を選択しての貼り付けなどについて学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)
第6回	テーマ	「インターネットの有効活用」
	内容	インターネットと電子メールの要点。ダウンロードの方法、解凍ソフト、の使い方、シンプル住所録のソフトに関する説明、電子メールの送り方等について学ぶ。
	講師	間中俊夫・間中健二・大西敦久(ふれあい電子工房)

受講者数：13人

受講者の：講師の説明がわかりやすく、応用できるので良かった。

主な感想：非常に勉強になった。

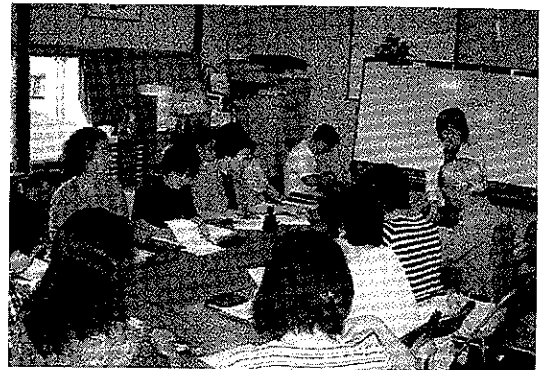
ディサービス会計処理

ふれあい祭りプロジェクト

代表：河上 優香

住所：〒650-0011 神戸市中央区下山手通9丁目4-8 毎日市場内

電話：078-367-8834



●講座の目的・趣旨

より良い高齢者福祉サービスを提供するために、NPOの弱点である会計処理能力を向上させて、安定した地域活動が可能な体制作りを支援する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月9日(月)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
2	14年9月17日(火)16:30~18:00	コミュニティ・サポートセンター神戸
3	14年9月24日(火)14:00~18:00	パソコンネット・オクトパス
4	14年9月30日(月)14:00~18:00	パソコンネット・オクトパス
5	14年10月7日(月)14:00~18:00	パソコンネット・オクトパス
6	14年10月15日(火)14:00~18:00	パソコンネット・オクトパス

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	会計の考え方と用語の説明。会計の必要性和会計処理の基本的な考え方について学ぶ。
	講師	荻野俊子(コミュニティ・サポートセンター神戸)
第2回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	簿記の基礎知識について。勘定科目とその考え方、収入・支出・資産・負債の説明、振替伝票への記帳方法について学ぶ。
	講師	荻野俊子(コミュニティ・サポートセンター神戸)
第3回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	会計ソフト「NPO会計」の概要について。インストール方法、基本的な操作、基本情報の設定(部門設定、科目設定、基本データ設定、開始残高の設定)について学ぶ。
	講師	間中健二、間中俊夫、大西敦久(ふれあい電子工房)
第4回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	伝票入力について。会計の流れ(日次処理、月次処理、年次処理)、日次処理例題入力のための事前準備、例題入力などを体験する。
	講師	間中健二、間中俊夫、大西敦久(ふれあい電子工房)
第5回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	集計表、管理表の作成(月次処理)について。例題入力、月次処理としてポイント(現預金残高の確認方法、試算表の印刷、会計データのバックアップ方法)について学ぶ。
	講師	間中健二、間中俊夫、大西敦久(ふれあい電子工房)
第6回	テーマ	「ディサービス運営に関わる会計」
	内容	決算の年次処理について。例題入力、年次処理のポイント(実地棚卸の伝票入力、決算書の印刷、次期繰越、会計データのバックアップ、会計期間の切り替え)などについて学ぶ。
	講師	間中健二、間中俊夫、大西敦久(ふれあい電子工房)

受講者数：20人

受講者の：・わかり易く、大変役に立つ講座でした。
主な感想

楽しいベビ体操

3 B体操 (六甲アイランド)

代表：安田 貞子

住所：〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中1-1-141-316

電話：078-857-7173



●講座の目的・趣旨

六甲アイランドの住民を対象に、身近な会場で、赤ちゃんとお母さんがともに体操ができる講座を開催する。赤ちゃんとお母さんがスキンシップを図りながら、楽しい育児時間を過ごせようとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年4月10日(水)10:00~12:30	RICふれあい広場
2	14年4月24日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場
3	14年5月8日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場
4	14年5月22日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場
5	14年6月5日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場
6	14年6月19日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場
7	14年6月26日(水)10:00~11:30	RICふれあい広場

●カリキュラム

第1回	テーマ 内容 講師	「講座内容の説明、実演」 ・ベビーマッサージ ・ストレッチ ・ダンス 山下・國本・増田 (日本3 B体操協会)
第2回	テーマ 内容 講師	「お母さんとベビのスキンシップ」 ・お母さんによるベビーマッサージ ・リズム遊び 村田・國本・増田 (日本3 B体操協会)
第3回	テーマ 内容 講師	「ベルトを使用してのリズム体操」 ・ベルトを使用してのベビリズム遊び ・お母さんたちの身のほぐしマッサージ。 村田・國本・増田 (日本3 B体操協会)
第4回	テーマ 内容 講師	「ベルを使用してのリズム遊び」 ・ベルを使用してのベビリズム遊び ・お母さん達の身のほぐし ・ストレッチ、マッサージ 村田、國本、増本 (日本B体操協会)
第5回	テーマ 内容 講師	「ベルト、ベルを使用したリズム体操」 ・ストレッチ ・ダンス ・ベルト、ベルを使用してのリズム遊び ・お母さん達の身のほぐし 村田、國本、増本 (日本B体操協会)
第6回	テーマ 内容 講師	「ベルト、ベルを使用したリズム体操」 ・ストレッチ ・ベルト、ベルを使用してのリズム遊び ・マッサージ ・お母さん達の身のほぐし ・ダンス 村田、國本、増本 (日本B体操協会)
第7回	テーマ 内容 講師	「ベルト、ベルを使用したリズム体操」 ・マッサージ ・ダンス ・ストレッチ ・ベルト、ベルを使用してのリズム遊び 村田、國本、増本 (日本B体操協会)

受講者数：19名

受講者の：・いつも楽しい講座でした。

主な感想

「ふれあい手芸教室」

いきいきネットワーク第4班

代表：大賀 実

住所：〒658-0063 神戸市東灘区住吉山手5丁目17-30

電話：078-851-9564



●講座の目的・趣旨

「いきいきネットワーク」のメンバーと地域住民が一緒になって、手芸を通じて震災で受けた心の傷の復興と地域での人と人のふれあいづくりに資する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月27日(木)13:30~15:30	神戸老人ホーム会議室
2	14年7月25日(木)13:30~15:30	フレール住吉宮町住宅集会所
3	14年8月22日(木)13:30~15:30	フレール住吉宮町住宅集会所
4	14年9月26日(木)13:30~15:30	フレール住吉宮町住宅集会所
5	14年10月24日(木)13:30~15:30	フレール住吉宮町住宅集会所
6	14年11月28日(木)13:30~15:30	フレール住吉宮町住宅集会所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「マクラメ編み (ワンちゃん)」
	内容	マクラメ編みで、可愛い犬の編み物 (ワンちゃん) を三匹作る。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)
第2回	テーマ	「マクラメ編み (人形づくり)」
	内容	マクラメ編みで人形作りを行う。ロープを使ってバックスタイル人形を作る。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)
第3回	テーマ	「マクラメ編み (花入れ柱かけ1回目)」
	内容	マクラメ編みで花入れ用柱かけの土台部分を作る。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)
第4回	テーマ	「マクラメ編み (花入れ柱かけ2回目)」
	内容	マクラメ編みによる花入れ用柱かけを仕上げる。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)
第5回	テーマ	「マクラメ編み (クリスマスツリー) 1回目」
	内容	マクラメ編みによるクリスマスツリーづくりを行う。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)
第6回	テーマ	「マクラメ編 (クリスマスツリー) 2回目」
	内容	マクラメ編みによるクリスマスツリーの仕上げをする。
	講師	小村貴子・浅川千嘉子 (いきいき仕事塾手芸講師)

受講者数：29名

受講者の：・わかり易く親切に教えて下さってとても楽しかった。

主な感想：・講座に参加し、新しい友達ができた。

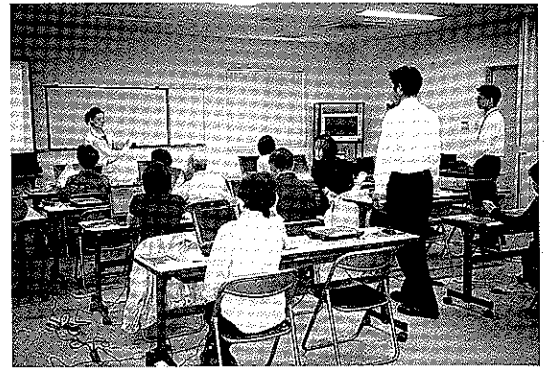
パソコン教室 初級コース（Aコース）

RICふれあい広場ボランティアグループ

代表：米谷 稔

住所：〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目8

電話：078-857-7375



神戸

●講座の目的・趣旨

六甲アイランドでは、IT講習を受けたいという人が多いが、公共施設でのIT講習は結構少ないのが現状である。そこで、安い受講料で地域住民を対象に、パソコン教室を開催した。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年9月15日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場
2	14年9月22日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場
3	14年9月29日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場
4	14年10月6日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場
5	14年10月13日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場
6	14年10月20日(日)10:00~12:00	RICふれあい広場

●カリキュラム

第1回	テーマ	「パソコン操作方法の基礎、周辺機器の解説」
	内容	パソコン及び周辺機器の解説と操作実習を行った。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）
第2回	テーマ	「ワードの学習」
	内容	ワープロ機能の基本操作を行った。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）
第3回	テーマ	「案内文の作成」
	内容	ワードの操作を習得した。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）
第4回	テーマ	電子メールの学習
	内容	電子メールの基本操作について学んだ。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）
第5回	テーマ	インターネットの学習
	内容	インターネット接続の基礎学習を行った。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）
第6回	テーマ	第1～5回のおさらい
	内容	第1～5回の講習で学んだことの総復習。
	講師	森本直美、倉ヶ崎繁伸、岡部篤史（㈱ネスタ・ジャパン）

受講者数：20人

受講者の：・基本的なことが理解できて楽しかった。

主な感想：・説明がわかりやすかった。

・わからない時講師の方がすぐに教えてくれたので良かった。

日本語学習支援者養成講座

兵庫日本語ボランティアネットワーク

代表：長嶋 昭親

住所：〒650-0004 神戸市中央区中山手通1-28-7 NGO神戸外国人救済ネット内

電話：078-241-6445



神戸

●講座の目的・趣旨

ここ数年、日本語学習を必要とする外国人が急増しています。一方、地域・学校で彼らに日本語学習支援をしたいと願うボランティア希望者も増えています。そこで、日本語学習支援方法の基本的知識や技術を身につけた日本語学習支援者の養成を目指します。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年9月7日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
2	14年9月14日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
3	14年9月21日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
4	14年9月28日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
5	14年10月5日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
6	14年10月12日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
7	14年10月19日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院
8	14年10月26日(土)	13:00~16:00	学校法人 愛甲学院

●カリキュラム

第1回	テーマ	「当講座オリエンテーション・日本語教育について」
	内容	日本語学習支援のための基礎知識 1. 外国語としての日本語 2. 練習方法 3. 教材紹介 4. 学習者のニーズ 5. 学習者の自己開示の支援 6. 支援者の自己開示 7. 地域社会での共生
第2回	講師	下田美津子(神戸松蔭女子学院大学助教授)
	テーマ	「みんなの日本語初級Ⅰ」の教え方(1)
第3回	内容	みんなの日本語初級Ⅰ 1. 「こ・そ・あ・ど」の体系 2. 動詞について
	講師	柿原美由紀(兵庫県国際交流協会)
第4回	テーマ	「みんなの日本語初級Ⅰ」の教え方(2)
	内容	みんなの日本語初級Ⅰ 3. 形容詞について 4. 「います・あります」構文 5. 動詞のグループ分け
第5回	講師	瀬古悦世(兵庫県国際交流協会)
	テーマ	「みんなの日本語初級Ⅰ」の教え方(3)
第6回	内容	みんなの日本語初級Ⅰ 6. 「て形」を使った構文 7. 動詞の「ない形」を使った構文 8. 動詞の「辞書形」を使った構文
	講師	柿原美由紀(兵庫県国際交流協会)
第7回	テーマ	「みんなの日本語初級Ⅰ」の教え方(4)
	内容	みんなの日本語初級Ⅰ 9. 動詞の「た形」を使った構文 10. 「普通形」について 11. 「普通形」の構文
第8回	講師	瀬古悦世(兵庫県国際交流協会)
	テーマ	「みんなの日本語初級Ⅰ」の教え方(5)
第9回	内容	みんなの日本語初級Ⅰ 12. 授受表現 13. 条件文「と・たら」
	講師	柿原美由紀(兵庫県国際交流協会)
第10回	テーマ	「音声の教え方」
	内容	日本語の発音—「生活日本語」のレベルでの指導方法の実例をあげて学ぶ。
第11回	講師	山縣千枝(大阪産業大学講師)
	テーマ	「地域での日本語学習支援・学校での日本語学習支援」
第12回	内容	・地域での日本語学習支援の必要性和意義について。支援者の心構え等を考えてみる為の基礎知識。 ・学校での日本語教育の現状。教材や指導方法の工夫などをビデオテープで実例を紹介。
	講師	金宣吉(神戸定住外国人支援センター代表)、村山勇(神戸市立本山第二小学校教諭)

受講者数：66人

受講者の：限られた時間内でポイントをおさえた充実した内容であった。

主な感想：今までの教科書では学べない支援活動の根本的な考え方や現場の情報を得ることができ、心に響いた。

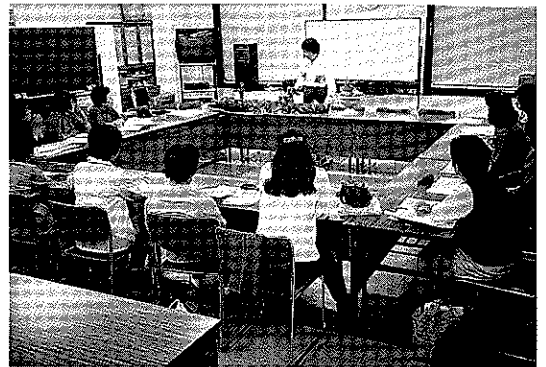
遊び心を楽しむリーダーがリーダーだ けちですばらな生活者の街ガーデニングのすすめ

緑花コミュニティ四季

代表：富永 邦夫

住所：〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1丁目15-7

電話：078-511-1500



神戸

●講座の目的・趣旨

組織的に協同作業で街ガーデニングを進めることも大切だが、基本的に経費がかさみ失敗している例がある。生活者の確かな眼と心を楽しませることで、人間性と技能が向上し、リーダーへと育っていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月24日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
2	14年9月21日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
3	14年10月5日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
4	14年10月19日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
5	14年11月3日(日)13:30~15:30	住吉公園東灘区ボランティア大会催物テント内
6	14年11月16日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
7	14年11月30日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
8	14年12月14日(土)13:30~15:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室
9	15年1月18日(土)13:30~16:30	コープこうべ生活文化センター2階会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ 「秋に花を咲かせる夏さし芽とパンジー・ビオラの夏播種」 内容 ・パンジー・ビオラとともに成育の時間経過事例を展示。 ・カンタンにできる「緑花コミュニティ四季」の新方式を公表。 ・「けちですばらな生活者の街ガーデニング」の理論と哲学をレクチャーする。 講師 富永邦夫(緑花コミュニティ四季代表)
第2回	テーマ 「成功まちがいなしの富永流さし芽」 内容 「メンテナンス」を考えた「マネジメント」をやっていくために、簡単にできるさし芽の実践的知識を積み重ねることが生活者として街ガーデニングをすすめる上で大切である。 講師 富永邦夫(緑花コミュニティ四季代表)
第3回	テーマ 「さし芽、播種、株分け」 内容 「けちですばら」に対して逆説的、皮肉的に「せいたくでスタンダード」なガーデニングを説きおこすことによって「生活者のガーデニング」を検証することとなった。実践的にやることはそれだけで素晴らしい面もあるが、知らず知らず基本から逸脱することもある。 講師 岡崎章子(緑花クリエイター代表)
第4回	テーマ 「冬に向けて秋花壇の整理」 内容 お金をかけて冬の花苗を初秋に買ってきて、早めに刈り込み、花のついていない苗を抜いた後に植え込みは簡単に花壇整理はできるが、それだけでは面白味がない。花壇の楽しみ方、花壇の目的を組み合わせているいるな切り口を選び取れる。 講師 岡崎章子(緑花クリエイター代表)
第5回	テーマ 「緑花コミュニティ四季の花を描く(1)」 内容 花を描くことで花の生命を深く知ることによって街ガーデニングへの熱心さが育まれる。 講師 遠山賢治(やまびこ会代表・でんでん虫代表)
第6回	テーマ 「緑花コミュニティ四季の花を描く(2)」 内容 花を描くことで花の生命を深く知ることによって街ガーデニングへの熱心さが育まれる。 講師 遠山賢治(やまびこ会代表・でんでん虫代表)
第7回	テーマ 「まちの中に原風景を出現させたピオトープ秘話」 内容 1. 成徳小学校とは。2. どうしてピオトープを作ることになったのか。3. 誰が作るのか。4. 費用資材はどこから、植物、生物、土、岩など。5. 管理はどうする。6. どんなピオトープにしたいのか! 7. ピオトープの現状。 講師 前田和子(さくら会代表)
第8回	テーマ 「春に向けて冬花壇の整理とクリスマス正月の玄関用寄せ植え」 内容 ・冬花壇の整理の事例を説明。 ・組立スタンド式ポット、用土、花苗を配布した上でいろいろな事例を説明展示。 ・実習にあたっては別に余分に用意された花苗を選び、又は交換できるようにし、いろいろな事例を確かめながら最後に自分の作品をつくり上げる喜びを体験してもらった。 講師 岡崎章子(緑花クリエイター代表)
第9回	テーマ 「春の原風景と夢を追い求めるリーダーが出てくる、出てくる、春に花を咲かせる冬さし芽」 内容 ・春に花を咲かせる冬さし芽、冬のたまねぎの美技。 ・冬さし芽のこれからの可能性とポイント。 講師 富永邦夫(緑花コミュニティ四季代表)

受講者数：70人

受講者の：・花の特性を聞くことができ大変良かった。少し花に対する自信が出来ました。

主な感想：・自然と不自然を素直に受け入れておられて感動しました。

地球環境問題は身近な生活の問題 パート2

くすのきサロン

代表：清水 和子

住所：〒657-0051 神戸市灘区八幡町3-6-19-5B

電話：078-802-5120



神戸

●講座の目的・趣旨

地球環境問題をより具体的に理解し、身近な問題であることを受講者にも実感してもらうのが目的である。
そして、さらには地球環境問題について自分達に何ができるのかを考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月19日(金)10:00~12:00	サラ・シャンティ
2	14年8月9日(金)10:00~12:00	サラ・シャンティ
3	14年8月30日(金)10:00~12:00	サラ・シャンティ
4	14年9月20日(金)10:00~12:00	サラ・シャンティ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「スライドトークショー 『この地球(ほし)のエコロジストたちの詩(うた)』」
	内容	宮崎市(エコサミット)でも環境問題に関する具体的な提案をし、世界を旅する松本氏が撮り集めたスライドを観ながら、地球環境の現実、環境先進国の具体的な取り組みなどを学習した。
	講師	松本英揮(エコキャピタル宮崎主宰)
第2回	テーマ	「命のつながり~今、私たちにできること~」
	内容	生まれ育った尼崎をはじめ日本各地で、環境問題を含む経営相談に東奔西走している立山氏手作りの「命のつながり~今、私たちにできること~」と題されたワークシートを元に、食物連鎖のことや分かち合いの精神などについて学んだ。
	講師	立山裕二(ココロロジー経営研究所)
第3回	テーマ	「ごみの話」
	内容	日本のゴミ問題の現状を解説いただいた。 また、ダイオキシンを発生しやすいラップとそうでないものを見分ける実験も行った。
	講師	香嶋正忠(神戸ごみ問題連絡協議会)

受講者数：57名

受講者の：大切な地球のことをもっとみんなで考えたい。

主な感想：日本がゴミ処理のことで遅れていることにショックを受けた。

こころのケア講座

～心の病をケアする人の心構え～

こころのケアステーション

代表：尾野田かよ

住所：〒657-0038 神戸市灘区深田町2丁目2-19

電話：078-842-1550



●講座の目的・趣旨

近年、社会環境が複雑化するにしがって、心の病にかかる人々が増加しつつある。

心の病にかかった人をケアする家族、ボランティア、ヘルパーの人達が正しい知識と対応の仕方を学習する機会とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月4日(日)14:00~16:00	六甲道勤労市民センター
2	14年9月19日(木)14:00~16:00	東灘区民センター
3	14年10月6日(日)14:00~16:00	六甲道勤労市民センター
4	14年11月16日(土)14:00~16:00	六甲道勤労市民センター
5	14年11月29日(金)14:00~16:00	六甲道勤労市民センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「うつ病について」
	内容	うつ病についての基本的な知識と、家族や援助する人のかかわり方についての説明。
	講師	塚崎直樹（つかさき医院院長）
第2回	テーマ	「神経症について」
	内容	神経症についての基本的な知識と、家族や援助する人のかかわり方についての説明。
	講師	岩井圭司（兵庫教育大学）
第3回	テーマ	「統合失調症（分裂症）について」
	内容	統合失調症についての基本的な知識と、家族や援助する人のかかわり方についての説明。
	講師	塚崎直樹（つかさき医院院長）
第4回	テーマ	「アルコール依存症について」
	内容	アルコール依存症についての基本的な知識と、家族や援助する人のかかわり方についての説明。
	講師	麻生克郎（垂水病院副院長）
第5回	テーマ	「摂食障害について」
	内容	摂食障害（拒食・過食）についての基本的な知識と、家族や援助する人のかかわり方についての説明。
	講師	三好弘之（小杉クリニック：ソーシャルワーカー）

受講者数：99人

受講者の：・大変有意義で分かり易い講座でした。

主な感想　・正しい知識を得ることができて、心に響く講座でした。

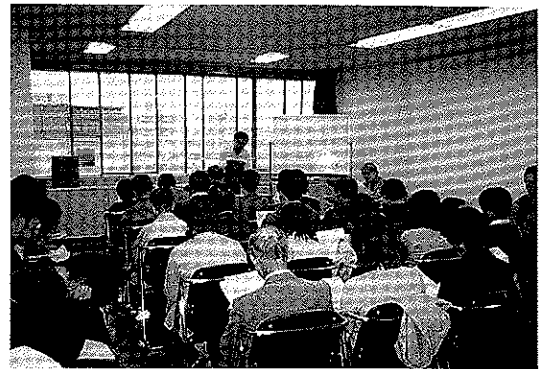
視覚障害福祉推進講座

神戸アイライト協会

代表：新阜 義弘

住所：〒651-0056 神戸市中央区熊内町4-11-5

電話：078-252-1912



神戸

●講座の目的・趣旨

兵庫県における視覚障害福祉に関する知識と関心を高めることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月24日(土)10:00~12:00	神戸市立東部在宅障害者福祉センター
2	14年9月21日(土)14:00~16:00	ボランティアプラザセミナー室
3	14年10月26日(土)13:40~16:30	神戸葺合文化センター
4	14年11月24日(日)10:00~16:00	神戸市立東部在宅障害者福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「海外の視覚障害者」
	内容	ネパールの子供達と視覚障害者の状況について学ぶ。
	講師	名丸雄次郎 (アジア友好ネットワーク)
第2回	テーマ	「三重県の視覚障害者リハビリテーション」
	内容	三重県の視覚障害者リハビリテーションの現状について学ぶ。
	講師	宮本治子 (REVIネット三重)
第3回	テーマ	「糖尿病と視覚障害がある人のリハビリテーション」
	内容	糖尿病で視覚障害の方のリハビリテーションを紹介する。
	講師	迫田等 (日本ライトハウス)

受講者数：119名

受講者の：「心の中に何か行動を起こさなければいけない」と強い感情が湧き出ました。

主な感想：若い人達の参加が目立ち、とても将来が楽しみだと感じました。

ミュージック・ケア (加賀谷式集団音楽療法)を楽しむ会

フラワー

代表：高村 陽子

住所：〒658-0014 神戸市東灘区北青木4丁目17-15-504

電話：078-441-2790



●講座の目的・趣旨

兵庫県下では受けることのできる場が少ない「ミュージック・ケア」を気軽に、親子で楽しめる場を提供する。
音楽・リズムを通して、障害の有無にかかわらずにイキイキとした毎日を送るための援助を行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月16日(月)10:30~12:00	東部住宅福祉センター2F多目的室
2	14年10月5日(土)10:30~12:00	東部住宅福祉センター2F多目的室
3	14年10月19日(土)10:30~12:00	東部住宅福祉センター2F多目的室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	心身に障害、ハンディがあっても、音楽やリズムに合わせて活動することの心地良さを知り、親子でリラックスできる場を持つ。(リズム楽器、パラレルバルーン、しゃぼん玉)
	講師	伊藤美恵 (日本ミュージックケア協会)
第2回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	親子のつながりにポイントをおきながら、子どもの些細な行動やしぐさに、音楽やリズムを通して、共感できるようにする。(リズム楽器、パラレルバルーン、しゃぼん玉)
	講師	伊藤美恵 (日本ミュージックケア協会)
第3回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	音楽やリズムを通して、親子で共に楽しむこと、身体を動かすことの楽しさを知る。(リズム楽器、パラレルバルーン、しゃぼん玉)
	講師	伊藤美恵 (日本ミュージックケア協会)

受講者数：68名

受講者の：・音楽を使うと気持ちよく訓練ができるので、とても良いと思いました。

主な感想 ・メニューがとても多彩で、とても楽しめました。

ミュージック・ケア (加賀谷式集団音楽療法)を楽しむ会

フラワー

代表：高村 陽子

住所：〒658-0014 神戸市東灘区北青木4-17-15-504

電話：078-441-2790



●講座の目的・趣旨

兵庫県下では受ける場の少ないミュージック・ケアを、気軽に親子で楽しめる場を提供する。音楽やリズムを通して障害の有る無しに関わらずイキイキとした毎を送る援助を行う。また、講師による育児相談等も行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年12月7日(土)10:30~12:00	東部在宅福祉センター
2	14年12月22日(日)10:30~12:00	東部在宅福祉センター
3	15年1月18日(土)10:30~12:00	東部在宅福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	音楽やリズムを通して、身体を動かしたり活動する事の楽しさを知る。ミュージック・ケアセッション、パラバルーン、しゃぼん玉等
	講師	伊東美恵 (日本ミュージック・ケア協会)
第2回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	親子、家族のつながりを意識しつつ、小さなしぐさや成長をとらえて、共感できるようになる。ミュージック・ケアセッション、パラバルーン、しゃぼん玉。
	講師	伊東美恵 (日本ミュージック・ケア協会)
第3回	テーマ	「ミュージック・ケアを楽しむ」
	内容	1人1人の目標をもちつつ、今後の家での療養にも生かしていけるようセッションを行う。ミュージック・ケアセッション、パラバルーン、シャボン玉。
	講師	伊東美恵 (日本ミュージック・ケア協会)

受講者数：35人

受講者の：・年齢に関係なく十分楽しめるのがとても良かった。

主な感想 ・音楽によって、感情のメリハリが、出てきたように思う。

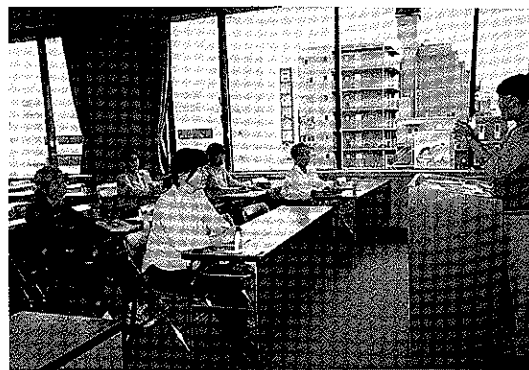
あなたにも出来る レクリエーション指導！

兵庫県ボランティア協会

代表：小西 康生

住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通2-1-18 兵庫県社会福祉センター内

電話：078-242-4613



神戸

●講座の目的・趣旨

地域のイベント、施設訪問や子どもとのふれあいの場で、一緒に楽しみながらできる「レクリエーション技術」を身に付けて、より充実したボランティア活動や地域活動を行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月23日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館
2	14年10月30日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館
3	14年11月6日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館
4	14年11月13日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館
5	14年11月20日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館
6	14年11月27日(水)13:30~15:30	神戸市青少年会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「簡単なクラフトを覚える①」
	内容	・牛乳パックを再利用してドラえもんなどのキャラクターをつくる。 ・色紙で雑かざり人形の作り方を学ぶ。
	講師	速水智恵 (子どもハンドクラフト協会)
第2回	テーマ	「簡単なクラフトを覚える②」
	内容	・クリスマスリースなどの飾り物をつくる。 ・折り込みチラシを利用した人形の作り方を学習する。
	講師	速水智恵 (子どもハンドクラフト協会)
第3回	テーマ	「バルーンアートを楽しむ！」
	内容	・風船を使って動物の形をつくる。 ・バルーンアートの技術を学ぶ。
	講師	吉川義樹 (兵庫県レクリエーション協会)
第4回	テーマ	「こころ弾むダンスとソング」
	内容	身体を無理なく動かせるよう紐を使ったダンスや、さまざまな種類の歌を学ぶ。
	講師	門脇淳子 (神戸市レクリエーション指導者クラブ)
第5回	テーマ	「楽しく盛り上がるゲーム」
	内容	歌に動きをとり入れたゲームと、あやとりなどを学ぶ。
	講師	池辺美保子 (日本レクリエーション協会)
第6回	テーマ	「生涯スポーツを学ぶ」
	内容	高齢者も楽しめる「輪投げ」をアレンジしたスポーツや、卓球の手軽さを楽しめる「フリーテニス」の競技方法などを学ぶ。
	講師	堀田真知子 (神戸市レクリエーション指導者クラブ)

受講者数：36名

受講者の：・今後の活動に非常に役立つ内容であった。

主な感想：・今回のような講座をいろいろな地域でも開催してほしい。

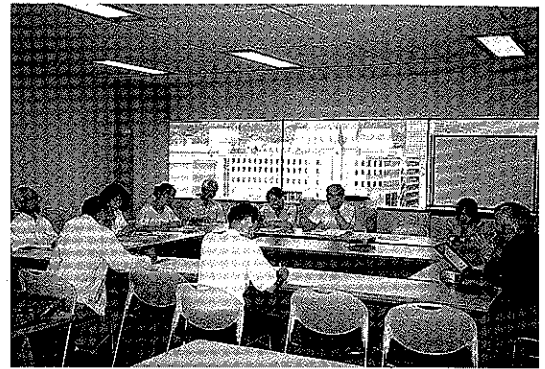
安全・安心と福祉の 地域社会づくり

コミコミを考える会

代表：力宗 幸男

住所：〒651-2102 神戸市西区学園東町2-5-57 桂川方

電話：078-794-3260(担当:桂川)



●講座の目的・趣旨

阪神・淡路大震災から7年の歳月が流れた今、震災から学んだ数々の教訓が「誰もが安全で安心して暮らせる地域社会づくり」にどう活かされているのかについて一緒に考える。

あわせて、今後の地域社会づくりへの行動をどう展開するかについても考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月3日(水)13:30~15:00	人と防災未来センター
2	14年7月3日(水)16:00~17:30	ひょうごボランティアプラザ セミナー室
3	14年9月7日(土)14:00~15:30	ひょうごボランティアプラザ セミナー室
4	14年9月7日(土)16:00~17:30	ひょうごボランティアプラザ セミナー室
5	14年10月5日(土)14:00~15:30	ひょうごボランティアプラザ セミナー室
6	14年10月5日(土)16:00~17:30	ひょうごボランティアプラザ セミナー室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「人と防災未来センターについて」
	内容 講師	「人と防災未来センター」の施設概要を見学することにより、大震災の経験と教訓の発信を考える機会とする。 村田昌彦（人と防災未来センター）
第2回	テーマ	「障害者とIT」
	内容 講師	障害者支援技術としてのITの発展により、ノーマライゼーション社会実現に向けて障害者の社会参加の機会が増えたが、災害時においても安全で安心して暮らせるためのIT技術について考える。 河村宏（財団法人日本障害者リハビリテーション協会）
第3回	テーマ	「[阪神・淡路大震災の経験に学ぶ] 提言について—阪神・淡路大震災とコミュニティデザイン—」
	内容 講師	阪神・淡路大震災を契機として、「緑のまちづくり」やそのための人と人との交流がとて盛んになった。震災の検証とともに、生き方やコミュニティの課題、またコミュニティが人々の災害時の行動に大きく影響をもたらすことを考える。 また、阪神間で芽生えた多くの市民による自主的な活動の芽が育っていることから、地域社会づくりを考える。 林まゆみ（姫路工業大学）
第4回	テーマ	「地域防災システム」
	内容 講師	地域防災システムは非常時に有効なシステムではあるが、日頃からシステムを活用していないといざという時に活かせません。活用できる地域防災システムについて考える機会とする。 寺本光雄（南大阪大学）
第5回	テーマ	「防災通信はどうあるべきか」
	内容 講師	IT革命により通信環境は、震災後大きな変貌を遂げました。安全・安心して通信できる現状について検証を行いながら、これからの取り組むべき課題について考える。 浜田俊信（兵庫県企画管理部）
第6回	テーマ	「公園と防災」
	内容 講師	公園は、草木などの植物を守るだけではなく、身近な自然とのふれあいの場、また人々の交流の場であり、まちづくりや防災に果たす役割も大きいものがある。その公園が震災後どう活用されているのかについて考える。 橘俊光（兵庫県県土整備部）

受講者数：23人

受講者の：・貴重な情報が得られてよかった。

主な感想：・意見交換が活発に行われて有意義であった。

子どもと関わる大人のための リーダー養成実践講座

神戸楽しみ隊

代表：能勢 雅子

住所：〒654-0048 神戸市須磨区衣掛町2-4-10

電話：078-735-9287



神戸

●講座の目的・趣旨

「忍者ごっこ」「スパイ大作戦」といった「まち遊び」や演劇の手法を用いた「表現あそび」を、子どもの健全育成や地域のコミュニケーションづくり、まちづくりのために展開し、地域で子どもたちと積極的に関わるリーダーの大人を養成することをめざす。受講者の実践力の向上をめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年5月4日(土)10:00~12:00	北野神社集会室
2	14年5月4日(土)13:00~15:00	北野神社集会室
3	14年8月24日(土)10:00~12:00	北野神社集会室
4	14年8月24日(土)13:00~15:00	北野神社集会室
5	14年10月16日(水)10:00~12:00	劇団四紀会
6	14年11月15日(金)10:00~12:00	劇団四紀会

●カリキュラム

第1回	テーマ	「おもしろがる力をつけよう」
	内容	・アイスブレイキングゲーム。 ・いくつかのコミュニケーションゲームを実施した後、「おもしろがる力」とは何かについて、また子どもたちとどう向き合っておそびを共有するのかなどについて話を聞く。
	講師	北島尚志（あそび・劇・表現活動センター）
第2回	テーマ	「新聞紙であそぼう」
	内容	新聞紙を使ったあそびを実際に考えてみる。はじめは1人、そして2人、4人、そして8人のグループ…、というように、単独でのあそびから多人数のあそびまでを考え、実際に全員でやってみて、どこがおもしろいか、おもしろくないか、どう工夫できるかなどについて検証した。
	講師	北島尚志（あそび・劇・表現活動センター）
第3回	テーマ	「あそびをつくろうパート1」
	内容	前回の新聞紙での実践をふまえて、材料を使わないあそび（コミュニケーションゲーム）を考えてみる。ジェスチャーでの伝言ゲームをどう工夫するかを全員で実践しながら考えた。
	講師	北島尚志（あそび・劇・表現活動センター）
第4回	テーマ	「あそびをつくろうパート2」
	内容	スーパーのレジ袋を材料に使ったあそびを考えた。どこで心が動いて、面白いと感じたのかなどの点について、大人の役と子どもの役にわかれて考え、それぞれの感想を出しあって検証した。
	講師	北島尚志（あそび・劇・表現活動センター）
第5回	テーマ	「演劇から学ぶ パート1」
	内容	ストレッチのあと、呼吸の仕方について練習し、腹式呼吸で、おなかから声を出し、大きな口を開けて、はっきりした発音での発声練習を行う。
	講師	清水章代（劇団四紀会）
第6回	テーマ	「演劇から学ぶ パート2」
	内容	発声、発音、かつ舌の練習。動きを考えた基本的な体の使い方の練習を行う。
	講師	清水章代（劇団四紀会）

受講者数：17人

受講者の主な感想
 ・子どもと遊ぶまえに自分たちの「おもしろがる力」をつけるという準備は、とても大切なことだと思った。
 ・レジ袋での遊びは、感触、音、大きさなどに違いがあり、五感を使って遊ぶおもしろさがあった。
 ・腹式呼吸の難しさ、おなかから声を出し、口をはっきりあけて話すという基本的なことがとても大切なことがわかった。

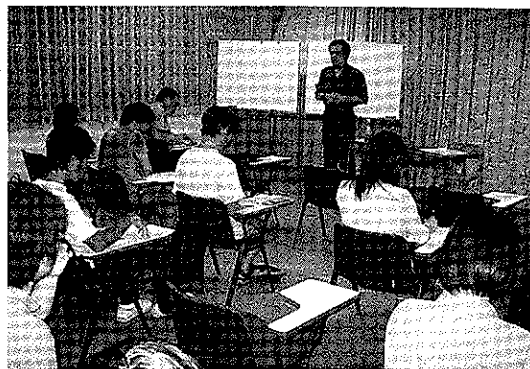
NGOことはじめセミナー

CODE (海外災害援助市民センター)

代表：芹田健太郎

住所：〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10 被災地NGO協働センター内

電話：078-578-7744



●講座の目的・趣旨

「NGOとは一体何なのか？」を切り口に、今のNGO活動の現状や、国際協力の現状、課題また市民国際協力で果たす役割などについて参加者とともに考えていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月29日(土)18:30~20:30	神戸YMCA
2	14年7月13日(土)17:30~19:30	神戸YMCA
3	14年7月27日(土)18:30~20:30	神戸YMCA
4	14年8月10日(土)18:30~20:30	神戸YMCA
5	14年8月24日(土)18:30~20:30	神戸YMCA
6	14年8月31日(土)18:30~20:30	神戸YMCA

●カリキュラム

第1回	テーマ 「NGOって何?~NGOの今昔物語~」 内容 日本のNGO「JVC」の活動をビデオで観る。「NGO」の担う役割について解説し、後半は、それぞれグループに分かれてJVCに「期待するもの」「期待されないもの」といったテーマで議論を行った。 講師 樺木恵子(関西NGO協議会)
第2回	テーマ 「ODAとNGO~国際協会の現状にメスを入れる~」 内容 ODAの基本的理解から始まり、日本のODAの問題点と同時に日本のNGOが果たす役割について講義を行う。その後、グループに分かれてODAの「良いところ」「悪いところ」、NGOの「良いところ」「悪いところ」についてグループディスカッションを行った。 講師 神田浩史(ODA改革ネットワーク)
第3回	テーマ 「市民の募金が国際協力へ~国際協力の第一歩~」 内容 阪神・淡路大震災後の「コープこうべ」の災害援助への取り組みについて話を聞く。 後半のグループディスカッションでは、募金の額、どういう団体であればほしいと思うか、募金に期待することは何かなどについて話し合いが行われた。 講師 柳瀬啓子(コープこうべ)
第4回	テーマ 「世界の様々な問題から~どうなっているの国際社会~」 内容 PHD協会の活動の中から見えてくる問題について講義を受ける。東南アジア諸国や日本の様々な地域のスライドを見ながら開発、環境等の問題点を明確にした。 後半はグループに分かれ、スライドの感想、自分たちのできることにについて話し合った。 講師 藤野達也(PHD協会)
第5回	テーマ 「災害救援の現場から~NGOは何をしているの?~」 内容 コンボ自治州の難民支援を例に、その地域が紛争に至った背景、現地で実際にどのような支援を行ったのか、各国のNGOとの違い、ジャパン・プラットホーム誕生の過程などについて講義する。 最後に国際協力の問題点についてグループディスカッションを行う。 講師 石井宏明(ピースウィンズ・ジャパン)
第6回	テーマ 「ワークショップ!~そして私たちにできること~」 内容 「NGOことはじめ」の総まとめとして、第5回までの講義から国際協力のあり方、いま現在自分は何ができるか、今後何ができるかについてグループに分かれて発表し、参加者全員で問題・課題の共有を行う。 講師 池住義憲(国際民衆保健協議会日本支部)

受講者数：53人

受講者の：・初めて参加させて頂いて、実際に活動されている方からお話を聞くのは、大切だと感じました。

主な感想：・ワークショップで、参加されたみなさんの意見が聞けてとても勉強になった。

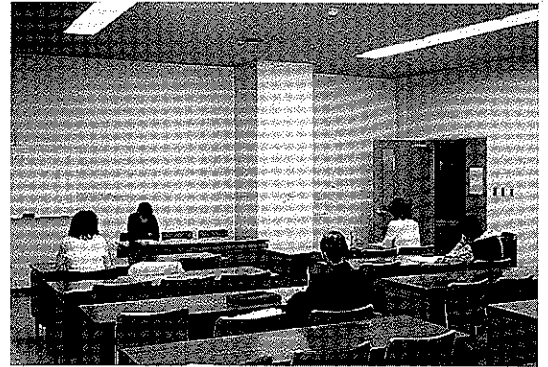
高齢者ボランティア養成講座 パートⅡ

ことのはネットワーク

代表：山名 輝世

住所：〒651-1111 神戸市北区鈴蘭台北町3-15-11

電話：078-594-5778



●講座の目的・趣旨

潜在的ボランティア希望者を掘り起こす。ボランティア活動を円滑にすすめるための基礎知識を学ぶ。あわせて、少し専門的な理論と実践についても学ぶことを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月20日(土)12:00~14:00	神戸勤労会館
2	14年7月20日(土)14:30~16:30	神戸勤労会館
3	14年8月3日(土)12:00~14:00	神戸勤労会館
4	14年8月3日(土)14:30~16:30	神戸勤労会館
5	14年8月17日(土)12:00~14:00	神戸勤労会館
6	14年8月17日(土)14:30~16:30	神戸勤労会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「高齢者施設」
	内容	ディサービスの運営、高齢者に優しいコミュニケーションの取り方について学ぶ。
第2回	講師	山田恵子(高齢者施設安心センター)
	テーマ	「介護保険の基礎知識」
第3回	内容	・介護保険導入後の問題点、ケアマネージャーとの付き合い方について学ぶ。 ・介護保険の手続きについて説明を受ける。
	講師	松本美保(宮崎情報ビジネス学院)
第4回	テーマ	「高齢者の食事パートⅠ 施設での給食」
	内容	特別養護老人ホーム、老人保健施設、ディサービスでの給食サービスを管理栄養士の方から学び、食事介助の方法を実習する。
第5回	講師	横山和子(特別養護老人ホーム)
	テーマ	「高齢者の食事パートⅡ 在宅での食事」
第6回	内容	パートⅠで学習した内容を踏まえ、ワークショップ形式で在宅での食事について考えた。
	講師	横山和子(特別養護老人ホーム)
第7回	テーマ	「ボランティアネットワーク」
	内容	・企業、行政、NPO、ボランティアのネットワークについて ・地域活動、ボランティア活動における情報の取り方、発信の方法
第8回	講師	川崎喜孝(情報企画会社)
	テーマ	「高齢者に対する気功、ボランティア活動」
第9回	内容	・高齢者対象の気功教室を行った。 ・ボランティア活動の体験談を聞く。 ・ボランティア団体の労務・雇用について学ぶ。
	講師	岸修(社会保険労務士)、山名輝世(西日本気功協会)

受講者数：19人

受講者の：・単独行動よりも、仲間を持ち行動することのメリットを認識できた。

主な感想：・栄養の知識が乏しく、高齢者の方に対して思いやりがかけていたことを知った。

人形劇講座

いい顔・笑顔人形劇の会

代表：吉田 節子

住所：〒654-0053 神戸市須磨区天神町2-1-12

電話：078-737-0264



●講座の目的・趣旨

震災後の活動の中で、人形劇が子ども達に与える喜びの大きさを実感した。アマチュアでボランティア上演している被災地の人形劇団が、自分達でより一層子ども達の心に寄り添える人形劇ができるように、プロの講師を招いて人形劇のノウハウについて学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月1日(火) 9:45~12:00	兵庫県立神戸生活創造センター 4F 創作工房
2	14年10月8日(火)10:00~12:00	こべっこランド 7F研修室
3	14年10月8日(火)12:30~14:30	こべっこランド 7F研修室
4	14年10月15日(火)10:00~12:00	兵庫県立神戸生活創造センター 4F 創作工房
5	14年10月15日(火)12:30~14:30	兵庫県立神戸生活創造センター 4F 創作工房
6	14年10月29日(火)10:00~14:30	こべっこランド 7F研修室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「人形劇の創造性をひきだす」
	内容	・想像遊びを通して、心と体を自由にする。 ・新聞紙を使って、木を描き、ストーリーを考える。 ・「生きる」をテーマにして、即興劇をつくる
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)
第2回	テーマ	「人形劇作品のアドバイスⅠ」
	内容	・アマチュア劇団「人形劇すきっぷ」の作品の上演を観る。 ・人形の動き、せりふ、演出、舞台装置等についてアドバイスを受け、参加者で練習する。
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)
第3回	テーマ	「人形遣いを学ぶ」
	内容	・第2回のアドバイスを共通する点を全員で学び、感想を出し合う ・実際に人形をつかって、動きの基本を学ぶ
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)
第4回	テーマ	「人形劇作品のアドバイスⅡ」
	内容	・神戸市西区で活動する人形劇団「バオバブ」の作品「うさぎとかたつむり」の上演後、講師によるアドバイスと練習を行う。 ・感想を出し合い、人形遣い、せりふ、音響について学ぶ。
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)
第5回	テーマ	「人形劇の演出を学ぶ」
	内容	・人形劇団「おまけのおまけ」(伊丹市や神戸市等で活動)の作品「うさぎとかめ」の上演 ・演出についてのアドバイスと、作品づくりの重要点を学ぶ。
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)
第6回	テーマ	「ドラマワークショップ~魅力ある作品づくり~」
	内容	・3グループに分かれ、テーマ「自分の中で対立すること」を出し合い、ストーリーを考え、体や物を使って表現する ・作品を発表しあい、お互いに批評する。
	講師	大原めい(人形とおはなしの会「まある」)

受講者数：29人

受講者の主な感想：人形劇だけど、自分自身の心・体を解放し、楽しみながら表現することの楽しさを知った。
劇の内容を発展させていくおもしろさと、奥の深さを知り、大変勉強になった。

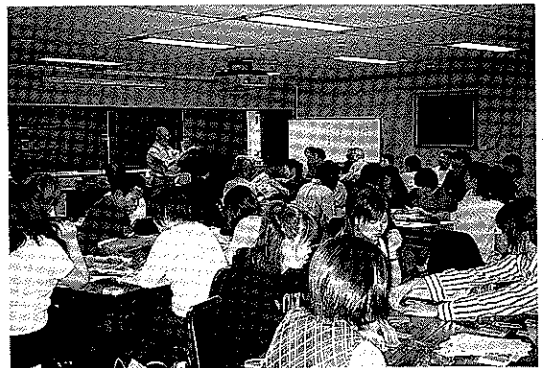
余暇と人生を楽しむ講座

兵庫余暇会

代表：折橋 孝志

住所：〒655-0048 神戸市垂水区西舞子2-12-54-640

電話：078-784-9571



●講座の目的・趣旨

余暇時間を大切に、生き生きとした過ごし方を提案し、楽しみながら「豊かな人生」を目指すことを目的とし、受講者はこれで得たものを地域へ広げていくように期待する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月5日(木)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室
2	14年9月12日(土)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室
3	14年9月19日(木)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室
4	14年9月26日(木)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室
5	14年10月3日(木)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室
6	14年10月10日(木)13:30~15:30	県立神戸生活創造センター 講座研修室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「生旬一日暮らしを楽しもう」
	内容	「コレクティブ・ハウジング」を共同建設して入居し、その運営の中心となって来た講師の体験談を交えながら、心の豊かさや日々の充実した生き方について考える。
	講師	小玉文吾（フリー）
第2回	テーマ	「工作と昔からの遊び」
	内容	・牛乳パックを利用して風車つき貯金箱の工作を行う。 ・腹話術を楽しむ。
	講師	吉田禎夫・吉田美音子（学校厚生会）
第3回	テーマ	「ロープワークと森の調べ」
	内容	キャンプでのロープの結び方を活用した輪づくりや生活に役立つ紐の結び方など学ぶ。 後半は得意のアコーディオンで童謡・唱歌を演奏する。
	講師	米村博実（朝日新聞社）
第4回	テーマ	「大道芸と手品にチャレンジ」
	内容	トランプの手品、ロープの手品などを行う。あっと言わせる手品、手品を見せるコツなどを説明していただき、最後には皿まわしに挑戦した。
	講師	原正信（兵庫県大道芸協会）
第5回	テーマ	「老後を健康に」
	内容	様々なグラフや資料をもとに、腹部疾患を中心に専門的な内容をわかり易く説明された。
	講師	泉孝英（京都大学）
第6回	テーマ	「真向法体操で元気に」
	内容	腰を正しく整える4つの基本型から補導体操を交えて体をほぐしていく。また、2人組になり組体操なども行った。
	講師	勝岡房枝・柴久代（財真向法協会）

受講者数：104名

受講者の：・内容がよく理解できた。

主な感想：・有益であった。

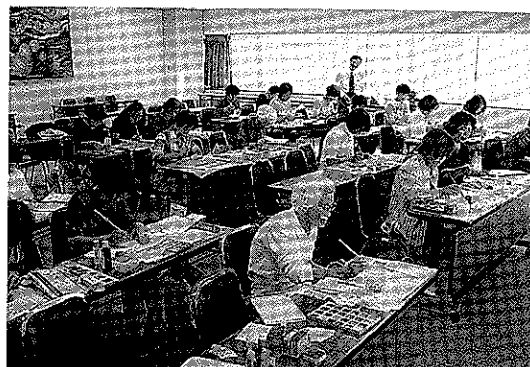
絵手紙ボランティア講座 I

神戸絵手紙友の会（あじさい）

代表：矢野 愛子

住所：〒651-1123 神戸市北区ひよどり台4丁目4-31-404

電話：078-743-2161



神戸

●講座の目的・趣旨

地域での絵手紙展示や老人ホームでの絵手紙プレゼント活動をする中から、絵手紙を地域の小学校や老人ホームで教えてほしいとの希望があったことから、より良い指導の心構えや、すぐ役に立つ実技を身につけていただくことを目的として企画した。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月5日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室
2	14年6月30日(日)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室
3	14年7月3日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室
4	14年7月14日(日)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室
5	14年9月4日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室
6	14年10月2日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター5F会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ 「型紙を使った絵手紙」 内容 小学生から、お年寄りまで、失敗なく誰でもできる型紙を使った絵手紙の紹介と実習（スイカ、かき氷、金魚鉢、ゆかた、ひょうたんなど）。 講師 宮澤汀子（日本絵手紙協会）
第2回	テーマ 「絵手紙講演「本物を見ろ。いいものを見て感じる」」 内容 絵手紙の楽しさと、お奥の深さを伝えるオープンセミナー。日本絵手紙協会会長の絵手紙や熊谷守一、ピカソの作品集などを見ながら、速写の実習なども行う。 講師 中井桂子（NHK学園）
第3回	テーマ 「簡単版画の暑中見舞い」 内容 学校や老人会などでもすぐに教えられる和紙版画の絵手紙の実習（熱帯魚、ソフトクリーム、貝、ブタの蚊取り線香、ヨット、ペンギン、イルカ、朝顔尾など）。 講師 岡正雄（絵てがみで自分史をつづる会）
第4回	テーマ 「ちょっと大きな絵手紙」 内容 ・全紙を使い、こいのぼり、福助、とうもろこしなどを作る実演。 ・各自持参のモチーフを元に実習をし、合評会を行う。 講師 内藤浩司（日本絵手紙協会）
第5回	テーマ 「おもしろ字手紙」 内容 様々な技法による文字を入れた字手紙を作成する。立体的な線（ガラスマーカー、エンボスペン、製図インク）の紹介と実習を行う。 講師 岩永多可子（マミフラワーデザインスクール）
第6回	テーマ 「扇面の絵手紙」 内容 扇型の中に描く絵手紙（日本画風のキキョウ、葉ゲイトウ、菊、彼岸花）などの実演と実習。自分で作るハガキの扇型（金ラメ、ラメのり、和紙エンボスラメなど）を実習する。 講師 藤井迪彦（兵庫県日本画家連盟）

受講者数：169名

受講者の主な感想
・ 実際の書き方を目の前で見ることができ、家ではできないことが勉強できてとてもよかった。
・ 先生のダイナミックな絵に感動しました。

在宅介護実践基本講習会

KOBEふれあいの会

代表：川口 重義

住所：〒651-0063 神戸市中央区宮本通2丁目1-39

電話：078-241-5186



●講座の目的・趣旨

在宅で介護する場合、力任せの介護になりがちです。その様な時、介護の基本的な動作をマスターしていれば介護が楽になる場合もある。

介護を受けるようになった場合でも、基本動作が分かっているならば、介護をする側の負担も軽減され喜ばれるものと考え開催した。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月29日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
2	14年7月6日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
3	14年7月13日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
4	14年9月7日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
5	14年9月14日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター
6	14年9月21日(土)10:30~12:00	兵庫県福祉センター

●カリキュラム

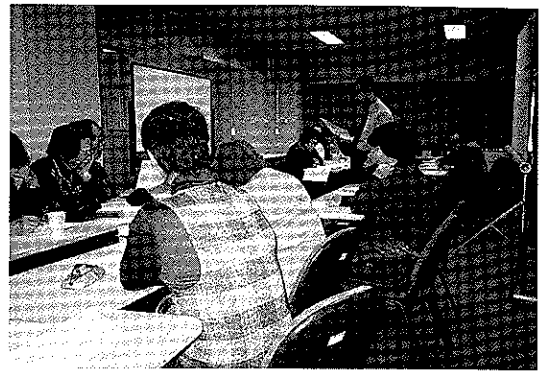
第1回	テーマ	「立ち上り動作の基本」
	内容	ベットや床面からの立ち上り動作の基本について実践を行なった。
第2回	講師	山本克己(老人ケア研究会・理学療法士)
	テーマ	「移動動作の基本」
第3回	内容	移動のための基本動作の実践及び在宅でできる運動について実習を行なった。
	講師	山本克己(老人ケア研究会・理学療法士)
第4回	テーマ	「車いす介助の基本」
	内容	車いすの取り扱い方法、介助方法を実践を主体にしてセンター周辺道路で実施した。
第5回	講師	正心あゆみ(フリー介護福祉士)
	テーマ	「衣服交換の基本」
第6回	内容	衣服や寝衣の交換の基本について説明を受け、実際に参加者間で交換練習を行なった。
	講師	吉本三枝(訪問看護師)
第7回	テーマ	「排泄介助の基本」
	内容	排泄についての基本事項の説明後、実際におむつをつけ、その具合を確かめ参加者間で交換実習を行なった。
第8回	講師	吉本三枝(訪問看護師)
	テーマ	「床ずれの予防と処置」
第9回	内容	床ずれの原因等について説明を受け、予防、処置についても併せて説明を受けた後、ビデオを用い、床ずれのある方の実情及び処置について考えた。
	講師	吉本三枝(訪問看護師)

受講者数：17名

受講者の：・講師の説明が分かりやすく、応用できるものなのでよかった。

主な感想：・堅苦しくなく家庭的な雰囲気できれい学べることができて大変よかった。

あなたの老後に備えて… 5つの常識



NPO法人 COM総合福祉研究所

代表：土屋 博子

住所：〒650-0025 神戸市中央区相生町 4丁目2-33

電話：078-367-3562

●講座の目的・趣旨

世界に例のない急速な高齢化に、一人ひとりが自分の老いに真剣に取り組まないと、若い人達の負担となって悩みの種になってしまう。正しい知識と理解で、老いに対する心構えを持つきっかけにしてほしい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月9日(土)13:30~15:30	兵庫県立神戸生活創造センター
2	14年11月16日(土)13:30~15:30	兵庫県立神戸生活創造センター
3	14年11月30日(土)13:30~15:30	兵庫県立神戸生活創造センター
4	14年12月14日(土)13:30~15:30	兵庫県立神戸生活創造センター
5	14年12月21日(土)13:30~15:30	兵庫県立神戸生活創造センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「痴呆予防について…暮らしの中で気付く為に」
	内容	痴呆は病気のひとつという意識が、かなり常識化してきた。早期発見のための前痴呆・軽症・重症の説明。発症を遅らせるには。講師が実際にディサービスで痴呆症の方々とのように過ごしているのかスライド上映や、性格判断テストなどを行う。
	講師	石山満夫(千里津雲台介護支援センター)
第2回	テーマ	「任意後見制度が必要になる時」
	内容	講師自身が任意後見人となっている事例についての説明。遺言の必要性、家庭裁判所の役割について説明。
	講師	安田捷(安田司法書士事務所)
第3回	テーマ	「老後の暮らし方・その選択肢」
	内容	統計から見る高齢社会の現状、高齢社会のケース紹介、痴呆の場合の対応、介護保険について、サービスと費用、地域福祉権利擁護事業等についての説明。
	講師	坏光子(シルバーインフォメーション)
第4回	テーマ	「介護保険の上手な利用法…いざ必要になったとき、そのノウハウ」
	内容	・介護保険が出来て良かったと思えることも多い。 ・なんでも相談できるケアマネージャーと出会うことが大切。 ・在宅で死を迎える方も少しづつ増えてきている。 ・本人の希望を家族は大事にしているか、家族の都合で決め手いまいかを考えよう。
	講師	渡辺厚子(コープこうべ)
第5回	テーマ	「地域で過ごす老後…むすびのお話」
	内容	住み慣れた地域で元気な高齢者になって、ボランティアでお互いのめんどろを見合えるようになりたい。そのために私達はどうすればいいのか。5つの常識を学び終えたことを大切にして、老後に対応できたらと思っている。
	講師	黒田裕子(日本在宅ホスピス研究会副理事長)

受講者数：47人

受講者の主な感想：・忙しかったけれど参加して良かった。いろいろな事を、自覚して自分の老後に役立てたいと思う。
・勉強になりました。また機会があれば参加したいと思いますので案内をください。

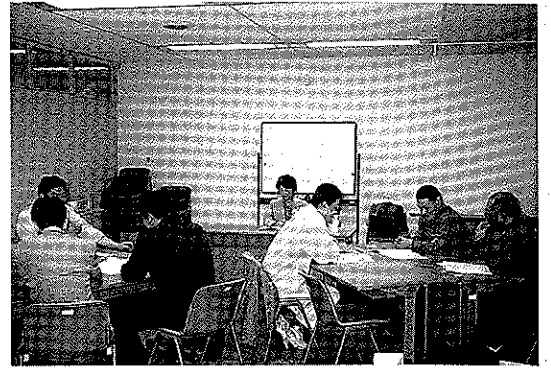
お父さんイキキ講座 ～カウンセリング技法を用いた自己表現～

NPO法人ライフ&キャリアサポートセンター

代表：山内 哲朗

住所：〒651-2113 神戸市西区伊川谷町有瀬473-12-604

電話：078-976-4702



●講座の目的・趣旨

子供たちが将来に対し、夢や希望を持つためには、家族のかかわりが重要です。とりわけ父親の存在は子どもに与える影響は非常に大きいものです。子どもが、父親のイキイキと人生を歩む姿を見ることにより、よりよい成長をして行くと考えます。カウンセリング技法を用いて父親の自己表現を目指すことを目的にしたプログラムです。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月13日(水)19:30~21:00	兵庫県立神戸生活創造センター
2	14年11月20日(水)19:30~21:00	兵庫県立神戸生活創造センター
3	14年12月4日(水)19:30~21:00	兵庫県立神戸生活創造センター
4	14年12月13日(金)19:30~21:00	兵庫県立神戸生活創造センター
5	14年12月18日(水)19:30~21:00	兵庫県立神戸生活創造センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「まずは自分自身について良く知ろうⅠ」
	内容	SP(サブパーソナリティ)トランプを使って自己理解を深めて行きます。
	講師	角本ナナ子(産能大学経営開発本部 委嘱講師)
第2回	テーマ	「まずは自分自身について良く知ろうⅡ」
	内容	自己を客観視し自己を受け入れ、主体性を高めるためには何が必要かを理解します。
	講師	角本ナナ子(産能大学経営開発本部 委嘱講師)
第3回	テーマ	「自分を成長させよう」
	内容	理想とする自分に近づけるために主体性を高めます。
	講師	角本ナナ子(産能大学経営開発本部 委嘱講師)
第4回	テーマ	「家族をよく理解しよう」
	内容	SP(サブパーソナリティ)トランプを使って、妻や子どもについて深く理解します。
	講師	角本ナナ子(産能大学経営開発本部 委嘱講師)
第5回	テーマ	「良きモデルとしての父親を目指して」
	内容	理想とする家族関係の実態に必要なことを見つけます。 また、自分の人生についてもこの機会に見つめ直します。
	講師	角本ナナ子(産能大学経営開発本部委嘱講師)

受講者数：12人

受講者の：・客観的に自己を判断するなど、新鮮な印象を受けた。

主な感想 ・自分の見つめ方など新しい視点が盛りだくさんだった。

・主体性の理解が自分の中で広がった。

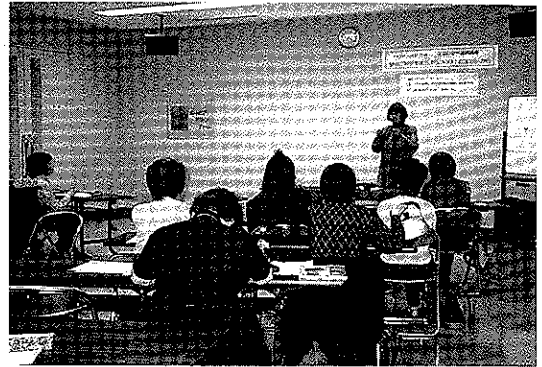
欧州に学ぶ・生き方、まちづくりはエコロジーから

PORTOPIA GREEN TEAM

代表：谷平ゆかり

住所：〒650-0046 神戸市中央区港島中町3-1-45-810

電話：078-302-2046



神戸

●講座の目的・趣旨

神戸ポートアイランドという地域特性を生かし、欧州の各国に暮らした、あるいは学んだ人達を招いて各国の話聞き、交流し、これからのエコロジーに配慮した生き方、まちづくりを学び、今後の暮らしに活用する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月25日(金)19:00~21:00	港島立体駐車場会議室
2	14年11月22日(金)19:00~21:00	港島立体駐車場会議室
3	14年12月6日(金)19:00~21:00	港島立体駐車場会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「暮らしから見えてくるエコロジー」
	内容	坂本氏から「ステキな物差しー大切なものより素敵に」とのお話しと、高野氏から「森と湖に根ざした生活」の話とスライド紹介を行う。どちらも自身の生活経験から話され、日々の生活がエコロジーにつながる事例そのものを学ぶ。
	講師	坂本宣子（フランス顔装工房アールデコ主宰）、高野和子（「フィンランドの森の友達」著者）
第2回	テーマ	「自分たちのまちを自分たちでデザインする」
	内容	リバプールでの中古家具のリユースや、デンマーク・イギリスなどのエコビレッジについて報告され、最新情報から応用できることを学ぶ。
	講師	水越洋子（シチズンワークス事務局長）、榎本まな（エコライフ講代表）
第3回	テーマ	「人こそ最大の資源を考える国」
	内容	デンマークより来日されたブンゴート氏から「市民に支えられたデンマークの大胆な環境・エネルギー政策まで」と題し講演いただく。
	講師	ブンゴード孝子（ユーロ・ジャハル・コミュニケーション社長）

受講者数：67人

受講者の：・大変具体的で生きた情報をお聞きすることができて、有意義でした。

主な感想 ・とても今の生活とかけはなれたものなので、逆に興味がわいてきました。

神戸に豊かな文化を

アートサポートセンター神戸

代表：島田 誠

住所：〒650-0003 神戸市中央区山本通2-4-24 リランズゲートB1F

電話：078-262-8058



神戸

●講座の目的・趣旨

新しい時代を担うのは芸術文化の花開く神戸ルネサンスです。音楽、芸術、演劇、映画などの分野で優れた実践を行っている講師を招いて地域文化を学び育てます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年8月6日(火)	18:30~20:00	ギャラリー島田
2	14年9月3日(火)	18:30~20:00	ギャラリー島田
3	14年10月22日(火)	18:30~20:00	ギャラリー島田
4	14年11月5日(火)	18:30~20:00	ギャラリー島田
5	14年12月3日(火)	18:30~20:00	ギャラリー島田
6	15年1月14日(火)	18:30~20:30	ギャラリー島田

●カリキュラム

第1回	テーマ	「青春時代と音楽「断ち切られた青春 フランツ・シューベルト」」
	内容	作曲家フランツ・シューベルトの音楽の中にある誠実さ、優しさを弦楽四重奏や歌曲を例にとって聴きながら彼の青春時代の生き方を見つめていく。
	講師	井上和雄（神戸商船大学教授）
第2回	テーマ	「演劇をもっと身近に ～観客術～」
	内容	シェイクスピアをはじめ英国の演劇事情にも詳しい平田氏から、現代における演劇の意味、課題、そして観客として演劇を楽しむための知識、術を聞く。
	講師	平田康（京都橘女子大名誉教授）
第3回	テーマ	「アートプロデュースの現場から」
	内容	下田氏がジーベックホールで企画制作時代に携わっていた「場所のプロデュース」のお話から、現在のCAP HOUSEプロジェクトの活動及びその可能性、進行状況など現場の状況を聞く。
	講師	下田展久（CAP HOUSEディレクター）
第4回	テーマ	「感動のイベント「4人のチェロコンサート」その発想から成功するまで」
	内容	阪神・淡路大震災への鎮魂として4人のチェロリストによるコンサートを呼びかけ、2回にわたり大成功を納めた講師から、その映像、音楽のドキュメントと共に成功秘話を聞く。
	講師	松本巧（NPO国際チェロアンサンブル協会理事長）
第5回	テーマ	「市民による、市民のための市民映画劇場の夢」
	内容	2002年に「NPO神戸百年映画祭」を設立し、そのプロデューサーである伊良氏から、映画発祥の地神戸を取り巻く映画環境の変化と今後の可能性、夢を聞く。
	講師	伊良子序（神戸新聞社）
第6回	テーマ	「神戸のアートプロデューサー大集合」
	内容	神戸を生き生きと面白い街にしようと頑張っているアートプロデューサーに、各現場の話、今後の展望の話聞き、活動を志す参加者の質問などに答えつつ、一緒に課題を考えていこうというシンポジウムを開催した。
	講師	杉山知子（CAP HOUSE代表） 三木久雄（元町ミュージックウィーク事務局長） 宮崎みよし（リ・フォーブ代表） 中島淳（神戸芝居カーニバル実行委員会代表） 下田展久（アート・プロデューサー）

受講者数：18人

受講者の主な感想：
・文化活動推進についての課題はたくさんあると思いますが、今日のような活動そのものが何かに向かって一歩のように感じます。
・パネラーの方々の熱い姿勢に頼もしい思いがしました。
・何かを継続するのは、義務や使命を感じるのと論、基本は自分がまず楽しい事が大切ということに共感した。

いっしょに遊ぼうワークショップ

～障害者と健常者は近づきたい～

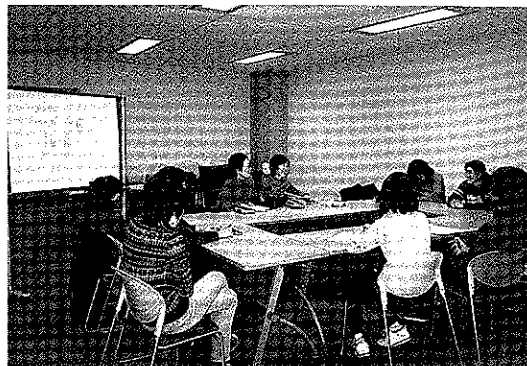
いっしょに遊ぼうワークショップ

～障害者と健常者は近づきたい～実行委員会

代表：田辺 彩子

住所：〒658-0057 神戸市東灘区御影町郡家字寺ノ前136-1-602

電話：078-842-5125



●講座の目的・趣旨

「障害をもつ人を支援する」ということを、心理的な側面と技術的な側面の両方から考え、具体的な遊びの場面を通じ、同じ地域社会を構成する一員として障害者問題を自らに関わる問題として考えられる人材を育成する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月31日(土)15:00~17:00	兵庫県立生活創造センター
2	14年10月12日(土)19:00~21:00	ひょうごボランティアプラザ
3	14年11月30日(土)14:00~16:00	コミスタこうべ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「障害者をよりよく支援するための学習会」
	内容	障害をもつ人と接するにあたって必要とされる心理的なサポートの仕方を学ぶ。講義の後、グループディスカッションを行い、それぞれが支援の仕方について考えを深める。
	講師	石地かおる（自立生活センターリングリング）
第2回	テーマ	「車イス講習会」
	内容	障害をもつ人と接する際の技術的なことから、特に車イスの押し方を学ぶ。講義の後、実際に外へ出て街中で車イスを押すことで実践的な支援の方法を学ぶ。
	講師	中尾悦子（自立生活センターリングリング）
第3回	テーマ	「いっしょに遊ぼうワークショップ」
	内容	前2回講義の内容をふまえ、実際に障害をもつ人と共に遊ぶことで、障害者問題を自らの地域社会の問題のひとつとしてとらえ、これからの地域社会のあり方を考える。
	講師	石地かおる、中尾悦子（自立生活センターリングリング）

受講者数：35人

受講者の：・障害のある人もない人も、何も変わったところなんてないとしみじみ感じた。

主な感想 ・学校では学べなかったことなので、勉強になった。

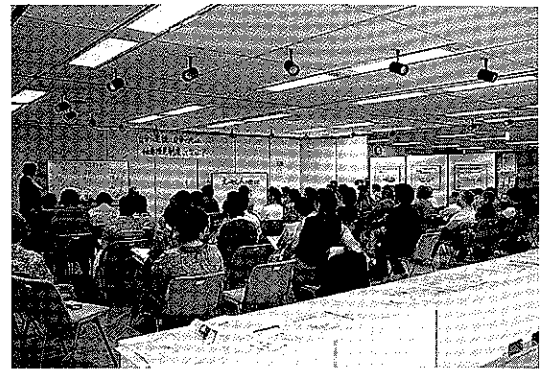
自分の老後は自分で決めたい “任意後見制度”ってなあに？

えーやん人が好き・ねっと

代表：西田 誠司

住所：〒674-0057 明石市大久保町高丘2-15-4 大國方

電話：078-936-2960(担当:大國)



●講座の目的・趣旨

判断能力のあるうちに、自分の老後の生活のやり方を契約で決めておける「任意後見制度」が2000年4月にスタートしたが、ほとんど知られてないのが現状である。そこで、「任意後見制度」について、講師の説明にコントも交え、わかりやすく解説する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月22日(日)13:30~16:00	兵庫県立神戸生活創造センター
2	14年10月12日(土)13:30~16:00	明石市立生涯学習センター
3	14年12月1日(日)13:30~16:00	兵庫県生活創造センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「自分の老後は、自分で決めたい「任意後見制度」ってなあに？」
	内容	・団体紹介のコント。 ・制度の背景にあるもの ・弁護士会の取り組み、神戸市の取り組み。
	講師	鎌田哲夫（兵庫県弁護士会）、酒井満枝（神戸市社会福祉協議会）
第2回	テーマ	「自分の老後は、自分で決めたい「任意後見制度」ってなあに？ その2」
	内容	・団体紹介のコント。 ・成年後見制度の法律的説明・ ・法定と任意の違い ・司法書士会の取り組み、NPOとしての取り組み。
	講師	中島義宣（兵庫県司法書士会）、松島如戒（NPOりすシステム）
第3回	テーマ	「自分の老後は、自分で決めたい「任意後見制度」ってなあに？ その3」
	内容	・団体紹介のコント。 ・公証人、公正証書の話。 ・成年後見制度の法的な説明。
	講師	天野恵太（神戸合同公証役場）

受講者数：107名

受講者の：・心強い制度があるのを知る機会になった。ありがとうございました。

主な感想 ・大変勉強になり、今後に生かしていきたいと思えます。

中高年から考えよう これからの生き方



神戸

神戸・高齢社会について考える会

代表：井川 芳枝

住所：〒658-0054 神戸市東灘区御影中町6丁目2-18

電話：078-842-0532

●講座の目的・趣旨

いよいよ高齢社会が進み、一方、財政はますます緊迫してきています。お金をかけずに、みんなが豊かに老後を過ごすにはどうすればよいか、老いについてこれからの生き方についてプラス思考で考えたいと思います。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月2日(土)13:30~15:30	御影北地域福祉センター
2	14年12月7日(土)13:30~15:30	御影北地域福祉センター
3	15年1月27日(土)13:30~15:30	御影北地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「プラス思考の高齢社会」
	内容	「老い=衰え」ではなく、成熟への道と考え、経済不況の中での豊かな高齢社会を考える。高齢期における思考、行動、生き方についてデータをまじえて考察する。
	講師	小田利勝(神戸大学)
第2回	テーマ	「デンマークの選択 — 「老人ホーム」を超えて—」
	内容	福祉先進国である北欧デンマークの社会および福祉施設について学び、高齢者が主体的に生きていく条件、環境を学び、自分たちのこれからの生き方を考える。
	講師	松岡洋子(松岡事務所代表、生活者ネットワーク「パル」主宰)
第3回	テーマ	「高齢化社会と地域の役割」
	内容	高齢化社会におけるこれからの生き方を探る。地域で共に生きるには、また共に学ぶにはということを考える。特に、地域住民、地域活動、地域福祉について学ぶ。
	講師	沢田清方(流通科学大学)

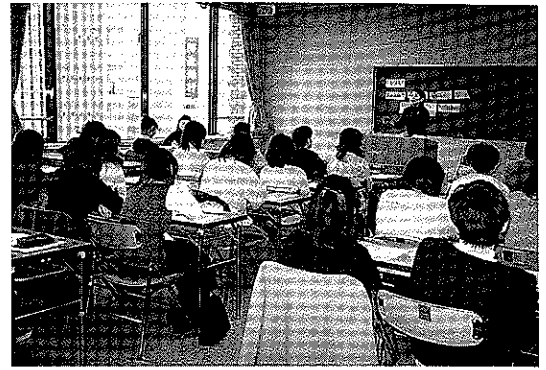
受講者数：66人

受講者の：・専門的な先生の話が良かった。実践だけでなく、学問的な講義が久しぶりに新鮮だった。

主な感想 ・今後の生活設計を考える機会が与えられた。

・自分たちの地域の課題を発展させることができ良かった。

ボランティア活動のスキルアップ



神戸YWCA地域活動委員会

代表：松浦 裕子

住所：〒651-0093 神戸市中央区二宮町1丁目12-10

電話：078-231-6201

●講座の目的・趣旨

地域福祉活動に関わっているボランティアのスキルアップを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年10月19日(土)13:30~15:30	神戸市青少年会館
2	14年11月30日(土)13:30~15:30	神戸市勤労会館
3	15年1月18日(土)13:30~15:30	神戸市青少年会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「今、ボランティアに求められるもの」
	内容	ボランティアの社会的役割、位置づけについて学び、これからの市民社会に向けての取り組みについて体験的“気づき”のワークショップを通じて考える。
	講師	馬場正一（ひょうごボランタリープラザ）
第2回	テーマ	「音楽療法ってなあに？」
	内容	音楽療法の意義を考え、実践を交えながら、その手法を取得する。
	講師	堀早苗・堀彩（認定音楽療法士）
第3回	テーマ	「上手くすすめるグループ活動」
	内容	様々なワークショップを交えながらの講義で、その中でグループ活動を進めていく上での人間関係の築き方、スキルを学ぶ。
	講師	神阪登茂子（大阪YWCA）

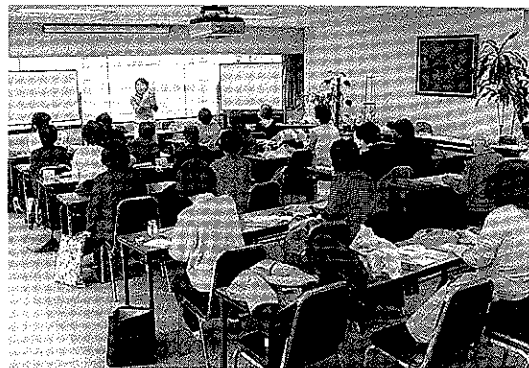
受講者数：95人

受講者の：・皆様といろんなご意見を聞く機会となり、よかったです。

主な感想 ・習い始めたオカリナでボランティアができたと思う。

・このように楽しくてためになる講座は初めてでした。今日は、良い出会いが出来て本当に参加して良かったです。

絵手紙ボランティアリーダー講座Ⅱ



神戸絵手紙友の会（あじさい）

代表：矢野 愛子

住所：〒651-1123 神戸市北区ひよどり台4-4-31-404

電話：078-743-2161

●講座の目的・趣旨

地域活動推進講座の受講生による、老人ホーム、小学校、生きがい型デイサービス、災害復興公営住宅の高齢者や障害者への絵手紙指導が始まりました。

そこで、季節ごとに、誰でも簡単にできる絵手紙の技術を学んでもらいます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月9日(水)10:00~12:00	神戸生活創造センター6F
2	14年11月6日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター4F
3	14年11月13日(水)10:00~12:00	神戸生活創造センター5F
4	14年12月4日(水)13:30~15:30	神戸生活創造センター6F
5	14年12月11日(水)10:00~12:00	神戸生活創造センター5F
6	15年1月8日(水)10:00~12:00	神戸生活創造センター5F

●カリキュラム

第1回	テーマ 「羊年の年賀状（簡単絵半画）」	内容 使い古しや反古の画仙紙葉書きを羊に合わせて切りぬき、紙版画をつくる。淡墨で版を写し、細部を手描きで仕上げる羊年の年賀状を制作した。	講師 岡正雄（絵手紙で自分史をつづる会）
第2回	テーマ 「絵手紙風景画の描き方」	内容 元町南京町写生会（現場実技指導を受ける）。創作工房にて先生の作品鑑賞の後、スライドを見ながらスケッチの実技ポイントを指導いただいた。	講師 石塚秀子（絵手紙サークル 山びこ）
第3回	テーマ 「和風の絵手紙」	内容 半紙に俳画風の絵を描き、水切りや色水切りした後、ハガキに貼り、和風の絵手紙に仕上げる方法や、型紙を利用した絵手紙の実習を行った。	講師 岩永多可子（マミフラワーデザインスクール）
第4回	テーマ 「クリスマスの絵手紙」	内容 和紙やカラフルラメのりを使った楽しいクリスマスの絵手紙をはじめ、包装紙をちぎって貼るだけの簡単カード、発泡スチロールや、梱包用シートを利用したユニークな絵手紙の紹介及び実習。	講師 鍋川めぐみ（日本絵手紙協会）
第5回	テーマ 「迎春の絵手紙」	内容 半紙や天ぷら用敷紙などを利用したポチ袋、はし袋を作り、第3回に実習した俳画作品を描いたり、水切りして貼り、作品を作る。観音開きのカード、オリジナル便箋の紹介。	講師 岩永多可子（マミフラワーデザインスクール）
第6回	テーマ 「拓の絵手紙」	内容 昨年度の地域活動推進講座で紹介された拓の絵手紙の実習。事前に作ってきた拓版を半紙に拓す。彩色、フキサテフで定着の後、水切り、ハガキに貼り、言葉をそえて絵手紙を完成させる。	講師 宮澤汀子（日本絵手紙協会）

受講者数：45名

受講者の：色々なアイデアで楽しく学び、それを使って絵手紙描いています。

主な感想：風景の勉強楽しかったです。

ハムちゃんクラブ(親子で遊ぶ会)

神戸中央おやこ劇場

代表：植田万佐子

住所：〒650-0015 神戸市中央区多間通1-3-11-105

電話：078-341-8069



神戸

●講座の目的・趣旨

もの作り、伝承遊びを通して、親子のふれあいの場を広げ、子どもたちの健全育成や地域とのコミュニケーションづくりに積極的に参加し、子どもと真に関われる大人を育成する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年9月30日(月)10:30~12:00	神戸中央おやこ劇場事務所
2	14年10月25日(金)10:30~12:30	神戸中央おやこ劇場事務所
3	14年11月9日(土)10:30~12:00	神戸海岸通倶楽部
4	14年11月25日(月)10:30~12:00	神戸中央おやこ劇場事務所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「動くおもちゃづくり(紙を使ったおもちゃづくり)」
	内容	牛乳パックを使ったマジックハンドの工作と、からくり紙工作
	講師	吾妻晴美(いい顔・笑顔・人形劇の会)
第2回	テーマ	「お手玉づくり」
	内容	ざぶとん型のお手玉づくりの講習と、お手玉を使った遊び(個人・グループ)の体験
講師	北村義雄(神戸お手玉の会)	
第3回	テーマ	「手づくり楽器を作る」
	内容	身近にある材料(ストロー、空き缶、空容器、牛乳パック等)を使って、手づくりの楽器を作り、演奏する。
講師	河合正雄(音楽劇団てんてこ)	
第4回	テーマ	「クリスマスリースづくり」
	内容	松ぼっくり、木の実や藁など自然の材料を使って、クリスマスリースをつくり、地域の人に教えてあげられるようにする。
講師	吾妻晴美(いい顔・笑顔・人形劇の会)	

受講者数：18人

受講者の：・とても楽しい一時を過ごさせていただき、ありがとうございました。昔にかえって、懐かしく思い出した。とてもおもしろかったです。

・お手玉の作り方、遊び方、ともに教えて頂けて、とても楽しかったです。

・材料集めの山歩きも、とても楽しかったです。

身体表現の楽しさを知る

子どもたちと語る会

代表：平澤 寿枝

住所：〒659-0054 芦屋市浜芦屋町9-10-401

電話：0797-38-2893



神戸

●講座の目的・趣旨

子どもたちはことばだけではなく全身で自分を表現している。子どもたちの育ちをゆったりと見守ってゆける大人であるためには、その表現を感じとり、受けとめる力が必要である。この講座では大人自身が自分の身体を知り、表現することの楽しさを知ることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月12日(火)13:00~16:00	ひょうごボランティアプラザ
2	14年12月1日(日)10:00~12:00	神戸市立総合福祉センター
3	14年12月1日(日)13:00~16:00	神戸市立総合福祉センター
4	15年1月26日(日)10:00~16:00	神戸文化ホール練習室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「自分の声を知る」
	内容	・朗読ワークショップ。 ・朗読用テキストによる朗読体験。
	講師	江口慶一(劇団四紀会)
第2回	テーマ	「ワークショップからの報告」
	内容	土居氏が実施しているワークショップのうちから絵本体験ワークを行う。絵本「はるにれ」を読み、描かれている内容をグループで身体表現してみる。
第3回	テーマ	「物語のワークショップ ~うそっこゲーム~」
	内容	土居氏が実施しているおはなしワークショップからのスライドによる報告と児童書「うそつき・ト・モ・ダ・チ」によるワークショップ。うそっこゲーム(うそをつく、うその物語をつくる)をする。
第4回	テーマ	「自分を感じる 相手を感じとる」
	内容	その場で出会った人達と心を開いて触れ合うための方法を体験。 ・自分の心をコントロールするための呼吸法 ・相手をよくみることから始める体操 ・グループでのゲーム ・感情を言葉を使わずに表現する。 ・相手の心の中をイメージし読みとる体験
	講師	杉本孝司(東京芸術座)

受講者数：21人

受講者の：・作品から受けた自分の感動を、聞く人に伝える朗読の仕方がよくわかった。

主な感想：・すべての子ども、大人を否定しない姿勢が感じられて心地よかった。

・絵本って本当に奥が深いのだなあと思った。表紙をはじめひとつひとつのページに関する講師の朗読を聞いて感心することしきり。これから大きくなっていく子どもと一緒に、まだまだこれからの物語の世界を体験していきたいと思う。

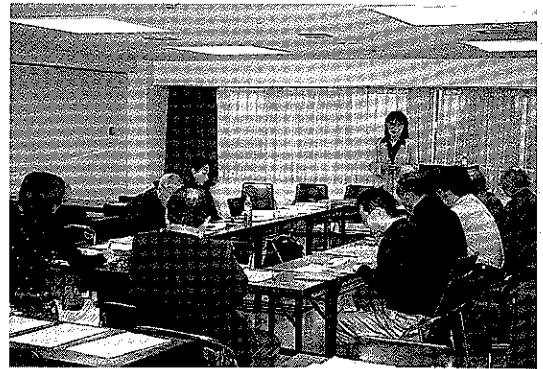
安全・安心な活力ある 地域社会づくり

コミコミを考える会

代表：力宗 幸男

住所：〒651-2102 神戸市西区学園東町2-5-57 桂川方

電話：078-794-3260（担当：桂川）



神戸

●講座の目的・趣旨

誰もが安全で安心して暮らせる活力ある地域社会づくりを目指して、「地域通貨」「コミュニティビジネス」などをテーマと一緒に考え、今後の地域社会づくりを担う地域住民の仲間づくりの輪を広げます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年12月7日(土)14:00~15:30	兵庫県民会館12階
2	14年12月7日(土)16:00~17:30	兵庫県民会館12階
3	15年1月11日(土)14:00~15:30	あすてっぶKOBE 2階
4	15年1月11日(土)16:00~17:30	あすてっぶKOBE 2階
5	15年1月25日(土)13:00~14:30	あすてっぶKOBE 2階
6	15年1月25日(土)15:00~16:30	あすてっぶKOBE 2階

●カリキュラム

第1回	テーマ	「兵庫県下における地域通貨への取組」
	内容	兵庫県下では様々な地域通貨への取組がなされていますが、その取組の現状と課題を総括し、今後の地域通貨によるコミュニティ創出への提言を行う。
第2回	講師	小西康生（神戸大学教授）
	テーマ	「新しいコミュニティの創造、地域通貨「末杜」」
第3回	内容	氷上町では地域通貨「末杜」による新たなコミュニティ創出活動が盛んになりつつあるが、その現状と課題、今後、地域通貨に取り組もうとする仲間へのメッセージをいただく。
	講師	赤井俊子（新しいコミュニティを創造する会代表）
第4回	テーマ	「市民事業の社会評価指標について」
	内容	阪神・淡路大震災後のボランティア活動や女性起業家の中から多くの市民事業が誕生し、地域社会の新たなコミュニティ創出に寄与しています。思いとマネジメントの狭間にある市民事業をどう社会的に評価したらいいのかを一緒に学ぶ。
第5回	講師	相川康子（神戸新聞社論説委員）
	テーマ	「商店街活性化への取組—小さな店の大きな商い—」
第6回	内容	各地の商店街で後継者難や経営難で空店舗が目立つ中で、個店の取り組みが、その商店街全体の活性化に繋がる取組みを紹介していただき、商業によるまちづくりについて考える。
	講師	モナト久美子（業態開発研究所）
第7回	テーマ	「ボランティア活動におけるアマチュア無線の役割」
	内容	阪神・淡路大震災では通信途絶の状況でアマチュア無線が活躍しました。災害時の通信途絶下でのアマチュア無線の役割だけでなく、ボランティア活動における役割についてもお話いただき、障害者自立のための輪を広げようとするもの。
第8回	講師	竹内俊晴（元JARL専務理事）
	テーマ	「安全・安心な住宅と街並み形成」
第9回	内容	阪神・淡路大震災では多くの木造家屋やビルが全・半壊しました。その後、建築基準法も見直され、耐震設計が強化された街並みが出現していますが、震災前と震災後の街並みとコミュニティについて考えます。
	講師	大内 實（阪神確認検査サポート）

受講者数：29人

受講者の：・いままで疑問に思ってきたことが解消できた。

主な感想：・地域通貨の様々な役割が理解できた。

障害者のためのピア・カウセリング集中講座

自立生活センターリングリング

代表：中尾 悦子

住所：〒652-0802 神戸市兵庫区水木通5丁目3-19-502

電話：078-577-2546



神戸

●講座の目的・趣旨

被災地において重度の障害者が本来もつ力を取り戻し、主体的に地域社会の中で生活していくことを目指す。さらに、次世代の障害者に、生活の工夫を伝えるための障害者リーダーを育成する。障害者リーダーが障害を持たない人々と共生することにより、障害者問題を広く啓発する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月6日(金)13:00~16:00	兵庫県立神戸生活創造センター
2	14年9月13日(金)13:00~16:00	兵庫県立神戸生活創造センター
3	14年9月20日(金)13:00~16:00	兵庫県立神戸生活創造センター
4	14年9月27日(金)13:00~16:00	コミスタこうべ
5	14年9月28日(土)13:00~16:00	コミスタこうべ
6	14年9月29日(日)13:00~16:00	コミスタこうべ
7	14年10月4日(金)13:00~16:00	コミスタこうべ
8	14年10月11日(金)13:00~16:00	コミスタこうべ
9	14年10月25日(金)13:00~16:00	コミスタこうべ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「関係性を作る」
	内容	・自己紹介 ・人と人がつながるために必要なことを学んだ。 ・ピア・カウセリングのルールを学んだ。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)
第2回	テーマ	「人間の本質と感情の解放について」
	内容	・人間の本質を知る。 ・感情の種類、扱い方について学んだ。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)
第3回	テーマ	「障害について」
	内容	・自分の障害についてよく知った。 ・他者の障害をよく知り、助け合う大切さを学んだ。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)
第4回	テーマ	「自立生活プログラム①」
	内容	・制度の学習 ・介助のマネジメント、自分に合う移動手段 ・ロールプレイ
	講師	見形信子・上野美佐穂(自立生活センターくればす)
第5回	テーマ	「自立生活プログラム②」
	内容	・差別があった時の対応 ・権利意識を持つことについてのロールプレイ
	講師	見形信子・上野美佐穂(自立生活センターくればす)
第6回	テーマ	「力について」
	内容	講義を聞いた後、カウセリング的聞き方を数回練習(カウンセラーとクライアントを交代で体験した)
	講師	見形信子・上野美佐穂(自立生活センターくればす)
第7回	テーマ	「サポートグループの作り方」
	内容	サポートグループの作り方。それぞれが話し合いたいテーマを出し、4グループに分かれ、カウセリングの方法を使いながら講義を行った。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)
第8回	テーマ	「障害を持って恋愛すること」
	内容	自分の経験談や将来についての思いを語り合った。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)
第9回	テーマ	「地域の中にどのようにネットワークの輪を広げるか」
	内容	障害があることがマイナースではなく、障害者自身が地域にネットワークを広げていくことが重要であることを学んだ。
	講師	野橋順子(自立生活センター神戸Beすけっと)

受講者数：19人

受講者の：・様々なテーマで話ができて、ピアカウセリングのイメージをつかむことができた。
主な感想 ・自分の障害についていろいろなことを考えさせられた。安心して話せる場だった。

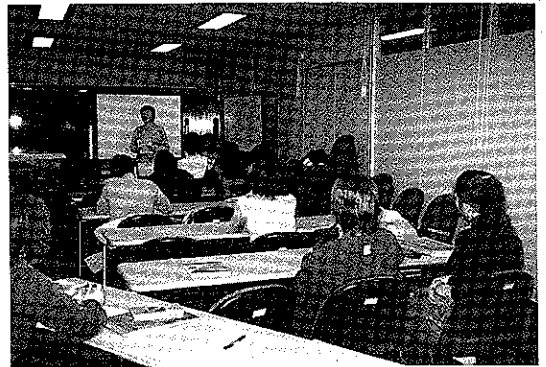
もっと楽に生きようよう ～自己発見と人間関係～

センス

代表：小林一左美

住所：〒655-0018 神戸市垂水区千代ヶ丘1-8-19-215

電話：078-709-1312



●講座の目的・趣旨

人は誰でも多かれ少なかれ問題を抱えて生きている。それら抱えている問題にどう向き合えばよいか、また生きて行くうえで、人間関係は重大なテーマである。どうすれば人間関係を上手に築くことができるか等を学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月1日(木)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター
2	14年9月13日(金)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター
3	14年10月4日(金)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター
4	14年11月1日(金)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター
5	14年12月6日(金)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター
6	15年1月10日(金)18:00~20:00	兵庫県立神戸生活創造センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「思考と行動」
	内容	思考とは（思考の構成・思考の形成）。問題とは（悩み・悲しみ・憎しみ）。思考の傾向（行動的環境場面と物理的環境場面、感覚-知覚、原因即結果）。行動とは（要素と条件、統一連続力、欲求）。
講師		小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）
第2回	テーマ	「欲求と行動」
	内容	欲求とは（欲求の種類と段階）。葛藤とは（葛藤の種類）。適応遮断現象（フラストレーション）とは。フラストレーションのもたらす反応。転位行動。
講師		小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）
第3回	テーマ	「固定観念からの脱却」
	内容	人をひきつける「自分」をつくる。成功への道を歩むために。道を開く知恵をつける。好運を招く生き方を知る。好機を知り、自在に生きる。
講師		小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）
第4回	テーマ	「心を伝える技術」
	内容	心を伝える理由。心を伝えるとは（事実・感情・思考）。心を伝える方法（言語的・非言語的）。自己主張（アサーション）と攻撃（アグレッション）。自己主張の仕方と種類。わがままと自己主張。
講師		田中弘美（泉佐野泉南医師会立看護専門学校）、小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）
第5回	テーマ	「コミュニケーションセンスⅠ」
	内容	自己表現に必要な4つのスキル。自己表現を磨く日頃の心がけ。自分と付き合うことのおもしろさ 自己開示をためらわない。リフレーミングとは。
講師		田中弘美（泉佐野泉南医師会立看護専門学校）、小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）
第6回	テーマ	「コミュニケーションセンスⅡ」
	内容	事例検証。リフレーミング練習。
講師		上原幸子（特別養護老人ホーム「せいりょうえん」）、小村一左美（特別養護老人ホーム・センス）

受講者数：30人

受講者の：・人間とはすごく奥が深いものだった。

主な感想 ・表現方法により、関係の善し悪しが決まるということがわかった。

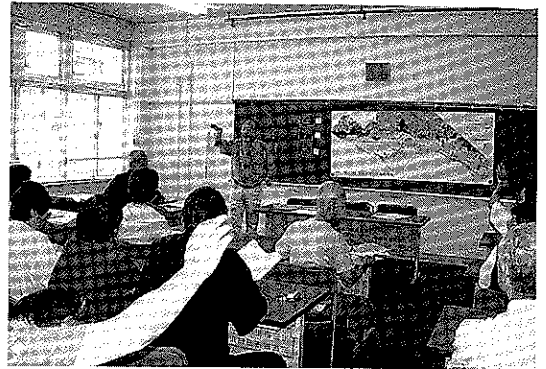
とことん知ろうまちづくり 2002

特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所

代表：室崎 益輝

住所：〒651-0076 神戸市中央区吾妻通4丁目1-6 コミスタこうべ北棟3F

電話：078-230-8511



神戸

●講座の目的・趣旨

3地区のまちづくりの事例を、まち歩きと土地の活動家による講演により立体的に捉えてもらう。専門家の解説だけでなく、地域住民の生の発言を聞き議論する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月14日(土)10:00~12:00	コミスタこうべとその周辺
2	14年9月17日(火)18:30~20:30	コミスタこうべ
3	14年10月26日(土)10:00~12:00	甲南本通会館とその周辺
4	14年10月29日(火)18:30~20:30	甲南本通会館
5	14年12月7日(土)10:00~12:00	灘中央自治会館とその周辺
6	14年12月9日(月)18:30~20:30	灘中央自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「歩いて知ろう 宮本・吾妻地区」
	内容	人・つながり旧西国街道まちづくりを考える会の概要を学び、5グループに分かれて、まち歩きをする。良いところ、悪いところ、これはと思うところを記録し、そのデータをもとにワークショップをした。
	講師	辻信一(環境緑地設計研究所)
第2回	テーマ	「担い手に聞く 宮本・吾妻地区まちづくり」
	内容	人・つながり旧西国街道まちづくりを考える会のこれまでの活動の経緯の説明を受け、前回のワークショップのまとめをした。まちかど広場など、緑を大切にしたいまちづくりを学ぶ。
	講師	門田則秋(人・つながり旧西国街道まちづくりを考える会)
第3回	テーマ	「歩いて知ろう甲南地区」
	内容	共同化の成功事例と失敗事例を見て、まわりの状況との関連を考えた。
	講師	森栗茂一(神戸まちづくり研究所)
第4回	テーマ	「担い手に聞く 甲南地区商業の活性化」
	内容	甲南地区で活動する海崎氏から「やる気ネット・神戸」の活動を聞いた。若手商業者のネットワークを広げ、大学生とのつながりもつくり、活動を展開している。
	講師	海崎孝一(やる気ネット神戸)
第5回	テーマ	「歩いて知ろう灘中央地区」
	内容	水道筋商店街、灘センター商店街、灘中央市場、灘中央筋商店街、畑原市場、東畑原市場、畑原東商店街などの商業地を歩いた。廃業等で人の流れが行かない地域もあり、これからの課題が分かった。
	講師	天川雅晴(アップルプラン)
第6回	テーマ	「担い手に聞く 灘中央まちづくり」
	内容	灘中央地区のまちづくりの経緯について学んだ。現在、「灘中央地区まちづくり構想(素案)」をもとに、まちづくりを進めている。まちづくりの拠点としての「新・まちづくりハウス」の展開が重要になってくる。
	講師	上山卓(コープラン)

受講者数：44人

受講者の主な感想

- ・現地の人の話が聞け、専門家による地域の歴史も聞けて勉強になった。
- ・講師が良かった。町中に特異な人材がおられることが分かった。
- ・地域に密着した話題でよく分かった。

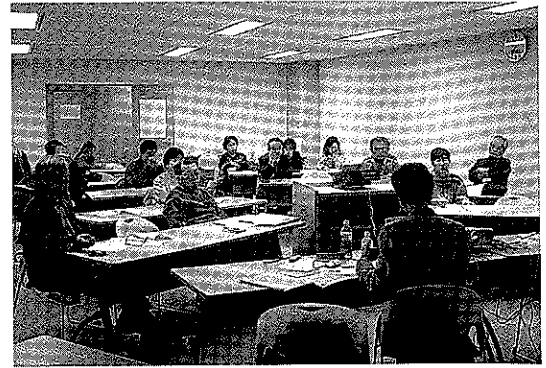
まちづくりと新しいツーリズム

特定非営利活動法人 神戸まちづくり研究所

代表：室崎 益輝

住所：〒651-0076 神戸市中央区吾妻通4丁目1-6 コミスタこうべ北棟3F

電話：078-230-8511



●講座の目的・趣旨

「こうべウォーク」や修学旅行生受け入れ等の事業を通じて、外部の人々の受け入れが、地域の被災者を元気づけることが分かった。そこで、今始まっている新しいツーリズムを学ぶことで、まちづくりの活性化の新しい手法を学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年9月27日(金)	18:30~20:30	プラザ5
2	14年10月25日(金)	18:30~20:30	ひょうごボランティアプラザ
3	14年11月15日(金)	18:30~20:30	ひょうごボランティアプラザ
4	14年12月20日(金)	18:30~20:30	ひょうごボランティアプラザ
5	15年1月10日(金)	18:30~20:30	ひょうごボランティアプラザ
6	15年1月24日(金)	18:30~20:30	コミスタこうべ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「修学旅行プロジェクトとまちづくり」
	内容	5、6年前に小学校から子どもと遊んでほしいとの依頼があり小学校に行った。そこで知ったことは、コマ回し、竹とんぼ、おじゃみ、凧揚げ、百人一首など、子どもができないということだった。親から、も、また子ども同士でも教わっていない。愕然として、それ以来、この地域に来る修学旅行生の子どもたちを受け入れている。一緒に炊き出しをして話をすることで、子どもたちに伝えていくことを大切にしている。これからも受け入れていく。
第2回	講師	田中保三(まち・コミュニケーション、兵庫商会)
	テーマ	「シアトルまちづくりとツーリズム」
第3回	内容	シアトルのまちづくりの状況報告を受けた。壁画や像橋の門柱のデザインなどアートに関するまちづくりの効果は大きい。行政の助成(マッチングファンド)を受けて、住民が自ら計画して進めている。テーマパークなどではなく、住民が住みたいと思うまちが、多くの観光客を呼び寄せていることがわかった。
	講師	ハイジ・ブリーズ・ハリス(シアトルNPO)
第4回	テーマ	「被災地をめぐる新しいツーリズムの展開」
	内容	震災後、研修や修学旅行、体験ボランティアなど、いろいろな形で人々が神戸にやってきた。世間の興味も薄れかけてきた時期に、子どもたちに被災体験を語ってくれるプログラムはないかと、ある中学校から話があり、コーディネートして実施した。中学生にも、受け入れた地元の方々にも感動があった。
第5回	講師	森栗茂一(神戸まちづくり研究所、大阪外国語大学)
	テーマ	「ヨーロッパ持続可能な観光」
第6回	内容	持続可能な観光：ソフト・ツーリズム→グリーン(またはアグロ)・ツーリズム→サステナブル・ツーリズム。次の世代が同じ様な生活を続けることができる観光。持続可能な観光とは、資源・自然環境に配慮する、地元住民へ配慮する、観光客の満足も無視しない。エコ・ツーリズムは自然地域を対象としているが、これはどこでも成り立つ。ドイツ、イギリスの事例の紹介。
	講師	カロリン・フンク(広島大学)
第7回	テーマ	「オルタナティブ・ツアーの展開」
	内容	オルタナティブ・ツアーは、対等な出会い、暮らしの背景の相互理解、双方向性、持続可能をテーマにしている。ハワイ、韓国、ミャンマー、カンボジア、タンザニアなどで企画している。
第8回	講師	山田和生(マイチケット)
	テーマ	「まちづくりと新しいツーリズム大討論会」
第9回	内容	今回の全講座のキーワードとして「ホスト・ゲスト」「旅行する側・旅行者を受け入れる側」「双方向性」「暮らしてみたいまち・訪れてみたいまち」「日常としての暮らし・非日常としての旅」「神戸なまち」などが挙げられた。人々が出会うことによって、自らライフストーリーを語り伝える。日常のまちづくりがアクティブで、おもしろく語るものがあるまちが、訪れたいまちである。
	講師	山田和生(マイチケット)

受講者数：56人

受講者の：・ツーリズムとアート、まちづくりを関係づけた点に新しい方向を感じた。

主な感想：・観光を環境面から考えることが少なかったのが良かった。

高齢者の為の手芸教室

ニューシルバー脇の浜

代表：立石富治子

住所：〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通3丁目1-4-210

電話：078-261-3135



●講座の目的・趣旨

手芸を学ぶことを通じて、災害復興公営住宅に暮らす高齢者の生きがいをづくりとコミュニティづくりに役立てる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月20日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所
2	14年11月17日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所
3	14年12月15日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所
4	15年1月19日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所
5	15年2月16日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所
6	15年3月16日(日)14:00~16:00	脇浜公団4番館集会所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「おすわり まじょ子」
	内容	刺しゅう糸、メッシュ生地、スポックボール、ワイヤー、フラワーペーパーを使って作成した。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)
第2回	テーマ	「サンタクロース」
	内容	フェルト(赤、肌色、黒)、色紙、綿、星型スパンコールを使って作成した。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)
第3回	テーマ	「えと 羊」
	内容	手芸用手袋、綿、リボン、プレート、ビーズ、鈴、両面テープを使って作成した。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)
第4回	テーマ	「モヘアのひよっ子」
	内容	毛糸、フェルト、黒大ビーズ玉を使って作成した。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)
第5回	テーマ	「まねき猫」
	内容	コード、クリーンワイヤー、(黒ビーズ鼻) 動眼、鈴、組紐、両面テープを使って作成した。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)
第6回	テーマ	「チューリップの花束」
	内容	手もみ和紙、レースペーパー、リボンで花束を作り、色紙に貼る。
	講師	津国千恵 (ニューシルバー脇浜)

受講者数：30人

受講者の：・友達も出来るので楽しいです。

主な感想：・もう少し回数を増やしてほしい。とても楽しいです。

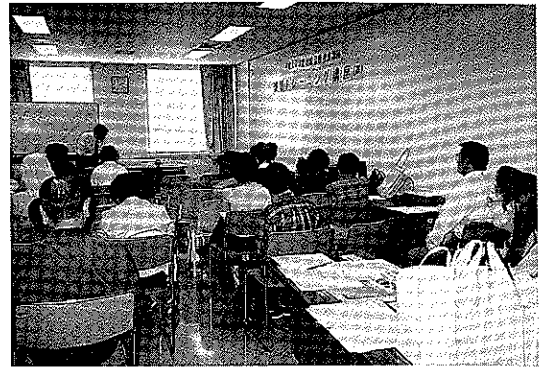
傾聴トレーニング講座Ⅲ

ヒューマンサービス東会

代表：吉本 悦

住所：〒650-0031 神戸市中央区東町123-1 貿易ビル6F

電話：078-321-1085



神戸

●講座の目的・趣旨

ボランティアや職場での対人関係及び対人援助における傾聴の意義を学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月31日(土)14:00~16:00	神戸市福祉交流センター
2	14年9月28日(土)14:00~16:00	神戸市福祉交流センター
3	14年10月19日(土)14:00~16:00	神戸市福祉交流センター
4	14年11月30日(土)14:00~16:00	神戸市福祉交流センター
5	14年12月14日(土)14:00~16:00	神戸市福祉交流センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「傾聴入門(1) — 「聴く」 ことの意味」
	内容	傾聴の意味についての概論。
	講師	東斉彰 (住友病院心理内科)
第2回	テーマ	「傾聴入門(2) — 「聴く」 ための方法」
	内容	傾聴の方法についての体験学習。
	講師	東斉彰 (住友病院心理内科)
第3回	テーマ	「傾聴とは — 実習を通して」
	内容	傾聴のあり方についての詳しい証明と実習。
	講師	森田喜治 (龍谷大学教授)
第4回	テーマ	「事例から学ぶ傾聴」
	内容	カウンセリングの事例を通じての傾聴の意義。
	講師	内田由可里 (大阪市女性協会カウンセラー)
第5回	テーマ	「傾聴とは何か? まとめと討論」
	内容	講座全体についての質疑応答、全体での振り返り。
	講師	東斉彰 (住友病院心理内科)

受講者数：45人

受講者の：・少しずつですが「傾聴とは？」について理解できたと思います。来年の講座も楽しみにしています。

主な感想 ・今回は自分が長年感じていたことを講義のなかで話されて、大変共感できて良かった。

・日々、今日の経験を日常会話の中でも意識して訓練を続けて行きたいと思います。

人生のこれから、夫婦のこれからを考える！ 一緒に生きる！カップル力を高める

ヒューマンサービスネットワーク

代表：藤田美佐子

住所：〒651-2401 神戸市西区岩岡町岩岡43-7

電話：078-967-0596



●講座の目的・趣旨

熟年離婚、家庭内別居が増加している現代社会において、地域活動の担い手である中高年が、これからの人生や、夫婦についてパートナーと一緒に考え、一緒に生きることをワークショップ形式で学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月9日(土)13:30~16:30	こうべ市民福祉交流センター
2	14年11月16日(土)13:30~16:30	こうべ市民福祉交流センター
3	14年11月30日(土)13:30~16:30	こうべ市民福祉交流センター
4	14年12月7日(土)14:00~17:00	こうべ市民福祉交流センター
5	14年12月21日(土)13:30~16:30	こうべ市民福祉交流センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「これまでの一緒！「これまでの一緒の人生を考える！」
	内容	・参加者の自己紹介 ・人生由線「長くて楽しいこの人生」を書き、これまでの人生をふりかえり、カップル力（一緒に生きる力）について考える。 講師：川島恵美（関西学院大学社会学部専任講師）
第2回	テーマ	「一緒に豊か！「これからの豊かなくらしを考える」
	内容	40年前にさかのぼり「暮らしをみる」ため40年前のスライドを見る。その後4人1組で、①食生活②交通通信情報③その他（家事）について、40年前と今のくらしを考え、全体で比較検証する。各自、わたしの「豊かなくらし方」宣言を考え発表。 講師 岩木啓子（ライフデザイン研究所FLAP主宰）、川島恵美（関西学院大学社会学部専任講師）
第3回	テーマ	「一緒に健か！「これからの健康な毎日を考える」
	内容	・「健康」の文字、ことばの意味を考える。 ・Body Talk 各自で2人組で身体をリラックスさせることを学ぶ。 ・私の健康設計書をつくり発表。 講師 川島恵美（関西学院大学社会学部専任講師）
第4回	テーマ	「一緒に生き生き！「これからの生きがいある人生を考える」
	内容	講師夫妻の夫婦としてのあり方、生きがい、生き方について話を聞き、自分の人生を考える。 講師 赤松彰子・輝（里の家）、川島恵美（関西学院大学社会学部専任講師）
第5回	テーマ	「これからの一緒！「これからの一緒の人生のヴィジョンを描く」
	内容	・各自のカップルとしての人生のヴィジョンを描くため、私（たち）のカップル力物語。 ・WISH、POEM ・私（たち）の課題は… ・アクション・プランづくりをし、他の人から助言をもらい、今後のヴィジョンを考える。 講師 川島恵美（関西学院大学社会学部専任講師）

受講者数：30人

受講者の：・夫婦の形にはいろいろあって、皆さんのお話がとても参考になりました。

主な感想 ・自分の考える理想の夫婦に一步でも近づく努力をしていきたいと思ひます。

日本語支援コーディネータ研修講座

兵庫日本語ボランティアネットワーク

代表：長嶋 昭親

住所：〒650-0004 神戸市中央区中山手通1丁目28-7 NGO神戸外国人救援ネット内

電話：078-241-6445



神戸

●講座の目的・趣旨

2001年に入って、兵庫県ではついに外国人が10万人を超え、県内の各地に住むようになった。彼らへの日本語支援の多くは、各地のボランティアを中心とした支援グループが担っている。そこで重要になってきたのが日本語学習、支援活動におけるコーディネーターの役割である。その役割や資質について検討し、研鑽する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月5日(土)13:30~16:30	ひょうご国際プラザ3F交流ホール
2	14年11月9日(土)13:30~16:30	ひょうご国際プラザ3F交流ホール
3	15年1月18日(土)13:30~16:30	ひょうご国際プラザ3F交流ホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	「コーディネータ論(1)」
	内容	日本語支援コーディネーターについて、兵庫県内の支援者からとったアンケートを分析した結果報告について考察する。 一番指摘されるのは財源確保の面である。その他学習の機会、時間が少ない教え方がわからないのどの意見も目立つ。コーディネータは必要という意見は圧倒的に多く、資源的イメージとしては人格、人柄の面、次に知識、経験、関心面があげられる。ワークショップではコミュニケーションとは何かを考えていった。
	講師	奥田純子(コミュニケーション学院)
第2回	テーマ	「コーディネータ論(2)」
	内容	パネルディスカッション：パネリストによる活動報告、コーディネータとしての仕事内容及びその難しさについて。コーディネータをして良かったこと。今後の課題意見交換及び質問応答。
	講師	瀬古悦世(財兵庫県国際交流協会)
第3回	テーマ	「コーディネータ論(3)」
	内容	第1回、第2回をふまえて日本語支援コーディネータの役割、資質について理論解析し提言をする。 阪神・淡路大震災でのボランティアの形を研究分析しながら、そこからボランティアはどうあるべきかを考えていった。
	講師	渡邊としえ(財集学力学研究所)

受講者数：48名

受講者の：・またこのような機会があれば教えてほしい。

主な感想 ・1年を通じて養成講座を開いてほしい。

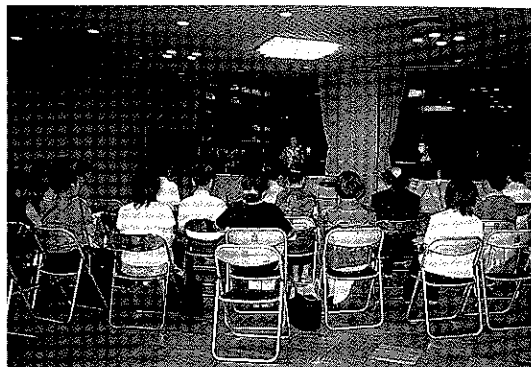
きてみてわかる モンゴルの国

わくわくモンゴル語

代表：大和久美子

住所：〒653-0863 神戸市長田区宮丘町1-11-14 宮田方

電話：078-612-1348 (担当：宮田)



神戸

●講座の目的・趣旨

モンゴル語を通して、国際交流が地域に根付くことをねらいとして、コミュニティーサークルとしての交流にとどまらず、楽しみながら身近な国際交流を体験し、異文化を知ることによって相互理解を深め、地域の人々が個性を認め合う共生社会の担い手を育てる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月3日(火)19:00~20:30	神戸市青少年会館
2	14年9月10日(火)19:00~20:30	神戸市青少年会館
3	14年9月17日(火)19:00~20:30	神戸市青少年会館
4	14年9月24日(火)19:00~20:30	神戸市青少年会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「モンゴルの音楽を聞きながら」
	内容	・モンゴルの楽器：モリンホール（馬頭琴）コンサート。 ・モンゴルの乳酒、モンゴルアルヒ2種の味見。 ・内モンゴルについてのお話し。モンゴル資料など閲覧。
	講師	スーホー（武庫川女子大学大学院）
第2回	テーマ	「モンゴル語で あいうえお」
	内容	・モンゴル語で「あいうえお」を書き、発音練習。 ・モンゴル国についてのお話し。 ・「スーティツァイ」というモンゴルの飲み物の紹介及び交流など。
	講師	ガイア（神戸大学）
第3回	テーマ	「モンゴル語でごあいさつ」
	内容	・モンゴル語でごあいさつ。 ・モンゴルの歌を勉強しみんなで合唱。 ・モンゴルについてのお話し。 ・民族衣装「デール」やモンゴル帽子を紹介。
	講師	ダフカ（神戸大学）
第4回	テーマ	「モンゴル語で会話」
	内容	・第2回以降学んできたことをもとに、モンゴル人講師と会話する。 ・モンゴルについてのお話し。 ・「シャガー」というモンゴルのおはじきや、積木の様な物を紹介。
	講師	ミンジマー（神戸商船大学）

受講者数：15名

受講者の：・全くモンゴルについて知らなかったのので、文化を知りながらできる講座はよかった。

主な感想：・4回という限られた中で、内容がいっぱいつまっていたてありがたかった。

市民セミナー「寺子屋・パオ」 ～バラバラでいっしょ～

被災地NGO協働センター

代表：村井 雅清

住所：〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10

電話：078-574-0701



●講座の目的・趣旨

市場至上主義経済や「9・11」以降顕著になりつつあるアメリカ主導のグローバリズムが台頭してきた現代であるが、私たちが震災で気づいたのは「1人の個の存在」を大切にしようということだった。対極をなす2つの価値観の中から、自分たちのくらしの場として、あるべき地域の姿を考えていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年5月29日(水)18:30~21:30	被災地NGO協働センター
2	14年7月2日(火)18:30~21:30	被災地NGO協働センター
3	14年7月30日(火)18:30~21:30	被災地NGO協働センター
4	14年8月19日(月)18:30~21:30	被災地NGO協働センター
5	14年9月10日(火)18:30~21:30	被災地NGO協働センター
6	14年10月24日(土)18:30~21:30	被災地NGO協働センター

●カリキュラム

第1回	テーマ 「個に立ち返るとは～ばらばらで一緒～」 内容 真宗大谷派では、1999年の「蓮如上人500回御遠忌」の際に「バラバラでいっしょ」というメッセージを発信した。阪神・淡路大震災後「人間は1人では生きていけない」という当然のことに気づいた私たち。世の中に示唆されていることを考える。 講師 伊勢谷功（真宗大谷派常願寺）
第2回	テーマ 「知のネットワークと行動のネットワーク～明石町づくり研究所の実践から～」 内容 13年間の活動を積み上げてきた「明石まちづくり研究所」の実践から、地域づくりを支えてきた両輪である知恵のネットワークと行動のネットワークの連携を考える。 講師 松本誠（明石まちづくり研究所）
第3回	テーマ 「私たちにできること～新聞記者の視点から～」 内容 カンボジア難民問題以降、さまざまなキャンペーンに取り組んできた新聞社。社会的課題と読者をつないできた経験を聞きながら、参加者ひとりひとりが「私たちにできること」を模索する講義を開催する。 講師 藤原健（毎日新聞大阪本社）
第4回	テーマ 「グローバリゼーションの中に生きる「個」」 内容 同時多発テロとその後の社会の変容。自国の国益を最優先に国内外の政策を推し進めるアメリカ国内で、人々の「個」はどのように扱われたのか。体験をもとに議論する。 講師 土居哲也
第5回	テーマ 「市民に根付いた文化の構築」 内容 「文化」は経済・生活と別のもではなく、人々の営みの中に一帯として宿るものである。時代に流される借り物文化の消費から、市民による文化の創造への転換を考える。 講師 島田誠（アート・サポートセンター神戸）
第6回	テーマ 「最後の1人まで」 内容 私たちが震災復興の過程で学んだのは「排除の論理」ではなく、「包摂の論理」を大事にすること。最後の1人までを大切にできる市民社会のあり方を考える。 講師 芹田健太郎（神戸大学大学院）

受講者数：50人

受講者の主な感想
・「個」に立ち返るとは、どういうことなのか最初はむずかしく感じました。少しですが、私自身がどう生きるのか曖昧にするのではなく考えてみなければならぬと感じた。
・「最大多数の最大幸福」の限界と、社会におけるNGOの必要性・役割を再確認できた。

「幼児のあそび」を考える 大人のための「あそびあい」講座

神戸楽しみ隊

代表：能勢 雅子

住所：〒654-0048 神戸市須磨区衣掛町2-4-10

電話：078-735-9287



神戸

●講座の目的・趣旨

既成概念にとらわれた「あそび」ではなく、イメージあそびや表現あそびを取り入れた「あそび」を考えることで、幼児が創造的に自己表現できる「あそび」のプログラムを創る。

また、幼児と関わる大人のあそび心を豊かに広げることがめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月21日(月)10:00~12:00	エレガノーホール
2	14年10月21日(月)13:00~15:00	エレガノーホール
3	14年10月31日(木)10:00~12:00	エレガノーホール
4	14年10月31日(木)13:00~15:00	エレガノーホール
5	14年12月10日(火)10:00~12:00	エレガノーホール
6	14年12月10日(火)13:00~15:00	エレガノーホール

●カリキュラム

第1回	<p>テーマ 「自分を見つける…自分の中のあそび心は？」</p> <p>内容 ・始まりは安心感(場の安心感、人の安心感、内容の安心感、親の安心感) ・自分への問いかけ(自分の表現、思いを見つける)</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>
第2回	<p>テーマ 「幼児のあそびの世界とは？」</p> <p>内容 幼児では、遊ぶことも学ぶことも生活することも同じ。 幼児は外から受ける刺激で(知的、身体的)成長をし、自らの内なる力で自分を形成する。</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>
第3回	<p>テーマ 「子どもたちの前に立つために」</p> <p>内容 ・子どもたちの前に立つ向き合う相手は誰?(対象を知る、見る、伝える、届ける) ・子どものイメージに寄り添うために(イメージを受け取る、投げかける、表現する力)</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>
第4回	<p>テーマ 「あそびあい パート1」</p> <p>内容 プログラムをつくる(遊びの導入から遊びの展開)。心と身体ほぐし(紹介、あそびうた、手遊び、身体を動かす)。ものがたりをあそぶ。</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>
第5回	<p>テーマ 「あそびの視点を考える」</p> <p>内容 ・あそびのおもしろさとは(自分と相手と遊びの関係を、もう一度見つめよう)。 ・私たちが伝えたいこと。</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>
第6回	<p>テーマ 「あそびあい パート2」</p> <p>内容 ・素材を遊ぶ。 ・いろいろなあそびの要素を、組み込んであそぶ。</p> <p>講師 千葉知江子(あそび・劇・表現活動センター)</p>

受講者数：27人

受講者の：ひとつひとつ学んだことを使って、保育にいかしたいと思います。

主な感想 ・楽しい雰囲気の中で学び合いができてうれしかった。

手話ダンス・手話講座

ひよどり台クラブ

代表：金川 章三

住所：〒651-1123 神戸市北区ひよどり台2丁目24-16

電話：078-743-3535



神戸

●講座の目的・趣旨

手話を習って子供達と一緒にやってみることは、高齢者にとってもやり甲斐があることです。多くの人に受講していただくことにより、地域住民のつながりを広げていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年6月27日(木)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター
2	14年7月25日(木)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター
3	14年8月22日(木)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター
4	14年9月26日(木)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター
5	14年10月24日(木)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター
6	14年11月14日(木)	14:30~16:30	ひよどり台地域福祉センター
7	14年11月29日(金)	14:00~16:00	ひよどり台地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「手話ダンスを学ぼう」
	内容	地域の高齢者が小学校低学年と共に手話ダンスをすることが目的。童謡に合わせて、やさしい手話ダンスから始める。「ふるさと」や「春が来た」を楽しく習う。
	講師	門脇淳子（神戸市レクリエーション指導者クラブ）
第2回	テーマ	「童謡・手話ダンスを身につけよう」
	内容	・児童がよく知っている「ドラエモンのうた」、「てのひらを太陽に」を手話ダンスで行う。 ・ロープを使ってマジック体操を行う。
	講師	門脇淳子（神戸市レクリエーション指導者クラブ）
第3回	テーマ	「手話ダンスの反復練習」
	内容	・手話ダンスの仕上げ。 ・「うみ」の唄も加えこれまでの反復練習を行う。
	講師	門脇淳子（神戸市レクリエーション指導者クラブ）
第4回	テーマ	「聴こえない人の不便ってどんなこと？」
	内容	・健聴者とろうあ者の違い。 ・耳の不自由さの程度について。 ・簡単な手話の挨拶。
	講師	小川知子・徳留美智子（神戸ろうあ協会手話派遣センター）
第5回	テーマ	「ろうあ者にどうすればお手伝いできるか」
	内容	聴覚、視覚、身体障害者の体験（耳栓、目隠し、車椅子等を使って）どんな不自由を感じたか。簡単な手話の挨拶。
	講師	小川知子・徳留美智子（神戸ろうあ協会手話派遣センター）
第6回	テーマ	「コミュニケーションの色々な方法」
	内容	手話、指文字、空書、口話、絵、筆談、セスチュア等を使ってのコミュニケーションの方法。
	講師	小川知子・徳留美智子（神戸ろうあ協会手話派遣センター）
第7回	テーマ	「ろうあ者への手伝いを小学生にどう伝えるか」
	内容	・ろうあ者にどう向き合うか（積極的にヘルプすることを実行しよう）。 ・今回の手話講義全般について質疑応答を行う。
	講師	小川知子・森とみ子（神戸ろうあ協会手話派遣センター）

受講者数：41人

受講者の：・ろうあ者の方がどんな不自由や苦勞をしておられるのかよくわかった。

主な感想：・今後はできるだけ手助けをしていきたい。

里とくらしとあそび

里あそび

代表：吉田 鈴代

住所：〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町3丁目11-25

電話：078-951-3938



●講座の目的・趣旨

「土・食・生」を趣旨とし、神戸に残された里山あそびを通して、農と都市がつながることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月9日(日)11:00~13:00	大沢の里
2	14年10月10日(木)10:00~12:00	南町自治会館
3	14年10月17日(木)10:00~12:00	南町自治会館
4	14年11月14日(木)10:00~12:00	南町自治会館
5	14年11月21日(木)10:00~12:00	南町自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「石井さんちの玉ネギ堀りあそび」
	内容	春が旬の玉ネギを収穫し、保存の仕方等を学び、里山の知恵と恵みを感じてもらう。ごはんを各自でなくて木につけて炭火で焼いて食べるなどを体験する。
	講師	石井孝雄(大沢里づくり協議会)
第2回	テーマ	「和紙と秋色の出会い(草編)」
	内容	近くにある草を数種類煮て色をつくる。さらに、和紙にぬって3種類の媒染剤を塗り分けてさまざまな草色をつくる。
	講師	村上洋子(緑花クラブ)
第3回	テーマ	「和紙と秋色の出会い(木編)」
	内容	近くにある里山より木を数種類切り出し、その葉を使って色をつくる。3種類の媒染剤を塗り分けて、さまざまな木の色をつくる。
	講師	村上洋子(緑花クラブ)
第4回	テーマ	「秋色のちぎり絵①」
	内容	第2回及び第3回講義で染めた和紙を使って、ちぎり絵の基本手法を学び、ハガキ大の和紙に秋らしい絵柄をつくる。
	講師	岩切なが子
第5回	テーマ	「秋色のちぎり絵②」
	内容	同じく第2回第3回で染めた和紙を使って、お正月に向けた掛け軸的な台紙をつくる。そこに様々な絵をつくっていった。
	講師	岩切なが子

受講者数：20人

受講者の：豊かな自然の中で充実した一日を過ごせて良かった。

主な感想：草の色、木の色がこんなに素敵だなんて初めて知った。

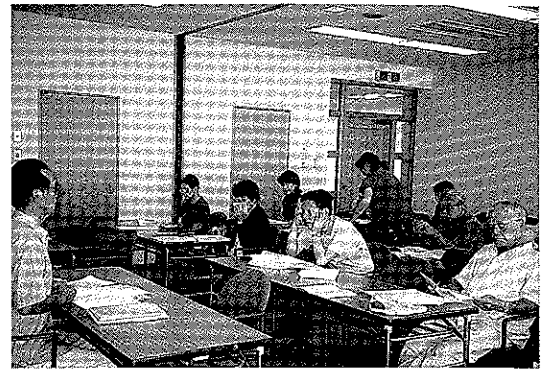
知恵と元気で在宅介護の ネットワークづくり

福祉交流懇話会

代表：宮前亨一郎

住所：〒651-1141 神戸市北区泉台7丁目5-7

電話：078-591-1159



神戸

●講座の目的・趣旨

これからもふえてくる在宅介護に対して、その心構え、知識、技術、あたたかいヒントを学ぶ。現在、当懇話会の会員や関係者にも介護者になっている方もいるので、在宅介護者のネットワークをつくる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月25日(日) 14:00~16:30	神戸しあわせの村 たんぼぼの家
2	14年9月15日(日) 14:00~16:30	神戸しあわせの村 研修館第3研修室
3	14年10月20日(日) 14:00~16:30	神戸しあわせの村 本館特別会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「愛する妻を看取って」
	内容	民生委員や老人クラブ活動など地域福祉活動を行いながらも難病の妻を自宅で介護し、看取った感慨や介護の心構え、知識、ヒントを講師から学ぶ。
	講師	北浦義雄（元民生委員・児童委員）
第2回	テーマ	「介護のコツはしっかりと」
	内容	ホームヘルパーの相談、指導にあたっている染川氏から在宅介護の技術、知識、ヒントなどを学ぶ。
	講師	染川啓子（神戸市民福祉振興協会）
第3回	テーマ	「苦楽を共に楽しいネットワーク作りを」
	内容	舞鶴で「在宅介護者の会」を立ち上げて2年余りになる藤本氏から、在宅介護のネットワーク作りについて学んだ。
	講師	藤本園子（舞鶴在宅介護者の会事務局長）

受講者数：35人

受講者の：・とても良い時間が持てました。

主な感想 ・いろいろと障害を持ちながらも1人暮らしなので、できるだけ自分ですることがリハビリと思ってがんばっています。

ふるさとづくり

ゆうゆう鹿の子

代表：佐藤由美子

住所：〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町4丁目33-3

電話：078-951-1041



神戸

●講座の目的・趣旨

「大人が楽しめることのできる地域が子供たちのふるさとになる」をスローガンとして、地域の大人と子供たちがともに楽しめる講座を開催することにより、住民同士が隔絶しがちな新興住宅において、コミュニティを深め確立することを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月21日(日)10:00~13:00	北神戸田園スポーツ公園の棚田
2	14年8月24日(土)13:00~15:00	千代ガ谷公園
3	14年8月24日(土)15:30~16:30	鹿の子台小学校ランチルーム
4	14年10月5日(土)12:30~16:30	八多の畑
5	14年11月29日(金)10:00~12:00	鹿の子温泉下畑

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ふれあい夏休み 竹あそび」
	内容	・田園公園の竹林から竹を切り出し、その竹を使い工作を楽しむ。 ・流しソーメンをするための桶を力をあわせて作り、流しソーメンを行った。
	講師	畑本直志 (サークル鹿の子)
第2回	テーマ	「ふれあい夏休み 段ボールであそぼう (プレーパーク)」
	内容	段ボール箱とクラフトテープを使って、広い公園いっばいに、様々な遊具を作り、シャボン玉あそびなどを楽しむ。
第3回	講師	八木恵美子 (青少年活動コーディネーター)
	テーマ	「ふれあい夏休み 太鼓」
第4回	内容	日頃触れることのない和太鼓を借りて、中川氏の指導のもと、太鼓演奏を体験する。
	講師	中川俊彦 (八多太鼓)
第5回	テーマ	「収穫祭」
	内容	休耕田を利用して作ったイモや枝豆を親子で収穫し、焼き芋を楽しんだ。その後、畑のあとかたづけ等農作業の大変さを井上氏より教わる。
第5回	講師	井上和重 (防災福祉コミュニティ)
	テーマ	「子育て・大根育て!!」
第5回	内容	鹿の子台から会場となる畑まで、親子で一緒に歩いて来てもらい、農家の方の畑では大根ぬき、山では椎茸とり、そして焚き火を囲んで焼き芋、焼きリンゴ、焼きマシュマロ等を作って自然を楽しむ。
	講師	平田左起子 (鹿の子台ふれあいのまちづくり協議会)

受講者数：20人

受講者の：・家族だけではできない良い体験をさせていただきました。

主な感想：・段ボールプレーパークは年間を通してやりたいです。

「子育て、子育て」講座

どんぐりっ子ころころ

代表：山根 祐子

住所：〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町3-11-27

電話：078-951-3575



●講座の目的・趣旨

歴史の浅い新興住宅地においては、人と人との繋がりが希薄になりがちである。公園で遊ぶ小さな子供を持つお母さん方に、遊び場を提供することにより、地域の中で子育てに関する情報交換が活発になることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月5日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館
2	14年7月19日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館
3	14年9月7日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館
4	14年10月4日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館
5	14年10月18日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館
6	14年10月21日(金)10:00~11:30	鹿の子台南町自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「親子ピクス ～日本の童謡を楽しむ～」
	内容	音楽に合わせて親子で体を動かすことを楽しむ。日本の童謡、ゆっくりとしたリズムから、おなじみの曲、口ずさめる歌を親子で体を動かしながら楽しむ。
第2回	講師	井上るみ子 (コナミスポーツ体育インストラクター)
	テーマ	「親子ピクス ～ディズニーの音楽に合わせて～」
第3回	内容	音楽に合わせて親子で体を動かすことを楽しむ。「ミッキーのテーマ」や「プーさんのテーマソング」を楽しみながら親子の交流を図る。
	講師	井上るみ子 (コナミスポーツ体育インストラクター)
第4回	テーマ	「紙芝居作り ～最初の一步～」
	内容	親子で色あそびをする中で、紙芝居の色ぬりを楽しむ。ひとりづつに配られた紙にクレヨン、色えんぴつ、絵の具を使ってそれぞれ自由に手や、スポンジを使い、様々な絵を書く。
第5回	講師	井上るみ子 (コナミスポーツ体育インストラクター)
	テーマ	「紙芝居 ～みんなでやってみよう～」
第6回	内容	みんなで作った紙芝居を楽しむ。それぞれ作った絵をつなげて、ひとつのストーリーにつくり上げる。
	講師	井上るみ子 (コナミスポーツ体育インストラクター)
第7回	テーマ	「子育て?～ぶちまけよう悩み～」
	内容	子育てに関する悩みを情報交換する。いろんな家庭がある中で、それぞれの悩み(子供の年齢や同居、反抗期)を、グループに分かれて話し合いました。
第8回	講師	井上るみ子 (コナミスポーツ体育インストラクター)
	テーマ	「人形劇～お母さんも子供もドキドキ!～」
第9回	内容	お母さんも子供とおなじ視線で人形劇「ジャックと豆の木」を楽しむ。
	講師	白井まり子 (人形劇団ゆめポケット)

受講者数：20人

受講者の：・家では絵の具を使うことがないので、楽しかったです。

主な感想：・紙芝居では、自分の絵がでてくると、子どもたちはすごくうれしそうだったのが印象的でした。

里とくらしとあそび

里あそび

代表：吉田 鈴代

住所：〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町3丁目11-25

電話：078-951-3938



●講座の目的・趣旨

「土・食・生」の大切さを伝えることを趣旨とし、神戸の里山や自然で触れる、見る、食べるの経験を通して農と都市がつながることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月9日(土)10:00~14:00	大沢の里
2	14年11月9日(土)20:00~21:30	田栗谷集会所
3	14年12月7日(土)10:00~14:00	田栗谷集会所
4	15年1月19日(月)10:00~14:00	田園スポーツ公園
5	15年1月26日(日)9:30~13:00	田園スポーツ公園
6	15年1月27日(月)9:00~13:00	鹿の子台地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「古代米収穫祭」
	内容	・古代米の田んぼで稲刈りの一部を体験。 ・米作りの苦勞、農業のこわさ、農家の生活状況などを聞き、農家の人のお米を何種類か食味したり古代米のもちつきを体験した。
	講師	石井孝雄（大沢里づくり協議会）
第2回	テーマ	「森の神秘」
	内容	六甲山や芦生の森のスライドショーを通じて、宇宙からの光と森の出会いから生まれる命について語ってもらう。
	講師	円満堂修二（円満堂オフィス）
第3回	テーマ	「ふるさとのもちつき大会」
	内容	子どもたちと薪を拾いに行き、それを燃料として、もち米を蒸し、石臼を使って子どもも交えておもちつきを体験した。ついたおちは、黒豆もちなどにして試食した。
	講師	石井由美子（大沢婦人会）
第4回	テーマ	「アウトドア料理」
	内容	大きな焚き火をし、その後置き火を使って鉄鍋でケーキをつくり、アウトドア料理を体験した。
	講師	渡辺真理子（神戸森の小学校）
第5回	テーマ	「森あそび」
	内容	森の中に、落とし穴やテーブル、木の上に登るはしご、スベリ台等を準備し、森あそびを体験した。
	講師	澤田智茂（マザーアースエデュケーション）
第6回	テーマ	「お味噌づくり」
	内容	大豆を圧力鍋で煮て、ミキサーで潰し、麴と豆を大きな樽で混ぜ込み、味噌づくりを体験した。また、野菜に関する情報や、味噌料理の事などを習った。
	講師	石井由美子（大沢婦人会）

受講者数：20人

受講者の：・有意義な話が聞けてとても良かった。

主な感想：・子どもたちにも聞かせたかった。

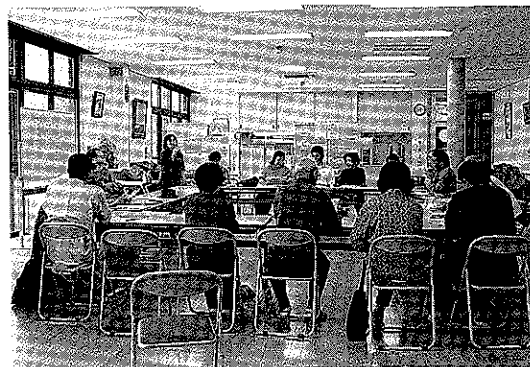
地域福祉力を高める講座

ネットワーク希望

代表：松本 竹生

住所：〒651-1211 神戸市北区小倉台5-3-6

電話：078-581-5606



●講座の目的・趣旨

高齢者、障害者、子どもたち、そして健常者もお互いが思いやりの心を持てる居心地のよい地域社会。人と人が助け合い支え合う福祉のまち（地域）づくりについて学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月12日(土)13:30~15:30	社会福祉法人かがやき神戸
2	14年11月9日(土)13:30~15:30	社会福祉法人かがやき神戸
3	15年1月18日(土)13:30~15:30	社会福祉法人かがやき神戸

●カリキュラム

第1回	テーマ	「地域と福祉資源」
	内容	神戸市北区に14年7月から「社会福祉法人かがやき神戸」の施設が新しく開所した（地域生活支援センター・精神障害者通所授産施設・知的障害者小規模通所授産施設の3複合施設）。地域の社会福祉資源の同施設と地域とのかかわりについてお話を伺った。あわせて、施設見学も行った。
	講師	松本多仁子（かがやき神戸総合施設長）
第2回	テーマ	「地域リハビリとは ～高齢者・障害者が住み続けられる街づくり～」
	内容	リハビリテーションの分野で、全国に先がけてさまざまな取り組みや実践をしておられる澤村氏を招いて、高齢者や障害者が、長く住み続けられる地域づくりに結びついていくことを、豊富な体験の中から話していただいた。
	講師	澤村誠志（兵庫県立総合リハビリテーションセンター中央病院名誉院長）
第3回	テーマ	「行政がのぞむ地域の福祉力」
	内容	「地域力」とか「福祉力」という言葉は、今いろいろなところで話されているが、地域住民にとって一番のパートナーとなる行政の方々は、どのような地域づくりを望み、そのためにどんなリーダーシップやパートナーシップをとろうとしているのか講演いただいた。
	講師	狩野りか（神戸市北区福祉部在宅支援課長）

受講者数：155人

受講者の：・同じ地域に住む仲間としての生き方にとても参考になった。

主な感想 ・行政の在宅支援の立場から全般に渡り、話して下さって、あらためて知識として認識できた。

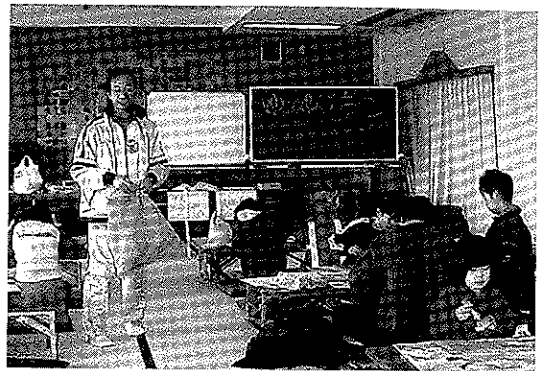
ふるさとづくり

ゆうゆう鹿の子

代表：佐藤由美子

住所：〒651-1514 神戸市北区鹿の子台南町4-33-3

電話：078-951-1041



神戸

●講座の目的・趣旨

「大人が楽しめることのできる地域が子どもたちのふるさとになる」をスローガンとして、地域の大人と子どもたちが楽しめる講座を開催することにより、隔絶しがちな新興住宅に住む住民と古くから住まう住民とが交流を深め、コミュニティの確立を目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月4日(月) 8:30~17:00	北神戸田園スポーツ公園
2	14年11月23日(土)10:00~13:00	北神戸田園スポーツ公園
3	14年11月23日(土)13:00~14:30	北神戸田園スポーツ公園
4	14年12月21日(土)10:00~15:00	北神戸田園スポーツ公園
5	14年12月23日(月)10:00~12:00	鹿の子台地域福祉センター横駐車場
6	15年1月12日(日)10:00~12:00	鹿の子台小学校

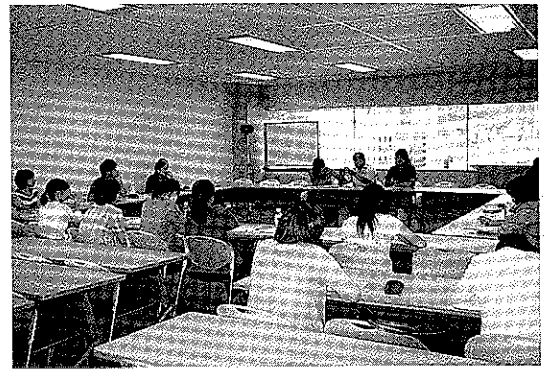
●カリキュラム

第1回	テーマ	「竹」竹炭を焼いてみよう
	内容	竹林のお掃除から出た竹を、竹炭にしていける体験。ドラム缶の釜に、竹入れ、火入れ、待ち、まで9時間近く講習をしました。
	講師	東谷平爾(藤原山くらぶ)
第2回	テーマ	「竹」巨大バームクーヘン
	内容	直径18cmぐらい長さ3m以上の竹を切り出し、小麦粉、バター、卵で作った生地を、炭火で焼いた竹につけては焼くことを数百回くり返し、バームクーヘンに仕上げた。
	講師	三村雄一郎(神戸森の小学校)
第3回	テーマ	「森」木こりツアー
	内容	北神戸田園スポーツ公園の里山のうつそうとしている場所に分け入り、その木を切って良いのかどうかや道具の使い方等を学びながら間伐する。明るい森への変化、そしてその後、植物層がどう変化するかなどを学ぶ。
	講師	東谷平爾(藤原山くらぶ)
第4回	テーマ	「森」火のワーク
	内容	森の中で仲間づくりのゲームをして、協働作業が出来る関係を昼過ぎまでに作り上げる。その後、小さな小枝を集め焚き火のベースをつくり、順次大きな木も組み、最後には2m以上の火をつくる。
	講師	松木正(マザーアースエデュケーション)
第5回	テーマ	「しめなわづくり」
	内容	地域の老人会にお正月かざりのいろいろを指導していただき、迎春準備を兼ねた交流を行った。
	講師	垂浦治司(八多明寿会)
第6回	テーマ	「竹」竹ひごのたこづくり
	内容	地域の「とんど」の日に、手作りのたこを作る講習会を開催した。竹ひご・ビニールを渡し、いろいろな絵を描いてもらい、様々な凧をつくる。
	講師	畑本直志(サークル鹿の子)

受講者数：20人

受講者の：子どもたちも大人も一生懸命遊んだという感じでした
主な感想：家ではなかなか出来ない体験で楽しかったです。

多様な文化背景を持つ子どもの環境を考える ～国際理解と地域共生を目指して～



ワールドキッズコミュニティ

代表：吉富志津代

住所：〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8

電話：078-736-3012

●講座の目的・趣旨

多様な背景を持つ子どもと接する教師の対応が大変重要です。しかし、教育現場で外国人の文化背景、習慣などの知識を持った教師は少ないのが実情です。そこで教師等を対象に、多様な背景を持つ子どもへの、適切かつ柔軟に対応できる知識を修得し、子どもたちの国際理解教育に役立てることをねらいとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月29日(月)14:30~16:00	ひょうごボランティアプラザセミナー室
2	14年7月29日(月)16:15~18:15	ひょうごボランティアプラザセミナー室
3	14年8月8日(木)15:30~17:00	ひょうごボランティアプラザセミナー室
4	14年8月8日(木)17:15~18:45	ひょうごボランティアプラザセミナー室
5	14年8月20日(火)14:30~16:00	ひょうごボランティアプラザセミナー室
6	14年8月20日(火)16:10~18:40	ひょうごボランティアプラザセミナー室

●カリキュラム

第1回	テーマ 「日本のベトナム人」 内容 定住化するベトナム人の歴史的背景について、ベトナム戦争から難民として日本へ渡り、定住化から今日に至るまでを丁寧に解説された。 また青少年の教育と家庭状況について年代ギャップがあることについても説明があった。ベトナムでの地域差が日本の定住社会にも大きく影響していることもわかった。 講師 戸田佳子(羽衣学園短期大学)
第2回	テーマ 「在日コリアンとしての体験～当事者として、父親として」 内容 「自分は日本人か?外国人か?」その問いからはじまり、「なぜ外国人にならなくてはならなかったのか」やさしい言葉で歴史的背景について解説いただいた。 また父親の立場から子どもを育てる中での問題点、疑問点についても議論した。 講師 金宣吉(神戸定住外国人センター)
第3回	テーマ 「在日フィリピン人の立場から、母親として思うこと」 内容 在日フィリピン人の立場から、日本で子育てする難しさについて、エピソードを交えながら説明する。日本の受験制度、教育の場の指導に対する疑問など、多くの問題点を指摘された。 講師 林田マリトン(神戸市内在住)
第4回	テーマ 「日系ブラジル人として経験から、母親として思うこと」 内容 日系ブラジル人として、ブラジルでの生活など自分の体験を含め、異文化とは、他者理解とはについて問題提起をする。 また、日本で子育てをする中で感じている「厳しさ」「アイデンティティ」などについて分かりやすく説明する。 講師 マリナマツバラ(関西ブラジルコミュニティ)
第5回	テーマ 「日系ペルー人としての経験」 内容 日系ペルー人として、父親及び母親の立場から、それぞれの経験と体験談を通訳を通じて話していただいた。 子どもを日本で育てる中での親の役目について、家族の幸せなどについて語っていただく。 講師 G.ゴンザレス、ロクサナオオシロ(ひょうごラディーノ)
第6回	テーマ 「入門、ニューカマーの子どもの教育」 内容 「ニューカマーの子ども」たちの現状についての概論。行政的対応から現状について、わかりやすくていねいに説明。 講師 太田晴男(帝塚山大学)

受講者数：46名

受講者の主な感想
・自分が様々な現実を知らないままに、「多文化」ということを考えていたことがよく分かりました。
・在日ベトナム人の日本への定住に関する経緯について、大変勉強になりました。

いきいき子育てプロジェクト

阪神・淡路大震災まち支援グループ まち・コミュニケーション

代表：宮定 章

住所：〒653-0014 神戸市長田区御蔵通5-5

電話：078-578-1100



●講座の目的・趣旨

震災で甚大な被害を受けた神戸市長田区では、現在でもその住民はコミュニティ再生に日々苦戦している。そこで、長田地域の魅力を増すために、地域社会で子育てをサポートできる環境整備を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年5月5日(日)10:00~12:00	御蔵北公園
2	14年5月6日(月)10:00~12:00	御蔵北公園
3	14年6月1日(土)13:00~15:00	スタジオ5
4	14年6月2日(日)10:00~15:00	スタジオ5
5	14年8月25日(日)14:00~16:00	プラザ5
6	14年10月6日(日)10:00~16:00	農場

●カリキュラム

第1回	テーマ	「みんなで習おうグランドゴルフ」
	内容	高齢者と子どもがグランドゴルフを通じて異世代間のコミュニケーションをはかる。
	講師	竹内千恵子(萌の会)
第2回	テーマ	「空まで飛ばそうペットボトル!!」
	内容	ペットボトルがなぜ飛んでいくのか。子供達と地域の大人がペットボトルロケットを製作し、実際にとばすことで科学の不思議を学びます。
	講師	岸田圭子(萌の会)
第3回	テーマ	「ダンボールオブジェにチャレンジ!! Part 1」
	内容	ダンボールを利用して、創造的アート作品を子供達と共に製作します。
	講師	池田宜弘(アジアこどもプロジェクト)
第4回	テーマ	「ダンボールオブジェにチャレンジ!! Part 2」
	内容	第3回講義に引き続き、作品を完成させる。子供たちにはさみやカッター、接着剤の使い方等を覚えてもらう。
	講師	池田宜弘(アジアこどもプロジェクト)
第5回	テーマ	「夏の思い出を絵手紙でつづろう!!」
	内容	夏休みの思い出を絵手紙につづり、被災時にお世話になった方々に手紙を送ります。
	講師	岸岡孜子(ひめじこころのケアネットワーク)
第6回	テーマ	「大地の恵み、収穫祭!!」
	内容	地域の方が丹精こめて、作った野菜を収穫し、子どもと大人が一緒になって自然の大切さを学びます。
	講師	森本 薫(御蔵通5・6・7丁目自治会)

受講者数：28人

受講者の主な感想：・はさみやカッターを子どもに使わせるのがこわかったのですが、指導する方がちゃんとついてくれて安心できた。

・ペットボトルロケットがおもしろかった。

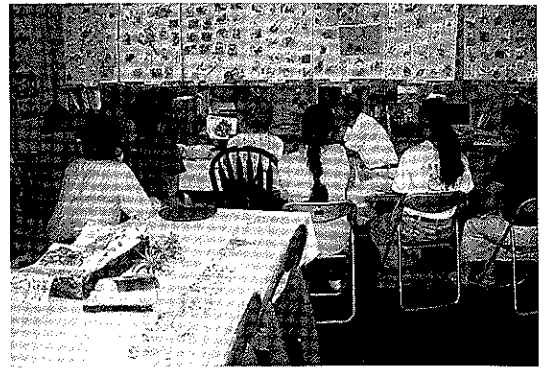
「みみずと会議する」 ～家庭ごみからのぞく自然～

ごみを考える市民連絡会

代表：上田 諭信

住所：〒653-0862 神戸市長田区西山町4-33-1-105

電話：078-612-5585



●講座の目的・趣旨

身近な生活と自然・畑とのつながりを、生ゴミ堆肥作成や農業体験を通して、体験的に学習する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月23日(日)10:00~17:00	有らく農園
2	14年7月28日(日)10:00~12:00	有らく農園
3	14年8月25日(日)10:00~12:00	有らく農園
4	14年9月29日(日)10:00~12:00	有らく農園
5	14年10月20日(日)10:00~12:00	有らく農園
6	14年11月24日(日)10:00~12:00	有らく農園

●カリキュラム

第1回	テーマ	「花・土・自然」
	内容	講座初回として、まちから離れ農業体験をしてもらう。知識偏重に陥らないように心がける。
第2回	講師	松倉みゆき(有らく農園)
	テーマ	「土・畑・肥料」
第3回	内容	参加者に農業体験をしてもらう。自ら育てた実感を深く味わえる様に配慮し、「農」に対する知識も併せて学習する。
	講師	松倉みゆき(有らく農園)
第4回	テーマ	「米ぬか、微生物・堆肥」
	内容	米ぬかを、EM菌を使って「米ぬかぼかし」にする。
第5回	講師	鈴木八重子(萌の会)
	テーマ	「生ゴミ・堆肥・微生物」
第6回	内容	家庭から廃出される生ゴミを、「米ぬかぼかし」を使用し堆肥化する。これにより堆肥化の全行程を体験、学習する。
	講師	鈴木八重子(萌の会)
第7回	テーマ	「堆肥・畑・作物」
	内容	前回までに作成した生ゴミ堆肥を、実際に畑で使用する。「生ゴミ」と「農」を体験的に結合させる。
第8回	講師	松倉みゆき(有らく農園)
	テーマ	「ゴミ・分別・リサイクル」
第9回	内容	これまでの講義のまとめとして、家庭ゴミ全般に関する知識を学ぶ。
	講師	吉田信昭

受講者数：21名

受講者の：今までのゴミとしか見えなかった物が、違ってみえるようになった。

主な感想：これまで農業をしたことが、一度もなかったので楽しかった。

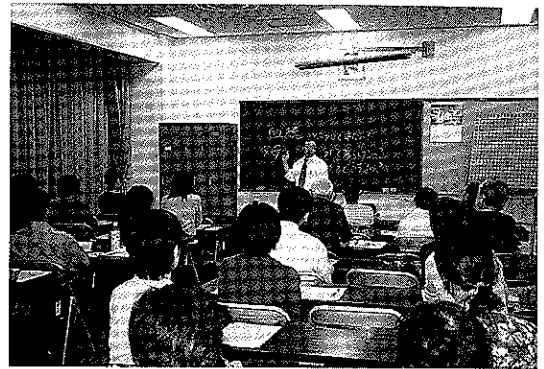
実習を中心とした教授法講座

神戸定住外国人支援センター

代表：金 宣吉

住所：〒653-0038 神戸市長田区若松町2丁目13-1 PIAZZAビル2F

電話：078-612-2402



●講座の目的・趣旨

日本語の学習支援を希望する定住外国人の増加にともない、学習支援者のレベルアップが必要となってきている。実践をふまえた講座を開催し、よりよい学習支援ができることをねらいとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月11日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター
2	14年9月18日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター
3	14年9月25日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター
4	14年10月9日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター
5	14年10月16日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター
6	14年10月30日(水) 18:00~20:30	新長田勤労市民センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「異文化理解(外国人がおかれている状況について)」
	内容	日本に住む外国人が抱えている問題、生活保護、オーバーステイ、難民などについて理解する。
	講師	間野静雄(NGO神戸外国人救援ネット)、金宣吉(神戸定住外国人支援センター)
第2回	テーマ	「日本語の教え方(1)〔0初級〕」
	内容	・日本語学習を始めて間もない学習者への指導方法、教授法、用語等の学習を行う。 ・初級向けテキスト「みんなの日本語」を使った指導例の紹介。 ・受講者による実習、実習の改善点について。
	講師	斎藤明子(神戸YWCA専門学校)
第3回	テーマ	「日本語の教え方(2)〔初級前半〕」
	内容	日本語で日本語を教える直接法について学習する。日本語教育における文法用語、教え方など、日本語を教えるにあたり必要な知識、準備、言語のコントロールについて学習する。模擬授業の実施。
	講師	斎藤明子(神戸YWCA専門学校)
第4回	テーマ	「日本語の教え方(3)〔初級後半〕」
	内容	・より自然に会話が行えるように表現にバリエーションをもたせる。 ・受身、尊敬、謙譲語、美化語の導入、導入方法、注意点を学習する。 ・受講者による実習。
	講師	斎藤明子(神戸YWCA専門学校)
第5回	テーマ	「日本語の教え方(4)〔初級終了直後〕」
	内容	初級の学習を終えて、初級から中級、中級から上級へとレベルを上げていく中で、必要な準備、注意点、間違いの直し方、教材選びについて学習する。 漢字をどのように教えたらよいか、文章を書かせる上での注意点、文章読解の方法を受講者の事例報告をもとに学習する。
	講師	斎藤明子(神戸YWCA専門学校)
第6回	テーマ	「日本語の教え方(5)〔中級〕」
	内容	作文、発音に重点を置き、受講者の中から事例報告としてどのように指導したか、直し方等を受講者が発表する。 発音指導では実際に日本語を学んでいるベトナム人の男性に生徒役として参加してもらい、「拍」や「イントネーション」の大切さ考える。
	講師	斎藤明子(神戸YWCA専門学校)

受講者数：30人

受講者の：・とても実践的で良かった。または非参加したい。

主な感想：・基本的なことからとても丁寧に教えてもらった。

・日本語を教えるにあたっての指針を得られた。

高齢者の生きがいがづくり講座

プラザ5

代表：上田 諭信

住所：〒653-0014 神戸市長田区御蔵通5-92-2-101

電話：078-576-7964



●講座の目的・趣旨

楽しい工作や講座を通して、被災高齢者の方に「生きがい」を見つけていただき、日常生活に潤いを見い出していただきます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年5月28日(火)	15:00~17:00	プラザ5
2	14年6月18日(火)	15:00~17:00	プラザ5
3	14年7月21日(日)	14:00~16:00	プラザ5
4	14年8月27日(火)	15:00~17:00	プラザ5
5	14年11月1日(金)	14:00~16:00	スタジオファイブ
6	14年11月19日(火)	15:00~17:00	プラザ5

●カリキュラム

第1回	テーマ	「手づくりで竹細工花たてを」
	内容	切り出した竹を削ったりヤスリで磨いたりして、花たてを作る。頭の体操、手の運動にも大変役立った。
	講師	西原正美 (木工職人)
第2回	テーマ	「杉の木と皮で、木の模型の家をつくります」
	内容	木の民芸品を作っておられる上野氏に、杉の木や皮を使った家の模型づくりを指導していただきました。
	講師	上野勲 (鈴屋工房)
第3回	テーマ	「絵手紙で学ぶ心のつながり」
	内容	絵手紙を通して、人と人とのあたたかいつながりを築いておられる岸岡氏に、絵手紙の指導と体験談をしていただく。
	講師	岸岡夜子 (姫路こころのケアネット)
第4回	テーマ	「ゴム風船で楽しい動物づくり体験」
	内容	高齢者が自分で風船人形をつくる。講師にお手玉を披露していただき、昔のことなど思い出していただく。
	講師	高山宅辰 (フェアトレード)
第5回	テーマ	「アフガニスタン復興支援に学ぶ」
	内容	アフガニスタンの復興支援に、現地で取り組んでおられるSVAのスタッフの方にその活動を報告していただきました。国際的な問題と私達の生活とのつながりについても、わかりやすく話していただいた。
	講師	市川齊 (SVA)
第6回	テーマ	「家庭用品のリサイクルで小物づくり」
	内容	家庭にある古い団扇を再利用して、季節柄のきれいな団扇につくりなおしました。
	講師	岩田弘子 (萌の会)

受講者数：26人

受講者の：・世界でおこっている出来事がわかってよかった。

主な感想：・頭や手の運動になった。

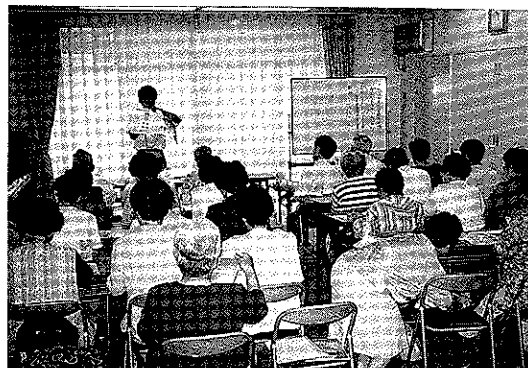
みんなで作ろうエコの町

特定非営利活動法人 輝むろうち

代表：近藤 節子

住所：〒653-0801 神戸市長田区房王寺町1丁目10-8

電話：078-691-3162



●講座の目的・趣旨

次代の子ども達に少しでもきれいな環境を残すため、資源再利用、再使用、またゴミの少量化を促進するには、地域の住民の協力が不可欠だと思います。そこでエコタウンづくりを推進するための講座を開き、地域の人達の啓発運動に取り組みます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月19日(木) 9:30~11:00	重池地域福祉センター
2	14年10月4日(金) 9:30~11:00	重池地域福祉センター
3	14年11月12日(火) 9:30~11:00	重池地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「エコタウンってなあに？」
	内容	神戸市のゴミの現状。エコタウンまちづくりのすすめ方。資源回収活動助成制度について。
	講師	牧野考志(神戸市環境局)
第2回	テーマ	「私達にできるエコの生活」
	内容	地球温暖化のしくみについて。地球温暖化防止策について。省エネへの取り組み方法について。
	講師	高石悟(神戸市環境局)
第3回	テーマ	「地域で取り組むエコタウン」
	内容	地域での取り組みについて(資源集団回収の方法、デポジットの実施方法、生ゴミの堆肥化)
	講師	高梨敦子(兵庫県地域ビジョン委員)

受講者数：66名

受講者の：資源回収の方法や、地域のふれあい祭りなどでのデポジット方式の実施など、その積極的な取り組み
主な感想 には、大変感心しました。

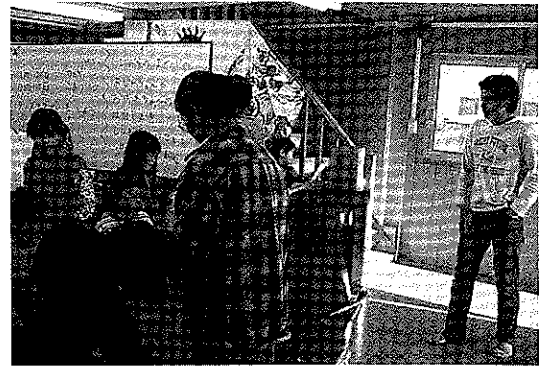
しらべよう、つたえよう、 ぼくたちのまち

西区BBS会

代表：川本 昌司

住所：〒653-0843 神戸市長田区御屋敷通3丁目1-2-1309

電話：078-641-3260



神戸

●講座の目的・趣旨

被災地の子ども達が地域通信誌を作成して、社会を見つめる視点・地域の一員としての自覚を養い、また、わがまちがどのように復興したかを学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年10月12日(日) 9:00~10:30	スタジオファイブ
2	14年10月26日(日) 9:00~12:00	プラザ5
3	14年11月9日(日) 9:00~12:00	スタジオファイブ
4	14年11月23日(日) 9:00~11:00	スタジオファイブ
5	14年12月14日(日) 9:00~11:00	プラザ5
6	15年1月11日(日) 9:00~12:00	スタジオファイブ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「情報って何だ？」
	内容	社会に氾濫する情報の中で、有用な情報とは何か、また、どのように活用されるかを地元の経営者から講義を受ける。
	講師	田中保三(兵庫商会)
第2回	テーマ	「情報を集める① ~インターネット~」
	内容	日頃地域で感じた意見や疑問をワークショップ形式で出し合い、その意見や疑問に関する情報をインターネットで探す。
	講師	高山宅辰(プラザ5)
第3回	テーマ	「情報を集める② ~取材~」
	内容	第2回講義で調べた事柄から、さらに知りたい事柄を出し合い知りたい事柄を地域の人達に尋ねる方法を学ぶ。
	講師	高山宅辰(プラザ5)
第4回	テーマ	「まとめよう」
	内容	これまでに調べた事柄をまとめるための考え方やノウハウについて、地域の通信誌編集者から講義を受ける。
	講師	吉田信昭(プラザ5)
第5回	テーマ	「伝えよう」
	内容	実際に子ども達が地域通信誌を作成する。分かりやすく正確に伝える考え方やノウハウを学習する。
	講師	吉田信昭(プラザ5)
第6回	テーマ	「情報はどこへ行った？」
	内容	前回編集した通信誌の読者に聞き取り調査を行い、自分達が伝えようとした事柄を客観的に検証する。
	講師	吉田信昭(プラザ5)

受講者数：20人

受講者の：・パソコンを使えて楽しかった。

主な感想 ・地域の人に昔のことを聞いて良かった。

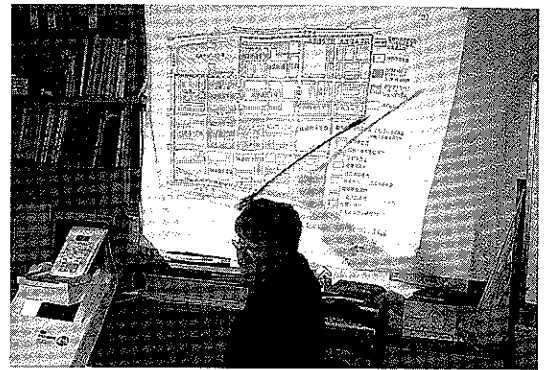
地域再生を考える講座 「まち・人・未来」

阪神・淡路大震災まち支援グループ
まち・コミュニケーション

代表：宮定 章

住所：〒653-0014 神戸市長田区御蔵通5-5

電話：078-578-1100



●講座の目的・趣旨

震災前からインナーシティ問題が指摘されてきた長田区では、震災から7年を経た現在でも、その経済、コミュニティは再生していない。そこで、事業収支をも考慮した実践的なコミュニティ再生活動を考えたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月10日(日)13:00~17:00	プラザ5
2	14年9月14日(土)18:30~21:00	プラザ5
3	14年10月12日(土)18:30~21:00	プラザ5
4	14年11月9日(土)13:00~17:00	長浜市まちづくり役場
5	14年12月14日(土)18:30~21:00	プラザ5
6	15年1月11日(土)18:30~21:00	スタジオ5

●カリキュラム

第1回	テーマ	「他地区のまちづくりを知る① 長田区新長田北地区」
	内容	長田区において、地場産業であるケミカルシューズをテーマに「靴のまち長田」のイメージを作ろうとしている地区で、地元コンサルタントの久保氏からその手法を学ぶ。
	講師	久保光弘 (久保都市計画事務所)
第2回	テーマ	「海外のコミュニティ開発会社の事例① アメリカCDC」
	内容	アメリカにおいて、手ごろな住宅の供給、職業訓練、雇用機会の提供等を行っているCDC (Community Development Corporation) の活動を研究者である渡辺氏から学ぶ。
	講師	渡辺民代 (神戸大学)
第3回	テーマ	「海外のコミュニティ開発会社の事例② イギリスHA」
	内容	イギリスでアメリカCDCと類似の活動を行っているHA (Housing Association) について研究者である堀田氏から学ぶ。
	講師	堀田祐三子 (神戸大学)
第4回	テーマ	「他地区のまちづくりを知る② 滋賀県長浜市」
	内容	黒壁の民家をまちづくりに活用し、地域の活性化に成功している長浜市を訪ね、その経営手法、特徴を学ぶ。
	講師	伊東光男 (㈱黒壁)
第5回	テーマ	「金融のプロに聴く」
	内容	金融のプロであり、ベンチャー企業への投資家でもある講師に、現代の経済情勢や起業の心得などを聴く。
	講師	遠藤勝裕 (元日本銀行神戸支店長)
第6回	テーマ	「総括 これからの地域経営・まちづくりとは」
	内容	これまでの講座のまとめを、まちづくりの歴史をもつ長田区真野地区のコンサルタントである宮西氏にしてもらい、受講者それぞれのまちでどう活かすかを考えていく。
	講師	宮西悠司 (神戸都市問題研究所)

受講者数：26人

受講者の：・CDCやHAの話は面白かった。

主な感想 ・長田の名物をもっと作っていけば商店街なんか元気になると感じた。

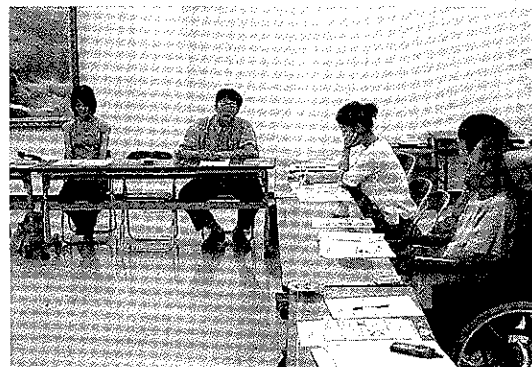
違いがあるからおもしろい

兵庫人権フェスタ実行委員会・被災地NGO協働センター

代表：村井 雅清

住所：〒652-0801 神戸市兵庫区中道通2-1-10 被災地NGO協働センター内

電話：078-574-0701



●講座の目的・趣旨

マイノリティもしくはマイノリティを支援する活動を行っている団体・個人の若い世代が集まり、「人権」というテーマについて考え、次世代の若者が果たす役割を理解し、ネットワークを深め、共生社会の実現を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月12日(木)19:00~21:00	兵庫人権会館
2	14年11月25日(月)19:00~21:00	兵庫人権会館
3	14年12月16日(月)19:00~21:00	被災地NGO協働センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「過去を見つめ未来を切り開く日韓のパートナーシップを目指して～ユースフォーラムの体験から感じたこと～」
	内容	日本と韓国の市民社会の架け橋的な存在である在日コリアンの立場から見る日韓市民交流について学ぶ。
	講師	宋 勝哉 (ユースフォーラム・ジャパン)
第2回	テーマ	「部落差別とは」
	内容	今なお根強い差別や偏見が続いている現状などを理解し、次世代を引き継ぐ若者が果たすべき役割を学ぶ。
	講師	荒西正和 (自治労兵庫県本部)
第3回	テーマ	「NGOが果たす社会的役割」
	内容	被災地神戸の経験や国内外の災害救援を通して見えてきたNGOが、今後果たす社会的役割や人のつながりの大切さを学ぶ。
	講師	村井雅清 (被災地NGO協働センター)

受講者数：39人

受講者の：・部落開放運動についてまだまだ知らない事ばかりで、今日は少し勉強になりました。

主な感想 ・自分にもこれから何かできるかもしれないと思いました。

地域エンパワーメントのための ホームページ作成講座

プラザ5

代表：上田 諭信

住所：〒653-0014 神戸市長田区御蔵通5-92-2-101

電話：078-576-7964



●講座の目的・趣旨

ホームページを使った情報発信の講座を行い、これを元気のない商店やまちに対するエンパワーメントの手段として活用していきたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月6日(金)18:30~21:00	プラザ5
2	14年9月13日(金)18:30~21:00	プラザ5
3	14年9月20日(金)18:30~21:00	プラザ5
4	14年10月4日(金)18:30~21:00	プラザ5
5	14年10月18日(金)18:30~21:00	プラザ5
6	14年11月1日(金)18:30~21:00	プラザ5

●カリキュラム

第1回	テーマ	「アピールポイントをつくり、強調する」
	内容	プレゼンテーションのプロフェッショナルであるまちづくりコンサルタントを講師に、自分の店や家族のアピールポイント、強調すべき点を見つけます。
	講師	古田昌 (アーバンプランニング研究所)
第2回	テーマ	「インターネット・ホームページの基本を学ぶ」
	内容	企業で活躍するプログラマーを講師に迎え、パソコンでウェブサーフィンをしながら、インターネット、ホームページの基本を学びます。
	講師	浮田徹 (システムエンジニア)
第3回	テーマ	「ホームページ作成ソフトの使用法を学ぶ」
	内容	ホームページ作成ソフトに、自らの発信したいテキストや写真を入力し、簡単なホームページを作ります。
	講師	浮田徹 (システムエンジニア)
第4回	テーマ	「個性的なホームページを完成させる」
	内容	前回に作成したホームページを基本に、第1回で見つけたアピールポイントを強調し、個性的でインパクトのあるホームページを完成させます。
	講師	浮田徹 (システムエンジニア)
第5回	テーマ	「相互リンクをはり、まち全体のホームページをつくる」
	内容	当団体が作成したデジタルマップに、第4回講義までに作成されたそれぞれのホームページをリンクさせ、インターネット上にバーチャルタウンを創造します。
	講師	植田達郎 (京都大学大学院)
第6回	テーマ	「情報の更新の必要性を学ぶ」
	内容	めまぐるしく変動する社会の中、情報はすぐに古くなっていきます。社会情勢の変化にあわせ、情報(ホームページ)を更新することの必要性を学びます。
	講師	浮田徹 (システムエンジニア)

受講者数：18人

受講者の：・インターネットで買物等をしてみたいです。

主な感想 ・おもしろかったです。

高齢者の健康と まちづくりを考える

みくら健康なまちをつくる会

代表：吉田 信昭

住所：〒653-0014 神戸市長田区御蔵通5-92-2

電話：078-576-7964



●講座の目的・趣旨

震災復興のまちづくりでは、特に高齢者を大切に、高齢者の健康についての配慮がまちづくりの中に生かされなければなりません。高齢者介助とまちの中での助け合いの仕組みについて考えます。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時間	開催場所
1	14年9月14日(土)	14:00~16:00	プラザ5
2	14年10月8日(火)	10:00~12:00	プラザ5
3	14年10月22日(火)	14:00~16:00	プラザ5
4	14年12月1日(日)	9:30~11:30	プラザ5
5	14年12月15日(日)	10:00~12:00	プラザ5
6	15年1月28日(火)	13:00~15:00	プラザ5

●カリキュラム

第1回	テーマ 「健康は笑いから 一笑い与健康について考える」
	内容 福祉落語の活動を事例に、笑いが健康に与える影響についてお話を聞く。後半は、健康講座にちなんで、古典落語の「夏の医者」の一席を聞く。
	講師 壽文寿(福祉落語家)
第2回	テーマ 「ミニディサービス実践・体験講座」
	内容 地域に密着した活動をするプラザ5において、行われているミニディサービスの活動を立ち上げてから現在までの流れを紹介していただき、実際にサービスを提供する体験をする。
	講師 上田諭信(プラザ5運営委員会)
第3回	テーマ 「地域の高齢者でマップをつくろう」
	内容 近隣地区の高齢者を支える体制づくりのために、65歳以上の方の所在を調べ、地図に落とす方法とデータをパソコンのエクセルにまとめる手法について手順を追って話をします
	講師 森本薫(プラザ5運営委員会)
第4回	テーマ 「高齢者の健康カードをつくろう」
	内容 実際の健康チェックを体験してもらうため、参加者全員の体温、血圧、骨密度を測定し、健康状態をチェック。日常時の健康に興味を持ってもらって、体調の変化の注意点と記録づくりのノウハウをお話いただく。
	講師 小野一広、柴本かすみ(小野クリニック医師、看護婦)
第5回	テーマ 「地域と施設で考える高齢者ケア」
	内容 福祉施設で行っているサービスの内容と事例を紹介していただき、施設では手の届かない日常での注意点や心がけや、望まれる健康管理などについてお話をいただいた。
	講師 山内賢治(高齢者ケアセンターながた)
第6回	テーマ 「高齢化と健康について 一手軽に出来る、健康維持のツボ」
	内容 加齢が健康に及ぼす様々な影響と、日常に手軽に出来る健康管理のためのツボを教えてくださいました。
	講師 藤井隆英(整体師)

受講者数：28人

受講者の：・高齢者の健康カードをつくろうに興味を引かれました。
主な感想

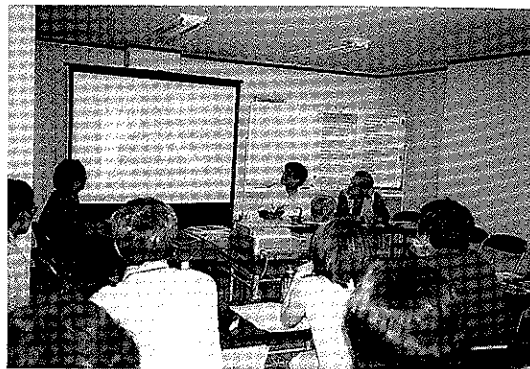
地域は何ができるのか？参画と協働 ～長田区野田北部地区から学ぶ～

野田北部まちづくり協議会

代表：浅山 三郎

住所：〒653-0052 神戸市長田区海運町3丁目6-1

電話：078-735-9388



神戸

●講座の目的・趣旨

長田区野田北部地区には、震災前より「まちづくり協議会」があった。そして、震災後、被災地の先頭を切って復興に向け地域一丸となり活動を行った。この講座では、それら復興過程の住民・行政・専門家・ボランティアとの協働を通し市民参画、協働とは何か、また市民は何ができるかを、学ぶ機会としたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月14日(日)10:00~12:00	野田北部集会所
2	14年9月1日(日)10:00~12:00	野田北部集会所
3	14年9月7日(土)10:00~12:00	野田北部集会所
4	14年9月21日(土)10:00~12:00	野田北部集会所
5	14年10月12日(土)10:00~12:00	野田北部集会所
6	14年10月13日(日)10:00~13:00	野田北部集会所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「野田北部のまちづくりとは？」
	内容	神戸市内で一番元気な「まちづくり協議会」の発足から現在に至るまでを語る。またそのプロセスの活動秘話を紹介し、野田北部とはどんなところなのか？を詳細に説明したが時間切れとなり第2講座の後半に続く！
第2回	講師	浅山三郎（野田北部まちづくり協議会）
	テーマ	「ふれあい喫茶における公営住宅住民とのコミュニティ形成」
第3回	内容	災害公営受皿住宅の建設までの経緯説明、そして現在住まわれている高齢者と地域を結び仕掛け「ふれあい喫茶」とは？自立支援の難しさ等の話しの後、受講者全員で「ふれあい喫茶」体験でコーヒープレイク。その後第1回講座の続きを行った。
	講師	福田道夫（エヴァタウン海運管理会）、浅山三郎（野田北部まちづくり協議会）
第4回	テーマ	「地域コミュニティをいかにして育むか」
	内容	サブタイトルを「野田北部の実践への恋心」と題し、講師の野田北部との出会いから現在に至るまでを、地域の活動と自身の立場を「恋心」にたとえて「地域コミュニティ」「地域ガバナンス」について今後のまちづくりの展開に示唆を与えた。
第5回	講師	森反章夫（東京経済大学助教授）
	テーマ	「まちづくりと専門家」「都市・建築の専門家に向けて」
第6回	内容	地域によるまちづくりの型体・手法・事業の違いの説明から、まちづくりの専門家はどのようなスタンスで地域コンサルタントとして入り、地域と密着して協働できるかを説明された。また「文化・環境」の調和の必要性、そして専門家として、地域に①人的支援②情報協力③組織的協力④財政的支援について言及された。
	講師	森崎輝行（森崎建築設計事務所所長）
第7回	テーマ	「まちづくりの後方支援」
	内容	講師は震災後の学究ボランティアとしての活動を紹介され、7年余にも及ぶ後方支援のデータの解説と、野田北部を震災直後からのドキュメンタリー映像を使用した当時のまちづくりのプロセスを、映像と資料の両面で時系列で語っていただいた。
第8回	講師	真野洋介（東京理科大学助手）
	テーマ	「今 長田のまちは？」
第9回	内容	変貌する長田南部。野田北部をスタート地点とし、変化しつつある長田のまちを歩く。野田北部細街路美装化、長楽小ビオトープ、胴塚、腕塚密集地、駒ヶ林のまち並み漁港、六間道商店街、丸五市場再開発エリア、アスタックワズコートマンションギャラリー等ひたすら歩く…。最後に講座最終打上げ、長田のそばめし、ばっかたけ、ロッケ、パイで楽しく終了。
	講師	真野洋介（東京理科大学）・河合節二（野田北部まちづくり協議会）

受講者数：49人

受講者の主な感想
 ・まちづくりは「人」に行き着くことを改めて感じ、人づくりに行政が貢献できる部分がますます必要だとおもいますが、ますます限界を同時に感じました。
 ・講師の方のまじめな生き方が伝わるすばらしい講座でした。今日の話をもっと多くの人にきいてもらいたい。

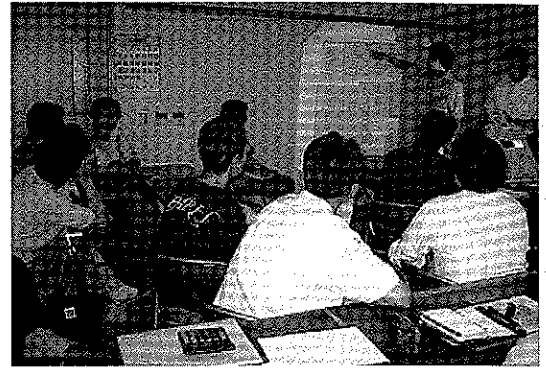
木の建物づくり

住まいを考える会

代表：藤川 幸宏

住所：〒655-0851 神戸市垂水区神和台3-10-2

電話：078-791-8440



神戸

●講座の目的・趣旨

近年、工業生産された材料で多くの家が造られている。気候や風土に根ざした日本古来の建物の良さを本講座で見直して、これから造られる施設や家の資材に、少しでも木や土などを利用して使おうと呼びかけることを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月27日(木)18:30~20:00	プラザ5
2	14年7月28日(日)10:00~17:00	豊岡フォーシング住宅展示場
3	14年9月8日(日)13:00~17:00	プラザ5
4	14年10月26日(土)13:30~16:00	プラザ5、御蔵通6丁目にある空地
5	14年11月3日(日)14:00~17:00	篠山市の民家
6	14年11月24日(日)14:00~17:00	篠山市の民家

●カリキュラム

第1回	テーマ	「木で造られた家 ～木の良さと木の魅力～」
	内容	御蔵通で最近建設されている住宅を例にして、木造住宅の魅力を話して頂いた。田中氏が、現在取り組んでいることとして、古民家を移築して、御蔵の集会所を建てようとしている構想について説明した。
第2回	講師	田中保三（御蔵通5・6丁目まちづくり協議会）
	テーマ	「民家の再生から学ぶ木造住宅 ～民家再生の事例を通して～」
第3回	内容	実際に民家を再生したモデルルームを訪れて、古い柱や梁で建てた家を見学した。再生された民家内で、民家の良さ、材料のことなどを話して頂く。かつて大工が持っていた技術の高さにまで話しかおよんだ。
	講師	丸山利典（藤原工務店）
第4回	テーマ	「木で造られた施設見学 ～木造建物とその他の構造の比較～」
	内容	御蔵通周辺の施設（RC造）の、建物「プラザ5」を見学した後、木造の施設なども見学し、構造や仕上げから建物の違いを話していただいた。
第5回	講師	古田昌（アーバンプランニング研究所）
	テーマ	「土壁の良さを体験する第一段 ～土造りから土にふれる～」
第6回	内容	土壁の造り方からはじまり、漆喰の話などをしていただいた後に参加者全員で実際に土造りを行った。
	講師	渋谷光延（渋谷工芸）
第7回	テーマ	「実際に木にふれる ～木材になるまで（立木を見て）～」
	内容	木材が出来るまでの流れの話のあと、木が成長する間にどのような作業（木が育つとともに手を加えること）をするのかについて話していただく。木を切るための道具の話から木の切り方まで伺って、近くの山に木を切りだしに行った。
第8回	講師	伊藤忠嘉（伊藤商店）
	テーマ	「実際に木にふれる ～木材になるまで（製材）～」
第9回	内容	前回伐り出された木が、運ばれ選別されるまでの話を聞く。また、木が流通する仕組み、製品になるまでの仕事内容の説明を受けて、伐り出した木が製材される様子を見学する。
	講師	伊藤忠嘉（伊藤商店）

受講者数：24人

受講者の主な感想：
 ・土壁を練るのがおもしろかった。子供のとき近くの家で大工さんが土壁を作っているのを見たが、今度こねた土を塗るときにも参加したい。
 ・学校では木造の構造の授業はするが、実際の木の曲がり具合などを見たことで、より理解が深まった。

西須磨タウン・ミーティング (第3回)

西須磨まちづくり懇談会

代表：岡本 碩也

住所：〒654-0036 神戸市須磨区南町2-4-16 佐藤方

電話：078-733-3560 (担当：佐藤)



●講座の目的・趣旨

混迷の21世紀、多様化・深刻化する地域社会の課題に、中央のトップダウンでは限界があるのは明らかである。住民の身近な生活空間における住民自治＝「身近な自治」のあり方こそ、重要な検討課題である。地域住民、地縁組織、NPOが行政と協働し、「身近な自治」の仕組みをどう創るかを追求する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年4月6日(土)18:00~21:00	稲葉安心コミュニティプラザ
2	14年5月6日(月)14:00~16:00	稲葉安心コミュニティプラザ
3	14年5月25日(土)13:00~17:00	稲葉安心コミュニティプラザ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「「身近な自治の仕組みづくり」に向けて、地縁組織の立場からどう取り組むか」
	内容	自治会を中心とする組織体制を固め、自治会傘下に保育所、幼稚園、自治会立福祉センター、特別養護老人ホーム等を持ち、大きな地域力をもつ自治会である月見山では、地縁系の自治会が、NPO系団体を支援し、地縁系とNPO系の連携の中から地域力を高めようと努力している。この二つの活動報告を柱に意見交換を行う。
	講師	西内勝太郎 (北須磨団地自治会)、里見富男 (月見山連合自治会)、松本誠 (明石まちづくり研究所)
第2回	テーマ	「「身近な自治の仕組みづくり」に向けて、NPOの立場からどう取り組むか」
	内容	「西須磨だんらん」は、自治会福祉部活動から成長し、自治会の枠を超えて取り組まれたまちづくり運動の中から生まれた人的ネットワークと結びつき、地域性豊かなNPO活動を展開。また「まち・コミュニケーション」は阪神・淡路大震災の際、被災地外からの助っ人集団が、今も長田の地域に根を下ろし、中間支援団体として、自治会・まちづくり協議会の活動を下支えしている。これら二つの談代の報告をもとに討議。
	講師	日笠昭子 (西須磨だんらん)、宮定章 (まち・コミュニケーション)、松本誠 (明石まちづくり研究所)
第3回	テーマ	「パネルディスカッション「身近な自治の仕組みづくり」に向けて、地域協治力をどうつけるか」
	内容	身近な自治の仕組みづくりに向けて、地域協治力をどのようにつけていったら良いのかを探求する。
	講師	宮定章 (まち・コミュニケーション代表)、日笠昭子 (西須磨だんらん事務局長)、佐藤三郎 (月見山自治会事務局長)、西内勝太郎 (北須磨団地自治会事務局長)、岡次郎 (中山台コミュニティ連合会会長)、角本直樹 (神戸市企画調整局コンパクトタウン担当)、山元宏和 (滋賀県草津市自治振興課長)、田中義岳 (宝塚市企画財務部コミュニティ担当)、木原彬 (NPO政策研究所代表幹事)、松本誠 (明石まちづくり研究所代表幹事)

受講者数：124人

受講者の：・多彩なパネラーによるディスカッションがよかったと思います。
主な感想

花と緑のまちづくり連続講座

500人委員会板宿会

代表：倉島 陽子

住所：〒654-0013 神戸市須磨区大手町6-1-1

電話：078-736-0401



神戸

●講座の目的・趣旨

震災の被害の大きい地域で荒れた花壇を整備し、花と緑を通した町づくり、人の和づくり、環境問題を視野に入れた活動を板宿で継続的に行なうことをめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年4月14日(日)10:00~12:00	神戸市立板宿小学校多目的室
2	14年5月18日(土)10:00~12:00	神戸市立板宿小学校多目的室
3	14年6月9日(日)10:00~12:00	神戸市立板宿小学校多目的室
4	14年7月6日(土)10:00~12:00	神戸市立板宿小学校児童館
5	14年8月3日(土)14:00~17:00	兔和野高原野外教育センター・木の殿堂
6	14年8月4日(日)9:30~13:30	但馬高原植物園

●カリキュラム

第1回	テーマ	「美しい街並みは一戸の玄関先から」
	内容	地域景観におけるガーデニングの必要性について考える。兵庫県の地形の成り立ち、神戸の街は六甲山を借景として子供たちのためになる街づくりが必要であり、その環境を整えていくべきであるといったことについて考える。
第2回	講師	藤岡成介（日本ガーデニングクラブ）
	テーマ	「美しい水の演出で自然との共生を学ぶ」
第3回	内容	生き物にとって大切な水と自然との関わりについての話を聞く。
	講師	藤岡作太郎（花と緑のまちづくり研究会）
第4回	テーマ	「シェードガーデンの生かし方」
	内容	・日本原産の植物を使った、半日陰、日陰の素敵な庭づくり。 ・紫陽花の色の変化を観察する。
第5回	講師	藤岡成介（㈱環境文化センター）
	テーマ	「室内の空間を生かしたインドアガーデン」
第6回	内容	室内に植物を取り入れた癒しの演出。植物は光、水、空気、土、栄養分などによって育成しているインドアガーデンでは光と水をどのように与えるのかで、アウトドアガーデンとの管理の違いを考える。寄せ植の後、それぞれの作品を見ていただき自己紹介を兼ねて花に対する思い入れを語ってもらう。
	講師	田丸和美（但馬高原植物園）
第7回	テーマ	「樹木を中心にした自生植物の観察会」
	内容	・兔和野高原野外教育センター内で、樹木を中心にした自生植物の観察。 ・樹齢500年以上のスギの木の観察。
第8回	講師	藤岡成介（日本ガーデンクラブ）
	テーマ	「水辺の植物、日陰の植物の観察会」
第9回	内容	・但馬高原植物園内の水辺の植物、日陰の植物の観察会を行う。 ・樹齢1000年のスギの木、苔の観察。 ・自生植物と人工植栽の調和を学習。
	講師	藤岡成介（日本ガーデンクラブ）

受講者数：56名

受講者の：・非常に分かりやすく明解であった。講義及び実習ともに最高だった。

主な感想 ・とても心が癒された。とても楽しい2日間だった。

お手玉遊び教室

神戸お手玉の会

代表：井上 三美

住所：〒654-0141 神戸市須磨区竜が台6-17-29-203 岡林方

電話：078-793-1247 (担当：岡林)



●講座の目的・趣旨

お手玉遊び教室を通じて、お手玉遊びの楽しさを体験してもらい、この教室で学んだことを地域活動で活用できる地域活動指導者を育成する。子ども会、児童館や老人福祉施設で指導ができるようにする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年5月19日(日)13:00~15:00	兵庫県民会館
2	14年8月6日(火)13:30~15:30	西宮市中央公民館
3	14年9月29日(日)10:15~12:15	須磨パティオ健康館

●カリキュラム

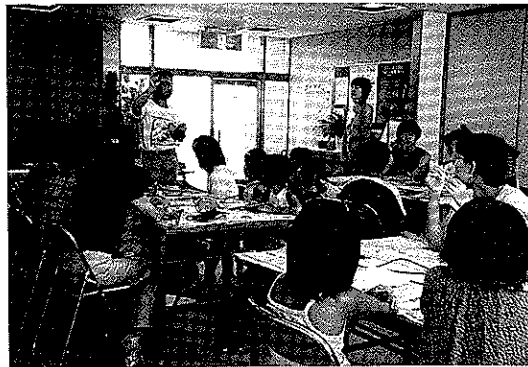
第1回	テーマ	「お手玉遊び教室」
	内容	第1回目であることからお手玉遊びの歴史、お手玉遊びの効果、お手玉で健康になれることなど講話いただいた後に実技指導をする。
	講師	藤田石根 (日本のお手玉の会)
第2回	テーマ	「お手玉遊び教室」
	内容	幼児と保護者、そして第1回の受講生を対象に、子どもとのお手玉遊びの方法を学んだ。子ども達にはグループ遊びの楽しさを体験してもらい、大人の方には、子ども達への指導方法を学習していただく。
	講師	北村義雄 (神戸お手玉の会)
第3回	テーマ	「お手玉演舞教室」
	内容	手や足なども使ってお手玉遊びに踊りを取り入れた演舞教室を行った。右脳と左脳に効果的に刺激を与える方法を学び、痴呆予防や若返り等に効果があることを学んでいただく。
	講師	殿川早苗 (徳島勝浦お手玉の会)

受講者数：34名

受講者の：・演舞がよかった。頭や体の体操になる。

主な感想 ・この講習会で学んだことを、児童館や老人会で活用したい。

私たちの身近な自然をあそぶ!!



もりZOプロジェクト

代表：渡辺真理子

住所：〒654-0153 神戸市須磨区南落合3-9-116-504

電話：078-791-2400

神戸

●講座の目的・趣旨

いつも何気なく見ている自然の中の素材に触れ、感じ、形にすることで、「自分の身近な地域の自然」を見つめ直すきっかけづくりにする。普段交流する機会の少ない世代間の交流を深めるきっかけづくりとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月10日(土)13:00~15:30	南落合地域福祉センター
2	14年8月20日(火)10:30~15:00	南落合地域福祉センター
3	14年8月27日(火)13:30~16:30	南落合地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「須磨の海は宝箱だ!」
	内容	須磨アジュール舞子等、神戸の海をスライドで紹介してもらうことにより、身近な環境について考え、知ってもらった。アイスブレイキングを通じ、お互いのことを語り、スライドの内容についても気軽に語りあい交流した。
	講師	宮道成彦 (エコアップ協会)
第2回	テーマ	「草木で染める」
	内容	草木で布を染めた時の色の变化、媒染剤による色の变化を、化科の目で楽しむ。布が染まる時間を利用し、自然の持つ色について語りあい交流した。子ども達はシャボン玉も楽しんだ。
	講師	村上洋子 (緑花クラブ)
第3回	テーマ	「ステンドグラスでアクセサリーをつくろう」
	内容	身近にあるガラスを使ったアクセサリーづくり。慣れないハンダゴテを真剣に使い、それぞれの個性豊かな作品作りに挑戦した。初めて出会う方々も、作品づくりを通じ気軽に声をかけあうことができ、有意義な時間を過ごすことができた。
	講師	三村雄一郎 (アトリエ・ワークM)

受講者数：53名

受講者の：・須磨の海にたくさんの魚がいることがわかって、うれしくなった。

主な感想 ・また機会があったら、このような講座に参加したいと思います。

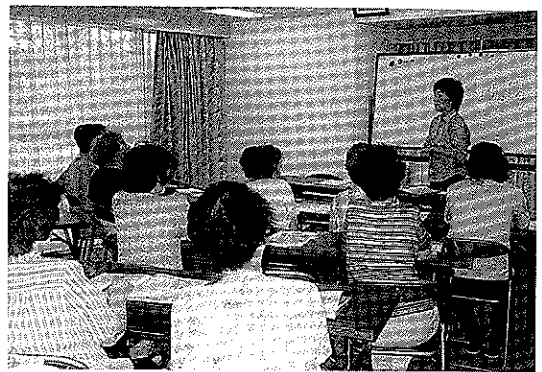
介護保険について学ぼう

リーフグリーン

代表：吉本加津子

住所：〒653-0052 神戸市長田区海運町3-3-8

電話：078-731-8577



●講座の目的・趣旨

介護保険制度が始まって3年目に入るが、まだまだその内容については知らない人が多いのが現状です。そこで制度を正しく理解して、必要なサービスを有効に利用していただくことをねらいとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月10日(月)13:30~15:30	大田第二住宅集会所
2	14年7月2日(火)13:30~15:30	大田第二住宅集会所
3	14年9月2日(月)13:30~15:30	大田第二住宅集会所
4	14年9月20日(金)10:00~12:00	グループホーム「マーガレット」
5	14年10月23日(水)13:30~15:30	大田第二住宅集会所
6	14年11月7日(木)13:30~15:30	大田第二住宅集会所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「介護保険制度のあらまし」
	内容	・神戸市須磨区役所介護保険課と福祉事務所の方から介護保険制度の概要についての説明。 ・在宅介護支援センター「えがおの窓口」についての説明。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)
第2回	テーマ	「介護保険制度の認定について」
	内容	在宅サービスの種類、要介護認定の区分、自立支援制度についての説明。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)
第3回	テーマ	「介護保険で利用出来る介護機器の紹介と利用体験」
	内容	・介護機器の使用説明と体験を行う。 ・介護機器のリースの方法について。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)
第4回	テーマ	「施設見学 グループホーム「マーガレット」」
	内容	グループホーム「マーガレット」を訪問し、施設の見学とグループホームの考え方について説明を受ける。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)
第5回	テーマ	「介護保険の仕組みとサービス、痴呆症の予防について」
	内容	・痴呆症の予防について。 ・痴呆の程度の判定アンケート用紙により、各自の判定を行う。 ・ケアプランの実際について。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)
第6回	テーマ	「りんりんネット 成年後見制度について」
	内容	成年後見制度についての解説。
	講師	小堀淳子 (㈲ウェルビー ケアマネージャ)

受講者数：39人

受講者の：・介護保険について、知りたいことを聞くことができた。

主な感想

交通安全・防災知識の高揚と、食による健康保持・料理教室

板宿料理教室実行委員会

代表：桑村源太郎

住所：〒654-0004 神戸市須磨区永楽町1丁目2-13

電話：078-732-6876



神戸

●講座の目的・趣旨

安全で安心して生活ができる地域社会づくりとして、交通事故防止、防災、防火対策とその知識の高揚を図り、健康で長く生活ができるように食による健康対策（料理教室）を学び、参加者が互いに楽しくふれあうコミュニティづくりの場をめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月25日(木)18:30~20:00	板宿自治会館
2	14年11月6日(水)10:00~12:00	板宿自治会館
3	14年11月9日(土)10:00~13:00	禅昌寺地域福祉センター
4	14年11月16日(土)10:00~13:00	禅昌寺地域福祉センター
5	14年11月30日(土)10:00~13:00	禅昌寺地域福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「交通安全の講演とビデオ鑑賞」
	内容	子供と高齢者の交通安全について、交通事故防止、安全運転の徹底を図る。ビデオ「半七捕物帳異聞・お年寄りの交通安全（30分）」「高齢ドライバー・こうすれば交通事故は防げる」を2本上映する。
	講師	相原定治、吉田美子（須磨交通安全協会）
第2回	テーマ	「防災対策について地域はどうあるべきか」
	内容	家庭用防災マニュアルについての話。安全で安心な町はまず家庭を守ることである。「地震に備えて」「家屋の強化」「家具の転倒防止対策」「地震から身を守る」「地震発生その時あなたはどのようにするか」などについて講演。
	講師	橋本健、粉川明子（須磨消防署）
第3回	テーマ	「元気アップヘルシー料理教室（男でも簡単にできる料理）」
	内容	健康づくりの食生活について。料理の献立「らーめんシーフード手巻き」「アイデア手巻き寿司」「鶏肉の梅酒煮」「具だくさんの味噌汁」「牛乳かん」の作り方を教えて頂き、5テーブル（5人ずつ）に分かれ調理する。できた料理を食べながら参加者との交流を図る。
	講師	西村亜由美、浅田徳子（㈱日米クック神戸）
第4回	テーマ	「元気アップヘルシー料理教室（男でも簡単にできる料理）」
	内容	健康づくりの食生活について。献立「鶏肉と梅干しの炊き込みご飯」「かき玉汁」「和風ハンバーグ」「フルーツ盛り合わせ」「小松菜のピーナツバターあえ」「大根の昆布茶煮」の作り方の説明を聞き調理する。参加者5テーブルに分かれ（5名ずつ）調理する。できた料理を食べながら参加者との交流を図る。
	講師	西村亜由美、浅田徳子（㈱日米クック神戸）
第5回	テーマ	「手打ちそば作りと料理教室」
	内容	手打ちそば作りを教えていただき、参加者6テーブルに分かれ実際にそば作りをする。「冷やしそば」と、「温かいそば」を作り皆で試食し、交流を図る。
	講師	箱崎孝治、久保陽一（三田・永沢寺そば打ち愛好会）

受講者数：71人

受講者の：・防災、防火について知識が高まり、お互いに助け合う心ができた。

主な感想：・健康講座、料理教室ともに良い内容だった。

花と緑のまちづくり連続講座

500人委員会板宿会

代表：倉島 陽子

住所：〒654-0013 神戸市須磨区大手町6丁目1-1

電話：078-736-0401



神戸

●講座の目的・趣旨

震災の被害の大きい地域で、荒れた花壇を整備し、花と緑を通しての町づくり、人の和づくり、さらには環境問題を視野に入れた活動を継続的に行なうことをめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月8日(日)10:00~12:00	板宿小学校多目的教室
2	14年10月19日(土)10:00~12:00	板宿自治会館
3	14年11月10日(日)10:00~12:00	板宿自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「四季の花の増やし方」
	内容	1、2年草の種まきとその演出方法を学ぶ。
	講師	藤岡成介（日本ガーデンクラブ）
第2回	テーマ	「秋の情緒ある植物の演出」
	内容	花、実のなる低木類の楽しみ方を学ぶ。
	講師	藤岡成介（日本ガーデンクラブ）
第3回	テーマ	「花と文化と地域とのかかわり」
	内容	冬の花壇づくりを学ぶ。
	講師	藤岡成介（日本ガーデンクラブ）

受講者数：51人

受講者の：・植物の演出方法などよい勉強をさせていただきました。

主な感想 ・イングリッシュガーデンの話などいろいろ参考になりました。

ガーデニングの基礎知識と手入れの仕方



神戸西・助け合いネットワーク

代表：在里 俊一

住所：〒654-0155 神戸市須磨区西落合2丁目1-6 たすけあいセンター

電話：078-795-3786

神戸

●講座の目的・趣旨

庭づくりから始まる自然保護を考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月23日(金)14:00~16:30	神戸西・助け合いネットワーク
2	14年9月13日(金)14:00~16:00	神戸西・助け合いネットワーク
3	14年9月27日(金)14:00~16:00	神戸西・助け合いネットワーク
4	14年10月11日(金)14:00~16:00	神戸西・助け合いネットワーク
5	14年10月25日(金)14:00~16:00	神戸西・助け合いネットワーク
6	14年11月8日(金)14:00~16:30	神戸西・助け合いネットワーク

●カリキュラム

第1回	テーマ	「夏場の庭の手入れと植木の剪定」
	内容	①剪定の基本・剪定の意味・切除の対象となる枝・剪定の手法・枝を切る位置と切り口・花木の開花期と剪定の時期などについてOHPを見ながら講義を行う。②剪定の実習。
	講師	河合浩彦(株対馬造園)
第2回	テーマ	「花や植木の育て方(樹齢数千年を夢見て)」
	内容	根系・巨樹の移植・貴重種の移植・世界一の樹木・花や植木の育て方などについてOHPを見ながら講義を行う。
第3回	講師	河合浩彦(株対馬造園)
	テーマ	「ガーデニングの基礎知識」
第4回	内容	用土、肥料、病中害対策などについて講義を行う。
	講師	岡田浩(ヒロフラワー代表)
第5回	テーマ	「ガーデニングの実際」
	内容	参加者全員がテラコッタに寄せ植の実習を行う。
第6回	講師	岡田浩(ヒロフラワー代表)
	テーマ	「世界と日本のガーデニング事情」
第7回	内容	スライドを見ながら世界と日本のガーデニング事情を学習する。
	講師	岡田浩(ヒロフラワー代表)
第8回	テーマ	「植物の健康管理と剪定」
	内容	樹木医の仕事、実の話、樹木の話、冬季の剪定などについての講義及び実習。
第9回	講師	河合浩彦(株対馬造園、樹木医)

受講者数：41名

受講者の：・初めての経験で楽しかったです。

主な感想 ・質問のコーナーがたっぷりあるのでいろいろ参考になりました。

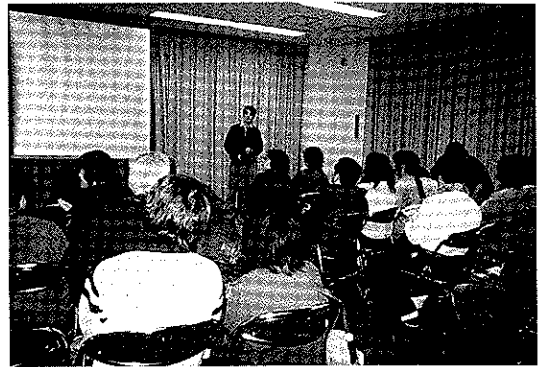
身近な自然をあそぶ!!

もりZOプロジェクト

代表：渡辺真理子

住所：〒654-0153 神戸市須磨区南落合3丁目9-116-504

電話：078-791-2400



●講座の目的・趣旨

身の周りの身近な自然を見直すきっかけづくりとする。また、ニュータウンにおいて希薄になりがちな人間関係をセミナーを通じ、互いに会話し、交流することで活性化させていくきっかけづくりをしていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月10日(日)10:00~15:00	神戸市立奥須磨公園
2	14年11月12日(火)10:00~14:00	南落合福祉センター
3	14年12月4日(水)10:00~13:00	南落合福祉センター
4	14年12月15日(日)10:00~16:00	神戸市立奥須磨公園
5	15年1月21日(火)10:00~14:00	南落合福祉センター
6	15年1月25日(土)18:00~21:00	横尾集会所

●カリキュラム

第1回	テーマ	「秋だ!!どんぐりであそぼう」
	内容	ニュータウンの中にある自然豊かな公園内の種々のどんぐりを採取し観察する。クラフトや観察を通して、なにげなく見ているどんぐりを改めてじっくり見て、身近な自然の中にあるさりげないものを見直すきっかけになりました。
	講師	マスタマキコ(ドングリネット)
第2回	テーマ	「ステンドグラスの鏡をつくろう」
	内容	身のまわりにあるガラスをテーマに鏡づくりにチャレンジしました。「ガラスをくっつけるのってどうやるの?」とか、「ハンダの色を黒くするのは?」など普段見過ごしている疑問について体験を通し、改めて考えてみました。
	講師	三村雄一郎(アトリエ・ワークM)
第3回	テーマ	「フェルトをつかったクラフト」
	内容	原毛という普段触れる機会のない自然物を使い、クリスマスのリース作りをしました。フワフワとした感触はなぜかホッとして、またゆったりとした時間が得られ、参加者間の会話がスムーズに流れていました。
	講師	マスタマキコ(ドングリネット)
第4回	テーマ	「公園でクリスマスパーティしよう!!」
	内容	自然豊かな公園で、寒い中にもかかわらず、目一杯体を動かし、クリスマス为主题にクラフトをしたりクッキングをした。木の実や小枝のクラフトは公園だからこそできるという作品がそろいました。大人も子供もともに学びました。
	講師	澤田千賀子(ひよどり山の学校)
第5回	テーマ	「秋の草花でスカーフを染める」
	内容	ニュータウンにある素材を使って草木染めにチャレンジしました。冬ということで、使える素材は絞り込まれましたがどこにでもあるピワを使い、スカーフを染めました。
	講師	村上洋子(緑花クラブ)
第6回	テーマ	「山のスライドショー」
	内容	六甲山の春夏秋冬、光さしこむ六甲、ゴミが放置された六甲等いろいろな角度から六甲を見ました。日頃何気なく見ている自然の瞬間を映像として見るによりそれぞれいろいろな思いが再確認されました。
	講師	円満堂修治(マザー・アース・エデュケーション)

受講者数：85名

受講者の：・草木染めでは、とてもきれいな色に染まりうれしかった。

主な感想：・自然の美しさに改めて感動しました。

イキイキ子育て！みんなでトーク ～かしこいおかあさんになりませんか～

神戸須磨北おやこ劇場

代表：西村 文子

住所：〒654-0151 神戸市須磨区北落合3-1-369-106

電話：078-793-3006



●講座の目的・趣旨

臨床心理士としてスクールカウンセラーを長年勤められた神田清美氏を講師に迎えて、独立した子育てをしている若い母親に学びの場を提供するとともに、子どもの育ちや自分の生き方を考える機会とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年5月16日(木)10:15~12:15	セリオホール
2	14年6月20日(木)10:15~12:15	セリオホール
3	14年9月12日(木)10:00~12:00	UNITY
4	14年10月10日(木)10:00~12:00	UNITY
5	14年11月7日(木)10:00~12:00	UNITY

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ゆったりと子育てしませんか」
	内容	年齢によって4つのグループに分かれ、グループごとに子育ての中で悩んでいる事や迷っている事などを出し合い、発表し、先生のアドバイスを受ける。 お母さんが元気でリラックスできる方法を見つけることが、子育てには大事という先生のお話を確認する。
講師		神田清美 (オアシスフィールド)
第2回	テーマ	「年齢による子どもの発達と育ち①」
	内容	1歳～3歳までの就学前の子ども発達について、また子育てのポイントについて話を聞く。 その後、参加者から質問を受け個々に講師からアドバイスを受ける。
講師		神田清美 (オアシスフィールド)
第3回	テーマ	「年齢による子どもの発達と育ち②」
	内容	未就園児をもつ親と、それ以上の子どもをもつ親に分かれ話をし合う。グループの中に講師も入り、子育てのアドバイスを行う。年齢による子育てのポイントを学習する。
講師		神田清美 (オアシスフィールド)
第4回	テーマ	「子どもの育ちと父親の関わり」
	内容	乳幼児期の子育てにとって、父親の存在がいかに大事であるかということを確認する。それぞれの家庭の中での父親の関わり方を話し合い、講師のアドバイスを受ける。
講師		神田清美 (オアシスフィールド)
第5回	テーマ	「母親が元気である方法」
	内容	日頃、家事や育児の合い間にすぐできるリラックス方法（呼吸法や気功など）を学ぶ。 最後にまとめとして今回の講座の感想などを出し合う。
講師		神田清美 (オアシスフィールド)

受講者数：27人

受講者の主な感想
・子育ての渦中においても自分では気づかないことが、少しずつ見えてきたらいいなと思います。神田先生の言われたポイント「余裕をもつこと」を大事にしたいと思いました。
・多くの方が、自分と同じようなことを悩みながら、日々過ごしていること。また、自分1人だけが…という思いが薄らぎ、ホッとしました。

子どもたちの表現活動をサポートするための大人の講座

神戸須磨北おやこ劇場

代表：西村 文子

住所：〒654-0151 神戸市須磨区北落合3-1-369-106

電話：078-793-3006



神戸

●講座の目的・趣旨

子どもの表現活動をサポートするために、大人が気をつけないといけないことが多々ある。過去2年間の実績に基づいて劇団四紀会の清水草代氏に表現活動について学び、大人として、子どもたちの表現活動をサポートできるような人材を育成する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月30日(日)13:00~15:00	前田氏自宅
2	14年7月27日(土)14:00~16:00	UNITY
3	14年8月24日(土)10:00~12:00	UNITY
4	14年8月24日(土)13:00~15:00	UNITY
5	14年9月21日(土)14:00~16:00	横尾集会所
6	14年10月13日(日)14:00~16:00	ユースプラザ・WEST

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子どもたちの劇づくりを通してみえてきたものⅠ」
	内容	表現活動を通じて、子どもの育ちや大人の役割について見えてきたものを語ってもらい、劇づくりをサポートしていくうえで必要なことを学ぶ。
第2回	講師	清水草代(劇団四紀会)
	テーマ	「子どもたちの劇づくりを通してみえてきたものⅡ」
第3回	内容	表現活動を通じて、子どもの育ちや大人の役割について見えてきたものを語ってもらい、劇づくりをサポートしていくうえで必要なことを学ぶ。
	講師	清水草代(劇団四紀会)
第4回	テーマ	「表現活動を体験しよう(ワークショップ)」
	内容	子どもたちと一緒に表現のワークショップを行うことにより、大人自身が表現する楽しさを体験した。
第5回	講師	清水草代(劇団四紀会)
	テーマ	「劇づくりをサポートするための大人の役割とは？」
第6回	内容	第3回で体験したワークショップの感想などを、子どもも交えて出し合う。サポートするために気をつけなければならないことを学ぶ。
	講師	清水草代(劇団四紀会)
第7回	テーマ	「子どもたちのワークショップを体験しよう」
	内容	子どもも大人も同じテーマで短い芝居を作り、発表し合う中で、子どもの感性、創造力の豊かさを実感した。サポートするために気をつけなければならないことに留意しながら、ワークショップを体験した。
第8回	講師	清水草代(劇団四紀会)
	テーマ	「子どもたちのワークショップを体験しよう」
第9回	内容	グループに分かれ(大人も含めて)リズムに合わせて、体で動きを表現するワークショップを体験し、その中で子どもとの関わりを学んだ。子どもと一緒にワークショップの様子、感想を絵に書いて発表し合った。最後に大人だけで集まり、本講座の感想を出し合いまとめた。
	講師	清水草代(劇団四紀会)

受講者数：18人

受講者の：・劇づくりを楽しんでいる子どもたちから、たくさんすばらしい事を教えてもらったように思います。

主な感想：・劇づくりが、子どもたちの心の深いところにかかわっているということを知りました。

心理学的アプローチによる カウンセリング勉強会

神戸青少年支援協会

代表：末延 岑生

住所：〒651-2116 神戸市西区南別府4丁目263-65 松林方

電話：078-976-5188（担当：松林）



●講座の目的・趣旨

現実から逃げることでできない障害児、障害者をもつ親やその回りの方々が、生きる事の意味や尊さを考え、学ぶ機会をつくります。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	開催場所
1	14年6月15日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
2	14年7月13日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
3	14年8月10日(土)10:00~12:00	神戸聖隷福祉事業団
4	14年9月14日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
5	14年10月12日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
6	14年11月9日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
7	14年12月14日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家
8	15年1月18日(土)10:00~12:00	チャリティショップ太陽の家

●カリキュラム

第1回	テーマ	「笑顔で振り返れる人生を」
	内容	心理学への誘いと、障害児、障害者を取り巻く人たちの心のポジショニングについて。
第2回	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
	テーマ	「心のかたち パートⅠ 心とは」
第3回	内容	心はどこにあるのか。参加者との対話形式のカウンセリングを通し考えていく。
	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
第4回	テーマ	「心のかたち パートⅡ」
	内容	次元解析法について学ぶ。
第5回	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
	テーマ	「心のかたち パートⅢ」
第6回	内容	欲求について、自己実現について、クレッチマーの類型論について学ぶ。
	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
第7回	テーマ	「障害の理解のために パートⅠ」
	内容	人間がストレスを感じる時に、脳細胞の中でどんなことが起こっているのか。ノルアドレナリン、アドレナリンについて学ぶ。
第8回	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
	テーマ	「障害の理解のために パートⅡ」
第9回	内容	障害を親がどうとらえて子育てをしていけばよいのか。また、障害を個性としてとらえ、育てていくことの大切さ、母親の心のあり方について学ぶ。
	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
第10回	テーマ	「障害の理解のために パートⅢ」
	内容	家庭で抱えている障害について、どうすればそれが解決できるのかを考える。
第11回	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）
	テーマ	「障害の理解のために 父親の役割について」
第12回	内容	障害児が成長していく過程において、特に男子の場合の父親の役割の大切さについて考える。
	講師	酒井由美子（日本カウンセラー協会）

受講者数：85人

受講者の：子どもひとり一人には、その子の素晴らしい能力があるはずだということを教わった。

主な感想：カウンセラーに相談する時間もあり、とても意味のある講習会であった。

阪神南

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
NPO法人 シンフォニー	山崎 勲	まちづくりマップ製作講座	尼崎市	87
あまがさき市民まちづくり研究会	武田 浩	時代を越えて遺したい遺産・続けたいまちづくり	尼崎市	88
ヘルスカウンセリング学会兵庫県支部	渡壁 久恵	健康家族から幸せ家族へ	尼崎市	89
塚口コープ福祉・ボランティアセンター	渡辺 真理	楽しく学ぼうボランティア介護講座	尼崎市	90
ネットワーク・そのだ	園田 政子	安心のまちづくり講座	尼崎市	91
わかばグループ	糸 美津恵	楽しく食べて元気な毎日、食生活が決める老後の健康	尼崎市	92
上坂部婦人会	山口 博子	上坂部地域活動推進講座	尼崎市	93
あまがさき市民まちづくり研究会	武田 浩	親子で学ぶ環境講座	尼崎市	94
尼崎消費者協会	松田登巳子	生活講座 いきいきライフ	尼崎市	95
尼崎どんぐりの会	中嶋 裕子	創って演じる「手作り紙芝居講座」	尼崎市	96
波紋グループ	岡田 陽子	いつまでもいきいきと輝いて生きるために	尼崎市	97
お米の勉強会	村山日南子	食を見直し健康に生きよう	西宮市	98
子育てネットワーク西宮	菅沢 智子	ベビーマッサージ&0歳ママ交流会	西宮市	99
プレアデスR	中西 頼子	調査企画・コーディネート実践講座	西宮市	100
しゃぼん玉	広野久美子	子育てを豊かにする音楽	西宮市	101
特定非営利活動法人 かものはし	伊藤 豊	セルフケアのためのワークショップ	西宮市	102
西宮くぐつ座	山形 隆子	人形劇に挑戦してみよう!!	西宮市	103
船出 (Funade)	岩崎久仁子	エッセイコラムを書こう、インターネット時代の文章術	西宮市	104
特定非営利活動法人 セクシュアリティ・カウンセリング神戸	東 靖男	子育てを考えよう ～個性豊かな子どもを育てるために～	西宮市	105
くつろぎの家・らく	前田基久子	親子で簡単おかし作り	西宮市	106
国際交流ボランティアサークルふれんど	石本 愼子	料理を通してアジアを知ろう	西宮市	107
子育てネットワーク西宮	菅沢 智子	親子でいろんな初めてに挑戦しよう!!	西宮市	108

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
特定非営利活動法人 セクシュアリティ・カウンセリング神戸	東 靖男	子育てを考えよう ～個性豊かな子どもを育てるために～	西宮市	109
名塩婦人会	田中 克子	心豊かな暮らしに向けて… 伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり	西宮市	110
西宮－共生と共育を考える市民の会 「青い芽」	村上 恵子	コミュニケーションの達人になろう！	西宮市	111
西宮ココロン・クラブ	山形 隆子	地域活動のコツを学ぼう 地域活動ツボのツボ” PART2	西宮市	112
西宮市社会福祉協議会東山台分区	赤石 貞子	地域で助け合うしくみ 「ファミリーサポート”介護”グループをつくる」	西宮市	113
ハートフル	辰巳由美子	コミュニケーション講座	西宮市	114
西宮市くらしの研究会	水澤 久子	安全・安心なくらしの講座	西宮市	115
木馬の会	岩波 真理	手芸ボランティア体験講座	西宮市	116
おもちゃ箱	高橋 聡子	親子で楽しむペーパークラフト	芦屋市	117
Tio クラブ	福間 公子	美しい日本語を読む	芦屋市	118
ふれあいの会	友田 雅子	音楽を通し障害を持つ人達との共生を	芦屋市	119
芦屋保育サポートセンター	吉田祐美子	親業（訓練）講座	芦屋市	120
ジェンダーフリーを考える会	園田 絵里	前出英子の「住まい方」〈改造〉講座 お悩み解消！ピンポイント自前！〈改造〉	芦屋市	121
特定非営利活動法人 芦屋芸術村・村役場	篠原 洋一	こども芸術教室サマートライヤル	芦屋市	122
もこもこ	左海 紀和	心のふるさと民話を読む	芦屋市	123

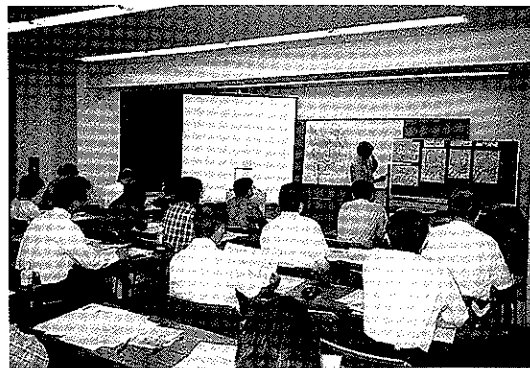
まちづくりマップ製作講座

NPO法人 シンフォニー

代表：山崎 勲

住所：〒660-0826 尼崎市北城内88-4-2-106

電話：06-6483-2328



●講座の目的・趣旨

小学校の総合教育等に、まちづくりや地域資源を教材として取り上げたいという要望が増えている。そこで簡易版GISソフト（地理情報システム）を使用し、地域住民、教員、NPO関係者などを対象に街の環境、福祉、歴史、などを中心としたデジタル地図の製作を学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月29日(木)19:00~20:30	尼崎市中小企業センター
2	14年9月5日(木)19:00~20:30	尼崎市中小企業センター
3	14年9月19日(木)19:00~20:30	尼崎市中小企業センター
4	14年9月28日(土)10:00~16:00	尼崎市中小企業センター
5	14年10月3日(木)19:00~20:30	尼崎市中小企業センター
6	14年10月10日(木)19:00~20:30	尼崎市中小企業センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「地図づくりの基礎 ～尼崎の都市変遷と地図の関係～」
	内容	尼崎の都市の変遷を示す地図の紹介、GISによるデジタルマップの基礎的講義を解説する。
		講師 辻川敦（尼崎市立地域研究史料館）
第2回	テーマ	「まちづくりとGIS-地図から追う都市の変遷」
	内容	国道2号線と都市政策の関連を題材に、尼崎市における都市の変遷を地図を追いながら確認する。また、GISではこうした地図の重ね合わせにより、様々な分析ができることを解説する。
		講師 森山敏夫（尼崎市都市政策課）
第3回	テーマ	「まちづくりマップを製作するには(1)-GISマップ製作におけるフィールドワーク概論」
	内容	まちづくりマップ製作において必要な現地情報を得るために、フィールドワーク概論を解説する。参加者をグループ分けし、どのような地図を作るのか、フィールドワークの計画書を作成してもらう。
		講師 馬場正哲（地域計画建築研究所）
第4回	テーマ	「まちづくりマップを製作するには(2)-GISマップ製作におけるフィールドワーク実習」
	内容	マップ作成において必要な現地情報を収集するためのフィールドワーク実習を行う。また、フィールドワーク終了後、尼崎市中小企業センターに集合し、フィールドワークで得られた成果をどのように地図にしていくなかを参加者全員で議論する。
		講師 西村豪（尼崎市立地域研究史料館）
第5回	テーマ	「まちづくりマップ製作実習1-GIS地図の作成過程を理解する」
	内容	第一回、第二回の講義と、フィールドワークによって得られた情報を、都市の変遷を示す主題図として透明シート上に作成し、重ね地図を作成する。またそのデータをGISマップ化していく。
		講師 高山淳一（尼崎市都市計画課）
第6回	テーマ	「地図づくりマップ製作実習2-GIS地図から見える都市の変遷とは」
	内容	作成した重ね地図とGISによって作成されたデジタル地図を対比し、都市の変遷がどう表現できたのか、その成果を評価する。
		講師 辻川敦（尼崎市立地域研究史料館）

受講者数：23人

受講者の：・今回の講座内容には大変満足している。

主な感想：・たいへん役立つ講座であった。

時代を越えて遺したい遺産・ 続けたいまちづくり

あまがさき市民まちづくり研究会

代表：武田 浩

住所：〒661-0953 尼崎市東園田町8-99-1

電話：06-6492-7533



●講座の目的・趣旨

“自ら学び行動する”ことを目的として、「わがまちを知る・創る」をテーマに約3年間活動を重ねて来た。年々、活動や講座への参加者も増加し、また、参加された方々が各方面で活動を始めていることから、その活動をさらに前進させていきたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年4月13日(土)15:00~17:20	尼崎市中央図書館
2	14年8月24日(土)15:00~17:10	尼崎市中央図書館
3	14年9月18日(水)18:30~20:30	尼崎市立小田公民館
4	14年10月20日(日)9:30~13:30	城内小学校他
5	14年11月9日(土)13:30~16:05	尼崎市中央図書館
6	14年11月30日(土)13:30~16:30	尼崎市小田公民館 大ホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	「城内と周辺の歴史・文化・賑わい」
	内容	尼崎の歴史・文化ゾーンの解説を受け、それを理解し、保存・PRに協力する。また、協働のまちづくりを進めていくために学習を深め、地域の重要性和大切さを知り、自らの活動の動機づけとする。
講師		江田政亮(貫布禰神社宮司)、岡本元興(寺町大覚寺住職)
第2回	テーマ	「遺したい尼崎の近代遺産」
	内容	尼崎の近代遺産として、尼崎市ミレニアム遺産に指定されている煉瓦建築(ユニチカ記念館、阪神電鉄内倉庫、尼信会館)や旧児童館などを映像と講演により学習する。近代遺産のその価値、保存方法、PRの重要性及びその方法を検討した。
講師		足立裕司(神戸大学教授)
第3回	テーマ	「わがまちの魅力再発見の方法」
	内容	他市、他国の例などまちの遺産とまちづくりなどについて片寄氏の豊富な経験談を交えながら解説いただく。また、スライド上映により、わがまちの魅力とその活用によるまちのイメージアップや活力アップに資する方法を学んだ。
講師		片寄俊秀(関西学院大学教授)
第4回	テーマ	「遺したい産業遺産、歴史文化ゾーンの近代建築」
	内容	歴史ある近代建築の開明小学校-城内小学校-城内児童館(旧警察)-城内中学校-阪神電鉄発電所-大庄小学校-大庄公民館を巡る。校長室、旧村長室などで建物の解説を受け、これからの活用法の提案、意見交換など実物に触れ学習を行う。
講師		足立裕司(神戸大学教授)
第5回	テーマ	「かるたで見るまちの遺産」
	内容	文化的表現の中に見るわがまちの遺産、かるたで親しむわがまちの資産、背景として知っておきたい歴史と生活を切絵図創作かるた実物に表現された姿で学んだ。
講師		岡村康裕(かるた研究家)、森隆男(尼崎市歴史博物館)
第6回	テーマ	「時代を越えて遺したい遺産、続けたいまちづくり総括フォーラム」
	内容	本講座の総括として、市内外の活発な代表的まちづくりグループ代表による活動報告、小森氏をコーディネータに招き、参加者団体で意見交換を行った。尼崎のまちづくりと地域の遺産を次の世代に引き継いでいく意義を確認する。新しいまちづくりを進める市民の力と役割及び助成、来るべき方向性を展望する。
講師		小森星児(ひょうごボランティアプラザ所長)ほか

受講者数：131人

受講者の：近代建築の価値に着眼し、まちづくりに生かそうというテーマは、今後大切なことだと思います。

主な感想：尼崎に住みながら、実は街のことを全く知らない生活をしてきたように感じました。尼崎を再認識しました。

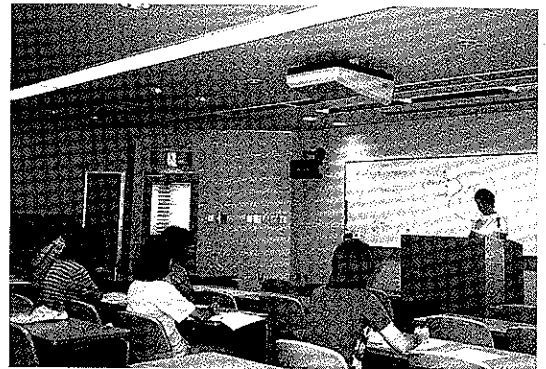
健康家族から幸せ家族へ

ヘルスカウンセリング学会兵庫県支部

代表：渡壁 久恵

住所：〒661-0002 尼崎市塚口町3-19-7

電話：06-6422-1850



●講座の目的・趣旨

健康家族というと病気がなく、皆元気な家族というイメージを持ちがちですが、これからの情報社会、高齢社会においては、病気があるのと障害があるのと、家族に問題が起こると、そのことを否定的に受けとめるのではなく、むしろチャンスにして家族間の愛情を深め団結することで、本当の幸せ家族を作っていくことができます。その方法を考えていく機会にしたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月27日(土)10:00~11:30	尼崎女性センターレピエ
2	14年8月10日(土)10:00~11:30	尼崎女性センターレピエ
3	14年8月17日(土)10:00~11:30	尼崎女性センターレピエ
4	14年8月24日(土)10:00~11:30	尼崎女性センターレピエ
5	14年8月31日(土)10:00~11:30	尼崎女性センターレピエ
6	14年9月7日(土)10:00~11:30	尼崎市立すこやかプラザ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「健康家族とはどんなこと？」
	内容	みかけの健康ではなく、本当の健康とは？について考えていきましょう
	講師	山下貴美子（幸せ家族づくり研究会）
第2回	テーマ	「健康と食生活」
	内容	食パターンに気付き、健康な心身をはぐくむためには
	講師	塩谷育子（幸せ家族づくり研究会）
第3回	テーマ	「思春期の子供とどうつきあおう」
	内容	決めつけしないで、気持ちを聴くことから始めよう！
	講師	米澤利代（幸せ家族づくり研究会）
第4回	テーマ	「ストレスと上手につきあおう」
	内容	自分のストレスに気付き、良いストレスにするには
	講師	中嶋悦子（幸せ家族づくり研究会）
第5回	テーマ	「気持ちがわかるコミュニケーションテクニック」
	内容	短時間で効果的に気持ちがわかるコミュニケーションテクニック
	講師	谷口きよみ（幸せ家族づくり研究会）
第6回	テーマ	「皆さんはどのような家族づくりをしたいと思いますか？」
	内容	これまでの講座を受けてきて、グループで話し合ってみましょう（グループカウンセリング）。
	講師	山下貴美子（幸せ家族づくり研究会）

受講者数：17人

受講者の：・これからは、話の中で相手の気持ちをくみながら接していけそう。

主な感想：・聞いたことを素直に実行していきたい。

楽しく学ぼうボランティア介護講座

塚口コープ福祉・ボランティアセンター

代表：渡辺 真理

住所：〒661-0002 尼崎市塚口町1-15-4

電話：06-6429-2411



●講座の目的・趣旨

地域にボランティア活動を広げていくための基本的技術や心構えなどを、体験を通して学ぶ。また、小学生がボランティア活動をはじめめるきっかけづくりとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月24日(水)13:30~15:30	塚口コープセンター
2	14年7月25日(木)13:30~15:30	塚口コープセンター
3	14年7月26日(金)13:30~15:30	塚口コープセンター
4	14年10月8日(火)10:00~12:00	塚口コープセンター
5	14年10月15日(火)10:00~12:00	塚口コープセンター
6	14年10月22日(火)10:00~12:00	塚口コープセンター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「虹っ子ボランティア体験講座 車イスで外に出よう」
	内容	車イス操作の基本を確認したあと、室内、野外へ車イスで出かけ車イス体験（スロープ、ふみきり、石の道、コンビニ店内）をした。
	講師	井上礼子（くらしの助け合いの会）
第2回	テーマ	「虹っ子ボランティア体験講座 楽しい手話講座」
	内容	手話での自己紹介を中心に学習した。あいさつ、家族の紹介など手話を使っての会話を体験した。
	講師	清水美紀子他1名（ひまわり）
第3回	テーマ	「虹っ子ボランティア体験 やってみよう点字」
	内容	視覚障害者の理解（みえないってどういうこと？）の学習をし、生活に重要な役割を果たしている点字を打つ体験をした。目かくしをしたり、人をガイドしたりする体験も行った。
	講師	松本昌三（点訳プレイユ）
第4回	テーマ	「介護講座 車イスで出かけよう」
	内容	車イス利用者の立場からの提案をもとに、障害をもった方と共に暮らす豊かな地域のあり方について考え、車イス介助の実習をコープセンター内で行った。
	講師	迫田ミチエ（くらしの助け合いの会）
第5回	テーマ	「介護講座 高齢者疑似体験」
	内容	老化についての基本的な知識を学び、高齢者疑似体験セットを身につけての実習を行った。
	講師	長尾かほる
第6回	テーマ	「介護講座 楽々介護講座」
	内容	マヒのある高齢者が寝たきりにならないように、ベッド上で座位になることの大切さを学び、起き上り、立ち上り、車イス（ポータブルトイレ）への移乗の実技を体験し学んだ。
	講師	崇嶋幸子（いきいき介護研究所）

受講者数：56人

受講者の主な感想：手話では、自分の伝えたいことが、ちゃんと伝わった時はうれしかった。点字では、目の不自由な人のことが、少しわかったような気がする。

・疑似体験して高齢者の不便さが少しでも分かったように思います。

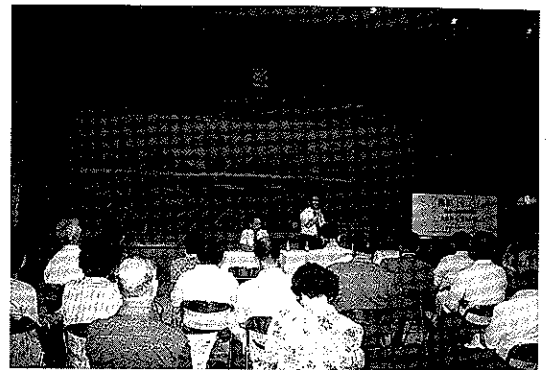
安心のまちづくり講座

ネットワーク・そのだ

代表：園田 政子

住所：〒661-0983 尼崎市口田中1-11-11

電話：06-6492-4496



●講座の目的・趣旨

危機に瀕した時、すぐに支えの手を出せる学びの場とします。また、地域の高齢者向けのレクリエーション等、楽しい出会いの場づくりを目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月8日(土)13:30~16:30	尼崎市立園田地区会館
2	14年8月3日(土)13:30~16:30	尼崎市立園田地区会館
3	14年11月30日(土)13:30~15:30	尼崎市立園田地区会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「防犯」を学ぼう。「手作り工作をご一緒に」
	内容	「わが街の安全・安心アップ」について、「自分たちの周りの危険について」の資料をもとに認識を深め、防犯への学びを深めていく。 後半は、幼児を対象に、手づくりおもちゃづくりで幼い頃から好奇心や創造力を育ていけるよう、楽しいひとときを過ごす。
	講師	北住健一・浜田和幸（兵庫県警尼崎北警察署生活安全課）、河端清五郎（手づくり玩具づくり研究会）
第2回	テーマ	「救命講習会・防災のお話」
	内容	救命手当の基礎実技、心肺蘇生法を学ぶ。 参加者が5グループに分かれ各一人の人形をモデルに実技を深める。また、防災についての基礎知識を学ぶ。
	講師	豊島救命士（尼崎北消防署園田分署）
第3回	テーマ	「楽しいこう 心とからだ」
	内容	ゲームを通して、リズムを通して、互いに楽しいコミュニケーションづくりについて学んでいく。
	講師	梶尾好博（兵庫県レクリエーション協会）

受講者数：135人

受講者の：・いつも不安に感じていたことについて多く学べてよかった。

主な感想：・防犯の大切さに気づいた。

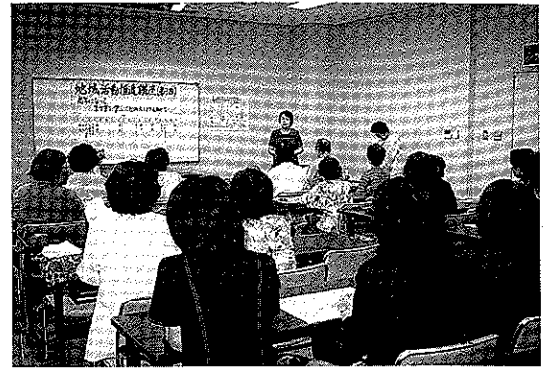
楽しく食べて元気な毎日、 食生活が決める老後の健康

わかばグループ

代表：糸 美津恵

住所：〒661-0031 尼崎市武庫之荘本町2丁目18-6

電話：06-6431-6119



●講座の目的・趣旨

高齢者の自立を目指して、食生活の大切さを伝える。正しい1日の目安量を知ること、食事作りに手間がかからず、バランスの良い食事を用意できることを知る。

作る側としても、楽しい食事を知れば食への関心が高まり、これからますます増える高齢者の自立を支える食事を作るボランティアの数も増え、多くの所で昼食交流会や配食活動が広がってゆくことを期待している。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月22日(月)10:00~12:00	武庫公民館
2	14年8月6日(火)10:00~13:00	武庫公民館
3	14年9月2日(月)10:00~12:00	武庫公民館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「楽しく食べて元気な毎日、食生活が決める老後の健康」
	内容	一日の食事の積み重ねが健康を大きく左右します。一日の目安量をどのように工夫して食べれば良いのか、目安量と献立について考える。
	講師	前田公子（西宮友の会）
第2回	テーマ	「バランスの良いお弁当作り」
	内容	目安量を守って色良く、手軽く、おいしいお弁当作りをします。
	講師	神例しげ子（生協都市生活会員）
第3回	テーマ	「高年になり、ますます学ぶことの大切さを知って」
	内容	高年になっても人の役にたつことを喜びとして、生涯を通し学習することの楽しみを知る。講演後全員で意見交換を行った。
	講師	酒井八重子（明日の友グループ）

受講者数：39人

受講者の：・作りおきのできる献立をたくさん教えていただき嬉しく思います。

主な感想 ・説明が丁寧でよくわかりました。メニューも美しく盛り付けも学びました。

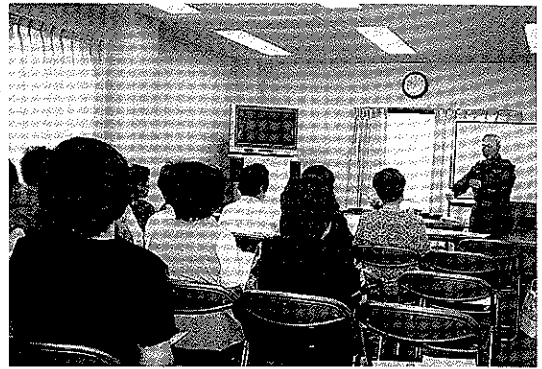
上坂部地域活動推進講座

上坂部婦人会

代表：山口 博子

住所：〒661-0979 尼崎市上坂部2-24-40

電話：06-6492-0215



●講座の目的・趣旨

地域の中で人と人のつながりが少しでもできるように、また、独居でも淋しくなく、一人でも多くの友人ができるような、暮らしよい地域となるような考え方を身に付けていただく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月19日(金)19:00~21:00	上坂部福社会館2階
2	14年8月21日(水)10:00~15:30	上坂部福社会館2階
3	14年10月4日(金)10:00~12:00	上坂部福社会館1、2階
4	14年10月31日(木)19:00~20:30	上坂部福社会館2階
5	14年11月16日(土)14:30~16:30	上坂部福社会館2階

●カリキュラム

第1回	テーマ	「①地域活動とは(生活圏を考える)②介護保険が施行されて」
	内容	①生活圏を考える(富山県宇奈月町の取り組み)。 ②介護保険その後、様々な取り組みについて。
	講師	今西正行(兵庫県議会議員)、岩田妙子(介護ケアマネージャー)
第2回	テーマ	「牛乳パック、酒パックによる紙すきハガキ作り」
	内容	牛乳パック、酒パックをほぐして水に混ぜ、型枠に流し、好きな木の葉、きれいな模様をはさみ、紙すきハガキを作る。
	講師	奥上洋一(紙すき交流センター)
第3回	テーマ	「初期消化、防火、地震のビデオ 消化訓練」
	内容	初期消火、地震の話、地震に関するビデオの鑑賞、消化器による初期消火について。
	講師	松本英雄(尼崎北消防署塚口出張所)
第4回	テーマ	「地域福祉について」
	内容	・地域と障害者について。 ・障害者と私のかかわりについて ・障害者福祉について
	講師	橋本哲也(KTH福祉事業所)
第5回	テーマ	「老人会、婦人会役員を選出方法、会則の検討」
	内容	・老人会の実情、役割について ・婦人会の実情、役割について ・会則の検討、役員を選出方法について
	講師	津久井よし子(上坂部老人会)

受講者数：85人

受講者の：・介護保険の事がよく分かった。

主な感想 ・参加者と、様々なことについて、こんなに話し合う時間が持てとても良かった。

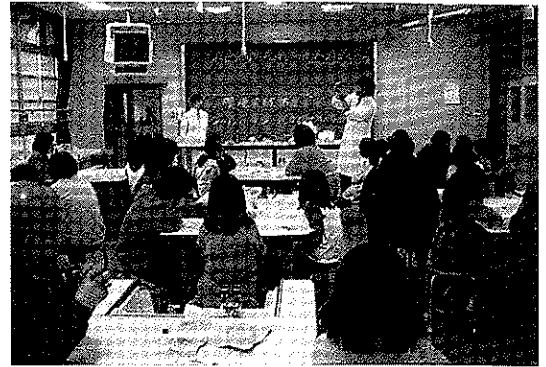
親子で学ぶ環境教室

あまがさき市民まちづくり研究会

代表：武田 浩

住所：〒661-0953 尼崎市東園田町8丁目99-1

電話：06-6492-7533



●講座の目的・趣旨

子どもと大人とともに環境について実験を交えながら考える。親子をはじめ、様々な人達と子どもが交わり、実習や実験をすることで新しい人間関係やコミュニティを醸成する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年12月7日(土)14:00~16:00	尼崎市立城内小学校
2	14年12月21日(土)14:00~16:30	尼崎市立城内小学校
3	15年1月18日(土)14:00~16:15	尼崎市立城内小学校

●カリキュラム

第1回	テーマ	「自分で作るリサイクル」
	内容	地球資源の大切さを説明し、身近な物をリサイクルすることを実験し、実践する事を学ぶ。家庭廃油を用い安全な方法で固化させ、着色したクリスマスキャンドルを作成する。
	講師	岡田博明（国際環境専門学校）
第2回	テーマ	「植物と遊ぶ」
	内容	植物の成分の話。柑橘類の果皮を絞って、その発泡スチロールを溶かす性質を利用する実験。普通紙に炙り出し、字をかく実験を行った。また発泡スチロールに抽出成分で字を書き（掘り）年賀状スタンプを作った。
	講師	岡田博明（国際環境専門学校）
第3回	テーマ	「色々な水を調べる」
	内容	水の大切さ、水を汚さないことの大切さを説明し、汚れ方の実験（家庭台所廃液やジュース飲料を使って汚れ方を実験）を行った。水道、下水、河川水などについて簡易法水質検査を行った。
	講師	岡田博明（国際環境専門学校）

受講者数：67人

受講者の：・孫と一緒にローソク作りができ、とっても良かった。

主な感想 ・子供達が不思議がる姿を見るのが楽しかったです。ありがとうございました。

・水がドロになったとき、元に戻せないと思っていたけど、今回の講座で、戻せることを知りました。
水は大切に使おうと思います。

生活講座 いきいきライフ

尼崎消費者協会

代表：松田登巳子

住所：〒661-0033 尼崎市南武庫之荘3-36-1

電話：06-6438-1234



●講座の目的・趣旨

広く社会全体に目を向け一人一人のライフスタイルを考え見直すことを目的とする。理論に片寄らず、実践学習や現地見学学習を通して、一人でも多くの仲間を増やし、協力し合う心を育て住み良い社会づくりを目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月25日(水)10:00~12:00	テレビエ2F学習室
2	14年10月23日(水)10:00~12:00	エアレーベン八千代
3	14年10月23日(水)13:00~15:00	有田昭蔵農地内
4	14年11月20日(水)10:00~12:00	テレビエ2F視聴覚室
5	14年12月11日(水)10:00~12:00	テレビエ3F料理室
6	15年1月22日(水)10:00~12:00	テレビエ2F学習室

●カリキュラム

第1回	テーマ	講演「介護・わたしの体験」
	内容	介護福祉士としての実体験を通じて高齢者の生活や介護に関する諸問題を学ぶ。
	講師	新山明子(介護福祉士、ホームヘルパー)
第2回	テーマ	見学会「手作り自然食品について」
	内容	緑豊かな自然の中で安全な食品について学習する。
	講師	島津聖香(日本消費生活アドバイザー)
第3回	テーマ	見学会「輸入椎茸の問題点」
	内容	原木椎茸の栽培現場を見学し、輸入椎茸の安全性などを学ぶ。
	講師	島津聖香(日本消費生活アドバイザー)
第4回	テーマ	講演「食品の表示と安全性」
	内容	食の安全、安心について信頼をどこに求めるべきか、消費する側としての学習をする。
	講師	田畑颯子(日本消費生活アドバイザー)
第5回	テーマ	料理教室「環境にやさしいエコクッキング」
	内容	無駄をなくし、健康的な食生活に向けて上手な料理づくりを学んだ。
	講師	坂谷治子(栄養士)
第6回	テーマ	講演「衣類の管理・クリーニング」
	内容	クリーニングをする側、クリーニングに出す側の心得や、クリーニングトラブルを起こさないための勉強会。
	講師	保上幸二(兵庫県クリーニング生活衛生同業組合)

受講者数：33人

受講者の：・介護の実態を知り、健康な暮らしのありがたさを痛感した。

主な感想：・どの講座も生活に役に立つ身近なもので、大変参考になった。

・家庭には分からない社会事情をたくさん教えていただき、大変役に立つ。

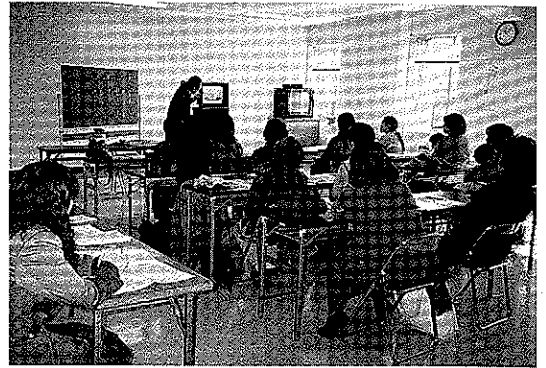
創って演じる 「手作り紙芝居講座」

尼崎どんぐりの会

代表：中嶋 裕子

住所：〒660-0072 尼崎市大庄川田町73-1 ジークレフ浜田105

電話：06-6418-3427



●講座の目的・趣旨

人と人が向かい合って心を通い合わせることができる紙芝居の良さを、もっと教育や子育てに取り入れていただきたいと活動してきたが、やっとここにきて人材の育成も進んできました。今後、総合的学習の表現力をつけるための紙芝居作りを学校へ広めたいので、さらにより多くの人材を育てたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月14日(木)10:00~12:00	大庄公民館
2	14年11月21日(木)10:00~12:00	大庄公民館
3	14年12月5日(木)10:00~12:00	大庄公民館
4	14年12月19日(木)10:00~12:00	大庄公民館
5	15年1月16日(木)10:00~12:00	大庄公民館
6	15年1月23日(木)10:00~12:00	大庄公民館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「いなぜ紙芝居なのか」
	内容	紙芝居の基本、紙芝居とはどんなものなのか。いろいろな紙芝居を見る。
	講師	堀田穰（京都学園大学 関西紙芝居研究会）とどすずき（とど劇団）
第2回	テーマ	「ストーリーを組み立てる」
	内容	ストーリーを考えて、コマ割りをする。
	講師	角田宜子（宝塚紙芝居サークル「ちょうちょ」） 柿本香苗（紙芝居「まつぼっくり」）
第3回	テーマ	「絵を書いて見よう」
	内容	実寸大に書いてみよう。
	講師	小森時次郎（関西紙芝居研究会） 角田宜子（宝塚紙芝居サークル「ちょうちょ」）
第4回	テーマ	「さあ、色をぬってみよう」
	内容	紙芝居を仕上げる。
	講師	小森時次郎（関西紙芝居研究会） 角田宜子（宝塚紙芝居サークル「ちょうちょ」）
第5回	テーマ	「演じてみよう」
	内容	演じ方を学ぶ。抜き方、抜きの効果を学ぶ。
	講師	堀田穰（京都学園大学 関西紙芝居研究会） 角田宜子（宝塚紙芝居サークル「ちょうちょ」）
第6回	テーマ	「紙芝居がいっぱい」
	内容	受講生が演じる。紙芝居の楽しさを知る事によって、広めていって欲しいという主催者の願いを知ってもらう。
	講師	角田宜子（宝塚紙芝居サークル「ちょうちょ」） 柿本香苗（紙芝居「まつぼっくり」）

受講者数：20人

受講者の：・自分の思っている事を絵にするのは楽しかった。

主な感想：・自分の作品が出来あがるのが楽しかった。

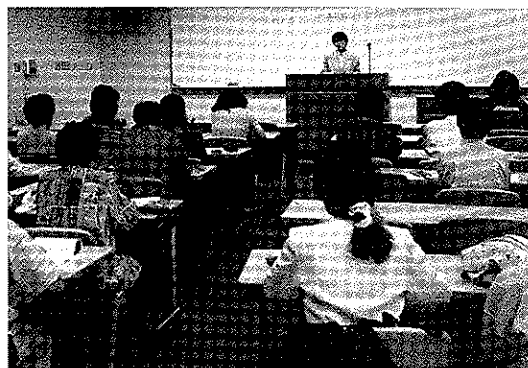
いつまでもいきいきと 輝いて生きるために

波紋グループ

代表：岡田 陽子

住所：〒661-0044 尼崎市武庫町1丁目26-23

電話：06-6436-8907



●講座の目的・趣旨

地域の中で互いに学び、知恵を出し、支え合って生活していくことができるように、顔の見える人間関係を作り、老後の健康を維持する心を元気にする方法や人と関わる方法などを学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年8月27日(火)	13:00~14:30	連協会館
2	14年9月24日(火)	13:00~14:30	連協会館
3	14年10月22日(火)	13:00~14:30	連協会館
4	14年11月26日(火)	13:00~14:30	連協会館
5	14年12月24日(火)	13:00~14:30	連協会館
6	15年1月15日(火)	13:00~14:30	連協会館
7	15年1月28日(火)	13:00~14:30	連協会館
8	15年2月24日(火)	13:00~14:30	連協会館

●カリキュラム

第1回	テーマ 内容 講師	「終生現役でいるために」 たよらない、甘えない、健康は自己管理から等について学ぶ。 古川フミ子(元小学校長、元人権擁護委員)
第2回	テーマ 内容 講師	「生き方・人生設計」 自立した生き方ってどういうこと?について考える。 太野香織(社会保険労務士)
第3回	テーマ 内容 講師	「相続と遺言」 相続トラブルを防ぐために。 高見昭裕(行政書士)
第4回	テーマ 内容 講師	「やわらか頭、やわらか心」 うた、ゲームを楽しみながら、やわらか頭、やわらか体、やわらか心について考える。 藤木築枝(潮保育園長)
第5回	テーマ 内容 講師	「環境問題を考えよう」 生活を見直し、リサイクルを楽しもう。捨てる前にちょっと考えて!おばあちゃんの知恵袋。 木村美佐子(リサイクルアドバイザー)
第6回	テーマ 内容 講師	「皆でリフレッシュ」 うた、ゲームを楽しみながら心を元気にする方法 藤木築枝(潮保育園長)
第7回	テーマ 内容 講師	「出会いを大切に」 宝塚の世界から仲間と創る喜び 火の鳥美奈(元宝塚歌劇団員)
第8回	テーマ 内容 講師	「捨てる前に見直そう」 生活を見直し、リサイクルを楽しむ。おばあちゃんの知恵袋伝授。 木村美佐子(リサイクルアドバイザー)

受講者数：25人

受講者の：・とても楽しい講座だった。

主な感想：・工夫する楽しさを知りました。

・作品づくりをしながら、友だちが出来て嬉しかった。

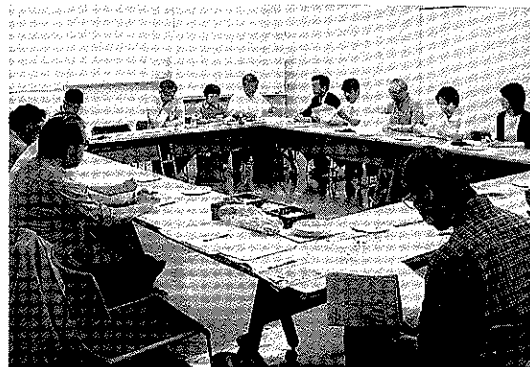
食を見直し健康に生きよう

お米の勉強会

代表：村山日南子

住所：〒663-8187 西宮市花園町11-2

電話：0798-48-0365



●講座の目的・趣旨

狂牛病の発生以来、偽装表示が次々明らかになり、食に対する不安と不信が広がっています。

また、健康についても生活習慣病が大きな問題になっています。そこで、食の原点である農業や食べ方を見直し、健康な生き方を考え、実践することを目的とします。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年6月1日(土)	13:00~17:00	芦屋市民センター217号室
2	14年6月29日(土)	13:00~17:00	西宮市中央公民館実習室
3	14年7月30日(火)	10:00~16:00	弓削牧場
4	14年9月14日(土)	13:00~17:00	西宮市消費生活センター第一会議室
5	14年10月20日(日)	13:00~17:00	芦屋市民センター202号室
6	14年11月24日(日)	10:30~15:00	芦屋市民センター調理実習室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「日本人に牛乳や牛肉がそれほど必要ですか？風土に合った食生活と健康との関係」
	内容	栄養状態がとてよくなって健康になったはずなのに、なぜ生活習慣病が増えるのでしょうか。日本人にとって必要な栄養、健康のために適当な栄養について学びました。 わかったことは、牛乳つまり乳を大人になっても飲んでいいる動物はなく、日本人には消化酵素がない、ヒトは穀物を食べる動物であることなどである。
	講師	島田彰夫（神戸山手大学）
第2回	テーマ	「無洗米比較徹底検証、お米のとぎ汁は川を汚すのか？」
	内容	「米のとぎ汁が環境を汚染する」として、いろいろな無洗米が出回っています。いろいろな無洗米を食べ比べ、家庭で無洗米が必要かについて話し合いました。 わかったことは、無洗米製造法にはいろいろあること。またなかには製造法を公開していない無洗米メーカーもあること、とぎ汁は必ずしも川を汚さないことなどである。
	講師	井村 覚（納クリキ）
第3回	テーマ	「弓削牧場に出かけ、兵庫ブランドを見ようー兵庫県農業法人協会のフェアに参加」
	内容	兵庫県下の食料生産はどうなっているのかを知るために、弓削牧場を訪問、農業法人協会のフェアに参加し、兵庫県の農家について話し合いました。
	講師	兵庫県農業法人協会会員の方々（兵庫県農業法人協会）
第4回	テーマ	「中国野菜輸入の現状と国内生産への影響ー量と安全性について正確な知識を持つ」
	内容	このところ輸入が急増している中国野菜から高濃度の残留農薬が見つかり、違反農薬使用が問題になっています。またその量は国内生産を圧迫していると聞きます。現状はどうか、正確な情報を得て、消費者の選択法について考えました。
	講師	小暮宣文（日本農業新聞経済部）
第5回	テーマ	「世界の農業はどうなっているのかな？ー世界の穀物需給を中心として」
	内容	食料流通のグローバル化に対し食料安保の危険性が言われますが、実情はどうか。世界の穀物需給事情を知り、国内農業への影響を話し合いました。 穀物全体の世界的値下がり傾向が続き、生産量も増え続けており、食料危機は現時点では心配ない。日本の農家は世界に発信すればできることは多いとのことであった。
	講師	伊東正一（鳥取大学農学部情報管理学分野）
第6回	テーマ	「収穫に感謝！実りの秋の蘇食料理教室ー玄米と地域の旬の野菜を中心として」
	内容	近代栄養学に基づいた豊かな食生活が生活習慣病の一因と言われています。どのような食べ方が本当に命を蘇らせるためにいいのか。玄米と地域でとれる旬の野菜を中心とした、お鍋の中での陰陽調和料理を教えてもらった。
	講師	竹村亨子（いんやん倶楽部）

受講者数：32人

受講者の：よく理解できました。

主な感想

ベビーマッサージ&0歳ママ交流会

子育てネットワーク西宮

代表：菅沢 智子

住所：〒663-8016 西宮市若山町8-35-607

電話：0798-63-6075



●講座の目的・趣旨

赤ちゃんにとってさまざまな効果をもたらすベビーマッサージを知り、体験、修得することにより、親子のコミュニケーションをより深めてもらう。また地域で活動している人や先輩ママからの話、同じ年齢の赤ちゃんを持つお母さんとの話によって友達を作り、育児不安の解消、地域での交流と子育て支援につなげていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月17日(月)10:30~12:00	厚生事業会館
2	14年6月24日(月)10:30~12:00	厚生事業会館
3	14年7月1日(月)10:30~12:00	厚生事業会館
4	14年7月8日(月)10:30~12:00	厚生事業会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ベビーマッサージを知ろう・先輩ママとの交流会」
	内容	・ベビーマッサージを体験する。(ビデオ、実技) ・交流会(座談会) ・育児の悩み相談、情報交換・質疑応答
	講師	森田陽子(森田レディースクリニック)
第2回	テーマ	「ベビーマッサージに慣れよう・絵本について教えて」
	内容	・ベビーマッサージを体験する(ビデオ・実技) ・講演会「絵本の選び方と読み聞かせ」
	講師	二宮芳子(ほるぷこどもくらぶ)
第3回	テーマ	「ベビーマッサージを修得しよう・離乳食について知りたい」
	内容	・ベビーマッサージを体験する(実技) ・講演会「離乳食と子どもの栄養について」 ・座談会
	講師	松岡信枝(アイクレオ株)
第4回	テーマ	「ベビーマッサージはもう完璧かな・食品添加物について聞こう」
	内容	・ベビーマッサージを体験する(実技) ・講演会「食品添加物とベビーフードについて」 ・座談会
	講師	南和代(スタイリッシュ・テーブル)

受講者数：34人

受講者の：いろいろなママとおしゃべりでき、情報交換や自分の気分転換になった。

主な感想：子どもがとても気持ち良さそうにしている、自分のリラックスもできた。

調査企画・コーディネート実践講座

ブレアデスR

代表：中西 頼子

住所：〒663-8204 西宮市高松町16-10 ECCビル1階市民活動ひろば「結ぶ」内

電話：0798-64-5829



●講座の目的・趣旨

地域で軽やかにイキイキと活動していく女性たちを育成していくことを目的とする。

地域の人達とうまくコミュニケーションをとりながら、地域の人達のニーズをとらえ、自分自身の興味を持つことと重ねあわせながら行動を起こしていけるように、ワークショップで模擬体験を行っていく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月3日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
2	14年10月10日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
3	14年10月17日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
4	14年10月24日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
5	13年10月31日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
6	13年11月7日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「講座内容の紹介・コミュニケーションワーク」
	内容	参加者それぞれがどういう地域活動に関わっていきたいのかを話し合う。その後、継続した地域活動を行っていくにあたってニーズを的確に捉えるためのコミュニケーション手法についてゲームを用いながら学んだ。
第2回	講師	石井布紀子(㈲コラボねっと、花園大学非常勤講師)
	テーマ	「社会調査①アンケート調査」
第3回	内容	資料等の下調べをしていく方法や、聞き出していきたい概念を明らかにして、多面的な情報収集の方法、アンケートから見出すことのできる特性等について学んだ。
	講師	阿部理佐(日本編入学院)
第4回	テーマ	「社会調査②インタビュー調査」
	内容	アンケートではこぼれおちてしまう豊かな意味世界を拾いこむためインタビューゲームをし、聞き出す側と答える側のラポール(信頼)形成の重要性について学習した。
第5回	講師	石井布紀子(㈲コラボねっと、花園大学非常勤講師)
	テーマ	「ヒヤリング情報の分析」
第6回	内容	ヒヤリングをした中で得られた情報と主催サイドが次のステップに活かそうと意図したことのすりあわせをいかに行っていくかなど、結果の生かし方を含めてヒヤリング情報の分析について学んだ。
	講師	石井布紀子(㈲コラボねっと、花園大学非常勤講師)
第7回	テーマ	「コミュニケーションワーク(合意形成)」
	内容	アンケート結果から得られた情報をまとめ、そのアンケートから推察して社会とのつながりを求めている人たちの課題部分をブレインストーミングで抽出し、その傾向についてまとめた。
第8回	講師	石井布紀子(㈲コラボねっと、花園大学非常勤講師)
	テーマ	「まとめ・そしてこれから…」
第9回	内容	第5回講義で出された意見をポストイットに書き出し、KJ法を用いてまとめた。その後各自がやっていきたい方向についてディスカッションを行った。
	講師	阿部理佐(日本編入学院)

受講者数：6人

受講者の：アンケート調査の奥深さがわかりました。

主な感想：原点である人間関係コミュニケーションに基づく話を聞くことができてよかったです。

子育てを豊かにする音楽

しゃぼん玉

代表：広野久美子

住所：〒663-8107 西宮市瓦林町9-7

電話：0798-67-9406



●講座の目的・趣旨

リラックスとリフレッシュ両方できる音楽療法の体験を通して、メリハリのある生活のリズム感を身につけ親子の関係をより良くする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月28日(金)10:00~11:30	厚生事業会館
2	14年7月26日(金)10:00~11:30	厚生事業会館
3	14年8月23日(金)10:00~11:30	西宮市立中央公民館
4	14年9月27日(金)10:00~11:30	西宮市立中央公民館
5	14年10月25日(金)10:00~11:30	西宮市立中央公民館
6	14年11月22日(金)10:00~11:30	西宮市立中央公民館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「音楽療法ってなに？」
	内容	太鼓をたたいたり、ダンスや手遊び等で、生活の中での音楽の役割を経験した。言葉がなくても心が通じる体験をした。
	講師	伊藤美恵（ワークハウスぼろろん）
第2回	テーマ	「楽器を楽しく使おう」
	内容	ピアノやバイオリンを楽しみながら気持ちの開放とコントロールを体験したり、子どもの好きな曲（トトロなど）でリズムを楽しむ。
	講師	松田祐子（かたつむりの会）
第3回	テーマ	「子は親の鏡」
	内容	親がブッチモニの曲でダンスをしたり、クラシックに合わせて鈴でリズムをとったり、一生懸命やっている姿を子どもは見て、まねをして体を動かした。
	講師	伊藤美恵（ワークハウスぼろろん）
第4回	テーマ	「感じてみよう生活の中のリズムとアクセント」
	内容	毎日同じように繰り返す生活も、ちょっとした工夫で新鮮なものにできることに気づいた。しゃぼん玉も、音楽に合わせて、先生がふくと、子どもたちへの素敵なプレゼントでした。子どもへのかかわり方のヒントを学んだ。
	講師	伊藤美恵（ワークハウスぼろろん）
第5回	テーマ	「お母さん 一生懸命遊んでいますか？」
	内容	子どもの興味・意欲を育てる子育ての秘訣を聞いた。バルーンを使って大人が心地よい体験をしながら子どもも喜ぶ姿を見て、子どもが思わすやりたくなるようなモデルに大人になっているかを感じることができた。
	講師	伊藤美恵（ワークハウスぼろろん）
第6回	テーマ	「子どもの集中力を育てる」
	内容	子どもが集中している場面を見つける練習を、リズムによって新聞を破ったり、フワリと投げたりしながらできた。親と子の関係を育む体験や、子供のやる気を出すことを音楽を通じてできた。
	講師	伊藤美恵（ワークハウスぼろろん）

受講者数：15名

受講者の：・親子で楽しめました。

主な感想：・音楽に合わせて体を動かす機会が普段はないので、この受講時間はとても気持ちのよい時間でした。

セルフケアのためのワークショップ

特定非営利活動法人 かものほし

代表：伊藤豊（代表代理）

住所：〒662-0947 西宮市宮前町7-21-101

電話：0798-26-2855



●講座の目的・趣旨

ストレスがたまりやすく、外出しにくい介護者、要介護者、高齢者などが、家庭で簡単にできるリラックスの仕方を学び普段の生活に取り入れる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年5月18日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター
2	14年6月15日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター
3	14年7月20日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター
4	14年9月21日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター
5	14年10月19日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター
6	14年11月16日(土)13:30~15:00	西宮市総合福祉センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「気功①」
	内容	腹式呼吸をしながらゆっくりとした動きで、体の中からリラックスする方法を学びました。
第2回	講師	ヘイルウッド知子（気功教室講師）
	テーマ	「足浴とフットマッサージ」
第3回	内容	リラックスできる音楽を聞きながら、足首から下をエッセンシャルオイルを入れた洗面器で足浴をし、2人1組で足の指1本1本マッサージの仕方を学んだ。
	講師	小菅恵美（ウィングプラン代表）
第4回	テーマ	「自己表現の仕方①」
	内容	自分の事は知っているようで知らないものです。自分を知って、相手にも（家族、友人）自分を良く知ってもらうことが大切。自分を素直に表現できる方法を学ぶ。
第5回	講師	仲村房子（フェミニストカウンセリング神戸）
	テーマ	「自己表現の仕方②」
第6回	内容	前回より1つ進んで自分を人前で表現する方法をお互いに学び合った。
	講師	仲村房子（フェミニストカウンセリング神戸）
第7回	テーマ	「気功②」
	内容	ゆったりと腹式呼吸をしながら気功を楽しんだ。
第8回	講師	ヘイルウッド知子（気功教室講師）
	テーマ	「アロマセラピー」
第9回	内容	アロマセラピーの基礎を学び、2人1組でハンドマッサージを行った。いろいろなエッセンシャルオイルに好きな香りを混ぜてマッサージを行った。
	講師	榎本美枝子（グリーングレイス代表）

受講者数：64人

受講者の：・大変リラックスできて良かったです。

主な感想：・自分の主張を通すことと他者を思いやる心を同時に持っていたいと思いました。

人形劇に挑戦してみよう!!

西宮くぐつ座

代表：山形 隆子

住所：〒662-0834 西宮市南昭和町6-31-101

電話：0798-65-9085



●講座の目的・趣旨

- ・脚本づくり、人形づくりから演じるまで、創造する楽しみを体験する。
- ・伝統ある人形芝居の継承を通して、地域づくり、仲間づくりを目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月3日(月)10:00~15:00	西宮市民会館 4階小会議室
2	14年6月4日(火)10:00~15:00	厚生事業会館
3	14年6月5日(水)10:00~15:00	西宮市民会館 4階小会議室
4	14年6月6日(木)10:00~15:00	西宮市民会館 4階小会議室
5	14年6月7日(金)10:00~15:00	西宮市民会館 4階小会議室
6	14年6月8日(土)10:00~12:00	西宮市民会館 4階小会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「人形劇講座 開講にあたり」
	内容	・自己紹介 ・グループ分け ・「人形づくり」の説明 ・台本づくり
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)
第2回	テーマ	「脚本づくり」
	内容	・台本づくり ・舞台づくり
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)
第3回	テーマ	「糸あやつり人形づくり」
	内容	・人形づくり(粘土付け)
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)
第4回	テーマ	「糸あやつり人形づくり」
	内容	・人形づくり(手、足)組み立て
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)
第5回	テーマ	「糸あやつり人形づくり」
	内容	・人形づくり(糸付け)完成 ・動かし方の練習
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)
第6回	テーマ	「糸あやつり人形発表会」
	内容	グループ毎に自分達で考えた脚本をもとに、糸あやつり人形の発表会をする
	講師	飯室康一(人形劇団 みのむし)

受講者数：28人

受講者の：・今までとは異なった人形づくりで新しい発見があり、楽しく参加することができました。
主な感想 ・初体験で難しいところもあったけれど、とても楽しかったです。

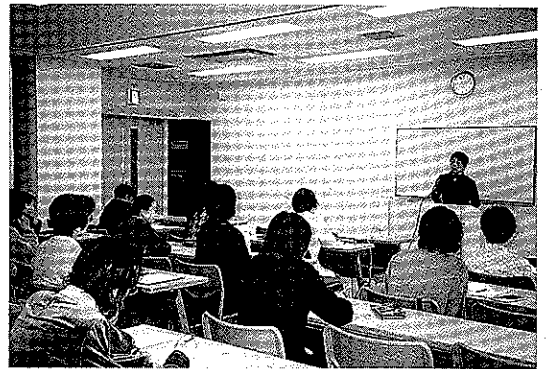
エッセイを書こう、 インターネット時代の文章術

船出 (Funade)

代表：岩崎久仁子

住所：〒663-0052 西宮市霞町3-49

電話：0798-23-1048



●講座の目的・趣旨

多くの方がパソコンを持ち、情報の発信者になる時代です。そこで、情報発信のための文章術を身につけます。エッセイを書く事で、的確に自分の意見や思いを伝え、自己を掘り下げることができる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年10月12日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
2	14年10月19日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
3	14年10月26日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
4	14年11月2日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
5	14年11月9日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
6	14年11月30日(土)	10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「情報発信のためのアラカルト」
	内容	・宿題「私が20才だった頃」への講評 ・歴史にみるメディアの変遷 ・情報の受手から送り手へ、そして交流へ ・文体の統一等、表記の基準について、文章のかき方
第2回	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)
	テーマ	「エッセイを書こうⅠ」
第3回	内容	・文章の構成を考える (起承転結等) ・提出原稿に対するの注意事項 (時間の流れを整理する等) ・説得力のある文章とは (具体的なエピソードが生きているもの。人格語や人格文を効果的に使っているものなど)
	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)
第4回	テーマ	「エッセイを書こうⅡ」
	内容	・文章の構成を考える。文章を構成する。 ・課題から連想するキーワードを書き出す。 ・提出原稿に対するの注意事項
第5回	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)
	テーマ	「エッセイを書こうⅢ」
第6回	内容	・原稿の添削とアドバイス ・文章の構成を考える (起承転結の「転」について、自分は今何を誰にどう伝えたいか。) ・読者に何を期待しているのか考える。
	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)
第7回	テーマ	「エッセイを書こうⅣ」
	内容	・作品集用エッセイのテーマ決定 ・受講生の発表 (テーマに対する講師のアドバイス) ・編集レイアウト入門
第8回	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)
	テーマ	「作品完成！合評会」
第9回	内容	・インターネット時代の文章術Ⅱ「船出エッセイ集」完成 ・エッセイ集に対する合評会 ・各自の発表、講座を受けた感想、作品に対する思い等
	講師	井上はねこ (メディアとコミュニケーション研究室 amie)

受講者数：25人

受講者の：・日頃、ずっと書きたいと思っていたことがあり、今回受講できて本当にうれしかった。

主な感想：・少し「コンプレックス解消」につながったと思います。

・文章の起承転結の意味が理解できた。

子育てを考えよう

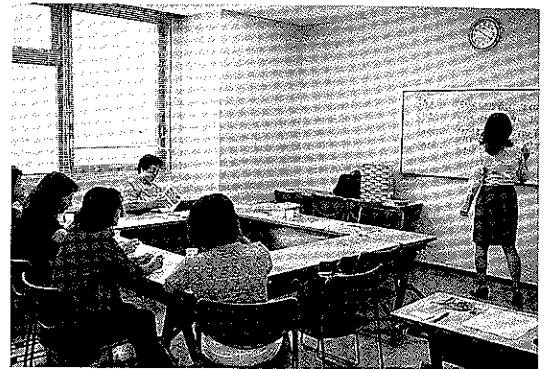
～個性豊かな子どもを育てるために～

特定非営利活動法人 セクシュアリティ・カウンセリング神戸

代表：東 靖男

住所：〒657-0051 神戸市灘区八幡町4-8-19 六甲KIハイツ101号

電話：078-805-0075



●講座の目的・趣旨

社会が多様化し、従来の「子育て観」が変化しつつある現在、自分流の子育てがしやすくなったその一方で、どのように子どもを育てるのが良いのかわからず悩む親が増えている。

そのため本講座では、「子育て」を様々な角度から共に考え、それぞれ自分流の子育てを発見することを目的とし、また子育てを通して「自分の生き方」を考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	13年7月8日(月)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
2	13年7月15日(月)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
3	13年7月23日(火)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ
4	13年7月29日(月)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センターウエーブ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子育てがしんどいとき」
	内容	子育てに専念する人の孤独感、閉塞感、社会からの疎外感について共有し、ついつい子どもにあたってしまふ気持ちの背景を考えた。現在の母親に過剰にかかるプレッシャーの由来、すり込みの原因について指摘し、子育てのしんどさから解放されるための具体的な方法について提案する。
	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
第2回	テーマ	「子どもにとって家庭ってなに?」
	内容	家族の変容を語り、現在の家庭の特徴について明らかにしたうえで、家庭が子どもにとってどういう役割を果たし、同時に子どもにとって良い環境とは何か考えた。家庭は地域の中に開かれ、地域は学校と連携を持ち、三者のリンケージの中で育てられることで、多様性を身につけられることを講師自身の体験に基づいて話す。
	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
第3回	テーマ	「親である前に“私”をリフレッシュ!」
	内容	親業に専念している人は、その大変さから、なかなか自分の時間を楽しんだり子どもと離れて一人になる時間を持つことは難しい。だが、ちょっとした工夫で親業から抜け出し、自分を取り戻すことは可能である。その気づきのワークを行う。
	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
第4回	テーマ	「家庭でできる性のおはなし」
	内容	発達段階に応じて、一般的によくある性の諸問題や行動について具体的に挙げ、適切な関わり方を話した。親の言葉かけ、態度が将来子どもの対人関係に大きく影響することを指摘しながら親自身が性について学習することの大切さを考える。
	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)

受講者数：25人

受講者の主な感想：子どもに対してきちんと接していても、心の中でうっとうしく思っていた自分をダメだなと思っていたが、そう思うときがあっても仕方ないという話があり、心強く思えた。
耳から入る情報を鵜呑みにしやすいので、これからは気を付けたい。

親子で簡単おかし作り

くつろぎの家・らく

代表：前田基久子

住所：〒662-0073 西宮市松風町3-15

電話：0798-75-5233

写真なし

●講座の目的・趣旨

最近は一歩家から出ると手軽におやつを買って食べる事ができます。しかし、それが子供の体に必要なおかしなんでしょうか？ 2、3才児にとっておやつは成長過程に大切な栄養源にもなり、親子のコミュニケーションを作るものだと思います。食教育といわれるように、体に良い物、悪い物、そして手作りのよさを理解して欲しい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	15年1月28日(火) 13:30~15:30	くつろぎの家 らく
2	15年1月29日(水) 13:30~15:30	くつろぎの家 らく
3	15年1月30日(木) 13:30~15:30	くつろぎの家 らく

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子供の食生活の見直し」
	内容	子供の健康と食生活との関わりを、スライドを見て勉強する。幼児期のおやつは重要な栄養源の補給になっているが、最近では手軽に手に入るので片寄ったものになっている。
	講師	前田基久子（くつろぎの家・らく）
第2回	テーマ	「手軽で簡単 オープントースターを使ってクッキー作り」
	内容	クッキーはオープンを使うという常識を取り除き、オープン toaster を使ってちょっとした工夫でクッキー作りをする。
	講師	前田基久子（くつろぎの家・らく）
第3回	テーマ	「冷蔵庫に残っている食材を使ってのお菓子作り」
	内容	身近にある残り物でもちゃんとおかしに出来上がることを学ぶ。
	講師	前田基久子（くつろぎの家・らく）

受講者数：10人

受講者の：・手近なものだけで、子どものお菓子をすませていた事を反省しています。

主な感想 ・今まで、おやつは買う物と思っていたが、おやつを食事の回数と捉えなければいけない重要性を知った。

料理を通してアジアを知ろう

国際交流ボランティアサークルふれんど

代表：石本 愷子

住所：〒663-8134 西宮市上田中町16-27-506

電話：0798-41-3915



●講座の目的・趣旨

身近な料理を通して講師と参加者がお互いに交流しながら、アジアの国々の食文化や生活習慣を学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月28日(土)10:00~13:30	西宮北口コープセンター
2	14年11月2日(土)10:00~13:30	西宮北口コープセンター
3	14年12月7日(土)10:00~13:30	西宮北口コープセンター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「料理を通してアジアを知ろう 1回目」
	内容	ベトナム揚げ手羽先、フーティミー、チェ・ビー・ロー、ベトナムコーヒーを味わいながら食文化の紹介を行う。
	講師	グエン・ヤマモト (料理講師)
第2回	テーマ	「料理を通してアジアを知ろう 2回目」
	内容	・ムルギーカレー、ネパール茶、サモサ、ムラコサラダ、ニムキ、サリーなどを味わう。またネパールの子どもの生活を紹介する。
	講師	ショーバナ・マスオカ
第3回	テーマ	「料理を通してアジアを知ろう 3回目」
	内容	ジャワティー、ペルケデル・ケチャング、カチャンヒジャウ、さらにハーブの香りや使い方を紹介。
	講師	エルミン・サカガミ (料理講師)

受講者数：33名

受講者の：・新しい料理を楽しめてよかったです。

主な感想 ・私の知らないスパイスが沢山あってとても勉強になりました。

親子でいろんな 初めてに挑戦しよう!!

子育てネットワーク西宮

代表：菅沢 智子

住所：〒663-8016 西宮市若山町8-35-607

電話：0798-63-6075



●講座の目的・趣旨

子どものために地域で活動している方々を招き、子どもの文化、遊び、自然とのふれあい体験を通して親子で共感できる心を育て、またその担い手になる人を育てる第一歩としたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月8日(日) 9:45~14:00	越木岩公民館 夙川公園
2	14年10月27日(日) 10:15~16:00	西宮市御前浜
3	14年11月17日(日) 10:15~12:00	西宮スポーツセンター
4	14年12月1日(日) 9:30~12:00	西宮市市民交流センター
5	15年1月18日(土) 13:45~17:00	プレラにしのみや ウェーブ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「自然体験～自然の物を使って色々な遊びをしよう～」
	内容	「石・草・水」を使って「かわうそのゲーム」「フィールドビンゴ」「落ち葉キャッチ」を親子で体験。親には、ネイチャーゲームの説明の後、自然との触れ合い方のレクチャーを行う。
	講師	中重喜美 (西宮ネイチャーゲームの会)
第2回	テーマ	「冒険遊び場・プレイパークとは?～どろんこになって遊ぼう～」
	内容	「自分の責任で自由に遊ぶ」というプレイパークのモットーを実際に体験する。穴を掘ったり、ダンボールで家を作ったり親子で泥んこになってプレイパークを体験する。
	講師	米山清美 (にしのみや遊び場つくろう会)
第3回	テーマ	「体を動かそう～親子体験～」
	内容	音楽を聞きながら心と体をリラックスさせ親子でリズム体操を行う。
	講師	伊藤美恵 (ワークハウスぼろろん)
第4回	テーマ	「人形劇を見よう～みんなで歌いましょう～」
	内容	人形劇を通して生の舞台を親子で体験する。参加者全員でクリスマスソングを合唱する。
	講師	川崎真美 (人形劇団えびろん)
第5回	テーマ	「お話を聞こうよ～ペープサード、パネルシアター～」
	内容	ペープサード、パネルシアターを通して、お話を親子で楽しみ、絵本の世界へのきっかけづくりとする。牛乳パックシアターでリサイクルの楽しさも体験する。
	講師	大額由美 (サークルひまわり)

受講者数：52人

受講者の主な感想：お父さんが参加する親子体操だったので、アクロバットのような普段できない内容のものもあってよかった。

・パネルシアター、エプロンシアター、牛乳パックシアターなどとても盛り上がった。

・人形劇は盛りだくさんでとても楽しかった。

子育てを考えよう

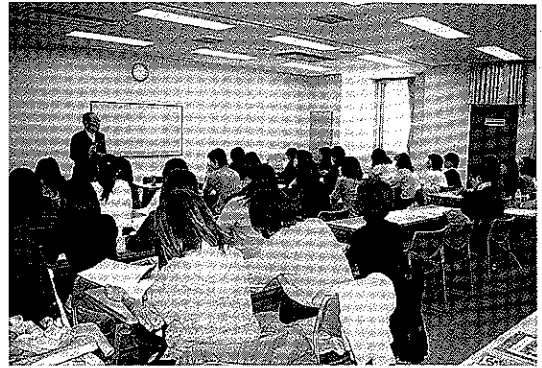
～個性豊かな子どもを育てるために～

特定非営利活動法人 セクシュアリティ・カウンセリング神戸

代表：東 靖男

住所：〒657-0051 神戸市灘区八幡町4-8-19 六甲KIハイツ101号

電話：078-805-0075



●講座の目的・趣旨

社会が多様化し、従来の「子育て観」が変化しつつある現在、自分流の子育てがしやすくなったその一方で、どのように子どもを育てるのが良いかわからず悩む人が増えている。そんな子育ての悩みや不安に対して既存の価値観や育児観ではない「セクシュアリティ」の視点で寄り添う話をし、受講者が自分流の子育てを発見することを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月1日(火)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
2	14年10月8日(火)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
3	14年10月22日(火)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
4	14年10月31日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
5	14年11月5日(火)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
6	14年11月22日(金)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子育てがしんどいのはなぜだろう」
	内容	子育て真最中の人の孤独感へ閉塞感、社会からの疎外感がどこからくるのか、社会的背景を考えながらついつい子どもにあたってしまいう気持ち、イライラする気持ち、不安な気持ちを共に語り合った。
第2回	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
	テーマ	「私流の子育て、私の生き方」
第3回	内容	良い母(父)の呪縛について例をあげながら気付く作業を行い、私流の子育て観を持つ大切さを共に考えた。そして母(父)である前に「私」について気付くワークを行った。
	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
第4回	テーマ	「しつけに役立つほめ方、しかり方」
	内容	しつけに関する家庭でのそれぞれの役割について触れ、子どもにとっての家庭の意味を考えた。具体的な例をあげ、しつけに際してのほめ方と叱り方を話し合った。
第5回	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
	テーマ	「子どもの個性とは」
第6回	内容	グループに分かれて、前半は個性についての講義を行い、後半はグループ内で話し合いながらワークを行った。本当に個性を伸ばすということはどういうことなのかを学んだ。
	講師	仁木智子(甲南大学カウンセリングセンター)
第7回	テーマ	「家庭でできる性のおはなし1」
	内容	幼い頃から日常生活の中で子どもの性にどう接すれば良いか、子どもの問題行動にいかに関連があるかを講義。親や周囲の大人の性に対する意識が子どもにどのように影響を与えるかを話した。
第8回	講師	谷家優子(セクシュアリティ・カウンセリング神戸)
	テーマ	「家庭でできる性のおはなし2」
第9回	内容	スライドを見ながら性を科学的に学習した。質疑応答の時間を長めにとり、活発な意見交換を行った。
	講師	東靖男(ひがし心理クリニック、セクシュアリティ・カウンセリング神戸)

受講者数：66名

受講者の：これからは我が子の良さを見ていきたいです。

主な感想：情報を受け取るコツがよく分かりました。

心豊かな暮らしに向けて… 伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり

名塩婦人会

代表：田中 克子

住所：〒669-1144 西宮市名塩茶園町4-8

電話：0797-62-1451



●講座の目的・趣旨

日本の風土がつつかった独特の和文化、その良さを見直し、それを自分たちの地域活動に取り入れるための講座を開催する。また、西宮北部は新興住宅地として転入される方が急増しており、そういった方達を含めた仲間づくり、地域づくりを考えることは急務であり、地域の女性が中心となって、高齢者や地域全域の方々とは伝統文化を通してふれ合い、住みよい地域づくりにつなげる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月12日(火)10:00~12:00	名塩会館
2	14年11月12日(火)13:00~15:00	名塩会館
3	14年12月10日(火)10:00~12:00	名塩会館
4	14年12月10日(火)13:30~15:30	名塩会館
5	15年1月10日(火)13:30~15:30	名塩会館
6	15年1月17日(金)10:00~15:00	名塩会館

●カリキュラム

第1回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 和装文化を学ぶ① 和装の歴史について学ぶ。その他和装のT・P・Oについても参加者が互いに意見交換し、ディスカッションしながら楽しく学んだ。 田中克子(名塩婦人会)
第2回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 喫茶文化を学ぶ。 日本の喫茶文化の中でも独自の発展をしてきた抹茶の歴史及びお客様をもてなす時の基礎について学んだ。 梨尾智子(表千家師範)
第3回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 和装文化を学ぶ 第2回 第1回の講座で学んだ基礎知識をふまえて実際に装う技術を学ぶ。初めての人でも自分で着付けられるよう指導してもらった。 小田原しのぶ(和装着付講師)
第4回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 喫茶文化(抹茶)を学ぶ 第2回目の基礎講座をふまえて作法や室礼を実際に茶道具を扱いながら指導してもらった。 梨尾智子(表千家師範)
第5回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 喫茶文化を学ぶ。(ふれあい茶会に向けて) 第2回講座、第4回講座で学んだ事をふまえ、これを現代風にアレンジして、だれでもが楽しめる方法を教えてもらう。 梨尾智子(表千家師範)
第6回	テーマ 内容 講師	伝統文化で住みよい地域づくり、仲間づくり 新春ふれあい茶会開催 和装文化と喫茶文化のこれまで5回の講義の集大成として“新春ふれあい茶会”を開催し、子どもたち(保育所園児、幼稚園児、小学生など)や高齢者の方、その他地域をこえてたくさんの参加者があり、伝統文化を通して、地域づくり、仲間づくりについて学ぶ機会となった。 梨尾智子(表千家師範)

受講者数：78人

受講者の：・日本文化のよさ、大切さが理解できて大変嬉しい。

主な感想 ・お茶会を身近なところで体験できて喜んでおります。

コミュニケーションの達人になろう！



西宮－共生と共育を考える市民の会「青い芽」

代表：村上 恵子

住所：〒663-8134 西宮市上田中町13-22

電話：0798-46-3364

●講座の目的・趣旨

コミュニケーション能力が不足していると言われている昨今、必要な場合においてもコミュニケーションがとられていない状況が多々あります。アサーティブネス・トレーニングを通じて少しでもコミュニケーション能力を高め、親子、夫婦、友人、職場の同僚、生徒と教師など日々の人間関係の向上に役立てる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月12日(土)14:00～16:00	西宮市民会館 アミティーホール
2	14年10月12日(土)16:15～18:15	西宮市民会館 アミティーホール
3	14年10月26日(土)14:00～16:00	西宮市民会館 アミティーホール
4	14年10月26日(土)16:15～18:15	西宮市民会館 アミティーホール
5	14年11月9日(土)14:00～16:00	西宮市民会館 アミティーホール
6	14年11月9日(土)16:15～18:15	西宮市民会館 アミティーホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	「コミュニケーションの達人になろう アサーティブコミュニケーションの歴史と概念」
	内容	1950年代に米国で誕生したアサーション（アサーティブコミュニケーション）がどのように発展し現在に至っているか、またその理念は何かを学ぶ。
第2回	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）
	テーマ	「自己を知る－精神分析学がベースになっている交流分析のエゴグラムを使って」
第3回	内容	自他ともに尊重するコミュニケーションをするためには、まず自分自身を知ることが大切なので、実際にエゴグラムを、使って各々の自我の状態を見つめてみた。
	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）
第4回	テーマ	「自己表現を試みる」
	内容	アサーションチェックリストで、まず自分自身のアサーション度を知り、ロールプレイを通して、アサーティブな自己表現を学んでいった。グループにわかれ、それぞれおなじ状況の場面でのやりとりをして講師のアドバイスを受けた。
第5回	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）
	テーマ	「自分の感情を知る」
第6回	内容	なぜアサーティブになれないか…その原因を学び打破するためには、どういう考え方をすればよいのかを学習する。
	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）
第7回	テーマ	「アサーティブな自己表現～聴き方を試みる」
	内容	いろいろな場面を想定し、ロールプレイの中で実際に自己表現をし、また応答をしていく中で各々講師のアドバイスを受けていった。2人ずつでロールプレイをし、他の人はそれを見て講師のアドバイスを聴きながら学んだ。
第8回	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）
	テーマ	「アサーティブな考え方とはどういうものか」
第9回	内容	いろいろな場面でのロールプレイングをしていく中で講師のアドバイスを受けていった。アサーティブになれないこれまでの思いこみにはどんなものがあるか例を挙げ、それをどう考え直すかも学んだ。
	講師	渡辺和美（メンタルサポート研究会）

受講者数：12人

受講者の主な感想：アサーションのことをこれだけ詳しく教えて頂き、自分のことも深く考えることが出来たことは大きな収穫です。

・自分自身を以前よりポジティブに考えられるようになりました。

地域活動のコツを学ぼう

地域活動“ツボのツボ”PART2

西宮ココロン・クラブ

代表：山形 隆子

住所：〒662-0834 西宮市南昭和町6-31-101

電話：0798-65-9085



●講座の目的・趣旨

地域活動のリーダーとして活躍している人や、これからリーダーになろうとする人たちに、地域活動のコツを知ってもらう。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年12月5日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
2	14年12月12日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
3	14年12月19日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
4	15年1月16日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
5	15年1月23日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
6	15年1月30日(木)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	プレゼンテーションのイロハ①
	内容	プレゼンテーションとは何かを学び、あがらずに話す方法や会場の雰囲気や和らげる方法など、プレゼンテーションに必要なことを具体的に勉強した。
	講師	竹之内由加 (西宮コミュニティ放送)
第2回	テーマ	プレゼンテーションのイロハ②
	内容	話をするとき大切な姿勢や態度、会話のルールなどを学んだうえで、関心を演出する話を作るための具体的な方法を体験した。
	講師	竹之内由加 (西宮コミュニティ放送)
第3回	テーマ	広報のノウハウ①
	内容	武地氏が自分自身の話をし、その話をもとに、武地氏を招いて講座を開くとしたらどんなチラシが作れるかに挑戦した。
	講師	武地秀実 (月刊『ともも』編集長)
第4回	テーマ	広報のノウハウ②
	内容	家族やグループを材料に、自分たちで新聞や広報誌を作成した。
	講師	武地秀実 (月刊『ともも』編集長)
第5回	テーマ	ディベート①
	内容	ディベートという言葉を知らない人もまだまだ多いことから、まずディベートとは何か、初歩の初歩を学んだ。
	講師	橘のり子 (コミュニケーション工房)
第6回	テーマ	ディベート②
	内容	まだほんの少ししか理解できていないディベートだが、2組に分かれて、実際にディベートを体験した。
	講師	橘のり子 (コミュニケーション工房)

受講者数：20人

受講者の主な感想

- ・ともも編集長のお話はすぐに活用できそうで、また楽しい内容でした。こういう企画はとても嬉しいです。
- ・地域活動のツボのツボの講座は、他ではあまり行われていない内容で、とても興味深く参加させていただいています。毎回新しい発見があり楽しく受講しています。
- ・楽しい講座でした。

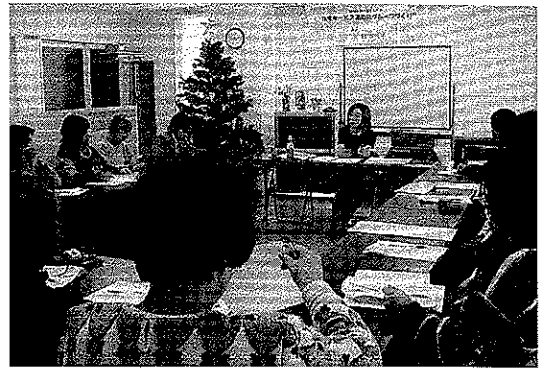
地域で助け合うしくみ 「ファミリーサポート“介護”グループをつくる」

西宮市社会福祉協議会東山台分区

代表：赤石 貞子

住所：〒669-1133 西宮市東山台4-10 安心プラザ内

電話：0797-63-2822



●講座の目的・趣旨

住民参加型在宅福祉サービスを地域でつくるグループの立ち上げを支援する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月1日(金)10:00~12:00	東山台コミュニティ会館 安心プラザ
2	14年11月6日(水)14:00~16:00	東山台コミュニティ会館 安心プラザ
3	14年11月22日(金)10:00~12:00	東山台コミュニティ会館 安心プラザ
4	14年12月17日(火)13:30~15:00	東山台コミュニティ会館 安心プラザ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「仲間づくりのコツPart1」
	内容	在宅サービス活動も仲間がいてこそ長続きする。活動する人の心構えは自己開示と、相手への確認が大切である。推測だけで物事を進めてはいけないことを学んだ。
	講師	金香百合 (HEALホリスティック教育実践研究所)
第2回	テーマ	「住民による在宅サービス活動を知ろう」
	内容	掃除、買い物、話し相手など、非営利有償ボランティアで地域の在宅サービスを行っているグループの方の話の話を聞きました。
第3回	テーマ	「仲間づくりのコツPart2」
	内容	具体的な活動をするためにワークショップ型の学習をしました。
第4回	テーマ	「介護保険と在宅サービス活動のちがい」
	内容	住民参加型在宅サービスと、介護保険の領域のちがいを学習しました。
	講師	正田喜代子 (兵庫県国民健康保険団体連合会)

受講者数：30人

受講者の：・介護保険のことについて、とてもよくわかった。

主な感想 ・まだまだ問題は多いようだが、私たちに出来ることが何なのか見えてきた。

コミュニケーション講座

ハートフル

代表：辰巳由美子

住所：〒662-0832 西宮市甲風園1丁目8-1

電話：0798-67-8927



●講座の目的・趣旨

ボランティア活動をより充実させるため、また日常生活でのコミュニケーションの大切さを学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	開催場所
1	14年11月7日(木)10:00~12:00	西宮北口コープセンター3Fホール
2	14年11月15日(金)10:00~12:00	西宮北口コープセンター3Fホール
3	14年11月28日(木)10:00~12:00	西宮北口コープセンター3Fホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	「人との接し方・話し方～心を開いてもらうためには～」
	内容	・自己紹介ゲームで雰囲気づくり・コミュニケーションとは、ラテン語で「共有する」という意味 ・不完全で不安定なものであるという前提に立つ
	講師	千田明美(元コープ在宅介護サービスケアマネジャー)
第2回	テーマ	「他者との信頼関係を作るには」
	内容	対人コミュニケーションの大切さを学び、傾聴的態度では、演習を行い、話し手と聞き手の立場に立ち実習を行った。
第3回	テーマ	「よりよいコミュニケーションを求めて」
	内容	コミュニケーションの上手な進め方(うなづき、反復、受容、共感、感情の反射、支持)について学ぶ。
	講師	白石大介(武庫川女子大学教授)

受講者数：45人

受講者の：・聞くは易し実行はなかなか難しいですが、少しでも理想に近づければと思っています。

主な感想 ・自分や相手をどう見て考えて問題を捉えるのか、考えるポイントを得たと思います。

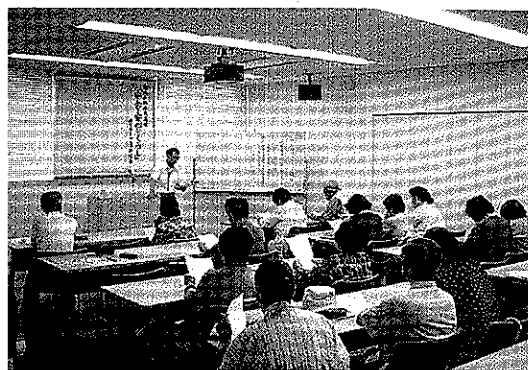
安心・安全なくらしの講座

西宮市くらしの研究会

代表：水澤 久子

住所：〒663-8106 西宮市大屋町32-6-601

電話：0798-65-0160



●講座の目的・趣旨

いかに安全で安心な生活を送れるかを具体的にとり上げながら、消費生活全般について学んでいく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月1日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室
2	14年7月22日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室
3	14年8月5日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室
4	14年9月2日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室
5	14年10月7日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室
6	14年11月25日(月)13:30~15:30	西宮市消費生活センター 第一会議室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「人生を楽しく元気に」
	内容	70歳はまだまだ青春です。いつまでも青春を続けるためには、余暇をどのように使うか一緒に考えます。
	講師	折橋孝志(兵庫レクリエーション協会)
第2回	テーマ	「問われる食品の安全性」
	内容	今ほど食品の安全性が問われているときはありません。果たして、我が家は大丈夫でしょうか。食の安全について考えます。
	講師	伊藤蕃志雄(武庫川女子大学)
第3回	テーマ	「水資源は有効に使われているか」
	内容	水不足と言われながら、ダム建設の見直しがかまわれています。「水は充分なのか」「不足しているのか」考えます。
	講師	中村賢一郎(関西ダムと水道を考える会)
第4回	テーマ	「地球環境の歴史とこれからの課題」
	内容	年々、サクラは早く咲き出し、セミも早く鳴いています。本講義では環境問題について、一緒に考えます。
	講師	松井壮児(兵庫県地球温暖化防止協会)
第5回	テーマ	「薬物乱用のこわさ」
	内容	知らず知らずのうちに薬害に犯されています。薬害の恐ろしさや乱用の実態を学習します。
	講師	岸田安弘(兵庫県薬物防止連絡会)
第6回	テーマ	「西宮の自然保護について」
	内容	西宮には多くの自然が残されています。植物を通して、自然の変化を考えます。
	講師	近藤浩文(西宮自然保護協会)

受講者数：40人

受講者の：直接生活に関する問題だけに、すごく良い勉強をさせていただきました。

主な感想：日常生活において身近な問題だけに、役に立つ講座でした。

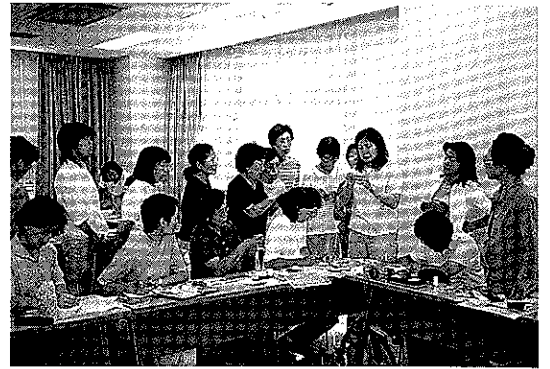
手芸ボランティア体験講座

木馬の会

代表：岩波 真理

住所：〒662-0846 西宮市森下町11-24-111

電話：0798-64-5830



●講座の目的・趣旨

きっかけさえあれば、ボランティアや地域活動に参加してみたいと思っている人は多い。この講座では、趣味の手芸を生かしたボランティア活動の実践例や作品作りの様子を学び、地域活動参加へのきっかけづくりを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月4日(水)13:00~15:00	西宮市男女共同参画センターウェーブ
2	14年9月11日(水)13:00~15:00	西宮市男女共同参画センターウェーブ
3	14年9月18日(水)13:00~15:00	西宮市男女共同参画センターウェーブ

●カリキュラム

第1回	テーマ	「1ふれあいのコツ・聞き上手のコツ 2ふれあい手芸ボランティアの活動紹介」
	内容	少人数に分かれ「相手の話を聞く」「自分の話を聞いてもらう」という体験を通じ、コミュニケーションについて学ぶ。ふれあい手芸ボランティアの活動紹介を通じ、身近な社会参加について知ってもらう。
	講師	松田光子（ファミリーサポート協会）
第2回	テーマ	「手作り実習①材料の準備とキット作り」
	内容	・パッチワークのめがねケースの手作り実習を行う。
	講師	十川治美（アトリエ メアリーローズ主宰）
第3回	テーマ	「1手作り実習②作り方のコツ 2フリートークボランティアで生きがい探しわたしさがし」
	内容	・パッチワークのめがねケースの手作り実習。前回に引き続き、仕上げまでの工程を学ぶ。 ・後半は感想を話し合う。
	講師	十川治美（アトリエ メアリーローズ主宰）

受講者数：37名

受講者の：・初めての方と楽しくお話が出来ました。

主な感想 ・不器用な私ですが楽しくパッチワークを作ることが出来ました。

親子で楽しむペーパークラフト



おもちゃ箱

代表：高橋 聡子

住所：〒659-0082 芦屋市山芦屋町18-8-202

電話：0797-31-9189

●講座の目的・趣旨

学校週5日制になり、比較的時間に余裕のある小学生を対象に親子で協力しあって作品をつくる。また、参加者同志、地域の親子のコミュニケーションを深める一助にする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月24日(土) 9:30~11:30	芦屋市民センター
2	14年9月14日(土)10:00~12:00	芦屋南コミュニティプラザ
3	14年10月26日(木)10:00~12:00	芦屋市民センター別館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「水族館の生きもの・ジュラシックパーク」
	内容	水族館にいる生きものを発表してもらい、好きな魚や、たこ、イカをスケッチする。それを平面から立体に作っていき、お手本とは別にオリジナルの生きもの(クラフト)を完成させる。
	講師	河野陽子(六甲こてまり会)
第2回	テーマ	「おべんとう」
	内容	おべんとうの絵を画用紙に描く。三角おにぎり、ウインナー、ギョウザ、スパゲッティ等各自作りたいものを選んでもらい、親子で助け合いながら自慢のおべんとう(クラフト)を最後に披露する。
	講師	河野陽子(六甲こてまり会)
第3回	テーマ	「クリスマス」
	内容	完成品(クラフト)を見てもらい、どのようにすればできあがるかを思いついた事を発表してもらい、自分で試作品をつくる。テキストを配布し、テキストどおりに作る。
	講師	河野陽子(六甲こてまり会)

受講者数：27名

受講者の：・とてもわかりやすかった。

主な感想

美しい日本語を読む

Tioクラブ

代表：福岡 公子

住所：〒659-0041 芦屋市若葉町6-1-1943

電話：0797-38-4667



●講座の目的・趣旨

朗読を通して日本語の美しさ、すばらしさを再確認する。美しく読む、話すための基本的な技術を習練するとともに、読書の楽しみの幅を広げる。眠っている能力を引き出し自己開発につなげる、朗読ボランティアとしての活動を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時間	開催場所
1	14年9月4日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio
2	14年9月11日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio
3	14年9月25日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio
4	14年10月2日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio
5	14年10月9日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio
6	14年10月16日(水)	10:00~12:00	集・空・間Tio

●カリキュラム

第1回	テーマ	「きれいな日本語とは」
	内容	・美しい日本語を読む前に。「感覚の再現」と「間」について ・日本語の法則（鼻濁音、母音の無声化） ・発音練習（S音レッスン、Z音レッスン） ・井上たかし「症候群」を読む準備（テキストに鼻濁音、無声化、アクセントの書き込み）
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）
第2回	テーマ	「物語の流れをつかむ、人物をプロフィールする」
	内容	・S音レッスン、Z音レッスン、丹田レッスン、ハミングレッスン音を発することによって光景が広がる。自分の中に映像を作る。 ・「症候群」人物をプロフィールする。文節に分け一人ずつ朗読を録音。
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）
第3回	テーマ	「感情を込めて読むということとは」
	内容	・S音レッスン、Z音レッスン、ロンブートーンレッスン、声帯マッサージレッスン。 ・向田邦子「字のない葉書」を読む準備。
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）
第4回	テーマ	「読み手と聞き手の一体感」
	内容	・発声練習。 ・「字のない葉書」テープ録音。 ・「かまきり」をプロフィールする（色・形・性格・年齢・場所・時間・匂い等）。 ・「かまきり」群読。
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）
第5回	テーマ	「詩を読む 古典を読む」
	内容	・発声レッスン ・目標レッスン「松の針」プロフィール、群読、方言の発音に注意「奥の細道」作者についての解説後、群読、挿入句の読み方、情景の表現。
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）
第6回	テーマ	「古典を読む」
	内容	・発声レッスン、鉛玉レッスン。 ・「源氏物語」について解説。徹底的に作品のプロフィール。群読。
講師		福井聡美（専門学校アートカレッジ神戸講師）

受講者数：25人

受講者の：・もっと勉強したいと思った

主な感想 ・力をつけて今回の講座で得たものをボランティアにつなげていきたい。

音楽を通し障害を持つ人達との共生を



ふれあいの会

代表：友田 雅子

住所：〒659-0023 芦屋市大東町18-6-408

電話：0797-32-6195

●講座の目的・趣旨

障害を持つ人達とバリアフリーでありたい。

今回は童謡、唱歌を唱いながら、障害を持つ人達との共生を考えたい。手をつなぎ童謡、唱歌を唱い、その手の温もりにも心をつなぎたい。また、軽い体操、唱う呼吸法も学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月22日(月)13:00~14:30	芦屋エルホーム
2	14年8月27日(火)14:00~15:30	あしや聖徳園デイサービスセンター
3	14年9月5日(木)14:00~15:30	あしや聖徳園デイサービスセンター
4	14年9月19日(木)13:00~14:30	エルケアセンター芦屋
5	14年10月25日(金)13:00~14:30	エルケアセンター芦屋
6	14年11月19日(火)14:00~15:30	あしや聖徳園デイサービスセンター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「共に唱うことで心を通わせたい」
	内容	日常の呼吸が浅く短くなっているのを補正するため、長呼短吸の考えで発声を行う。唇の動かし方を十分に意識して歌う。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）
第2回	テーマ	「共に唱うことで心を通わせたい」
	内容	正確な発音のために唇の動かし方を十分に意識して歌う。日常の呼吸が浅く短くなっているのを補正する。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）
第3回	テーマ	「唱いながら生きる楽しさを知ってほしい」
	内容	動作をまじえ、童謡、唱歌を唱う。手の指は脳を刺激する。手の使える人は軽い楽器を使用。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）
第4回	テーマ	「唱いながら生きる楽しさを知ってほしい」
	内容	動作をまじえ、童謡、唱歌を唱う。手の指は脳を刺激する。手を使える人は軽い楽器を使用。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）
第5回	テーマ	「健康に通ずる呼吸法としての歌」
	内容	自分に合った呼吸法を会得してほしい。また、ものが言えなくなった時の正しい口の動きで言葉が解読できるように練習して歌う。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）
第6回	テーマ	「健康に通ずる呼吸法としての歌」
	内容	自分に合った呼吸法を会得してほしい。また、ものが言えなくなった時の正しい口の動きで言葉が解読できるように練習して歌う。
	講師	山口宗吉・横山純三（音楽療法の会）

受講者数：63人

受講者の：・歌いながら昔のことを思い出した。

主な感想：・この講座に参加してよかった。

親業（訓練）講座

芦屋保育サポートセンター

代表：吉田祐美子

住所：〒659-0031 芦屋市新浜町2-4-102

電話：0797-38-5173



●講座の目的・趣旨

人とのかかわり方が難しくなっている昨今、保育サポートとして子ども達やその保護者、またサポート同志、そして地域の人間関係をうまく築いていく接し方を学び、日々の活動に役立てる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月17日(火)10:00~11:30	芦屋市女性センター
2	14年10月22日(火)10:00~11:30	エルホーム芦屋
3	14年11月7日(木)10:00~11:30	芦屋市女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「親業訓練講座（親業編）」
	内容	コミュニケーションを阻む12の型と、こちらのことを理解してもらえ「わたしメッセージ」等親業の基本的な会話のパターンをロールプレイで学ぶ。
	講師	小野澤みさを（親業訓練協会）
第2回	テーマ	「教師学基礎講座（保育編）」
	内容	相手に自信をなくさせる「あなたメッセージ」と、相手の考える力を引き出せる「わたしメッセージ」をロールプレイで学習する。
	講師	小野澤みさを（親業訓練協会）
第3回	テーマ	「自己実現のための人間関係講座（成人の人間関係）」
	内容	1、2回目の内容を踏まえて、率直で暖かい人間関係を作り、自分らしく生きるためのコミュニケーションのとり方をロールプレイで学習する。
	講師	小野澤みさを（親業訓練協会）

受講者数：33人

受講者の：・普段、何気なく過ごしている人間関係も、ちょっとした言葉のかけ方で、ずいぶんお互いに、イヤな
 主な感想 思いをさせたりせず出来るものだなと気づきました。
 ・この講座に参加してまた違った視点で見て、考えられ、物事を考える時の視点が広がったと思います。

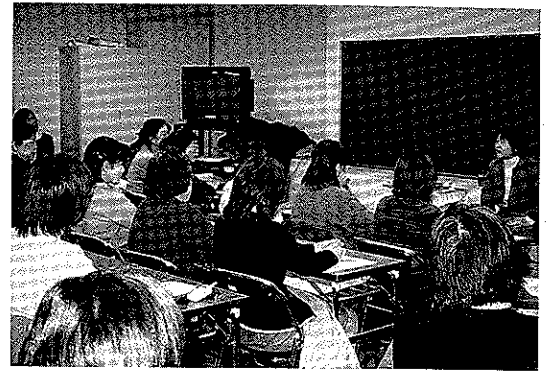
前出英子の「住まい方」<改造>講座 お悩み解消!ピンポイント自前!<改造>

ジェンダーフリーを考える会

代表：園田 絵里

住所：〒659-0012 芦屋市朝日ヶ丘町3-5-624

電話：0797-31-5363



●講座の目的・趣旨

「住まい方」にジェンダーの視点を取り入れて考えてみることを提案する。社会の単位としての家庭の中でも個人が尊重される生活空間を創り出すことが、社会全体の男女共同参画につながることに気付いてもらう。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月10日(日)14:00~16:00	芦屋市民センター
2	14年12月1日(日)14:00~16:00	芦屋市民センター
3	15年1月19日(日)14:00~16:00	芦屋市民センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	家の<つくり>が<こころ>を決める。
	内容	①「住まい方」が人の生き方にどれほど大きな影響を与えているのかについての講演。 ②ワークショップ 住まい方をジェンダーフリーの視点からみてチェックしてみる。 ③質疑応答
	講師	前出英子 (リフォームアドバイザー)
第2回	テーマ	あなたのニーズは?
	内容	①住まいと個人が尊重される家族関係のあり方との結びつきや、第1回の講義から浮かび上がった問題点について、アドバイスを交えての講演。 ②質疑応答
	講師	前出英子 (リフォームアドバイザー)
第3回	テーマ	プロの目で解決を!
	内容	①第1回、第2回の講義内容について、また受講者からのリフォームについての具体的な質問に講師からなるべくたくさん答えてもらう。 ②シックハウスについての話 ③リフォームに関する全般的なアドバイス ④質疑応答
	講師	前出英子 (リフォームアドバイザー)

受講者数：64人

受講者の：自分の生き方を考えるチャンスを与えていただき、感謝している。

主な感想 ・楽しいお話でした。同じ主婦として耳の痛い指摘を不思議に明るい気持ちで聞けました。
・今回のような講座をまた機会があれば聞きたいと思いました。

こども芸術教室サマートライヤル

特定非営利活動法人 芦屋芸術村・村役場

代表：篠原 洋一

住所：〒659-0066 芦屋市大榎町4-15

電話：0797-35-5889



●講座の目的・趣旨

感性豊かなこどもにこそ本物や一流に触れる機会を提供し、「触れる」「体験する」「興味を持つ」という流れの中から、こどもが持つ無限の可能性を引き出していく。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月3日(土) 10:40~18:00 (うち3時間)	セシリアサロンホール
2	14年8月10日(土) 9:30~18:00 (うち6時間)	セシリアサロンホール
3	14年8月24日(土) 9:30~18:00 (うち6時間)	セシリアサロンホール
4	13年8月31日(土) 9:30~18:00 (うち2時間)	セシリアサロンホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	「初めての体験ってワクワク、ドキドキ：本物のすばらしさに触れてみよう！」
	内容	①「ヴァイオリン教室」ヴァイオリンの持ち方、音が出る仕組み等を学習 ②「クラシックバレエ教室」音に合わせて体を動かすことを学習 ③「英会話教室」物の名前、日常生活でのあいさつなどを学習
	講師	阿部修也(芦屋芸術村・村役場) 新谷佳冬(芦屋バレエアカデミー)
第2回	テーマ	「こどもの豊かな感性には一流が必要！」
	内容	①「ヴァイオリン教室」音楽的感性とは何かを実例を交えながら学習 ②「ジュニア・コーラス」発声練習とリズムを中心に学習 ③「日本舞踊」基本的な動きを長唄にあわせて練習 ④「クラシックバレエ」様々な情景をイメージしてそれを体の動きで表現する練習 ⑤「英会話」英語の歌、ゲームなどを楽しんだ
	講師	阿部修也(芦屋芸術村・村役場)、新谷佳冬(芦屋バレエアカデミー)、藤原寿々穂(日本舞踊藤原流)、今泉道隆(大阪教育大学附属池田小学校)
第3回	テーマ	「触れて、感じて、トライヤル！」
	内容	①「ヴァイオリン教室」きらきら星、七夕を実際に演奏してみた ②「ジュニア・コーラス」かんたんな動きをつけながらアンサンブルの練習 ③「日本舞踊」短い長唄曲を通して踊った ④「クラシックバレエ」ピアノ演奏にあわせて振り付けをする練習 ⑤「邦楽教室」尺八、琴を実際に演奏してみた
	講師	阿部修也(芦屋芸術村・村役場)、新谷佳冬(芦屋バレエアカデミー)、藤原寿々穂(日本舞踊藤原流)、今泉道隆(大阪教育大学附属池田小学校)、中村心瞳(心輪会)、中村広子(心和会)
第4回	テーマ	「思い切り声を出して、歌おう、しゃべろう！」
	内容	①「ジュニアコーラス」ソロ、アンサンブルなど様々な形で歌ってステージの気分を味わった ②「英会話」1,2回の内容を総合的にやり直し、英語をしゃべるチャンスを多くとり入れた
	講師	今泉道隆(大阪教育大学附属池田小学校)

受講者数：42人

受講者の：・本物が少なくなっている時代にこんなにも近くで、安い費用で本物、一流の芸術文化に触れる機会を
主な感想 得られたことに本当に感謝します。
・ゲームや歌はとても楽しかったです。

心のふるさと民話を読む

もこもこ

代表：左海 紀和

住所：〒659-0043 芦屋市潮見町3-4-1

電話：0797-31-5891



●講座の目的・趣旨

古くから語り継がれてきた民話の朗読により、豊かな人間性、生きる力を再認識し、民話の掘り起こしによる地域文化の活性化と民話の語り部・朗読ボランティアの育成を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月2日(土)10:00~12:00	集空間Tioテリオ
2	14年11月6日(水)10:00~12:00	集空間Tioテリオ
3	14年11月13日(水)10:00~12:00	集空間Tioテリオ
4	14年11月20日(水)10:00~12:00	集空間Tioテリオ
5	14年11月27日(水)10:00~12:00	集空間Tioテリオ
6	14年12月4日(水)10:00~12:00	集空間Tioテリオ

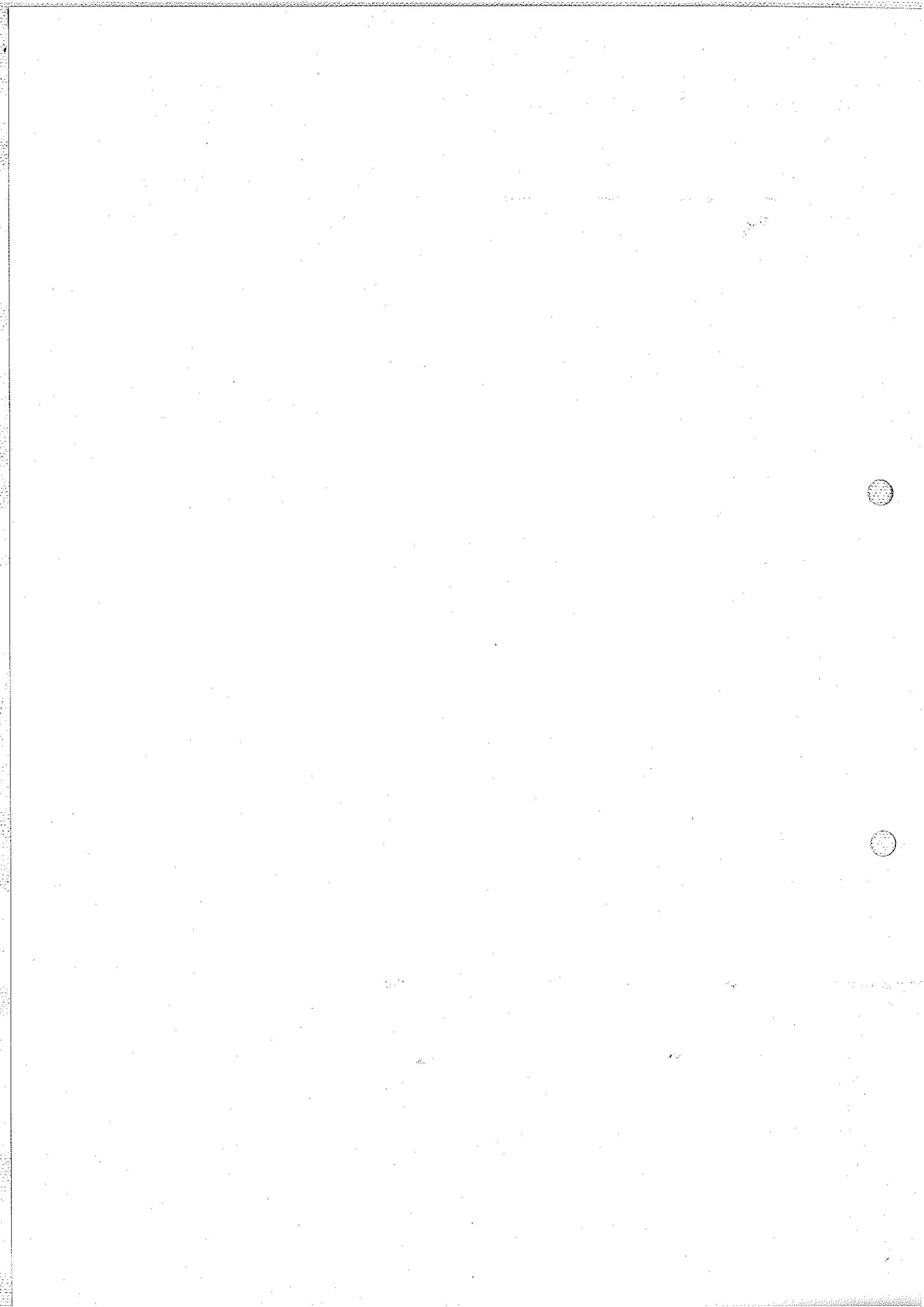
●カリキュラム

第1回	テーマ	「芦屋の民話」を読む
	内容	芦屋市内に残る民話の紹介、民話を読む者に必要な心構え、民話集を作る際に気をつけること、方言の意味と効果などについて学ぶ。
	講師	竹本温子(芦屋市立精道小学校)、福井聡美(オフィス・キーワード)
第2回	テーマ	「声に出して読む」
	内容	本を朗読するとき気をつける基本的なポイントは、発声法、S音レッスン、Z音レッスンであることを学ぶ。
	講師	福井聡美(オフィス・キーワード)
第3回	テーマ	「伝えたいことは何？」
	内容	発声法(丹田レッスン・ハミングレッスン・5音レッスン)、聞き手との距離感などについて学ぶ。
	講師	福井聡美(オフィス・キーワード)
第4回	テーマ	「物語をイメージする」
	内容	発声法(ロングトーンレッスン・丹田ロングトーンレッスン)、民話を朗読。作品のプロフィールを全員で確かめる。
	講師	福井聡美(オフィス・キーワード)
第5回	テーマ	「感情を込めて読む」
	内容	発声法(ロングショートレッスン)について学ぶ。サークルに分かれて民話の朗読を行う。
	講師	福井聡美(オフィス・キーワード)
第6回	テーマ	「総仕上げ、発表会、反省会」
	内容	各サークルごとに役割を決めて民話を朗読・録音する発表会を開催する。
	講師	福井聡美(オフィス・キーワード)

受講者数：20人

受講者の：・グループでの語りは面白かった。

主な感想：・わかりやすく、楽しかった。



阪神北

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
社会福祉法人 いたみ杉の子	飯田 勝代	ゆうゆう塾	伊丹市	126
桜台地区民協会	辻田 泰男	体験しよう！あなたも私もいきいき講座	伊丹市	127
どりー夢	岡田 智子	生活の中のカウンセリング～聴くことの大切さ～	伊丹市	128
子育て支援グループ「スマイル」	亀井 幸江	一緒に遊ぼう！ 親子向けイベント保育スタッフ養成講座	宝塚市	129
リフレッシュしたいママの会	伊東 真理	輝け！ワーキングマザー	宝塚市	130
トーク・スクエア	布谷由美子	コミュニケーション力を磨こう！	宝塚市	131
紙芝居サークルちょうちょ	角田 宣子	この夏は「描いてみよう演ってみよう紙芝居」	宝塚市	132
宝塚ヨーガセラピー	森 綾子	リーダーのためのヨーガセラピー	宝塚市	133
花屋敷つつじが丘自治会	鍛持 昌司	光のクラフト親子講座	宝塚市	134
テクノcom	井手美保子	コミュニティづくりはパソコンから	宝塚市	135
エール	中山 繁子	子どもの夢と希望をはぐくむ	宝塚市	136
グループえふ	佐野 圭子	ファシリテーター養成講座	宝塚市	137
宝塚コープ福祉・ボランティアセンター	丸塚 雅子	子育て＝(は)親育て	宝塚市	138
宝塚山手台花クラブ	松田 秀雄	美しい花壇作り講座	宝塚市	139
宝塚ワイズメンズクラブ	吉田 明	子育てセミナー	宝塚市	140
ひょうごシニアクラブ阪神支部	堀 信義	“生きがいライブ再発見” シリーズ	宝塚市	141
めふコープ委員会	三條 薫	心豊かにいきいき講座	宝塚市	142
山本コープ委員会	竹本 章子	地域に根ざした仲間づくり	宝塚市	143
清和台子供農園クラブ	今仲 明彦	稲作体験隊	川西市	144
ココロン川西	上馬 勇	子どものことは何でもわかる ～栗木先生と親子のふれあい学習～	川西市	145

ゆうゆう塾

社会福祉法人 いたみ杉の子

代表：飯田 勝代

住所：〒664-0006 伊丹市鴻池字南畑1-2

電話：072-777-7486



●講座の目的・趣旨

知的障害者（施設利用者）と地域住民交流をめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年4月25日(木)	10:00~15:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 1階 ADL室
2	14年5月15日(水)	13:00~15:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 2階 会議室
3	14年6月6日(木)	13:00~15:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 2階 会議室
4	14年8月5日(月)	13:00~15:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 1階 ADL室
5	14年8月20日(火)	10:00~14:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 南側広場ADL室
6	14年9月10日(火)	13:00~15:30	いたみ杉の子 ゆうゆう クッキー室
7	14年10月24日(木)	13:00~15:00	いたみ杉の子 ゆうゆう 喫茶ゆうゆう

●カリキュラム

第1回	テーマ	「草木染め ～春のストール」
	内容	・「冬青（そよご）」という木を使って、シルクのストールを染める。 ・夏に開催する「藍染め」の藍を畑に植えてもらう。
	講師	秋山真理子
第2回	テーマ	「人形作り ～スラーリークラフトの人形」
	内容	「スラーリークラフト」という手法を使った人形作り。
	講師	武本妙子（きのびお）
第3回	テーマ	「園芸① ～山野草の寄せ植え」
	内容	・山野草を使った「苔玉」作り ・スライドでの山野草レクチャー
	講師	森鈴江（伊丹市公園緑化協会）
第4回	テーマ	「生葉で染める藍染め ～夏のミニストール」
	内容	・4月（第1回講座）に畑に植え、育てた藍の生葉を使っての染めもの。 ・葉の収穫から染めまでをやってもらう。
	講師	秋山真理子
第5回	テーマ	「藍染め大会」
	内容	地域の方に自由に参加していただき、広場で楽しく藍染め体験をしてもらう。
	講師	秋山真理子
第6回	テーマ	「家でできるパン作り ～マヨネーズパンとウインナーロール」
	内容	パン作りの基本的な作り方を家庭用にアレンジして、マヨネーズパンとウインナーロールを作る。
	講師	牧之内敏子
第7回	テーマ	「コーヒー講座 PART2」
	内容	・前年度に行ったコーヒー講座の続編 ・アレンジコーヒーの入れ方、飲み方、豆の味比べなど。
	講師	三輪徹（㈱ヒロコーヒー）

受講者数：49人

受講者の：・お店に気に入ったものが少なく、自分で作れて満足です。

主な感想 ・葉を育て、摘むところから染めまででき、とても楽しかった。

体験しよう！ あなたも私もいきいき講座

桜台地区民協会

代表：辻田 泰男

住所：〒664-0028 伊丹市西野1丁目209

電話：072-781-5566



●講座の目的・趣旨

住民相互のふれあいの場を広げ、お互いのかかわりを深めながら日常生活に“はり”を持ち、健康でいきいきくらしをいけることをめざす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月22日(木)13:00~15:00	サンシティホール
2	14年9月26日(木)13:00~15:00	サンシティホール
3	14年10月24日(木)10:00~12:00	サンシティホール

●カリキュラム

第1回	テーマ	体験しよう！音楽を楽しく、手づくりコンサート
	内容	1部 ギター合奏（ミュンヘンポルカ、バラが咲いた、荒城の月、知床旅情） 2部 オカリナ、リコーダー、ハーモニカ、ギター（浜千鳥） 3部 ギター独奏（禁じられた遊びのテーマ曲 他） 4部 全員一人一奏（唄、かえるのうた 他）
	講師	大出昌之（マローアンサンブル）
第2回	テーマ	体験しよう！歌って踊って日本民謡、盆踊り
	内容	1. 沢内剣囃し、河内酒 2. 全員で歌って、踊りましょう！（炭坑節・きよしのズンドコ節） 3. 全員で軽い指の運動
	講師	永島久子（稲穂会）
第3回	テーマ	体験しよう！体によいこと健康体操、自彊術
	内容	1. 自彊術とは 2. のじ菊会有志の皆さんによる演技 3. みんなで一緒に楽しくイチ、ニイ、サン
	講師	神田昌（近畿自彊術友の会）

受講者数：54人

受講者の：・自彊術の体操を始めて知りました。自分で少しずつしてみたいと思いました。

主な感想 ・講師の方が優しく指導して下さいました。楽しく踊れた。

・今回は難しい話がなくて歌って、踊って、体操をして元気がでてきました。

生活の中のカウンセリング ～聴くことの大切さ～

どりー夢

代表：岡田 智子

住所：〒664-0881 伊丹市昆陽8-53

電話：072-777-1001



●講座の目的・趣旨

ボランティアをしようと思っている人や精神障害者の方と関わりのある方を対象に、聴くことの大切さ、難しさを一緒に学びます。障害者の方との関わりを持つとすると時にはどうすればいいのかわからないと言われる方が多いように思います。じっくりと耳を傾け相手の気持ちになって話を聴き共感することが、何よりも語り手が癒されるのだということを理解する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月21日(月)14:00~16:00	どりー夢
2	14年10月31日(木)14:00~16:00	どりー夢
3	14年11月5日(火)13:00~15:00	どりー夢
4	14年11月7日(木)13:00~15:00	どりー夢
5	14年11月15日(金)14:00~16:00	どりー夢

●カリキュラム

第1回	テーマ	「こころの響きを聴く」
	内容	大阪大学医学部での長い臨床経験のお話や、現在甲子園大学で心理学を学ぶ学生の様子を交え、心の病気の大変さや、現在の生活環境から起こる病理について学びました。先生がこころの病気は治る病気と信じて関わってこられたという言葉が受講者に伝わったように思います。
	講師	西村 健 (大阪大学・甲子園大学)
第2回	テーマ	「こころに寄り添うこと」
	内容	アメリカで臨床心理を学ばれた体験を通し、コミュニケーションについてお話いただきました。文化や国民性の違いからそれぞれの受け止め方が違い、表情も変わってくるということ、共感を持って傾聴することの大切さなどを学びました。
	講師	池埜 聡 (関西学院大学)
第3回	テーマ	「実習①」
	内容	実習にあたり、受講者が障害者の方と関わる中で相手を大切に思いながら心を傾けて話を聴くことの大切さ、対応に困った時も、誠実に接すること、スタッフのボランティアに対する心配りなどについて学ぶ。
	講師	西村 健 (大阪大学・甲子園大学)
第4回	テーマ	「実習②」
	内容	実習にあたり、受講者が障害者の方と関わる中で相手を大切に思いながら心を傾けて話を聴くことの大切さ、対応に困った時も、誠実に接すること、スタッフのボランティアに対する心配りなどについて学ぶ。
	講師	西村 健 (大阪大学・甲子園大学)
第5回	テーマ	「振り返り、グループワーク」
	内容	「ベテルの家」のビデオを見ながら、精神障害者の方の現在の現状や「何が必要か」「どうか関わってほしいのか」などについて先生に質問し、グループ間で話し合いました。ワークショップを通して精神障害者の方に対する理解を深めることができました。
	講師	羽下大信 (甲南大学)

受講者数：36人

受講者の主な感想：自分が今後どのように関わっていけるのか、自分を見つめ直しよく考えてみたいと思います。
・実体験の話などもあり、とても役に立ちます。

一緒に遊ぼう！ 親子向けイベント保育スタッフ養成講座

子育て支援グループ「スマイル」

代表：亀井 幸江

住所：〒665-0842 宝塚市川面5-13-5 スマイルルーム内

電話：0797-85-2004



●講座の目的・趣旨

育児中の保護者同志のネットワークづくりを目的として開催する地域の親子サークル、イベント向けの保育スタッフを養成する。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月17日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	14年9月24日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
3	14年10月1日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
4	14年10月8日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
5	14年10月15日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子育て環境の現状（宝塚の場合） 講座開催趣旨説明・参加者自己紹介」
	内容	子どもをとりまく宝塚市内での環境、国のエンゼルプラン、社会福祉協議会の子育て支援への取組み。「スマイル」についての紹介。参加者の自己紹介。
	講師	小谷綾子（宝塚市社会福祉協議会）
第2回	テーマ	「親業に学ぶ 子どもの目線での声かけ」
	内容	親業の親子コミュニケーションスキルを応用して、スタッフと親子向けのイベントに参加した子ども達とのコミュニケーションの取り方を学びました。
第3回	テーマ	「一緒に遊ぼう。何して遊ぼう。」
	内容	遊びのインストラクターに手遊び体操、簡単工作を教わりました。牛乳パックの「パクパク人形」を作りました。
第4回	テーマ	「実践 親子くらぶ ～サークル運営の流れ～」
	内容	実際に幼児と親の参加者に、インストラクターの指導のもと親子サークルを開催しました。牛乳パックでの人形劇、パネルシアター、歌あそび、「人間っていいな」リズム体操など。
第5回	テーマ	「本の読み聞かせについて 一時保育について」
	内容	・本や紙芝居の読み聞かせについて本の選び方や読み方について学ぶ。 ・宝塚市内での保育ボランティア、ファミリーサポートの説明。 ・保育にあたる際の注意事項。
	講師	清水千穂美（読み聞かせグループ「くまさん」）

受講者数：22名

受講者の：親子で遊びのヒントになりました。自分の子どもとやってみたい。

主な感想：子育て中でも出来るのだと実感しました。

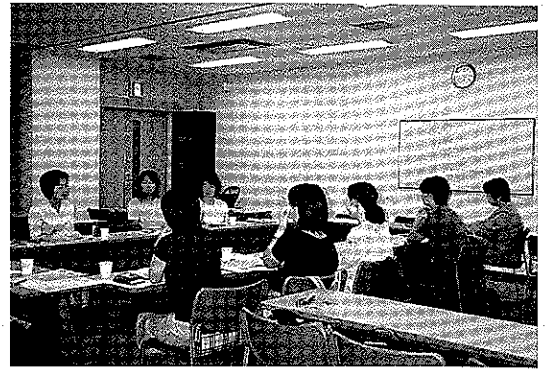
輝け！ワーキングマザー

リフレッシュしたいママの会

代表：伊東 真理

住所：〒665-0841 宝塚市御殿山2丁目13-19

電話：0797-83-6216



●講座の目的・趣旨

働く母親は、時間的制約のため、地域社会との接点が少なく孤立しがちである。また、働きたいが現在育児に専念している母親も同様である。本講座は、これからの女性が地域社会に溶け込めるようなネットワーク作りのきっかけを提供することを目的とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月22日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	14年7月27日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
3	14年9月21日(土)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
4	14年11月9日(土)10:00~12:00	西宮市男女共同参画センター
5	13年11月10日(日)10:00~12:00	宝塚市立スポーツセンター総合体育館
6	13年11月30日(土)10:00~11:30	西宮市男女共同参画センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「フリートーク「働くママのスケジュール管理/春夏編」」
	内容	コミュニケーションコーディネーターである橋氏を講師に迎え、あらゆる家事を洗い出して優先順位をつけたり、やり方を見直したりするなどのフリートークを行った。
第2回	講師	橋統子
	テーマ	「ファンタジーの魅力「千と千尋の神隠し」「ハリーポッター」」
第3回	内容	児童文学の第一人者である谷氏を講師に迎え、「千と千尋の神隠し」「ハリーポッター」を題材に、ファンタジーの魅力についてお話いただいた。
	講師	谷悦子(梅花女子大学)
第4回	テーマ	「講義&フリートーク「家事の大切さとコツ・仕事との両立」」
	内容	働く女性を応援している家事支援会社社長である大崎氏を講師に迎え、家事の大切さとコツ、仕事との両立についてお話していただき、参加者全員でテーマに関するフリートークを行った。
第5回	講師	大崎洋子(働く女性たちの会社ポレポレ)
	テーマ	「子どもの気持ちわかりますか?」
第6回	内容	終戦直後より保育に携わってこられた方を信ヶ原氏を講師に迎え、子どもの気持ちや、発達段階に合わせた子育ての極意について、お話いただいた。
	講師	信ヶ原千恵子(だん王保育園)
第7回	テーマ	「親子イベント「紙飛行機を作って飛ばそう」」
	内容	全国各地で紙飛行機教室を開催されている堀川氏を講師に迎え、親子で紙飛行機を作っては飛ばして楽しんだ。
第8回	講師	堀川栄一
	テーマ	「親子イベント「Let's Play! 親子de英語」」
第9回	内容	こども英語サークルの主宰者である島村氏を講師に迎え、親子で英語遊びを体験した。また、歌や踊り、動物福笑いなどを体験した。
	講師	島村扶巳子(The Hokey-pokey)

受講者数：63人

受講者の主な感想
 ・同じ悩みを持つ人たちと接してよかったと思います。一人で悩みを抱えないで、話しを聞いて参考になったと思います。
 ・久しぶりにいろんな話が出来て楽しく刺激になりました。同じ悩みを持っている人が多くいることを実感しました。

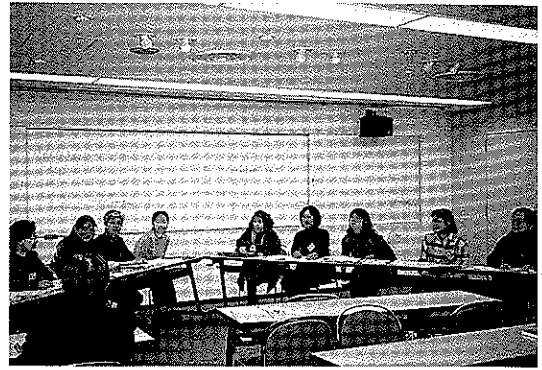
コミュニケーション力を磨こう！

トーク・スクエア

代表：布谷由美子

住所：〒659-0014 芦屋市翠ヶ丘町3-8

電話：0797-35-2628



●講座の目的・趣旨

震災後、新しい土地に1人で住むことになった高齢者や、ますます孤立化する核家族。地域のコミュニケーションの大切さが声高にさげばながらも、その難しさを感じずにはいられないことから、コミュニケーション力を学んで、それをそれぞれの地域や家族で役立ててもらおう。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月12日(木)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	14年9月26日(木)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
3	14年10月10日(木)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
4	14年10月24日(木)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
5	14年10月28日(月)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
6	14年11月13日(水)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
7	14年11月25日(月)10:00~12:00	宝塚市立女性センター

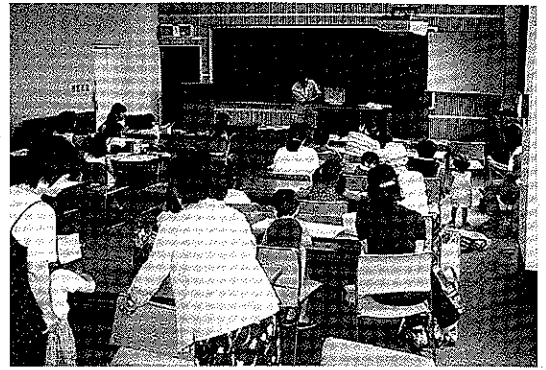
●カリキュラム

第1回	テーマ	「～私らしく爽やかに！自己表現力をつけよう～ なぜ自己表現が不得意なのか（考え方編）」
	内容	自己表現ができないのはなぜか。作られた性差「女らしさ」によって縛られていることを知ってもらい、自分自身の自己表現チェックを行い、自分がどれくらい縛られているのか気付いてもらった。
	講師	安田香珠子（こころの相談室ウーマンフェミニストカウンセラー）
第2回	テーマ	「基本は「私」メッセージ（基礎編）」
	内容	相手に伝えるときの受身的言い方、攻撃的言い方、自己表現的言い方を判断してもらい、自己表現をきちんとできる方法を学んでもらった。
	講師	安田香珠子（こころの相談室ウーマンフェミニストカウンセラー）
第3回	テーマ	「モノは言いよう、断りよう（応用編1）」
	内容	それぞれのケースを読んで、なぜ自己表現できないのか、自己表現したければどのように言えばよいのか、各グループで考えを出し合い、その後全体で意見を出し合った。
	講師	安田香珠子（こころの相談室ウーマンフェミニストカウンセラー）
第4回	テーマ	「怒りを溜めこまないように（応用編2）」
	内容	宿題として、それぞれのケースに対する答え方を考えてきてもらったものを各グループごとで話し合ってもらった。その後、数人が代表でロールプレイを行った。
	講師	安田香珠子（こころの相談室ウーマンフェミニストカウンセラー）
第5回	テーマ	「～よりよいコミュニケーションにはディベートが大切だ～ ディベートにトライ」
	内容	ディベートがコミュニケーションをとるときにどれだけ力を発揮するか。ディベートの方法。実際どんな時に使われているか等の講演を行った。
	講師	橘統子（関西外国語大学非常勤講師）
第6回	テーマ	「ディベートのポイントはグループワーク」
	内容	ディベートを行うために肯定、否定側にグループ分けし、テーマに対して集めた資料を使って、作戦会議をした。テーマは「育児休暇を男性に義務づけるべき」に設定した。
	講師	橘統子（関西外国語大学非常勤講師）
第7回	テーマ	「やってみよう！ ディベート合戦」
	内容	第6回講義でグループ分けしたメンバーで、前半1時間は最後の打ち合わせをし、その後、ディベートを実際に行った。
	講師	橘統子（関西外国語大学非常勤講師）

受講者数：30名

受講者の主な感想
 ・ディベートに初めて参加した。学んだことは多かったが、時間不足の感もあった。
 ・いろいろなことに気付かされとてもためになりました。
 ・初めて体験した人ばかりだったが白熱し、もっと学びたいという希望が多かった。

この夏は「^か描いてみよう^や演ってみよう紙芝居」



紙芝居サークルちようちよ

代表：角田 宜子

住所：〒665-0804 宝塚市雲雀丘山手1丁目5-29

電話：072-759-3723

●講座の目的・趣旨

子ども達とのふれあい交流をめざします。ストーリーを考え、絵とことばにわけ、8～12枚の絵を描くと、一人一人の内面が出ます。知らず知らず自己表現の場になるとともに、描きあげ完成させた満足感を体験します。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月23日(火)13:00～16:00	宝塚市立中央図書館
2	14年7月30日(火)13:00～16:00	宝塚市立中央図書館
3	14年8月6日(火)13:00～16:00	宝塚市立中央図書館
4	14年8月20日(火)13:00～16:00	宝塚市立中央図書館
5	14年8月27日(火)10:00～12:30	宝塚市立中央図書館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「紙芝居って何」
	内容	・絵本と紙芝居の違い、紙芝居の特徴を知り、紙芝居づくりに入る。 ・お話をつくり、箱書きをする。 ・紙芝居を観る
	講師	小森時次郎（関西紙芝居「絵芝居」文化研究会）
第2回	テーマ	「箱書きから原画へ」
	内容	・マンツーマンで対応しながら絵を書く。箱書きから原寸画へ。小さい子は、自由に原寸紙に描かせる。 ・小森氏の添削を受ける。個人差にあわせた指導を行った。
	講師	小森時次郎（関西紙芝居「絵芝居」文化研究会）
第3回	テーマ	「彩色」
	内容	・個人別指導。原寸画の清書に入った方、彩色までいった方と個人差がでる。 2、3人は仕上がった絵に話をつける。 ・内容を生かす彩色について。
	講師	小森時次郎（関西紙芝居「絵芝居」文化研究会）
第4回	テーマ	「作品の仕上げ、ストーリーの組立て」
	内容	・内容を伝える語りとストーリーの組立ての検証 ・彩色のアドバイス
	講師	堀田穰、小森時次郎（関西紙芝居「絵芝居」文化研究会）
第5回	テーマ	「作品を演じる」
	内容	・作品の発表（演じる） ・講座の講評 ・紙芝居を観る…スタッフ・講師による実演（小森氏の作品、他市の子ども作品等）
	講師	堀田穰、小森時次郎（関西紙芝居「絵芝居」文化研究会）

受講者数：47人

受講者の：紙芝居を作るのと読むのが、すごく楽しかった。

主な感想：難しかったけど、子どもの絵や気持ち、言葉などを作品として残せて、良い思い出です。

・とても楽しかったです。娘を誘いましたが、私の事で精一杯で夢中で作成しました。

リーダーのためのヨーガセラピー

宝塚ヨーガセラピー

代表：森 綾子

住所：〒665-0845 宝塚市栄町2-1-1 宝塚NPOセンター内

電話：0797-85-7766



●講座の目的・趣旨

リーダーが健やかに活動するために、自らの力を引出すヨーガセラピーを行うことによって、エンパワーメントしてもらう。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月18日(水)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
2	14年10月2日(水)18:00~20:00	宝塚市立女性センター
3	14年10月11日(水)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
4	14年10月16日(水)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
5	14年11月6日(水)18:30~20:30	宝塚市立女性センター
6	14年11月20日(水)18:30~20:30	宝塚市立女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「元気にボランティアするためのヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック「観動」と「整動」 2. 呼吸と元気の「気」－呼吸改善法とバンダ 3. 「個」と「全体」の意識－「生きがい」プラナヴァ瞑想
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）
第2回	テーマ	「地域リーダーとしての自信を作るヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック「足関節」～「膝関節」 2. 姿勢と心－姿勢改善法「バランス」 3. 自信づくり－自己暗示、イメージ瞑想
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）
第3回	テーマ	「自分で治す力を取り戻すためのヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック－「股関節」～「腰仙関節」 2. 「原点」回復－エネルギーの「スーリヤナムスカーラ」 3. リラクゼーション－簡単10分テクニック
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）
第4回	テーマ	「肩こりを治すヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック「腰椎」－「胸椎」 2. 腰から上の血行回復－呼吸改善と姿勢改善 3. 眠精疲労－眼筋の矯正
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）
第5回	テーマ	「ぐっすりねむるためのヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック「下部頸椎」～「上部頸椎」 2. 緊張－弛緩－緊張－弛緩…で心身の結節解除 3. リラクゼーション－DRT（ディープ・リラクゼーション・テクニック）
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）
第6回	テーマ	「ストレスといやしのためのヨーガセラピー」
	内容	1. 姿勢矯正テクニック「毎日の観動と整動」・「自分用創作」 2. 心身浄化によるストレス回避－「自己観察」 3. リラクゼーション－DRT
講師		藤崎麻里（兵庫県民健康推進委員）

受講者数：46人

受講者の：・精神面に役立つと感じた。

主な感想 ・日常生活に取り入れたい。

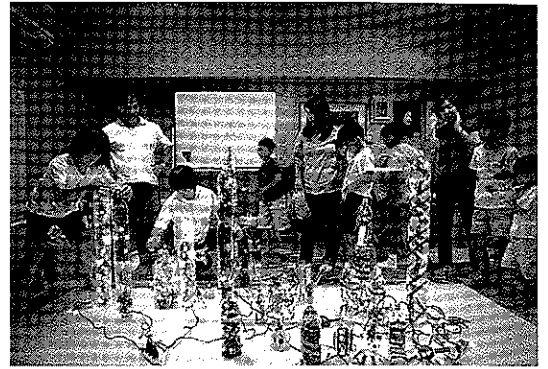
光のクラフト親子講座

花屋敷つつじが丘自治会

代表：剣持 昌司

住所：〒665-0803 宝塚市花屋敷つつじが丘10-25

電話：072-757-7118



●講座の目的・趣旨

モノづくりを通して「親子のコミュニケーションをはかる」「地域のコミュニケーションをはかる」「光による地域環境づくり」を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月27日(土)13:00~15:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館
2	14年7月27日(土)18:00~21:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館・つつじヶ丘公園
3	14年8月31日(土)10:00~12:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館
4	14年8月31日(土)14:00~17:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館
5	14年9月28日(土)10:00~12:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館
6	14年9月28日(土)14:00~17:00	花屋敷つつじヶ丘自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「光って何？」
	内容	電気の使用上の注意点、光源の種類と特長、野外展示の方法をパソコンプロジェクターを使い、クイズ形式で分かり易く説明する・光の装飾品の制作。
	講師	鈴木悟（日本イベント学会会員）
第2回	テーマ	「群をなす光の感動」
	内容	シンプルな光で構成するモニュメントを、受講者全員で作成する。受講者を5チームに編成分けし、装飾を制作する。
	講師	鈴木悟（日本イベント学会会員）
第3回	テーマ	「ペットボトルを利用した照明器具」
	内容	照明器具のサンプルの特徴と、その制作方法。
	講師	浜田幸子（児童絵画教室「パクの会」主宰）
第4回	テーマ	「ペットボトルの照明器具の完成」
	内容	ペットボトルを着色し、照明器具を完成する。展示の方法について。
	講師	浜田幸子（児童絵画教室「パクの会」主宰）
第5回	テーマ	「住まいとあかり」
	内容	灯りの歴史や住まいとあかり等を、パソコンプロジェクターと実物で分かり易く説明する。和紙を使った照明器具の制作方法について。
	講師	金子栄一郎（大阪・水かいどう808（NPO）運営委員会）
第6回	テーマ	「和紙を使った手明りに表情を加える」
	内容	和紙を使った照明器具の制作方法について。
	講師	金子栄一郎（大阪・水かいどう808（NPO）運営委員会）

受講者数：40人

受講者の：・たいへん興味深かった。

主な感想 ・初めて参加させて頂きましたが、今後もこのような親子参加の講座をぜひして頂きたい。

コミュニティづくりはパソコンから

テクノcom

代表：井手美保子

住所：〒669-1513 三田市三輪3-6-21-603

電話：0795-65-2241



●講座の目的・趣旨

パソコンを活用して、地域コミュニティづくりに役立てる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月15日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	14年6月22日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
3	14年6月29日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
4	14年6月30日(日)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
5	14年7月6日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
6	14年7月13日(土)10:00~12:00	宝塚市立女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから①」
	内容	講師の震災体験をもとに、災害時に役立つ、また一人暮らしの人と人を繋ぐなどメールの機能やITについて学ぶ。
	講師	山内要 (株)ガリレオ
第2回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから②」
	内容	インターネットでの情報収集の仕方、メールの操作について学ぶ。
	講師	山内要 (株)ガリレオ
第3回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから③」
	内容	前回の復習。パソコンの機能について学ぶ。
	講師	山内要 (株)ガリレオ
第4回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから④」
	内容	パソコンを所有しているが、活用できていない人たちに対して、パソコン操作を教える際のノウハウを学ぶ。
	講師	山内要 (株)ガリレオ
第5回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから⑤」
	内容	知人にパソコン操作を教える際のスキルを学ぶ。
	講師	山内要 (株)ガリレオ
第6回	テーマ	「コミュニティづくりは、パソコンから⑥」
	内容	パソコン本体の機能について復習。 地域、グループにおけるパソコンの活用方法について考える。
	講師	山内要 (株)ガリレオ

受講者数：15名

受講者の：・自分が知らなかったインターネット活用法がわかった。

主な感想 ・メールを活用し、一人暮らしの方の安否確認などに活用したい。

子どもの夢と希望をはぐくむ

エール

代表：中山 繁子

住所：〒665-0871 宝塚市中山五月台6-1-18-405

電話：0797-89-8236



●講座の目的・趣旨

現在、幼児・児童虐待に関する相談施設は多いが、思春期の子どもたちが相談できる窓口は少なく、幼い子どもたちの周辺への啓発はされていますが10代の子どもたちへの虐待に関する啓発は進んでいないのが現状です。思春期の子どもたちやその親たち又それぞれの形で支援しているグループが一つになって、支援活動ができる場所を創るきっかけとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月30日(水)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
2	14年11月15日(金)13:30~15:30	宝塚市立女性センター
3	14年11月19日(火)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
4	14年11月20日(水)10:00~12:00	宝塚商工会議所会館
5	14年11月22日(金)10:00~12:00	宝塚市立女性センター
6	14年12月6日(金)10:00~12:00	宝塚市立女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	思春期における子どもの心と身体について
	内容	脳神経系の発達、遺伝的要因と環境的要因、自閉症、ADHD、「不登校」症候群、いじめられ問題、若年世代の人格障害、中高年のうつ病、思春期障害者への対応・治療システムとその理念などについて学ぶ。
第2回	講師	石島正嗣(川西市医師会・医療法人社団青心会)
	テーマ	少年法から見た子どもの責任
第3回	内容	少年非行の概要、少年の問題行動の諸形態(薬物乱用・いじめ・校内暴力・性の逸脱行為・オヤジ狩り・家庭内暴力・不登校・家出少年・その他)、少年法の目的、少年の責任、ティーンコート、犯罪少年と被害者の対面・対話などについて学ぶ。
	講師	正木靖子(下山・正木法律事務所)
第4回	テーマ	子どもの人権オンブズパーソン
	内容	本事業実施にいたる経過、本事業の趣旨等、オンブズパーソンの活動概要、相談受付等の状況、現時点での問題などについて学ぶ。
第5回	講師	吉永省三(川西市子どもの人権オンブズ事務局)
	テーマ	子どもの世界を知って居場所をさがそう
第6回	内容	子どもを通して見えてくる現代の家族、子どもの声に耳を傾けよう、遊びは子どもにとっての宝物、仲間と地域の中で育つ子どもたち、国際化の中の子ども達などについて学ぶ
	講師	坂本正博(宝塚市教育委員会 青少年育成課)
第7回	テーマ	子どもを取り巻く現状・学校と地域の連携
	内容	子どもの心がみえますか 現在の子どもを取り巻く状況、社会・学校・家庭と子どもたち(社会の価値観の多様化)個の確立、子育てと親の自立、父親の役割、地域社会の子育て
第8回	講師	梓加依(日本児童文学者協会)
	テーマ	ワークショップ
第9回	内容	今までの講座をふりかえり問題点や子どもの悩みなどについて意見交換を通じて問題の糸口をさがす。視点を変えて見る事で思わぬ気づきも生まれる。地域の中で連携の取り方についても話し合う。
	講師	梓加依(日本児童文学者協会)

受講者数：27人

受講者の主な感想：分野別の内容が聞けたことがよかった。

最後のワークショップがよかった。

ファシリテーター養成講座

グループえふ

代表：佐野 圭子

住所：〒666-0015 川西市小花1-21-8

電話：072-757-2846



●講座の目的・趣旨

地域活動を円滑に進めるために、促進役（ファシリテーター）としての心構えやスキルを学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月14日(木)10:00~12:00	宝塚市女性センター
2	14年11月14日(木)13:00~15:00	宝塚市女性センター
3	14年11月27日(水)10:00~12:00	宝塚市女性センター
4	14年11月27日(水)13:00~15:00	宝塚市女性センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ファシリテーターの基本」
	内容	ファシリテーターとしてどんな事を学び合いたいか、グループで話し合う事から始め、グループで立体的なロールプレイ、ファシリテーターの力について体験的に学んだ。プレイし思想の特徴である対話を通して築き上げる学びの場づくりについて学んだ。
	講師	池住義憲（国際民衆保健協議会）
第2回	テーマ	「主人公はだれ？」
	内容	実行、実施の前には自己決定、集団決定がある。ワークショップを行う前に目標を設定する為のファシリテーターの願いを「何を共に考えたいか？」が必要。ボアールの民衆演劇の思想にある社会の問題を見つけ、参加者の力を信じ、すべての過程に意味がある事を学んだ。
	講師	池住義憲（国際民衆保健協議会）
第3回	テーマ	「日本社会にも「参加型」はあった」
	内容	ボアールの民衆演劇の概要を理解すると共に、日本社会の関心のある問題をグループに分かれて問題提起していく。「あなたに印刷機が手に入ったならどうする」を話し合いながら、効果的な解決を見つける為の方法を学んだ。
	講師	池住義憲（国際民衆保健協議会）
第4回	テーマ	「どこでもファシリテーター」
	内容	日本社会の問題を切り取り、即興演劇を演じる事で、参加者に問題提起していく。5人位のグループに分かれ、それぞれが新聞記事からテーマをしばらく、演じ、参加者を劇中へ取り込みながら、共に解決を求めて考えた。さまざまなアプローチを学んだ。
	講師	池住義憲（国際民衆保健協議会）

受講者数：36人

受講者の：・問題の分析と提起の仕方が具体的にわかり、行動に結びつける糸口がつかめた。

主な感想：・ファシリテーターの役割が良く理解できた。

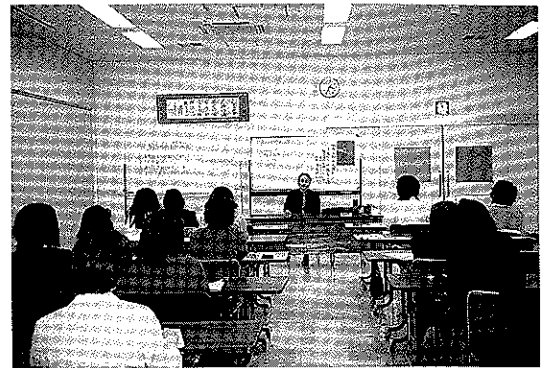
子育て=(は)親育て

宝塚コープ福祉・ボランティアセンター

代表：丸塚 雅子

住所：〒665-0852 宝塚市売布2-5-1 ピピア売布1-2F

電話：0797-83-1017



●講座の目的・趣旨

子育て支援の家事援助活動が増える中、子育てに悩んでいる母親が多い事に気付き、この講座に参加することで、子供の性格や行動、親として対応の仕方を学び、親子が共に成長することをめざす。講座で学んだ知識を地域で身近な人々にも広めてもらうことをねらいとする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月11日(月)14:30~16:00	宝塚コープセンター
2	14年11月25日(月)14:30~16:00	宝塚コープセンター
3	14年12月2日(月)14:30~16:00	宝塚コープセンター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「子育ての信念って何？」
	内容	幼稚園～中学生くらいまでの親やその年代の子どもに関わっている方を対象に、子育てをする親、関わっている大人なら一度は悩む「厳しく育てる」「ほめて育てる」それぞれの問題点や事例を交えながら子ども、親、親子等の共同の「課題」を分離することの大切さや話し合うことの大切さを学ぶ。
	講師	池本明弘（近畿大学医学部非常勤講師）
第2回	テーマ	「子どもの話をうまく聞くには」
	内容	子どもに対し、支配的にならず「対等」でいることで子どもは親や大人に話ができるようになる。親や大人が冷静に対応することで子どもの話をうまく聞き出せるという事を事例を交えて学習する。
	講師	池本明弘（近畿大学医学部非常勤講師）
第3回	テーマ	「親子関係がこじれた時のカウンセラーの役割」
	内容	子育てにおいて理想に反して親子関係がこじれた時の対応の仕方、無理にカウンセラーの所へ連れていかずに子ども本位で話を進めることの大切さを事例を交えて学習する。
	講師	池本明弘（近畿大学医学部非常勤講師）

受講者数：20人

受講者の：・親子関係において、いかに心のゆとりが必要かという事を身近な具体例を多く取り入れて話して下

主な感想 さったのが良かった。

・出てあたりまえのことを見逃さずに、普通にできたことを誉めてあげたいと思った。

美しい花壇作り講座

宝塚山手台花クラブ

代表：松田 秀雄

住所：〒665-0886 宝塚市山手台西2-12-5

電話：0797-89-8331



●講座の目的・趣旨

地域住民に花クラブの活動を知ってもらい、地域住民が美しい花づくりの為に知識と意識の高揚が望まれる。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月29日(日)13:00~15:00	山手台自治会館
2	14年10月12日(土)13:00~15:00	山手台中学校
3	14年11月16日(土)13:00~15:00	山手台中学校
4	14年12月15日(日)13:00~15:00	山手台中学校
5	15年1月25日(土)13:00~15:00	山手台自治会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	「土作り」
	内容	用土の特長について説明し、実際にまぜ合わせてつくる。
	講師	小嶋逸己(あいあいパーク)
第2回	テーマ	「花壇作り」
	内容	家庭花壇と公共花壇の基本的な話と、ヨーロッパ花壇の特長をスライドを観ながら説明する。
	講師	西良祐(元常盤会学園大学教授)
第3回	テーマ	「樹木の剪定」
	内容	何種類かの植木、盆栽を使って剪定の仕方を学びました。
	講師	西良祐(元常盤会学園大学教授)
第4回	テーマ	「寄せ植え」
	内容	クリスマス、お正月用の寄せ植えを参加者が行った。
	講師	栗野喜久美(西宮ガーデンクラブ)
第5回	テーマ	「暮らしの中のハーブ(育て方・楽しみ方)」
	内容	ハーブの楽しみ方を具体的に説明する。
	講師	谷川原宇子

受講者数：47名

受講者の：スライドによる実例を見て、ガーデニングの素晴らしさを再確認できた。

主な感想：デモンストレーションを交えての講義でわかりやすかった。

子育てセミナー

宝塚ワイズメンズクラブ

代表：吉田 明

住所：〒685-0977 宝塚市伊子志3-14-59 宝塚YMCA内

電話：0797-72-9055



●講座の目的・趣旨

親が子育てをしていく中で、子どもが“遊び”を通して成長する（学んでいく）ことを学び、そのことを体験するとともに、親同士が悩みを共有する場をもつ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月12日(木)10:00~11:30	宝塚市立中央公民館
2	14年9月26日(木)10:00~11:30	宝塚市立中央公民館
3	14年10月10日(木)10:00~11:30	宝塚市立中央公民館
4	14年10月24日(木)10:00~11:30	宝塚市立中央公民館
5	14年10月27日(日)10:00~13:30	宝塚市逆瀬川焼石ヶ原付近

●カリキュラム

第1回	テーマ	子どもと遊び
	内容	初回でもあるので、まず子どもを交えて、珍しい紙飛行機や、草ぶえ等、身近で遊べる遊び方について講習する。その後、オリエンテーションを行い、遊びが子どもの成長に与える影響について学ぶ。
	講師	山崎春人（聖和大学）
第2回	テーマ	子どもとクッキングしよう
	内容	クッキングの前に、小麦と食紅でつくる粘土等、安全な遊ぶものの紹介があり、子どもと一緒にでも作れるものとして、だんごをつくる。子どもが、大人と一緒にものをつくることの大切さを学ぶ。
	講師	今西時子（元ちとせ幼稚園主任教諭）
第3回	テーマ	外で遊ぼう
	内容	まず室内で少しアイスプレーキングを行い、その後会場付近にある公園に出かけ、身近な自然の遊び方や、簡単なルールのできるゲームを講習。外に出ることの大切さを学ぶ。
	講師	山崎春人（聖和大学）
第4回	テーマ	絵本の読みきかせ
	内容	子どもが好きな絵本を読みきかせしてみ、読みきかせることの大切さ、テレビ等でなく、本の良さを講習、またぜひ子どもに読んでほしい本の紹介等を行う。
	講師	今西時子（元ちとせ幼稚園主任教諭）
第5回	テーマ	家族で遊ぼう
	内容	お父さんや、兄弟も交え、かけ登り等を行い、子どもの冒険する心を育むこと。また、つるや木を使った工作等、自然の中での体験、家族でふれあうことの大切さを学ぶ。
	講師	山崎春人（聖和大学）

受講者数：40人

受講者の：・親子でもおやつなど作れることがわかり感謝しています。

主な感想 ・行動範囲が広がって良かった

“生きがいライフ再発見”シリーズ

ひょうごシニアクラブ 阪神支部

代表：堀 信義

住所：〒665-0881 宝塚市山本東2丁目5-3

電話：0797-88-0613



●講座の目的・趣旨

定年後の生きがい再発見の機会を提供する。生きがいを見失いがちな元気な高齢者に、人生の目標を再度探してもらう機会を提供したい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年11月9日(土)14:00~16:00	宝塚市東公民館
2	14年11月26日(土)14:00~16:00	宝塚市女性センター
3	14年12月4日(水)13:00~15:00	宝塚市中央公民館
4	14年12月24日(火)18:30~20:00	宝塚市東公民館
5	15年1月14日(土)14:00~16:00	宝塚市中央公民館
6	15年1月28日(火)14:00~16:00	宝塚市中央公民館

●カリキュラム

第1回	テーマ	セカンドライフプランを考えよう!!
	内容	生きがい、健康、お金について考える。地域の仲間を作ろう。健康に留意しながら、適度な運動も大切なことを学ぶ。
	講師	清水武（健康生きがいアドバイザー）
第2回	テーマ	価値のあるパソコンの使い方
	内容	①パソコンのトラブル ・動かなくなるいろいろな理由及び動かなくなったときすること ②インターネットとメール ・電話代を安くするコツ ③検定をめざす。
	講師	上杉咲百合（OAコンサルタント）
第3回	テーマ	家庭経済プラン
	内容	・ライフプランの再考。生活費の目安、老後の必要生活費 ・家庭経済プランを考える。一般的知識（年金、金融資産など）
	講師	高嶋宏臣（中小企業診断士）
第4回	テーマ	退職制度と社会制度
	内容	有終の美に向けて、退職後の生活、自分をみなおす。ライフプランの意義について考える。
	講師	近藤綾雄（社会保険労務士）
第5回	テーマ	地域・ボランティア活動
	内容	高齢化社会を迎えて地域で生きるということ、ボランティア活動について、生きがいとしてボランティア活動をどうとらえるのか、生きがい再発見と社会参加（活動）などについて語り合う。
	講師	楠本勝久（健康生きがいアドバイザー）
第6回	テーマ	人生90年時代
	内容	有終の美プラン。定年後の人生を見つめ直し老いてからの自分を見出す。老いについて語り合う。
	講師	小畑勤（シニアライフアドバイザー）

受講者数：30人

受講者の：大変参考になりました。
主な感想

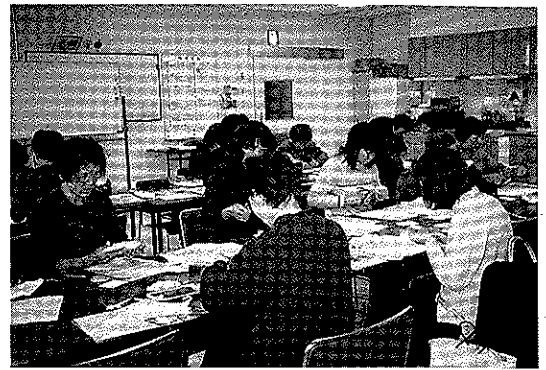
心豊かにいきいき講座

めふコープ委員会

代表：三條 薫

住所：〒665-0864 宝塚市泉町1-19

電話：0797-84-9655



●講座の目的・趣旨

体を動かすことによっていつまでも健康で過ごせるようにし、ものづくりを通じて地域の人々との交流を深め住みやすい地域づくりを行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月26日(月)10:30~14:30	コープめふ集会室
2	14年9月3日(火)13:00~16:00	コープめふ集会室
3	14年9月27日(金)10:30~13:00	コープめふ集会室
4	14年11月27日(水)13:00~16:00	コープめふ集会室
5	15年1月23日(木)14:00~16:00	コープめふ集会室

●カリキュラム

第1回	テーマ	地域の子育て 虹っ子料理、工作教室
	内容	[料理] トマトとナスのスパゲッティ、フルーツサラダ、ミルクもち [工作] 二色花かざぐるま
	講師	鉄野美智子(料理研究家)
第2回	テーマ	エコクラフト紙テープ色紙掛け(額づくり)
	内容	荷造りひも(紙テープ)を編み込みボンドで止める。ニスをぬり仕上げる。
	講師	林小百合(リサイクル手芸研究家)
第3回	テーマ	秋のおもてなし料理
	内容	(前菜三種盛り) 鶏肉の味噌漬け、イカの香煎揚げ、わかめときゅうりのごま味噌あえ、フルーツチーズクリームパイ、青のり入り白玉団子のお吸い物、茄子とがんもどきの煮物、笹ずし
	講師	田邊哲子(料理研究家)
第4回	テーマ	和紙はりえ「干支ひつじ 色紙づくり」
	内容	型をはさみで切り、和紙にボンドで型を貼りつける。型にそって和紙を手でちぎり、色紙の上に和紙を貼って、ひつじなどを作って行く。
	講師	米谷弘子(手芸研究家)
第5回	テーマ	やさしい中国気功体操
	内容	気功の基本的な動きと呼吸法
	講師	高見孝子(スポーツ指導員)

受講者数：95人

受講者の：・身近なものでかわいい風車ができることがわかった。

主な感想 ・品数が多くどの品も美味しかった。

・とても親切に教えていただき上手にできて満足です。

地域に根ざした仲間づくり

山本コープ委員会

代表：竹本 章子

住所：〒665-0874 宝塚市中筋7-77-406

電話：0797-89-2720



●講座の目的・趣旨

地域の中でいろいろな活動をしている人達が、仲間づくりの輪を広げ心豊かな生活を楽しんでもらえるよう交流を深めながら、地域の活動により一層役立てていただく場としていきたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年12月5日(木)13:00~14:30	コープ山本集会室
2	14年12月12日(木)10:00~12:00	コープ山本集会室
3	15年1月27日(月)13:30~15:00	コープ山本集会室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「寄せ植えでお正月を飾ろう」
	内容	紅梅を中心にゴールドクレスト、葉ボタン、ひいらぎの寄せ植えを体験。寄せ植えのポイントを学びました。植物の冬の上質な越し方を講義していただきいろいろな質問にも答えていただきました。
	講師	金岡正弘 ((株)錦松園)
第2回	テーマ	「手づくりのクリスマス料理」
	内容	家庭で手軽な材料を使って簡単に作れる料理を7種類教えていただきました。アイデアがいっぱいの料理で手づくりの楽しさおいしさを味わうことができました。他の活動の中で伝えていきたい。
	講師	高原絵都子 (よくばりキッチン料理教室主宰)
第3回	テーマ	「フードプラン学習」
	内容	フードプラン(有機・無農薬・減農薬栽培の農産物)の目ざすもの、特徴、考え方等、フードプランの知識を深め、消費者と主催者の顔の見える関係を作り、トレーサビリティを明確にして、安心して安全で環境にもやさしい農業のあり方を考える。
	講師	有田洋子 (フードプランコーディネーター)

受講者数：37名

受講者の：身近な材料を使ったおもてなし料理のアイデアに驚きました。

主な感想：もっともっと学習会などで料理を勉強したくなりました。

稲作体験隊

清和台子供農園クラブ

代表：今仲 明彦

住所：〒666-0148 川西市赤松字大前79

電話：072-799-0481



●講座の目的・趣旨

農業体験を通して生きる力を育む。地域の子供達が自然の中で稲作体験をすることにより、稲や昆虫の生命力を理解するとともに、自分達が作ったコメを食べることにより、食事の大切さや生きる力を育てていく。また、友達や父母、高齢者との交流により地域の活性化を図る。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年8月30日(金) 9:00~11:30	赤松・今仲農園と同倉庫
2	14年9月21日(土) 9:00~12:30	赤松・今仲農園
3	14年9月28日(土) 11:00~12:30	赤松・今仲農園及び今仲農作業場
4	14年10月13日(日) 11:00~12:00	赤松・今仲農園及び今仲農作業場
5	14年11月24日(日) 10:00~14:30	清和台第4自治会館

阪神北

●カリキュラム

第1回	テーマ 「稲を鳥や猪から守るために」	内容 案山子作りと稲の生育について。棚田の稲(コメ)をスズメから守るため、案山子作りをするとともに、猪の被害を防ぐトタンの防護柵をつくり、稲の生育状況や水田の生き物を観察した。	講師 今仲明彦(清和台コミュニティ推進協議会)、今仲肇子(赤松やさい作りの会)
第2回	テーマ 「稲(コメ)の収穫を喜ぶ」	内容 稲刈りと自然の恵みについて。天候不順にもかかわらず、立派に実った稲の生育状況を見聞して理解するとともに、カマを使った稲刈りの共同作業を行い、農作業の苦勞と収穫の喜びを味わった。	講師 今仲明彦(清和台コミュニティ推進協議会)、今仲肇子(赤松やさい作りの会)、向尾衛(川西市農業委員会)
第3回	テーマ 「稲の脱穀と米の調製について①」	内容 脱穀作業と協働について。コンバインでの脱穀だが、稲架掛けしたため補助労働力との協働の必要性を理解する。粃摺り作業を能率的に行うには協働の力が必要であることを学ぶ。	講師 今仲明彦(清和台コミュニティ推進協議会) 今仲肇子(赤松やさい作りの会)、相沢知(黒山会)
第4回	テーマ 「稲の脱穀と米の調製について②」	内容 脱穀作業と協働について。コンバインでの脱穀だが、稲架掛けしたため補助労働力との協働の必要性を理解する。粃摺り作業を能率的に行うには協働の力が必要であることを学ぶ。	講師 今仲明彦(清和台コミュニティ推進協議会) 今仲肇子(赤松やさい作りの会)、相沢知(黒山会)
第5回	テーマ 「子どもと老人のふれあい」	内容 収穫祭①米作りと食生活について(講義・話し合い):米の一生をわかりやすく解説するとともに、米米クイズを行う。米標本の展示やパンフレットを活用。②収穫米とおもちの試食:稲作体験で収穫したうるち米を炊飯して「おにぎり」を作るとともに、紅白もち作り、豚汁等を炊き、試食・交流。③わら細工など手作り体験:わらぞうり、竹トンボ、竹てっぽう作りなど昔の農家の手作りを体験。このイベントを通して、子供と大人、老人の交流を図った。	講師 中西博(清和台コミュニティ推進協議会)、今仲明彦(清和台コミュニティ推進協議会) 今仲肇子(赤松やさい作りの会)、相沢知(黒山会) 向尾衛(川西市農業委員会)、保田井博敏(川西市青少年育成市民会議)

受講者数：160人

受講者の：・もっと昔の遊びを体験してみたい。

主な感想：・みんなと一緒に作業して楽しかった。

子どものことは何でもわかる ～栗木先生と親子ふれあい学習～

ココロン川西

代表：上馬 勇

住所：〒666-0131 川西市矢間2-9-3 上田方

電話：072-793-2683（担当：上田）



●講座の目的・趣旨

子どもの健全育成をめざして、親子一緒に楽しみながら、運動・自然遊び・クラフトを学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年10月5日(土)10:00～12:00	川西市中央公民館
2	14年10月26日(土)10:00～12:00	川西市多田公民館・多田神社境内および一帯
3	14年12月7日(土)10:00～12:00	川西市中央公民館

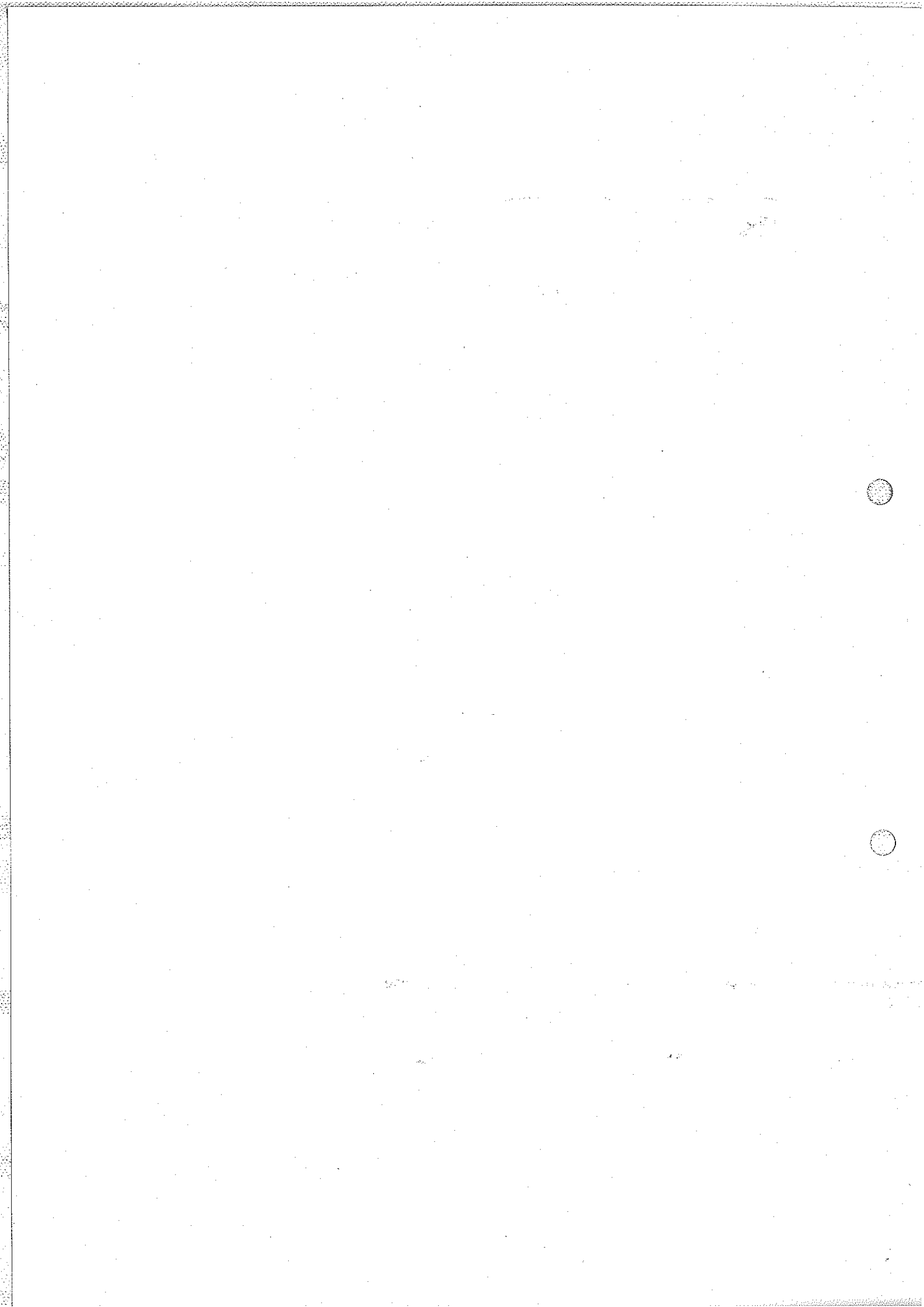
●カリキュラム

第1回	テーマ	「親子で楽しみながら、運動を楽しもう」
	内容	親子でスキンシップを図りながら、手遊びやストレッチやリズム体操で運動をした。
	講師	栗木剛（野外レクリエーション指導者協会事務局長）
第2回	テーマ	「親子で楽しみながら、自然遊びをする」
	内容	多田公民館で少しお話を聞いた後、多田神社境内で、「とがったもの、柔らかい物、フワーとした物」を拾ってくるという課題が子どもたちに与えられた。 多田神社のまわりでは、みんなで歩いて、ザリガニを見つけたり、花や木の実を見つけたり、畑に何が植えられているかなどいろいろ観察した。
	講師	栗木剛（野外レクリエーション指導者協会事務局長）
第3回	テーマ	「親子で楽しみながら、クリスマスリースを作る」
	内容	2～3歳児には、色紙のクリスマスツリーにシールの飾りを好きなように貼らせた。幼稚園児以上には、赤と緑の色紙でポインセチアを作った。さらに余裕のある子どもや大人は、クリスマスリースに挑戦した。
	講師	栗木剛（野外レクリエーション指導者協会事務局長）

受講者数：47人

受講者の：親子でスキンシップができたことがとても嬉しかった。

主な感想：野外遊びの時感じたが、こんな身近なところで、こんな遊ばせ方があることに驚いた。



グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
フロンティア福祉会 小規模通所作業所江井ヶ島作業所	村松 敬	一人住まいの高齢者の料理教室	明石市	148
特定非営利活動法人 居場所	成定 公子	特定非営利活動法人居場所 市民講座	明石市	149
明石不登校から考える会	水田 信子	新しい時代の子育ちを考える	明石市	150
子どもの環境を考えるネットワーク	佐田きみよ	子育てカウンセリング講座	明石市	151
市民サポートセンター明石	田坂美代子	サポーター養成講座・基礎コース	明石市	152
成長する親の会	村松由佳子	より良い人間関係、家族関係とコミュニケーション	明石市	153
明石LDを考える会 《Little Dolphin(リトル・ドルフィン)》	片岡加代子	LD・ADHDから学ぶ子育ての原点を考える	明石市	154
神戸・図書館ネットワーク	余根田嘉代子	“図書館をもっと知ろう” 講座	明石市	155
市民サポートセンター明石	田坂美代子	対人援助のためのサポーター養成講座・傾聴コース	明石市	156
兵庫県移送サービスネットワーク	西村 貢	誰にでも出来る「移送サービス研究会」	明石市	157
フロンティア明石21	石原 洋二	教養とまちづくり	明石市	158

一人住まいの高齢者の料理教室

フロンティア福祉会 小規模通所作業所江井ヶ島作業所

代表：村松 敬

住所：〒674-0064 明石市大久保町江井島638

電話：078-946-4351



●講座の目的・趣旨

一人住まいの高齢者のために簡単な料理教室を開催し、作業所の障害者の方々と完成した料理を囲み地域との交流を図る。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年7月4日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご
2	14年7月18日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご
3	14年9月5日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご
4	14年9月19日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご
5	14年10月3日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご
6	14年10月10日(木)11:00~13:00	福祉レストラン あ・みーご

●カリキュラム

第1回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（和食・肉じゃが）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（肉じゃが、ごはん、味噌汁）を作り、作業所の人といっしょに交流しました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）
第2回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（ちらし寿司）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（ちらし寿司、はまぐりの吸い物）を作りました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）
第3回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（魚の煮付け）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（魚の煮付け、ごはん、みそ汁）を作りました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）
第4回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（スパゲッティ）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（3種のスパゲッティ、サラダ）を作りました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）
第5回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（ピザ）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（3種のピザ、サラダ）を作りました。また、栄養士の方に来ていただき、一人住まいの料理を作る際の栄養の点から指導してもらいました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）、鳥居やよい（日清食品）
第6回	テーマ	「一人で出来る簡単な料理（デザート等）」	
	内容	一人暮らしの高齢者の方々が出来る簡単な料理（焼き飯、スープ、中華ポテト）を作りました。また、栄養士の方に来ていただき、一人住まいの料理を作る時の注意点を指導してもらいました。	
		講師	的場俊明（あ・みーご）、鳥居やよい（日清食品）

受講者数：30名

受講者の：・料理の仕方を教えてもらった。良かったです。

主な感想 ・いろいろ教わったので家でしてみたいと思いました。

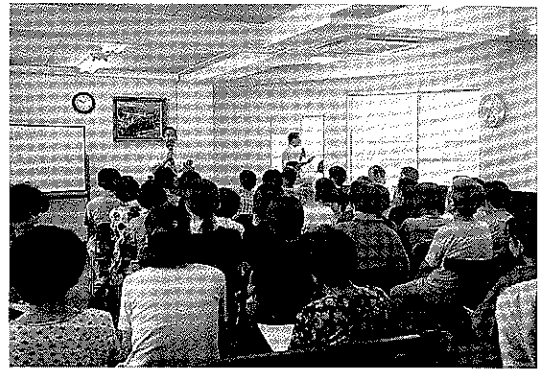
特定非営利活動法人居場所 市民講座

特定非営利活動法人 居場所

代表：成定 公子

住所：〒674-0051 明石市大久保町大窪479-1

電話：078-936-6730



●講座の目的・趣旨

精神障害者に対する偏見を考え直し、正しく理解してもらえるように本講座を普及・啓発の場とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月1日(土)10:00~12:00	サポートセンター西明石
2	14年8月3日(土)10:00~12:00	サポートセンター西明石
3	14年10月5日(土)10:00~12:00	サポートセンター西明石
4	14年11月30日(土)10:00~12:00	サポートセンター西明石

●カリキュラム

第1回	テーマ	「精神障害者の理解は、暮らしやすい社会づくりの第一歩」
	内容	精神障害者の方の生活などを紹介することを通して、ノーマライゼーション社会の意義を提案するもの。
	講師	青木聖久・田村真実子（関西青少年サナトリウム）
第2回	テーマ	「私の体験談、セルフヘルプ活動」
	内容	精神障害者の方から体験談を語っていただき、支援者の立場でできるサポートについて考える。
	講師	渡口泰子（ドリームファクトリー）、佃正信（関西青少年サナトリウム）
第3回	テーマ	「私の生き方」
	内容	精神障害者の家族の方から、自身の生き方について語っていただく。支援者の立場からのサポートについて考える。
	講師	島サヨミ（芦屋家族会）、佐藤江梨子（関西青少年サナトリウム）
第4回	テーマ	「精神障害者といわれる方達と出会ってきて」
	内容	精神科医として、これまで多くの精神障害者と出会ってきたなかで、今すべきことは何かについて提言する。
	講師	生村吾郎（いくむら医院）

受講者数：159名

受講者の：・スタッフとして関わる姿勢を教わって、今後のためになりました。ありがとうございました。

主な感想 ・とても元気をいただきました。

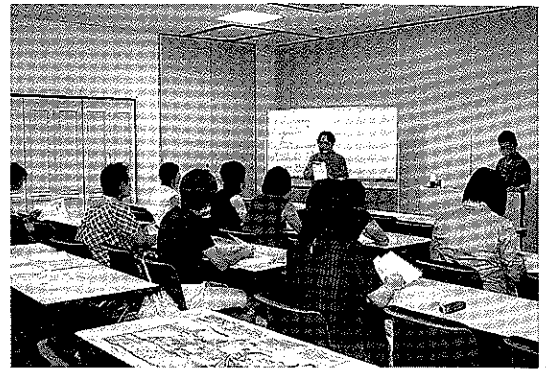
新しい時代の子育ちを考える

明石不登校から考える会

代表：水田 信子

住所：〒674-0051 明石市大久保町大窪2041-43

電話：078-935-1745



●講座の目的・趣旨

青少年が新しい可能性を見つけ出しついでいける様に、青少年の手助けができる大人を育てることを目的としている。専門家でない地域の大人や親が動き出せるように支援を行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	開催時間	開催場所
1	14年8月3日(土)	9:30~12:00	明石市生涯学習センター
2	14年9月8日(日)	10:00~12:00	明石市生涯学習センター
3	14年10月5日(土)	9:30~12:00	明石市生涯学習センター
4	14年11月2日(土)	9:30~12:00	明石市生涯学習センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「生きるって?」
	内容	・助産師として働く中で見えてきたこと。 ・世間体とは何?他人のものさしはいらない。 ・自分らしく生きたい。
	講師	赤松彰子(里の家)
第2回	テーマ	「性教育を学ぶ」
	内容	・性交とは心が生きて交わること。 ・人生の中で好きになる人は変わる(心の性)。 ・違ってあたりまえだということ。
	講師	黒瀬久美子(ハートブレイク)
第3回	テーマ	「ジェンダーフリーを学ぶ」
	内容	女性の心の悩み相談を受ける中から、震災を通して女性の人権が守られていないことなどが分かってきた。3グループに分かれての男らしさ、女性らしさを話し合う中から、期待されて育てられているものが平等でないことがわかってきた。
	講師	正井礼子(ウィメンズネット・こうべ)
第4回	テーマ	「子どもの権利条約と子育て」
	内容	子どもの権利条約は1989年に国連で決められた。どんな国であろうと子どもの人権は無視できない。日本は高度な競争社会である。すべてが個人の責任ではなく、国のシステムを早急に変えて、子どもを大事に育ててゆくことが不可欠である。こどもは遊びで育つ。
	講師	望月彰(大阪府立大学)

受講者数：45人

受講者の：・「世間体」の呪縛に気付き、自分らしさを持ちたいと思うようになった。

主な感想：・パートナーや子どもと話していきたいと思うようになった。

・親の勝手に一方的に押さえ付けていることに気が付いた。

子育てカウンセリング講座

子どもの環境を考えるネットワーク

代表：佐田きみよ

住所：〒674-0057 明石市大久保町高丘5-3-2-58-404

電話：078-935-0875



●講座の目的・趣旨

少子化が進むなかで、母親と子との緊張の関係がどちらをもしんどく感じさせています。そんな緊張を少しでもゆるめることができたら。そんな第3の大人を育て、地域での子育て、子育て支援のあり方を一緒に考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日	時	開催場所
1	14年9月25日(水)	10:00~12:00	明石市生涯学習センター
2	14年9月27日(金)	10:00~12:00	明石市男女共同参画センター
3	14年10月4日(金)	10:00~12:00	明石市男女共同参画センター
4	14年10月11日(金)	10:00~12:00	明石市男女共同参画センター
5	14年10月18日(金)	10:00~12:00	明石市男女共同参画センター
6	14年10月25日(金)	10:00~12:00	明石市男女共同参画センター
7	14年11月8日(金)	10:00~12:00	明石市立勤労福祉会館

●カリキュラム

第1回	テーマ 「子育てカウンセリングとは? 子育て支援を考える」	内容 現代子育て事情を見ていながら、子育ての「しんどさ」を考える。性別役割分業化が進み、母親一人の手に子育てが委ねられて母親は孤立し、競争させられ不安になっていっている。その声を聴く人が必要である。	講師 田中文字子(子ども情報研究センター)
第2回	テーマ 「カウンセリング概論 カウンセリングって何?」	内容 カウンセリングとは何かについて具体的に学んだ。テーブルごとに話を聴き合う体験をして、「聴く」ということについて感じてもらうことができた。自分の感情を知るということもできた。	講師 浅野薫(MINESカウンセリング研究所)
第3回	テーマ 「乳幼児期の子ども」	内容 1歳までの子どもは、基本的信頼感の獲得時期であること。また1から3歳の時期は、自律の獲得の時期である。この時期に信頼関係を結ぶことができなかつた場合、発達課題の失敗があった場合は、どうすればいいのかについても学んだ。	講師 浅野薫(MINESカウンセリング研究所)
第4回	テーマ 「児童期の子ども」	内容 児童期を前期・後期に分け、発達の過程を見ていきました。自己同一性、基本的欲求など自分を客観的に見て、それを元にグループで話し合いを行った。	講師 浅野薫(MINESカウンセリング研究所)
第5回	テーマ 「思春期の子ども ー同性間の友情から異性間の愛情へー」	内容 思春期を前期(中学生)と後期(高校生)に分け、それぞれの発達の特徴を学んだ。心理的な面からみでの問題など、さらにはその対応方法などについて学習した。	講師 浅野薫(MINESカウンセリング研究所)
第6回	テーマ 「大人になるということ」	内容 青年期の不安や動揺を考え、「社会に出るといふことはどういうことなのか」「そして大人になるといふことはどういうことなのか」などを考えた。母として父として親として発展しているかなど自分を見つめる作業にも取り組んだ。	講師 浅野薫(MINESカウンセリング研究所)
第7回	テーマ 「話しを聴く講習をスタッフで補習」	内容 この講座を受けて今後どのように生かしていくのかを話し合った。もう少し親密になるために月例会でお互いに話を聞く機会を持つ。	講師 子どもの環境を考える会スタッフ

受講者数：54名

受講者の：・子育ての問題だけでなく、人生について考えられたことがうれしい。

主な感想：・生きる力を私自身にもらった気がしています。

サポート養成講座・基礎コース

市民サポートセンター明石

代表：田坂美代子

住所：〒673-0882 明石市相生町2丁目11-1

電話：078-917-8076



●講座の目的・趣旨

地域の中で高齢者や障害者を支え互いに助け合っていくために、必要な基本的介護技術と市民活動について学習する機会とする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月3日(水)13:30~15:30	明石市生涯学習センター
2	14年7月10日(水)13:30~15:30	明石市生涯学習センター
3	14年7月17日(水)9:30~12:00	明石市生涯学習センター
4	14年7月24日(水)13:30~15:30	明石市生涯学習センター
5	14年7月31日(水)13:30~15:30	明石市生涯学習センター
6	14年8月7日(水)13:30~15:30	明石市生涯学習センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「ボランティア活動とNPO」	
	内容	ボランティア活動することとNPO組織として活動することの違いを、「福祉ネットワーク西須磨だんらん」の体験をもとに学習した。	
		講師	日笠昭子（福祉ネットワーク西須磨だんらん）
第2回	テーマ	「介護保険とNPO」	
	内容	介護保険の概略を学び、介護保険でできないこととNPOの役割について学習した。	
		講師	進藤公美恵（被災地障害者センター）
第3回	テーマ	「家事援助と調理」	
	内容	サポートを受ける人の要望にいかにか合わせるかということ、調理実習を通して学習した。	
		講師	八木基子（福祉ネットワーク西須磨だんらん）
第4回	テーマ	「高齢者問題とジェンダー」	
	内容	ジェンダーとは何か。日本のジェンダーの特徴、家制度について学び、女性介護者のために社会通念や思い込みをジェンダーの視点で捉え直す。	
		講師	赤松彰子（おしゃべりルーム里の家）
第5回	テーマ	「高齢者疑似体験」	
	内容	様々な用具を使用し高齢者や障害者の状態を作り出し、体の不自由さを体験した。	
		講師	赤松みどり（社会福祉法人ウェルフェア・グランデ明石）
第6回	テーマ	「移動外出支援と車椅子実習」	
	内容	多くの種類の車椅子の取扱い方法を学習し、実際に道路上を移動し、乗っている人と押す人の信頼関係を学習した。	
		講師	水田孝雄（有限K・K水田福祉サービス）

受講者数：37名

受講者の：・自分自身の考え方を、考え直させるところがありました。

主な感想 ・車椅子は乗る人、押す人どちらになっても、大変だとわかった。

より良い人間関係、 家族関係とコミュニケーション

成長する親の会

代表：村松由佳子

住所：〒675-0022 加古川市尾上町口里640-11

電話：0794-20-4332



●講座の目的・趣旨

自分を知り、相手を理解し、より良い人間関係のコツを学び、地域、職場、家族に還元できる実践型学習会を行う。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月11日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター
2	14年8月22日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター
3	14年9月19日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター
4	14年10月17日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター
5	14年11月21日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター
6	14年11月27日(木)10:00~12:00	明石男女共同参画センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「タイプ別、効果的関わり方」
	内容	エニアグラムを使い、自分がどれに分類されるかを知り、人との関わり方を学ぶ。
第2回	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミクス 愛知政治大学院常任講師）
	テーマ	「自分のコミュニケーションのパターンに気づく」
第3回	内容	つまようじを使い、2人が組になり、形を作り、コミュニケーションがうまく通じるかどうかを知る。
	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミクス 愛知政治大学院常任講師）
第4回	テーマ	「互いをわかりあうために」
	内容	4つの大きな行動パターンに自分をあてはめ、それぞれの関わり方を学ぶ。
第5回	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミクス 愛知政治大学院常任講師）
	テーマ	「協力しあう人間関係づくり」
第6回	内容	サバイバルゲームを使い、グループワークをしながら自分がいかに協力できているか学ぶ。
	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミック 愛知政治大学院常任講師）
第5回	テーマ	「対人関係とビジョンについて」
	内容	チャンクダウン・チャンクアップの方法を学び、ビジョンに到達するまでの過程を学ぶ。
第6回	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミック 愛知政治大学院常任講師）
	テーマ	「自分のあり方を見直す（人間関係の中での）」
第6回	内容	実習（バスは待ってこない）を行う。グループになって、地図を作成しながら、自分の在り方を見直していく。
	講師	広瀬公一（ヒューマンダイナミック 愛知政治大学院常任講師）

受講者数：36人

受講者の主な感想：日常生活から解放され、リフレッシュができ、また日々の生活に戻っていくことができ、良かった。
普段気づかないことに気がつき、心が軽くなった。

LD・ADHDから学ぶ子育ての 原点を考える

明石LDを考える会
 《Little Dolphin(リトル・ドルフィン)》
 代表：片岡加代子
 住所：〒674-0083 明石市魚住町住吉3丁目163-1
 電話：078-947-2544



●講座の目的・趣旨

理解と援助がほしい子ども達の保護者や指導者とともに子どもをとりまく大人達に、LD・ADHD等について理解していただくきっかけにする。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月15日(日)13:30~15:30	魚住市民センター
2	14年10月20日(日)13:30~15:30	明石市立西部市民会館
3	14年11月24日(日)13:30~15:30	魚住市民センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「父親の子育て参加」
	内容	障害(自閉症)をもつ子どもの父親の子育て体験談から学ぶ父親の子育て参加について。
	講師	朝倉昌次
第2回	テーマ	「LD・ADHD児等と子育てにおける保護者への心のケア」
	内容	LD・ADHD児等の悩み、及び保護者の子育てにおける悩みを知って心のケアを考える。
	講師	大野英一(カウンセリング・研究オフィス「にじの橋」)
第3回	テーマ	「LD・ADHD児の子育てから学ぶ・子育ての原点」
	内容	LD・ADHD児等の子育ての現状を知ってもらい、いろいろなかかわり方の子育て参加を考える。
	講師	前川孝士(奈良学習・発達支援センター)

受講者数：44人

受講者の：・経験に基づいた内容の話でとても興味深かったです。

主な感想：・問題行動も今後さけて通れない道ですので、考えさせられました。

“図書館をもっと知ろう” 講座

神戸・図書館ネットワーク

代表：余根田嘉代子

住所：〒655-0044 神戸市垂水区舞子坂2-1-13-205

電話：078-781-1423



●講座の目的・趣旨

被災から再建した神戸市立図書館を、地域の文化活動の提供の場、地域の核として、より活用できるよう図書館について学び合い、仲間の輪を広げていくことを目的としています。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月29日(日)14:00~16:00	兵庫県立図書館
2	14年11月9日(土)14:00~17:30	神戸市勤労会館
3	14年12月1日(日)10:00~16:00	滋賀県永源寺町立図書館、八日市市立図書館

●カリキュラム

第1回	テーマ	ビデオ学習会「くらしに生きるレファレンス」
	内容	図書館向上委員会が製したビデオを見ながら利用者が生活の中で図書館をどう活かしていくか考える。
	講師	熊野清子（兵庫県立図書館員）
第2回	テーマ	北欧の図書館に学ぶ。
	内容	北欧の図書館のスライドを見て他国の図書館事情を知る。
	講師	菅原峻（図書館計画施設研究所）
第3回	テーマ	他県の図書館を知る
	内容	図書館の先進県である滋賀県内の図書館を見学し、図書館のあり方をさぐる。
	講師	西館長（図書館館長）

受講者数：22人

受講者の：・百聞は一見にしかず。とてもわかりやすかった。

主な感想 ・人口や国の規模に関係なくその図書館づくりの熱い息吹きを感じた。
・菅原先生から大変興味ある話が聞けて楽しかった。

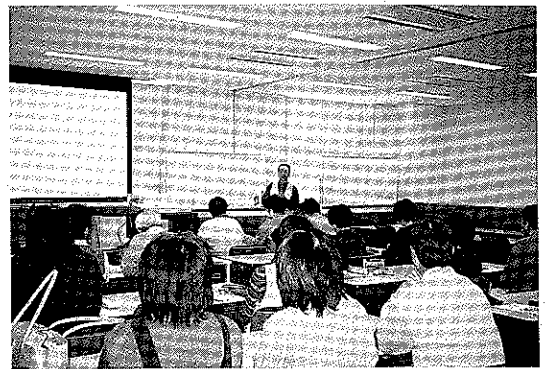
対人援助のための サポーター養成講座・傾聴コース

市民サポートセンター明石

代表：田坂美代子

住所：〒673-0882 明石市相生町2丁目11-1

電話：078-917-8076



●講座の目的・趣旨

様々な援助活動の中で「共感を持って話を聴く」ことは、信頼関係をつくる第一歩といえる。そのための知識を学び実践的な訓練をして活動に生かす。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月25日(水) 9:30~11:30	明石市生涯学習センター
2	14年10月2日(水) 9:30~11:30	明石市生涯学習センター
3	14年10月9日(水) 9:30~11:30	明石市生涯学習センター
4	14年10月30日(水) 9:30~11:30	明石市生涯学習センター

●カリキュラム

第1回	テーマ	「語る相手が欲しくなる時」
	内容	対人援助の中で「聴く」ことはどのように役に立つかを講義を通して学ぶ。
	講師	羽下大信 (甲南大学文学部教授)
第2回	テーマ	「聴き過ぎること、聴き足りないこと」
	内容	「聴く」ことになぜ訓練が必要なのか具体例の中から学び、実際の訓練に生かす。
	講師	羽下大信 (甲南大学文学部教授)
第3回	テーマ	「対面して聴く」
	内容	ロールプレイを行ない、対面して「聴く」ことを実際に訓練する。
	講師	羽下大信 (甲南大学文学部教授)
第4回	テーマ	「電話で聴く」
	内容	ビデオを見た上で、ロールプレイを行ない電話で「聴く」ことの実践を訓練する。
	講師	羽下大信 (甲南大学文学部教授)

受講者数：37人

受講者の：・コミュニケーションの上手なとり方が分かった。

主な感想 ・こういった企画をこれからも続けて欲しい。参加してよかった。

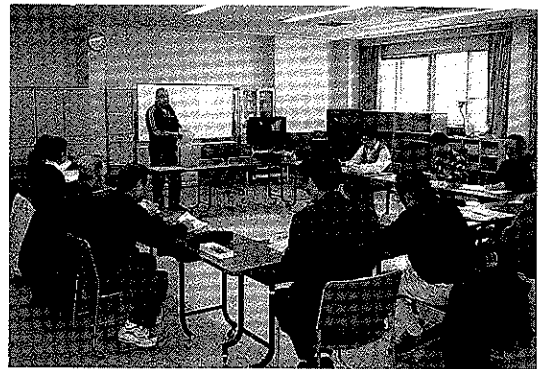
誰にでも出来る 「移送サービス研究会」

兵庫県移送サービスネットワーク

代表：西村 貢

住所：〒674-0064 明石市大久保町江井島638

電話：078-946-6711



●講座の目的・趣旨

いま違法性が話題になっている移送サービスについて、地域の代表や他府県の代表を招いて各地域の住民の方々と移送サービスのあり方について考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月27日(金)13:00~15:00	兵庫県移送サービスネットワーク本部
2	14年11月1日(金)13:00~15:00	兵庫県移送サービスネットワーク本部
3	14年11月22日(金)13:00~15:00	兵庫県移送サービスネットワーク本部
4	14年12月13日(金)13:00~15:00	コープリビング甲南2階 多目的室
5	15年1月17日(金)13:00~15:00	コープリビング甲南2階 多目的室
6	15年1月31日(金)13:00~15:00	コープリビング甲南2階 多目的室

●カリキュラム

第1回	テーマ	移送サービスの現状
	内容	西宮移送サービスの筒井氏を講師を招いて、兵庫県での移送サービスの経緯の話をしてもらう。
	講師	筒井良一（西宮移送サービス会長）
第2回	テーマ	移送サービスの現状Ⅱ
	内容	実車福祉車両を使用して移送サービスの方法と車椅子体験をする。
	講師	筒井良一（西宮移送サービス会長）
第3回	テーマ	他の地域での現状
	内容	兵庫県だけの情報ではなく他府県の実情を知るために、京都NPOセンターの西田氏に京都の現状について語ってもらう。
	講師	西田正之（京都NPOセンター）
第4回	テーマ	移送サービスの違法性の認識について
	内容	移送サービス運営マニュアル編集委員会監修の運転講習者テキストが出来あがり全国的にこの教本を基に講習を開始するのに伴い、編集局長の東京ハンディキャップ連絡会事務局長である伊藤氏に移送サービスの違法性への認識と、今最も関心のあるガイドラインについて話をしてもらう。
	講師	伊藤正章（東京ハンディキャップ連絡会）
第5回	テーマ	新規立ち上げの話
	内容	昨年4月に立ち上げた高砂移送サービスの立ち上げの経緯と教本について話をきく。
	講師	的場俊明（高砂移送サービス）
第6回	テーマ	これからの移送サービス
	内容	今後の移送サービスについて参加者の方々と話し合う。
	講師	筒井良一（西宮移送サービス会長）、的場俊明（高砂移送サービス）

受講者数：20人

受講者の：・車椅子の体験が出来た事がよかった。身体障害者の方の気持ちのほんの一部でも理解出来たように思う。

主な感想 ・すべての事がこれからのボランティアに大変役に立つと思いました。

教養とまちづくり

フロンティア明石21

代表：石原 洋二

住所：〒673-0845 明石市太寺町1-17-33

電話：078-911-2546



●講座の目的・趣旨

地域社会の活性化を目指し、青少年育成、高齢者の生活などについて、各自がその活動を円滑にするための教養と知識の習得を目指す。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月10日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
2	14年8月24日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
3	14年9月14日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
4	14年9月28日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
5	14年10月12日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
6	14年10月26日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
7	14年11月9日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
8	14年11月23日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
9	14年12月7日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
10	14年12月21日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
11	15年1月11日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館
12	15年1月25日(土)14:00~17:00	明石市立勤労福祉会館

●カリキュラム

第1回	テーマ 内 容 講 師	ゴミは貴重な資源 家庭の不要物として捨てられている生ゴミは利用の仕方によっては、貴重な物資となる。埋め立てや、ゴミを燃やさない生ゴミ堆肥作製について学ぶ。 赤沢伯一(加古川興業種交流会)
第2回	テーマ 内 容 講 師	中国の地域活動の現状 経済成長著しい中国の現場を視察された竹内氏から、中国の地域活動事情について講演していただく。 竹内信六(元神戸新聞社明石支局長)
第3回	テーマ 内 容 講 師	共働きと家庭・社会 夫婦共働きが普通の時代になっているが、共働きによる生活の諸問題および地域社会のあり方などについて、経験談を交えての講演をしていただく。 袖田明子(二見中学校)
第4回	テーマ 内 容 講 師	ストレスを解消して幸せに生きるヒント 現代社会はストレスの時代だと言われている。ストレスを解消して幸せに生きるヒントを教えてください。 井藤圭彦(太寺保育園長)
第5回	テーマ 内 容 講 師	町内会に望むもの 町内会は市民団体の最小団体であり、町内会の活性化なくして明石市の繁栄は期待できない。そこで、町内会のあるべき姿についての講演をしていただく。 福田彰信(明石市役所)
第6回	テーマ 内 容 講 師	高齢化時代の安全・安心の住まい 21世紀は高齢者の世紀と言われている。長寿社会において生活する者にとって、「安全・安心の住まい」とは何かについて考える。 乃込幸幸
第7回	テーマ 内 容 講 師	子供のマナーの指導方針 児童・生徒のマナーについて、どのような方法によって指導したらよいか長年教職にあった講師の経験からみて問題点を指摘して頂いた。 永岡徹(元小学校校長)
第8回	テーマ 内 容 講 師	児童・生徒の友達づくり 最近の児童・生徒は友達づくりが下手であると言われている。そこで、明石市の現状について説明していただくとともに、友達づくりに関する対策についても話をさせていただきます。 中江光臣(明石市青少年育成センター)
第9回	テーマ 内 容 講 師	やさしい経済 我が国の経済は、消費の低迷、株価の下落など不況が問題となっている。構造改革が先か、景気回復が先かで世間は混迷している。そこで我が国の実体経済と不況脱却の道はあるのかについて講演していただく。 近藤誠(神戸学院大学)
第10回	テーマ 内 容 講 師	高齢者の経済生活 我が国経済は、デフレの進行により消費者物価は下がっている一方、年金の受給額の減額も検討されているという。そこで、高齢者の金融資産を守るにはどうすれば良いか、研究発表していただく。 村上泰徳
第11回	テーマ 内 容 講 師	徒然草にみる心のゆとり 徒然草の作者の吉田兼好は、人間に何を教えるようとしていたのか。徒然草の文章を引用しながら人生の生き方を解説していただく。 河村秀秋(県立明石高校)
第12回	テーマ 内 容 講 師	明石市の治安情勢 近年、我が国の治安は悪化したと言われている。検挙率も大幅に低下している。そこで明石市の現状と警察官の職務、さらには市民の協力等について講演していただく。 西村哲夫(明石警察署)

受講者数： 16人
 受講者の： ・意見発表の場もあって良かった。
 主な感想： ・若者にもっと参加して欲しいと感じた。

北播磨

グループ・団体名	代表者	講座名	主な開催場所	掲載ページ
みずほ体験農園の会	安田 常忠	農業を楽しむ	三木市	160

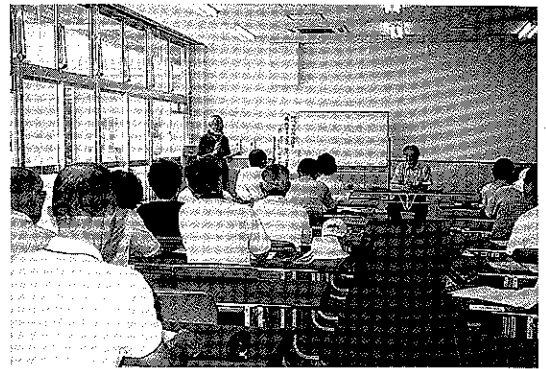
農業を楽しむ

みずほ体験農園の会

代表：安田 常忠

住所：〒651-1321 神戸市北区有野台4丁目17-3

電話：078-981-2356



●講座の目的・趣旨

①無農薬野菜をつくるための基礎知識（土づくり、病害虫、苗づくり）について実践的な学習をする。②農業学習を通し、日本の農業や有機農法の行方について考える。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年7月18日(木)10:00~12:00	みずほ協同農園研修室
2	14年8月31日(土)10:00~12:00	みずほ協同農園研修室
3	14年9月29日(日)10:00~12:00	みずほ協同農園研修室
4	14年11月17日(日)10:00~12:00	みずほ協同農園研修室

●カリキュラム

第1回	テーマ	「有機農業の現状 - 私達に何が出来るか -」
	内容	・有機農業の背景と理念及び有機農業の基本技術について。 ・今、マスコミを賑わしている自然界の女性化、有機農業の基本的概論について。 ・私達に何が出来るのかを考える。
	講師	保田茂（神戸大学農学部食料環境経済研究室）
第2回	テーマ	「土づくり・病害虫・苗づくり - 実践指導 -」
	内容	サラリーマンから農業へ転職し、有機農業に取り組んでいる講師から、土づくり、病害虫対策、苗づくりについて実践的な指導していただいた。
第3回	テーマ	「アグリライフ（楽農生活）- 作って食べる -」
	内容	アグリライフについて兵庫県が推奨する考えを聞き、実際に酪農農家から作ったものを上手に保存したり調理する技を学ぶ。あわせて、種作りの大切さも学んだ。
第4回	テーマ	「農作業の一年 - 私の成功例・失敗例（パネルディスカッション） -」
	内容	①田波久紀夫「週末農園でおいしい野菜づくり」 ②田中道子「珍しい野菜と食べ方」 ③岡野吉雄「楽しいスイカづくりのコツ」 ④黒川義雄「初めての農園体験」 ⑤加納蓄積「野菜の多品種栽培を楽しむ」各自からの発表。
	講師	氷見猛（みずほ協同農園常務理事）

受講者数：102人

受講者の：・アグリライフの考え方がすばらしい。大いに展開してほしい。

主な感想 ・とても楽しかったです。チョロギをぜひ育てたい。

淡 路

グループ・団体名	代表者	講 座 名	主な開催場所	掲載 ページ
一粒の会	西村 英司	新世紀での生き方シリーズ4年目 「自分を見直す、幸せな自然界・社会に」	洲本市	162
郡家元気アップグループ	伊藤 勇次	郡家元気アップ講座	一宮町	163
特定非営利活動法人 淡路倶楽部	山本 利章	ラグビーボールで子供と遊ぶ	北淡町	164

新世紀での生き方シリーズ4年目 「自分を見直す、幸せな自然界・社会に」

一粒の会

代表：西村 英司

住所：〒656-0025 洲本市本町2-2-20 海老方

電話：0799-23-1216（担当：海老）



●講座の目的・趣旨

地域の高齢者がいつまでも心とからだの両面で健康で生活できるように、また、地域団体とのかかわりについて学ぶ。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年9月28日(土)10:00~13:00	洲本市総合福祉会館
2	14年11月27日(水)13:00~14:00	洲本市総合福祉会館
3	15年1月19日(日)13:00~14:00	洲本市総合福祉会館

●カリキュラム

第1回	テーマ	男の料理教室「簡単に、バランスよく」
	内容	妻が病気などで倒れても、あわてずに簡単にバランスの良い食事作りができるように料理教室を開催する。
	講師	久保田とし子（洲本栄養士会）
第2回	テーマ	心も身体もお元気に
	内容	音楽療法を用いて心と体のリフレッシュを図る。
	講師	堀宏子（音楽療法士）
第3回	テーマ	健康で長生きのコツ
	内容	健康で長生きできるために、心の持ち方、医者へのかかり方などについて学ぶ。
	講師	三根一乗（洲本市医師会）

受講者数：56人

受講者の：・三根先生の講座はわかりやすく勉強になりました。

主な感想 ・大変良かったと思います。食事を自分で出来る事は生きる自信につながると思います。

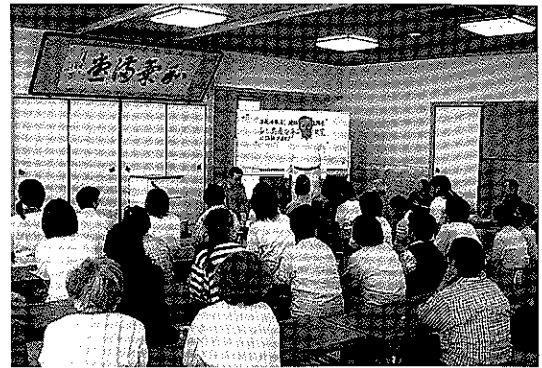
郡家元気アップ講座

郡家元気アップグループ

代表：伊藤 勇次

住所：〒656-1511 津名郡一宮町郡家193-2

電話：0799-85-0367



●講座の目的・趣旨

震災から7年有余年が経過しました。郡家の市街地もハードの面では、ある程度復興したと言えますが、住民には年輩者が多く運動不足、対話不足になりやすい状況にあります。人と人とのふれあいの機会を多くして、その中から活力を生み出していきたい。

●開催日及び開催場所

回数	開催日時	開催場所
1	14年6月12日(水)13:00~15:00	郡家会館
2	14年8月4日(日)8:30~11:00	一宮町立郡家小学校運動場
3	14年9月18日(水)13:30~15:30	兵庫県立淡路高校一宮校家庭室
4	14年10月2日(水)13:00~15:30	多賀の浜の一文字(突堤)

●カリキュラム

第1回	テーマ	「少し高度な手品教室」
	内容	①長さの違う紐を一瞬のうちに同じ長さにする。 ②2つに切ったはずの紐が一本になる。 ③ローブに着せた服から一瞬脱出。
	講師	川西光男(北淡町公民館長)
第2回	テーマ	「みんなで楽しむグラウンド・ゴルフ教室」
	内容	①グラウンド・ゴルフのルールでわかりにくいところの説明。 ②正しいマナー、エチケットについてご指導。 ③ゲーム形式で、みんな一生懸命いい汗を流す。 ④ゲームのあと講評。
	講師	深田卓男(洲本市グラウンド・ゴルフ同好会)
第3回	テーマ	「資源や環境問題に目を向ける“石鹸の手作り教室”」
	内容	①簡単にわかりやすく、3R(減らす、再使用、再生使用)についての理解を深める。 ②持参した食用廃油に可性ソーダーを加えて、かき混ぜ、牛乳パックの中で静置する。
	講師	広狩正文(元中学校理科教諭)
第4回	テーマ	「交流、ふれあいフィッシング教室」
	内容	①道具のとりつけ方 ②餌の入れ方 ③釣りのポイント ④いわしの料理法など 楽しく学んだ。
	講師	石上繁信(一宮町つり船協会)

受講者数：40人

受講者の：・3つの手品について、大体マスターできた。

主な感想 ・元気の出る講座で体調維持にとっても良かった。
・地球温暖化防止の話がとても良かった。

ラグビーボールで子供と遊ぶ

特定非営利活動法人 淡路倶楽部

代表：山本 利章

住所：〒656-1711 津名郡北淡町富島872-10

電話：0799-80-2078



●講座の目的・趣旨

幅広く親子の参加を得て、ラグビーを通じて子供の健全育成を図る。

●開催日及び開催場所

回数	開催日 時	開催場所
1	14年8月17日(土)10:30~12:00	富島小学校
2	14年9月21日(土)10:30~12:00	富島小学校
3	14年10月19日(土)10:30~12:00	富島小学校
4	14年11月16日(土)10:30~12:00	富島小学校
5	14年12月21日(土)10:30~12:00	富島小学校
6	15年1月19日(土)10:30~12:00	富島小学校

●カリキュラム

第1回	テーマ	ラグビーボールにふれてみる(1)
	内容	小学生を中心としたラグビースクールに参加してみる。スポーツ前の準備の大切さを学ぶ。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)
第2回	テーマ	ラグビーボールにふれてみる(2)
	内容	小学生を中心としたラグビースクールで指導者の目線を学ぶ。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)
第3回	テーマ	ラグビーボールで遊ぶ(1)
	内容	北淡町の協力を得て保育園児とラグビーボールを使って実際に遊んでみる。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)
第4回	テーマ	ラグビーボールで遊ぶ(2)
	内容	保育園児とラグビーボールで遊びながら、できるだけ良いところを誉めるという指導方法を学ぶ。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)
第5回	テーマ	ラグビーボールと仲間(1)
	内容	雨天の為、子供たちのスクールは中止。体育館での実習とその後の質問を中心とした座学を実施する。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)
第6回	テーマ	ラグビーボールと仲間(2)
	内容	雨天の為、子供たちのスクールは中止。体育館も改装のため使用できなかったため、クラブハウスにて自由に意見交換を行った。
	講師	坂章年 (特兵庫県ラグビー連盟)

受講者数：29人

受講者の：・忘れていた子ども心を思い出した。

主な感想：・チームワークという仲間意識の大切さを痛感しました。

平成14年度 地域活動推進講座 記録集

平成15年3月発行

発 行 生活復興県民ネット
住 所 神戸市中央区東川崎町1丁目1-3
神戸クリスタルタワー10階
電 話 078-360-5888
FAX 078-360-5887

